

男女共同参画に関する市民意識調査

実施報告書

令和4年5月

萩市市民活動推進課 男女共同参画推進室

目 次

I	調査概要	1
1	調査の目的	1
2	調査方法	1
3	調査内容	1
4	回収結果	1
5	報告書の見方・注意事項	1
II	回答者の属性	2
III	調査結果のまとめ	8
IV	調査結果	9
1	男女の地位の平等について	9
2	SDGsについて	21
3	家庭生活について	23
4	制度について	29
5	女性の活躍について	34
6	地域活動について	38
7	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について	40
8	男女共同参画関係の用語について	48
9	暴力について	49
10	ハラスメントについて	67
11	性的少数者について	70
12	子どもたちについて	74
13	萩市への要望について	77
V	意見・要望	78
VI	調査票	87

I 調査概要

1 調査の目的

「萩市男女共同参画プラン（第2次改定版）」を見直し、第3次改定版を策定するにあたり、市民の男女共同参画に関する意識、家庭生活や地域活動における男女共同参画の状況、就労や人権等に関する意識・実態等を把握し、施策推進の基礎資料とするため、市民意識調査を実施した。

2 調査方法

- ・調査対象：市内在住の18歳以上の男女から無作為抽出した2,000人
(男性1,000人、女性1,000人)
- ・調査方法：郵送による配布・回収
- ・調査期間：令和3年5月10日～5月31日

3 調査内容

- ・男女の地位の平等について（問8～問12）
- ・SDGsについて（問13・問14）
- ・家庭生活について（問15）
- ・制度について（問16～問18）
- ・女性の活躍について（問19・問20）
- ・地域活動について（問21・問22）
- ・ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について（問23～問26）
- ・男女共同参画関係の用語について（問27）
- ・暴力について（問28～問32）
- ・ハラスメントについて（問33～問35）
- ・性的少数者について（問36～問40）
- ・子どもたちについて（問41～問43）
- ・萩市への要望について（問44・問45）

4 回収結果

- ・回収数：754
- ・回収率：37.7%

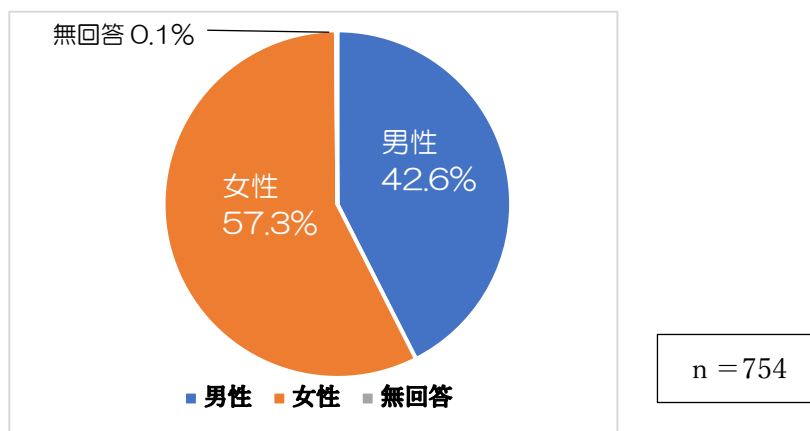
5 報告書の見方・注意事項

- ・図表中の「n」は、各設問の回答者数のことである。
- ・集計は、小数点第2位以下を四捨五入して端数処理を行っているため、数値の合計が100%にならない場合がある。
- ・回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出した。
- ・本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。

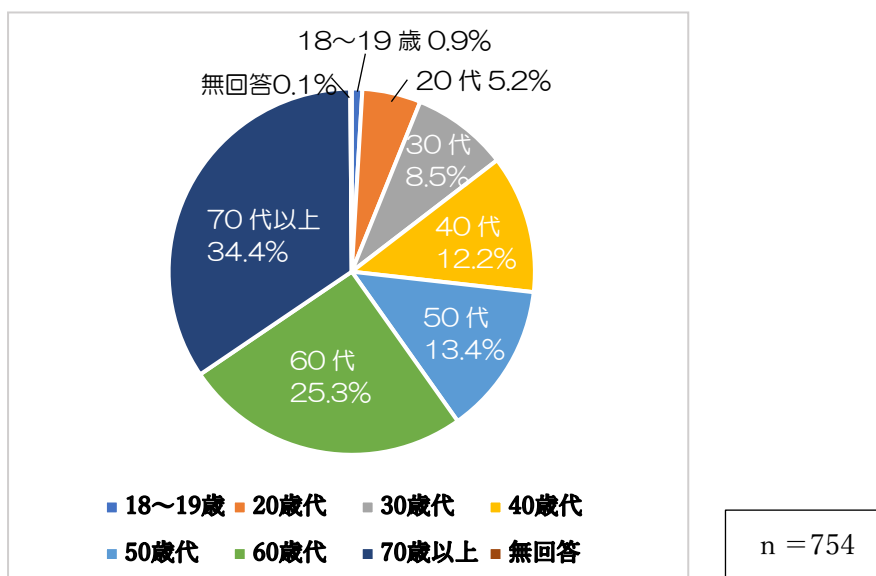
Ⅱ 回答者の属性

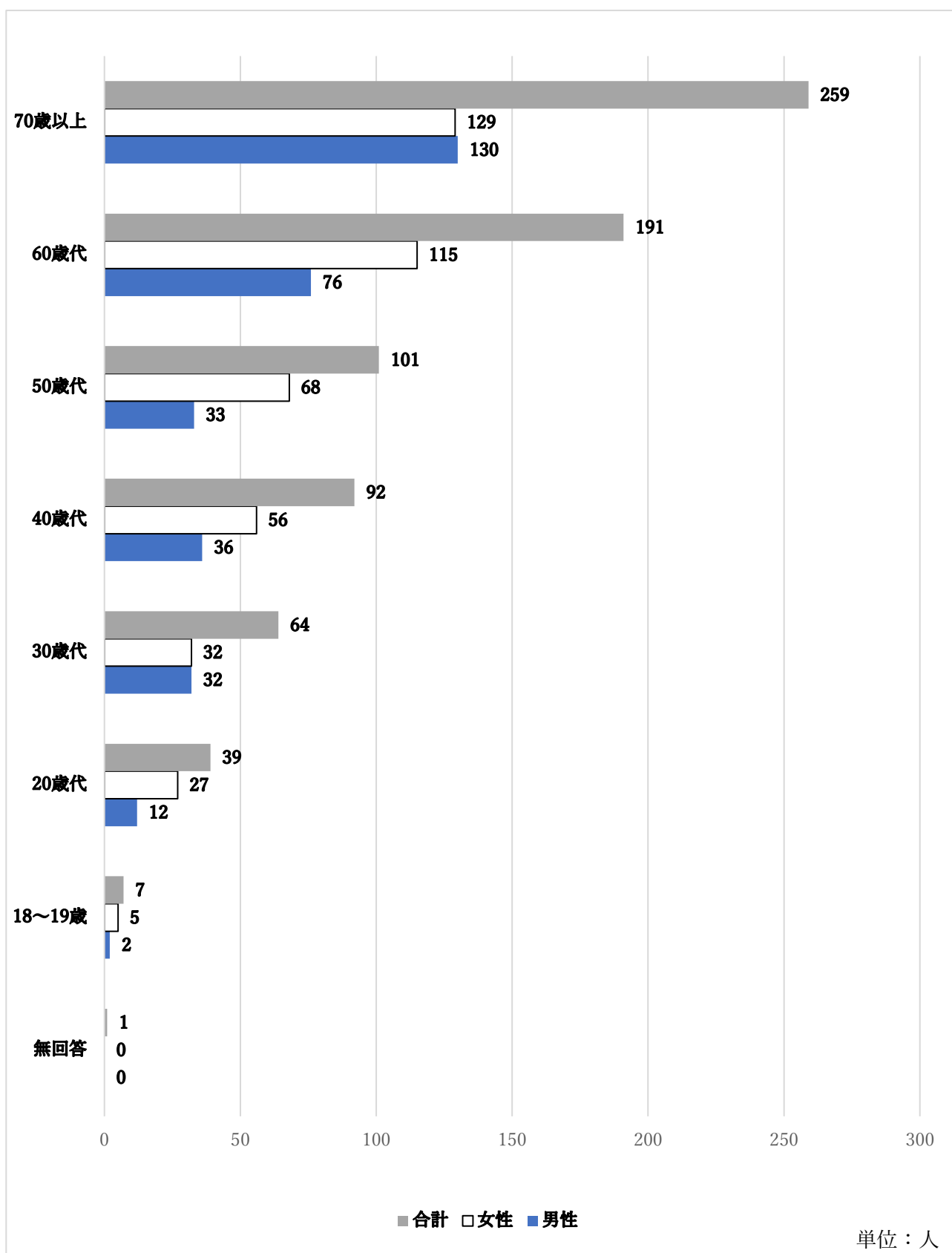
あなた自身について

問1 性別



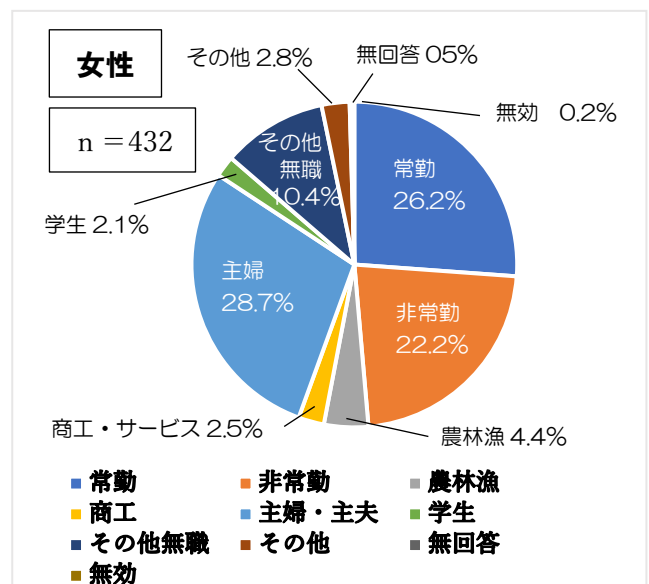
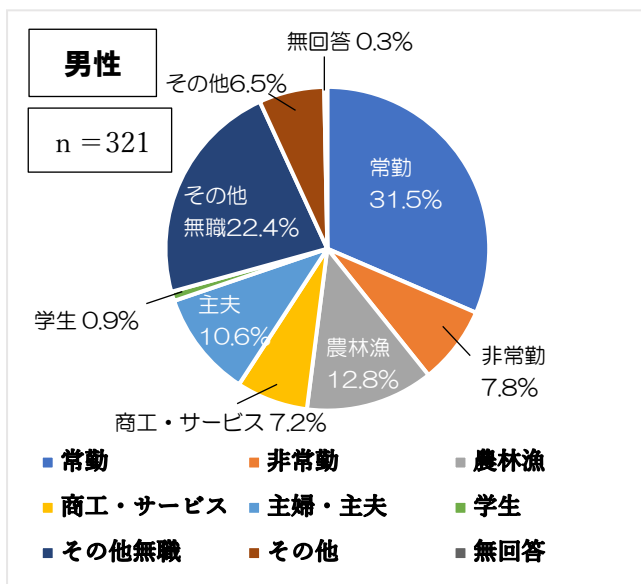
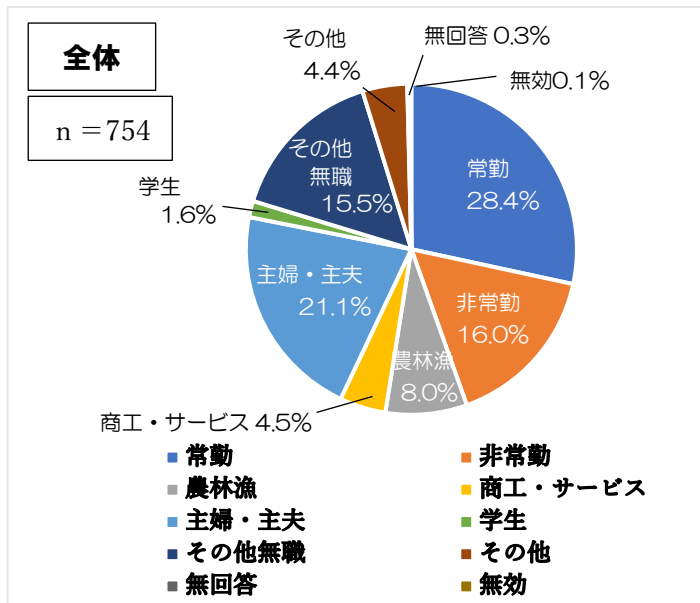
問2 年齢



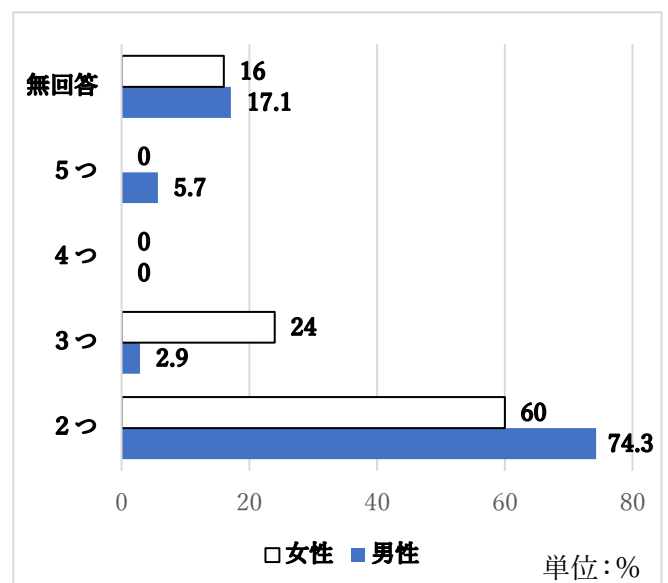
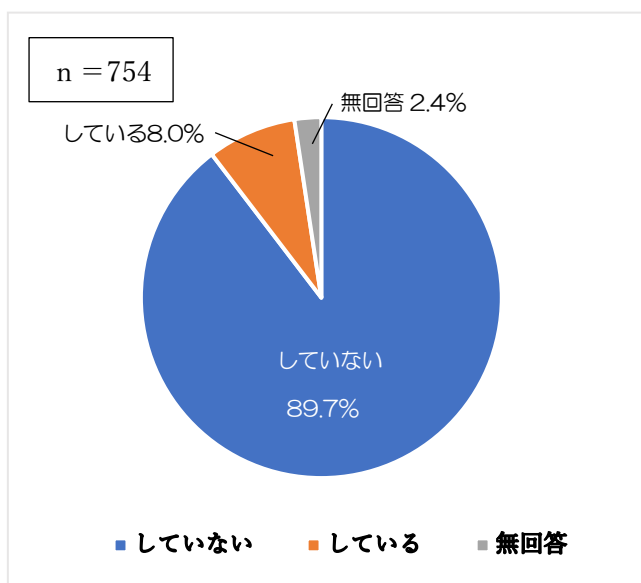


n = 754

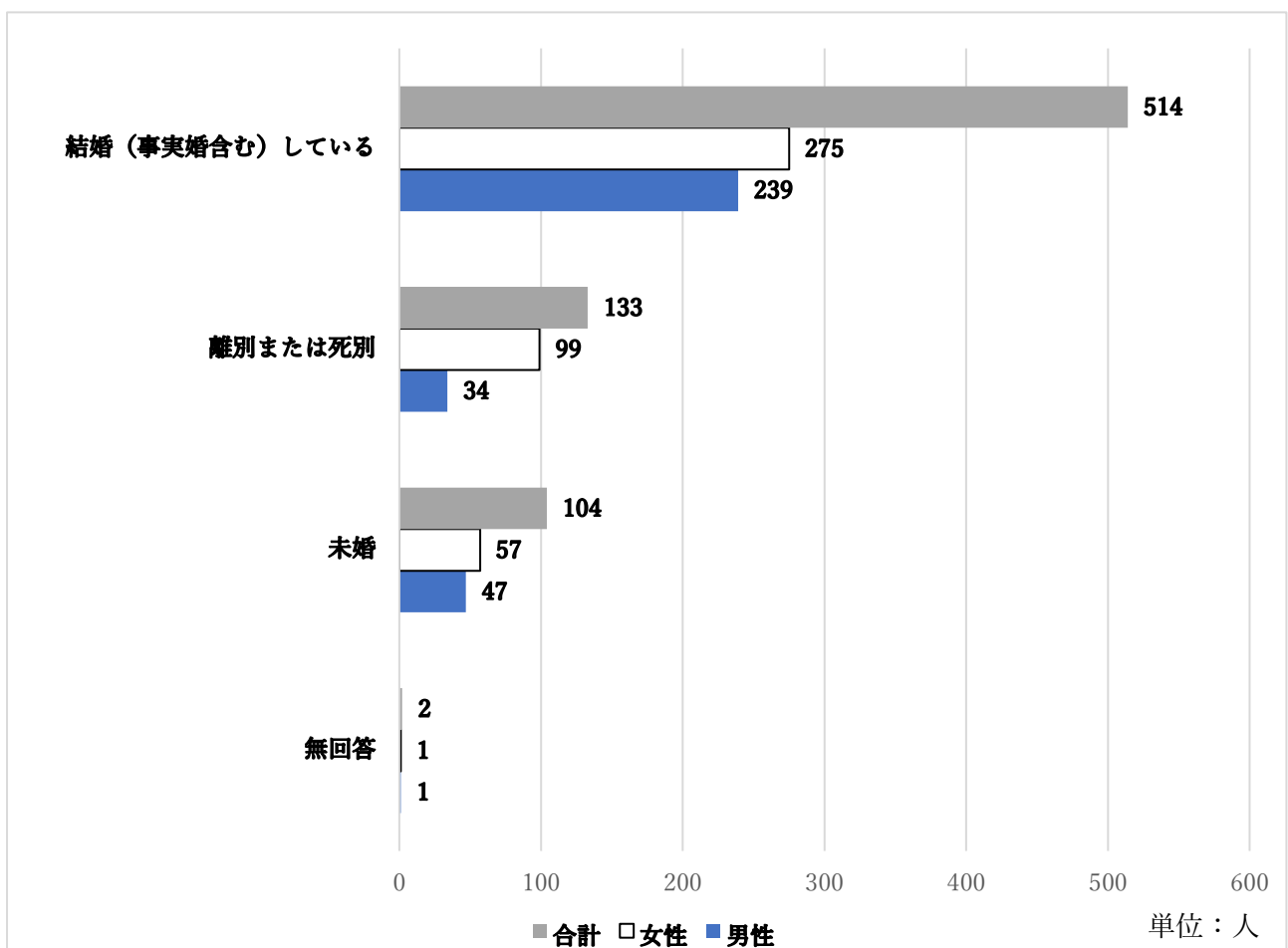
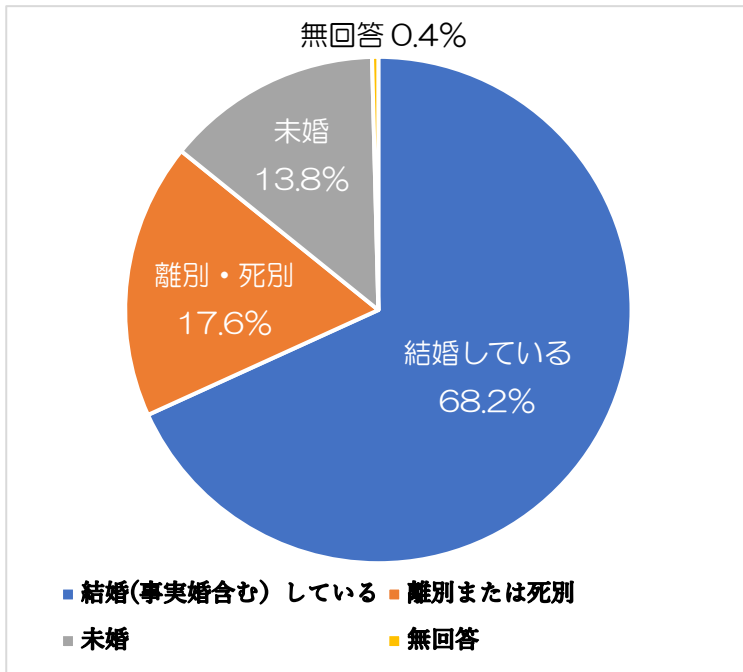
問3 職業



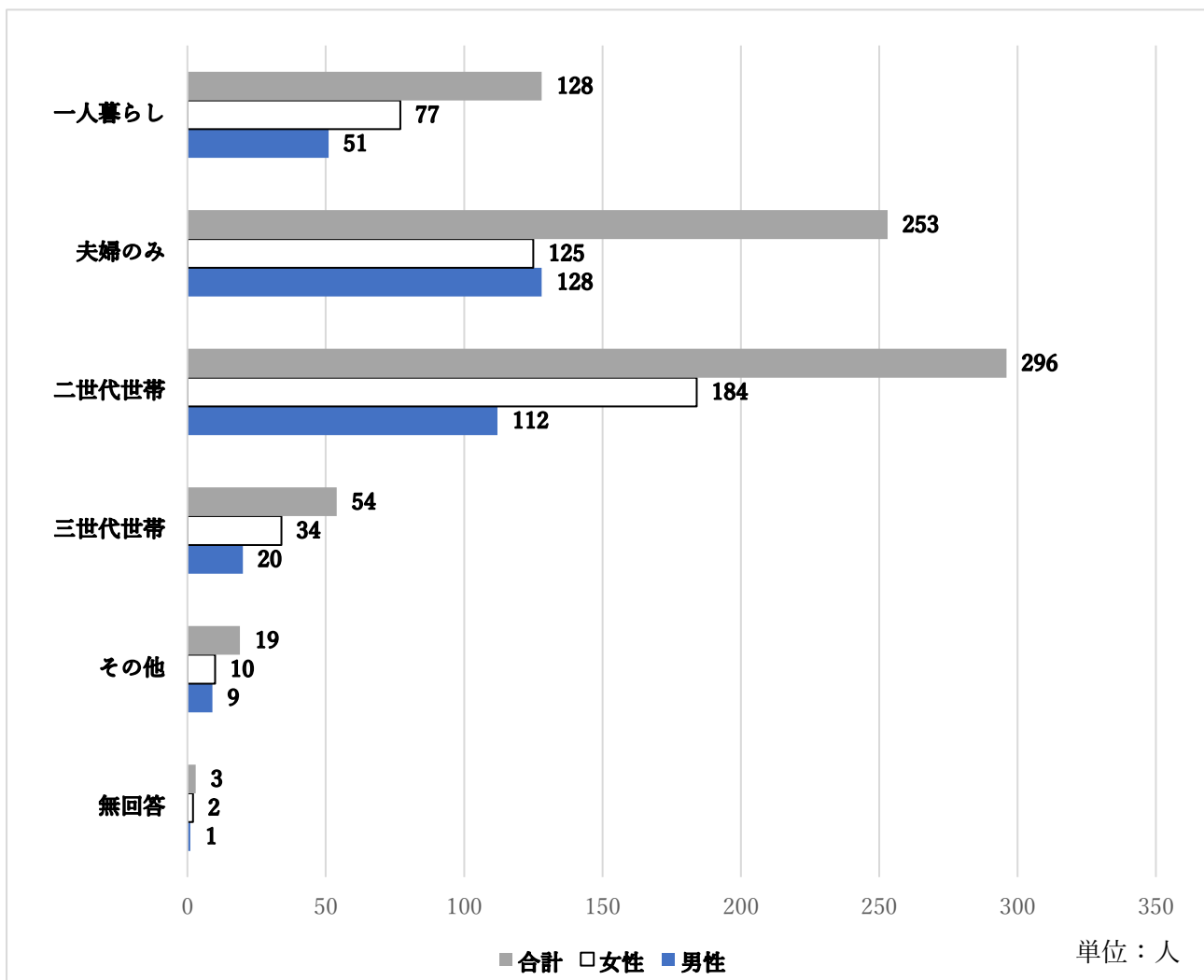
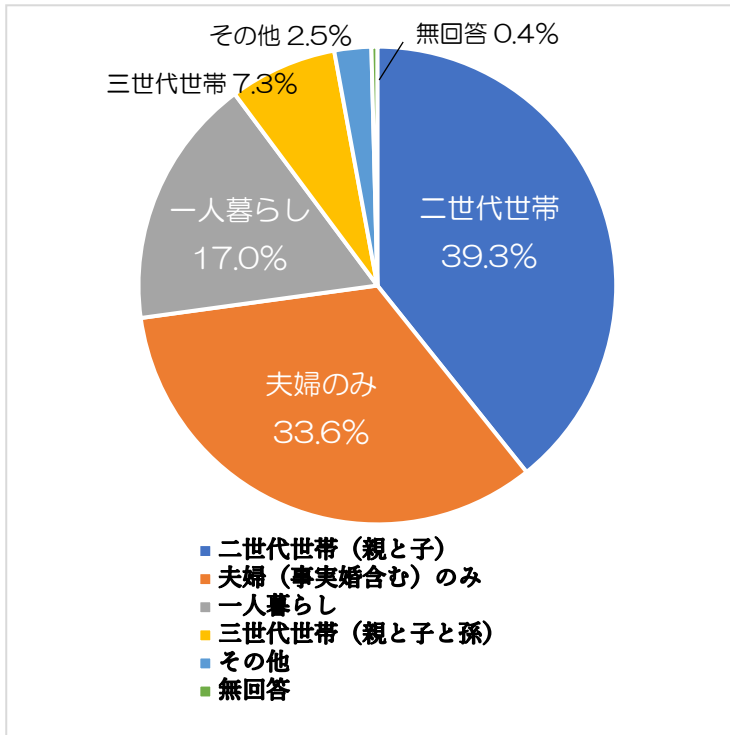
問4 副業（副業している方はいくつされていますか。）



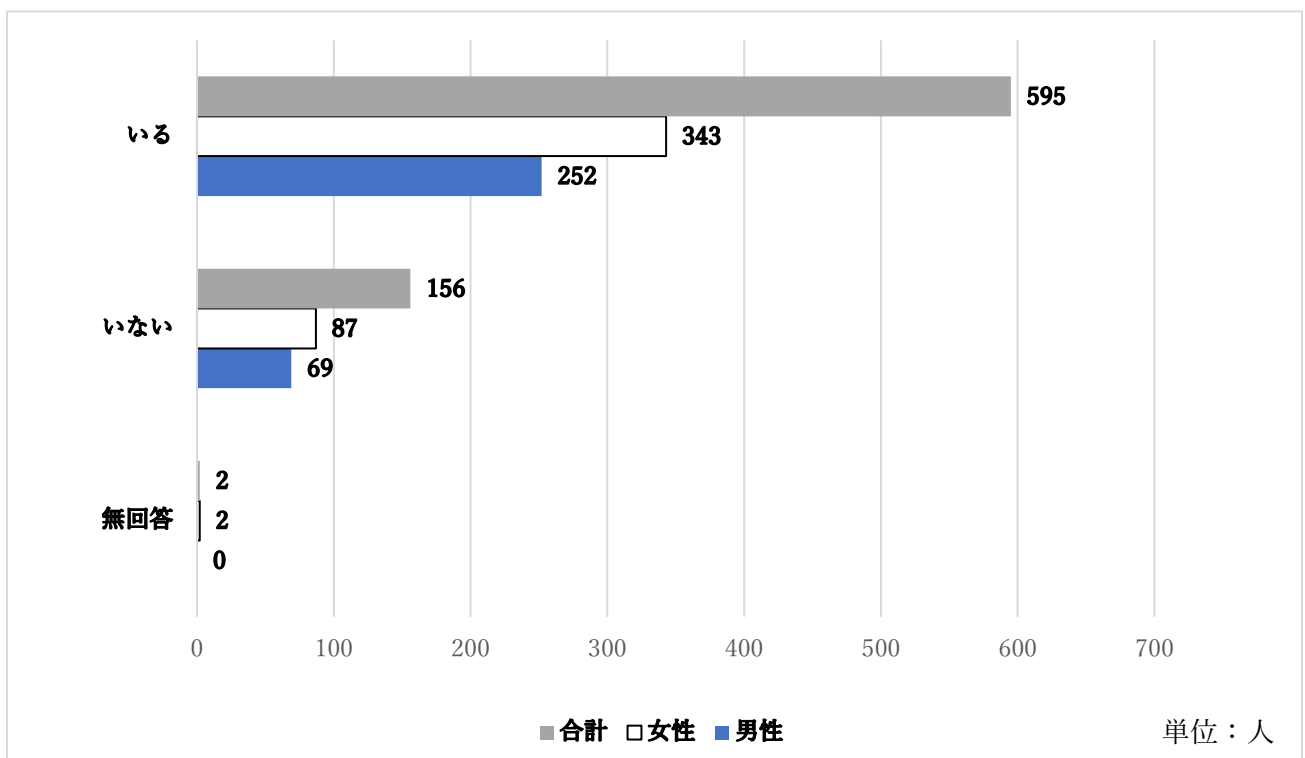
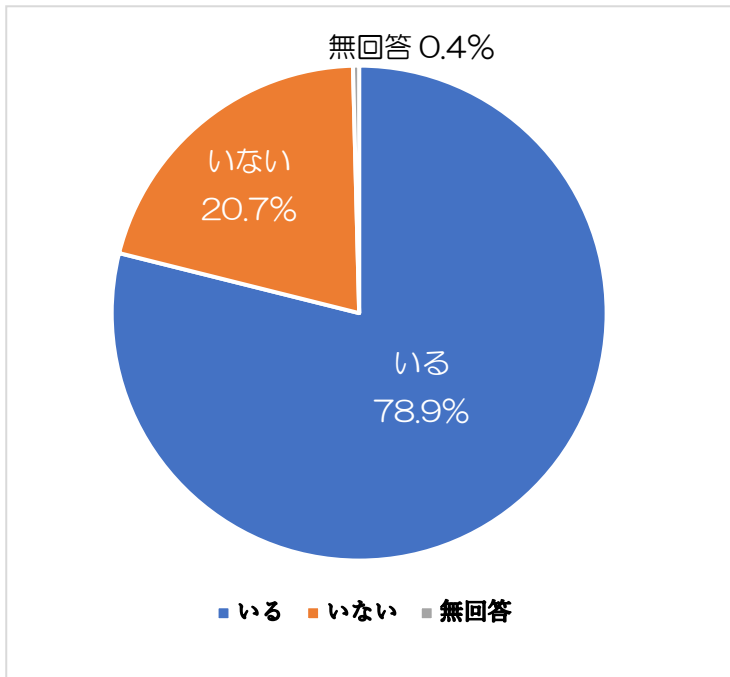
問5 未婚・既婚



問 6 世帯構成



問7 子どもの有無(別居、独立したお子さんも含む)



Ⅲ 調査結果のまとめ

1 男女の地位の平等について

社会全体における男女の地位の平等感については、全体の約7割が「男性の方が優遇」、「どちらかといえば男性の方が優遇」と回答した。「平等」と回答した割合は、男性が約2割、女性が約1割で、男女で感じ方に差があることがうかがえる。

また、「男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるためには、何が重要だと思いますか」の問いに対し、全体では「女性を取りまく偏見や、固定的な社会通念・しきたりを改める」が最も多く、次いで「男性の理解促進」、次に「家事や育児を社会的に評価する」となった。

このような状況から男女共同参画の理解促進、意識啓発をする必要がある。

2 女性の活躍について

「女性が社会の中でリーダーになるために何が必要と思うか」の問いに対し、全体で、「家族の支援・協力」が最も多く約6割が必要と回答した。次いで「女性自身が意欲を高める」が多く、約4割が必要と回答した。また、「家庭、職場、地域における性別による固定的役割分担意識や性差別の意識をなくす」「男性優位の組織運営を改善する」も約4割が必要と回答した。

男女が共に能力を発揮し活力あるまちづくりに参画できる環境づくりを進め、女性自らも持てる力を十分に発揮できるよう、女性活躍に向けた支援、あらゆる分野へ女性の参画拡大を推進する必要がある。

3 暴力について

「子どもが見ている前で暴言・暴力を行うことについてどう思いますか」の問いに対し、約8割が「虐待である」と回答したが、「分からない」の回答も約1割あった。これらの行為は面前DVと言われ、暴言・暴力を直接受けていなくても目撃することで恐怖や緊張感をもたらし、子どもの成長に大きな悪影響を与えるものである。

暴力は許さないという意識を醸成するための啓発活動の推進と共に、暴力を生まないための予防教育、相談・支援体制の充実を図る必要がある。

4 性的少数者について

L B G Tなど性的少数者の認知度については、「知っている」と約半数が回答したものの、約4割が「聞いたことはあるが詳しくは知らない」「知らない」と回答している。また、性的少数者に対する社会的な意識の高まりについての問に対しては、「高まっているように思う」より「高まっていないように思う」の方が若干高い結果となっている。

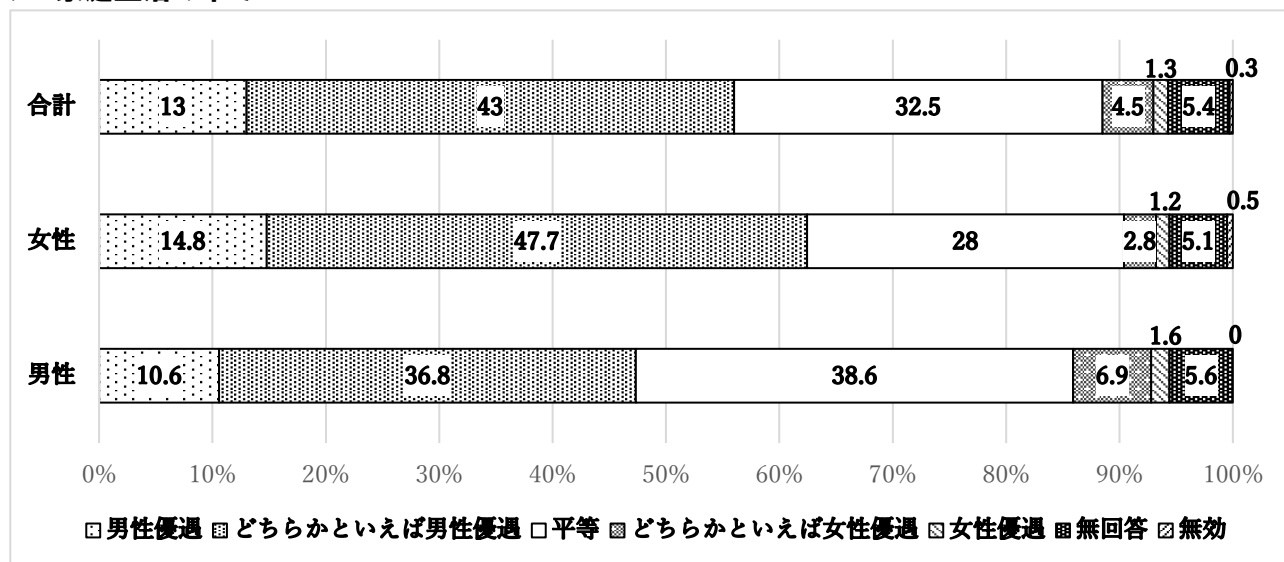
性的少数者に対する理解は進んできているが、社会的意識の高まりや認知度の点から、引き続き、性的少数者に対する理解についての啓発をしていく必要がある。

IV 調査結果

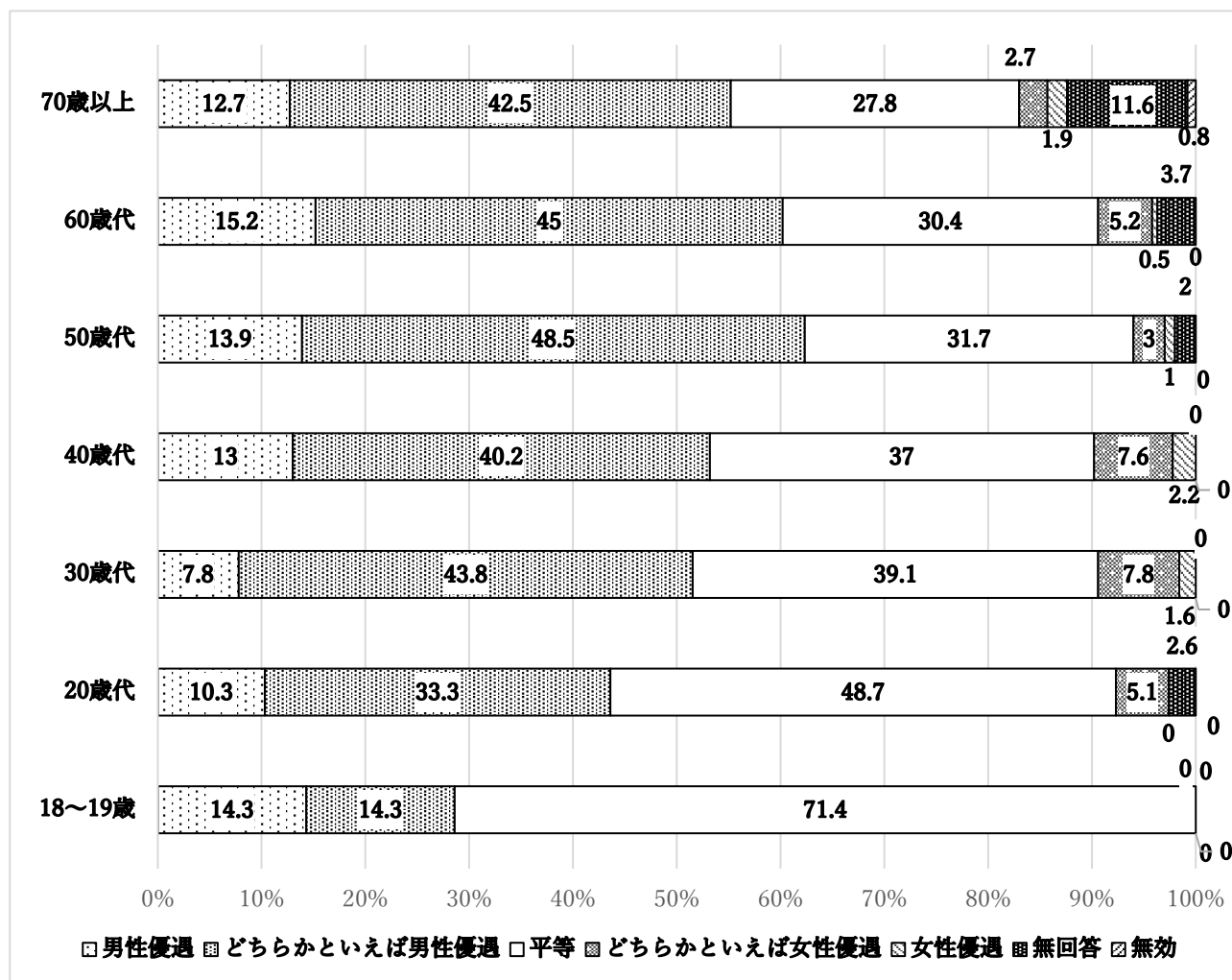
1 男女の地位の平等について

問8 あなたは、アからクの各分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。最も近いものを選んでください。(○はひとつだけ)

ア 家庭生活の中で

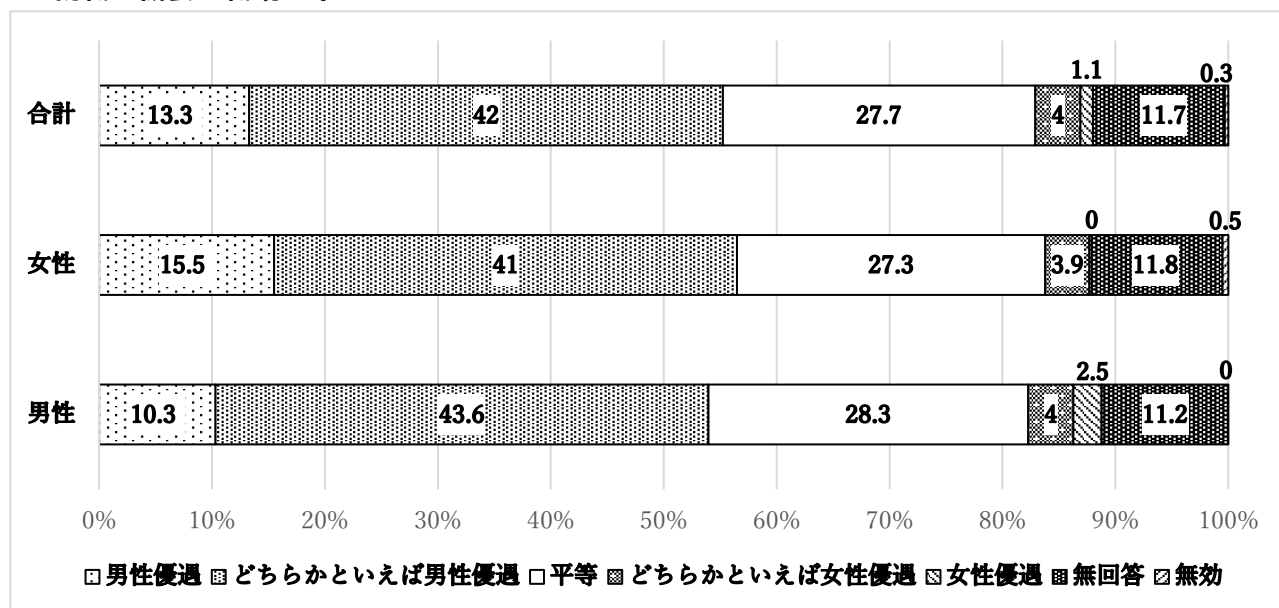


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

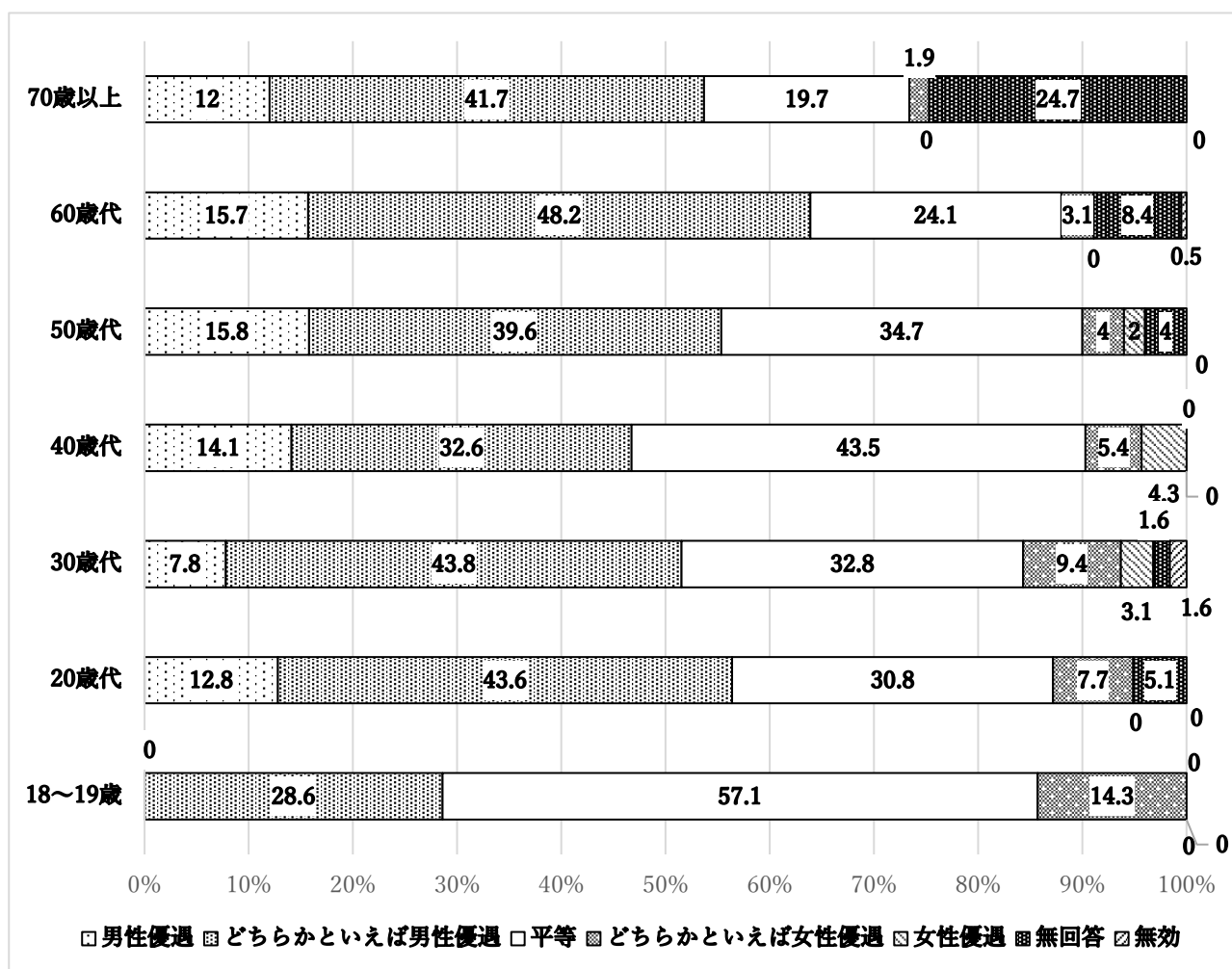


計:n=753 女性:n=432 男性:n=321

イ 就職の機会や職場の中で

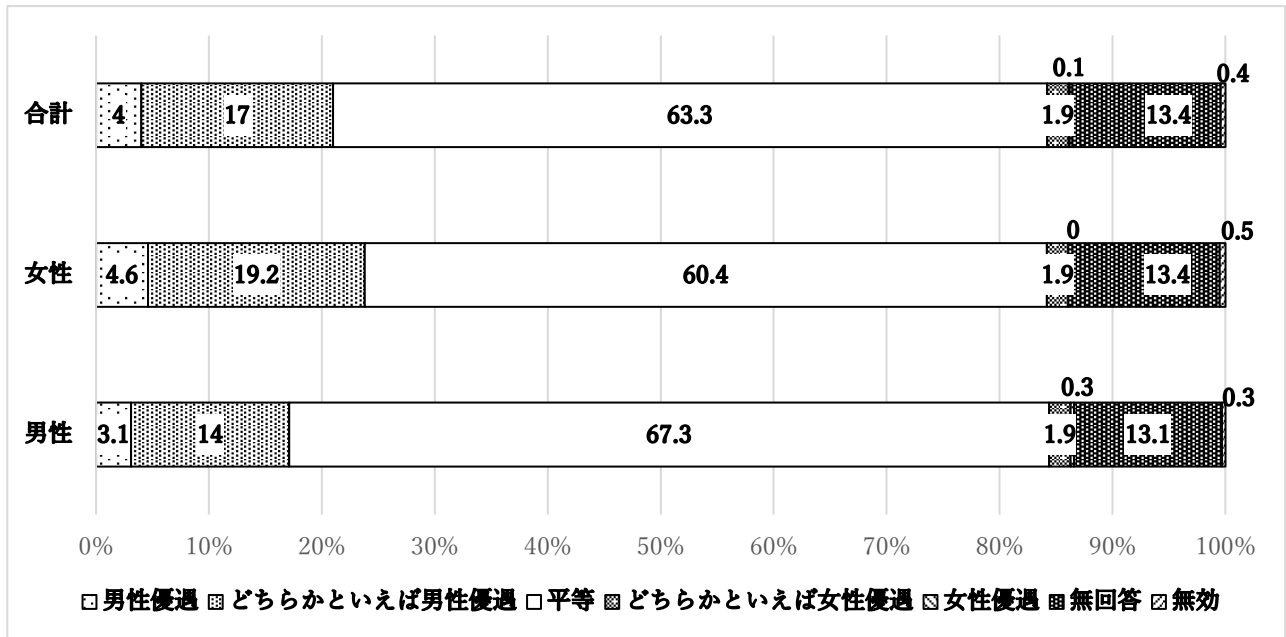


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

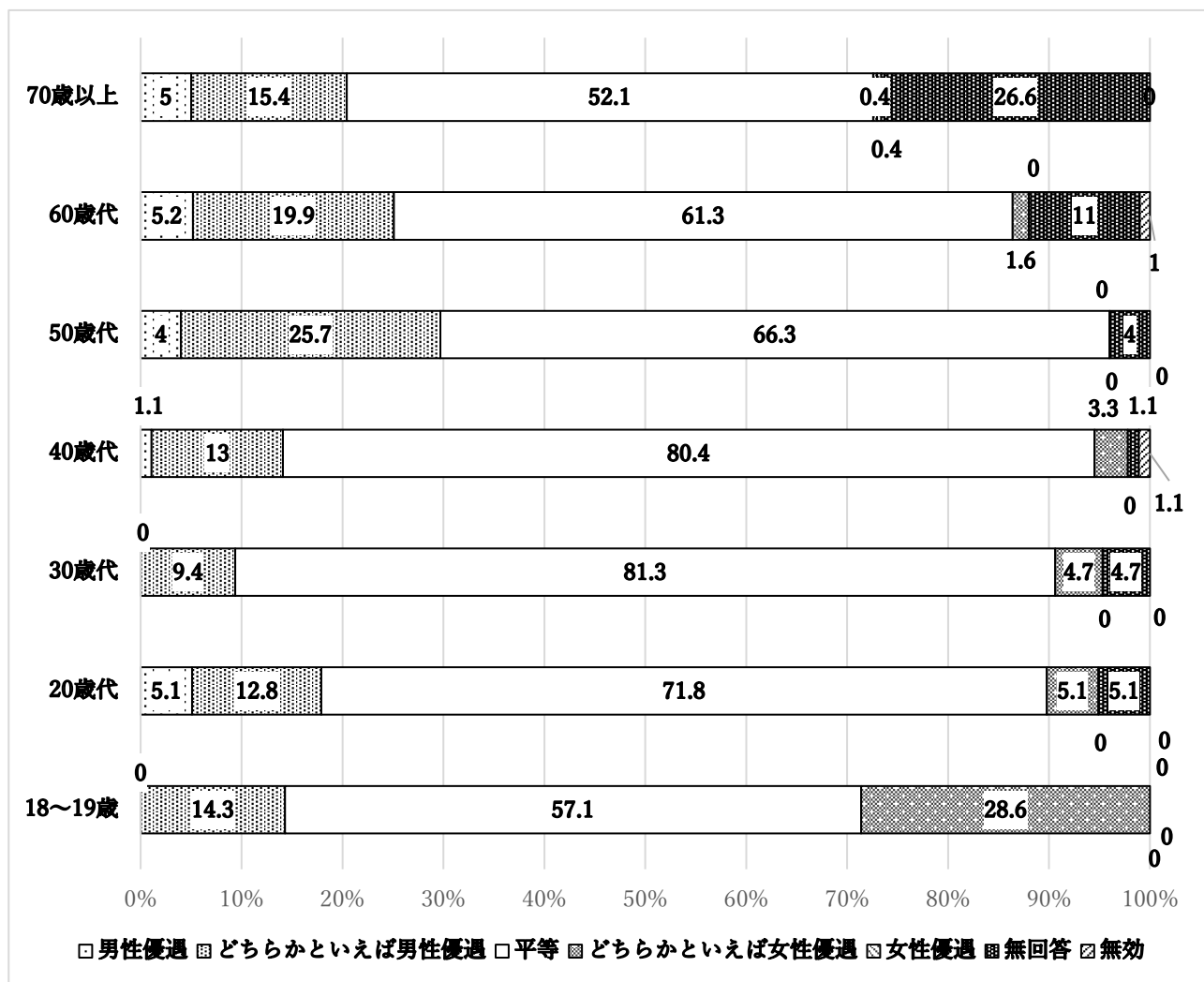


計:n=753 女性:n=432 男性:n=321

ウ 学校教育の場で

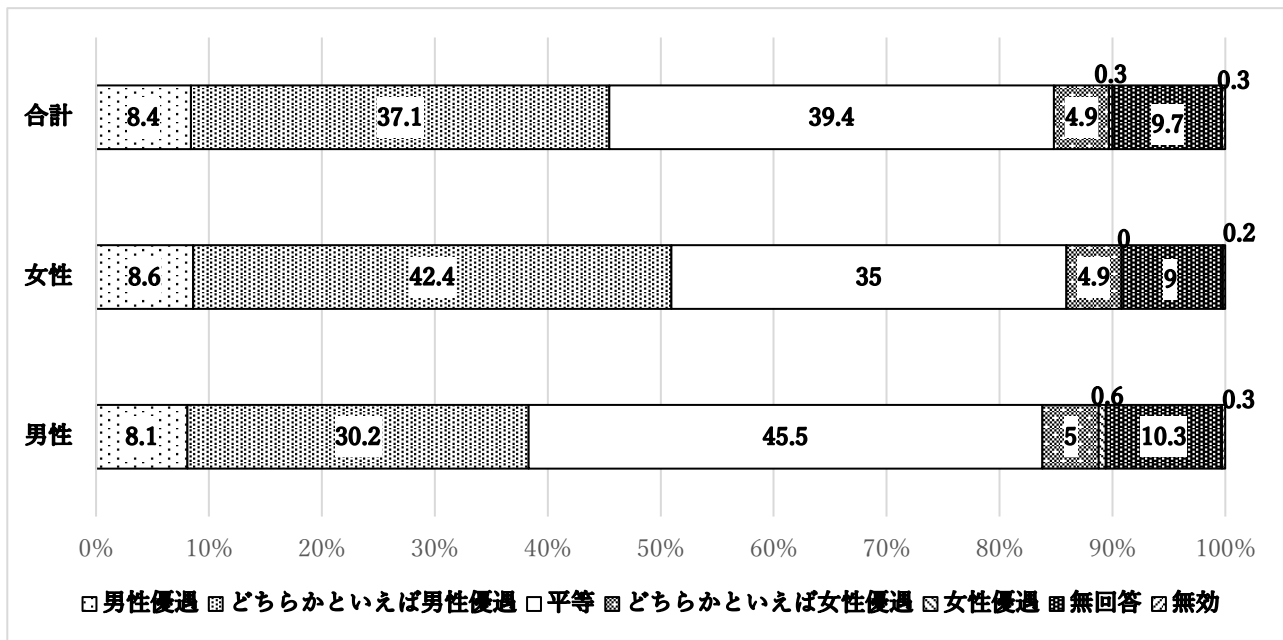


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

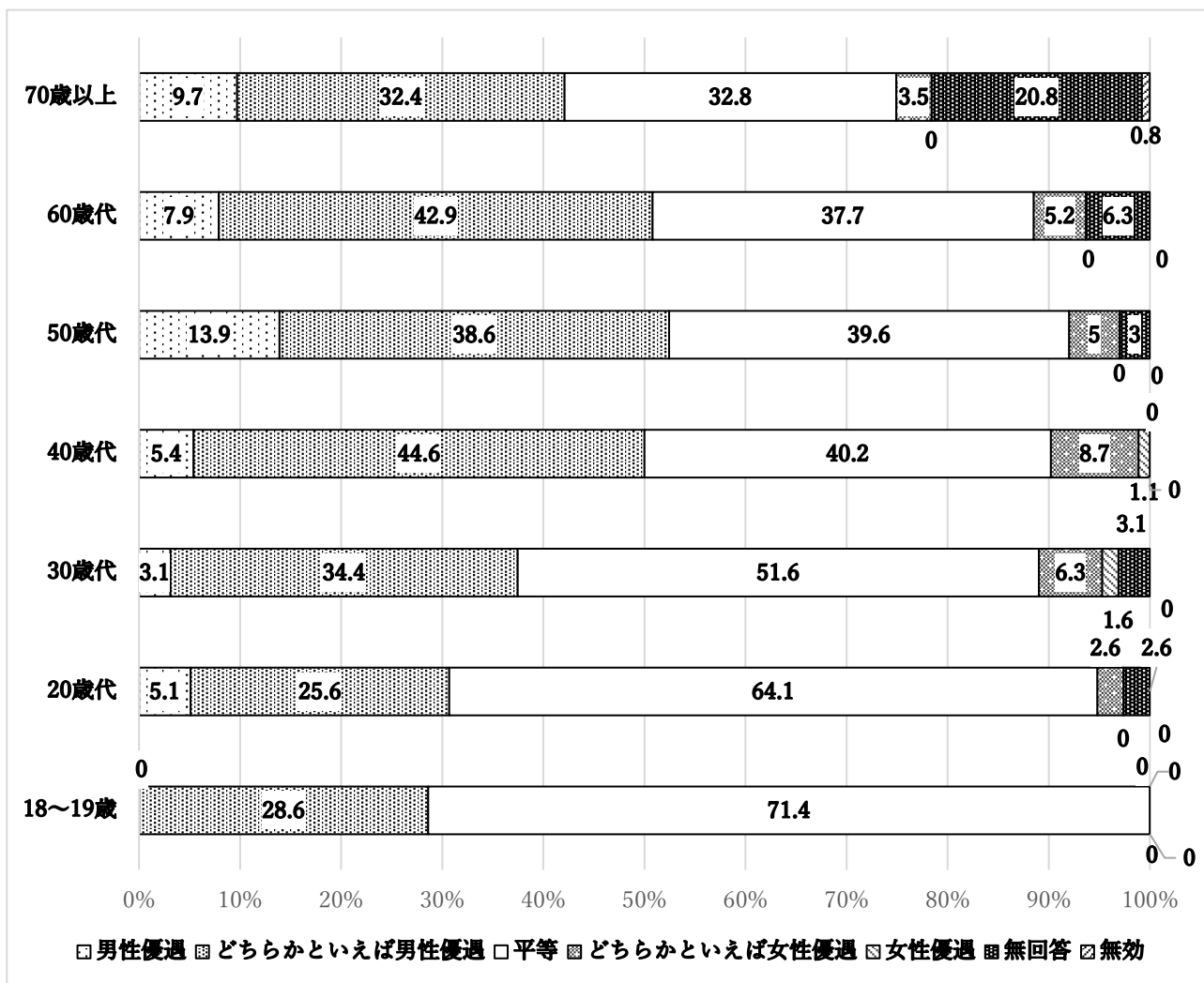


計:n=753 女性:n=432 男性:n=321

エ 地域活動の中で

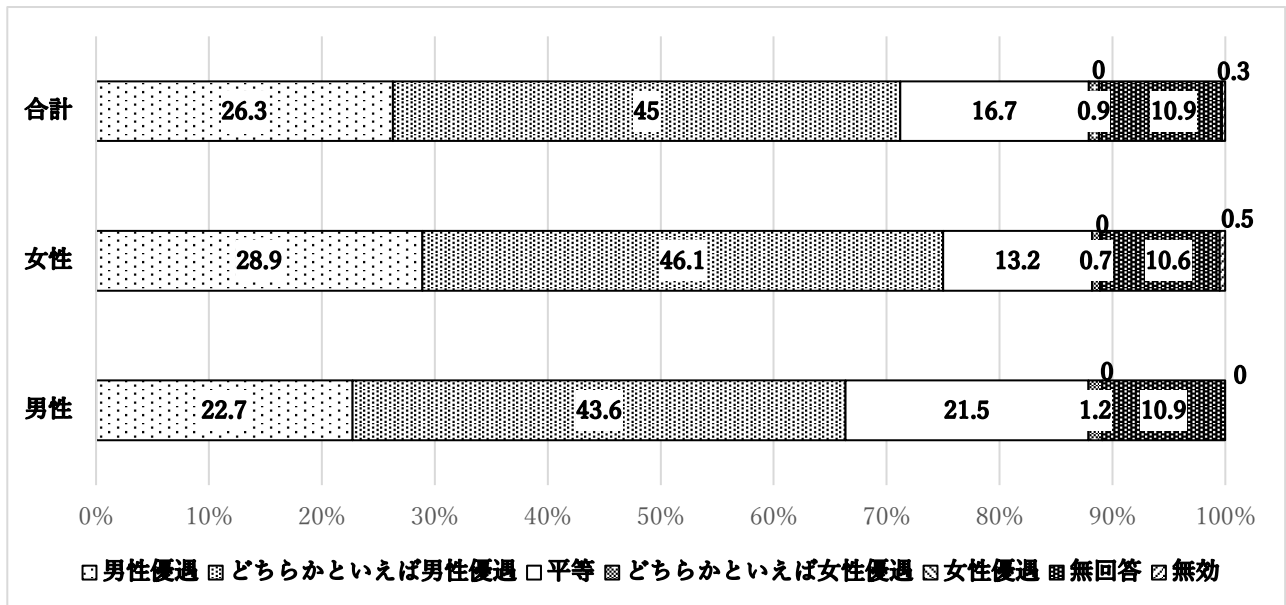


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

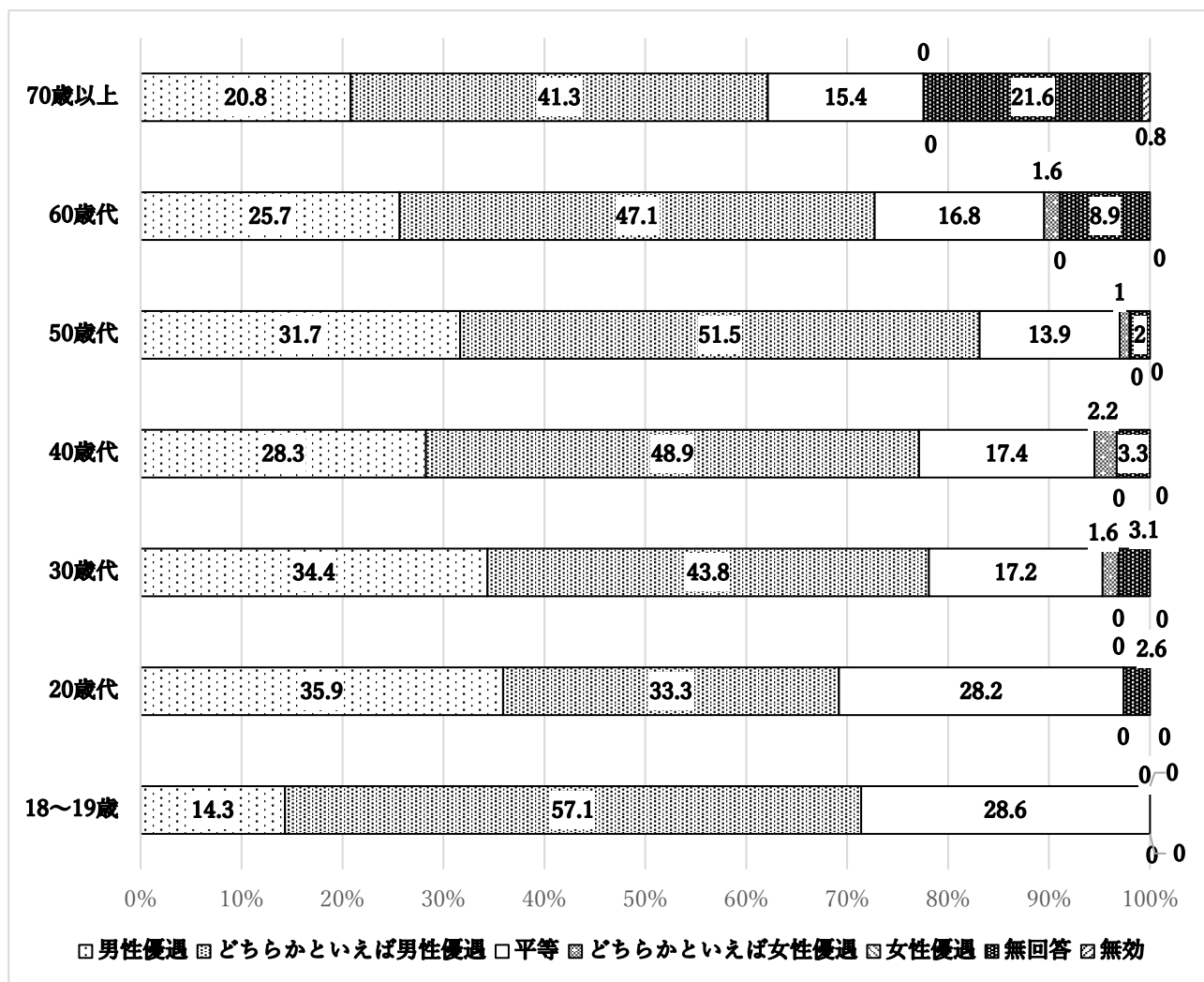


計:n=753 女性:n=432 男性:n=321

オ 政治経済活動の中で

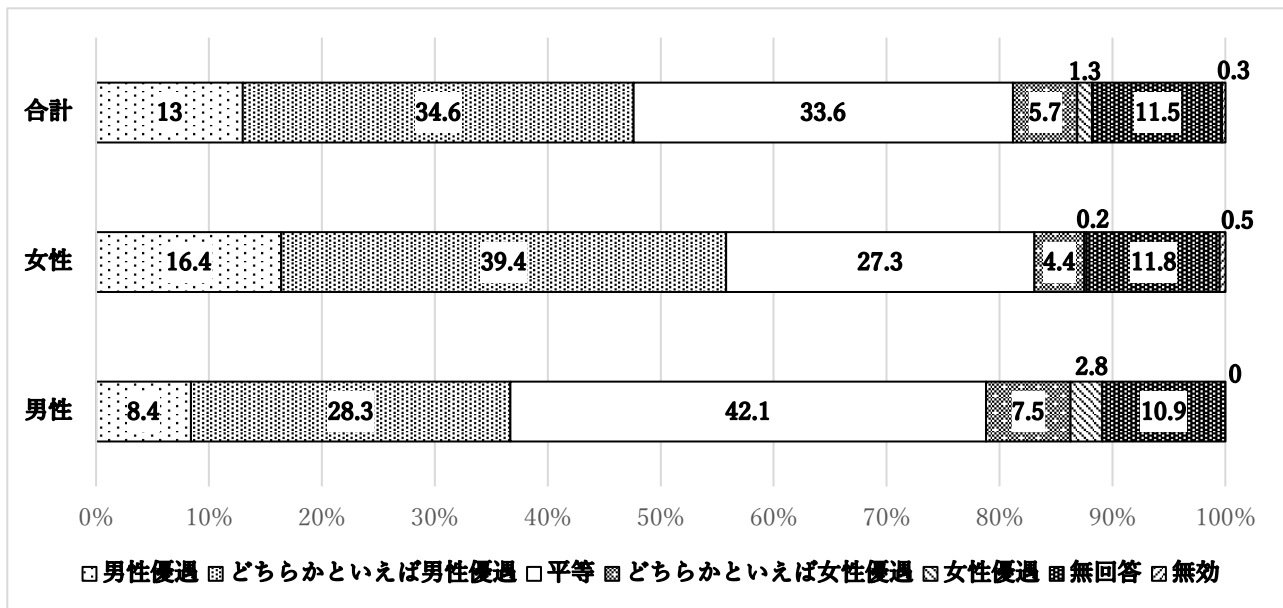


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

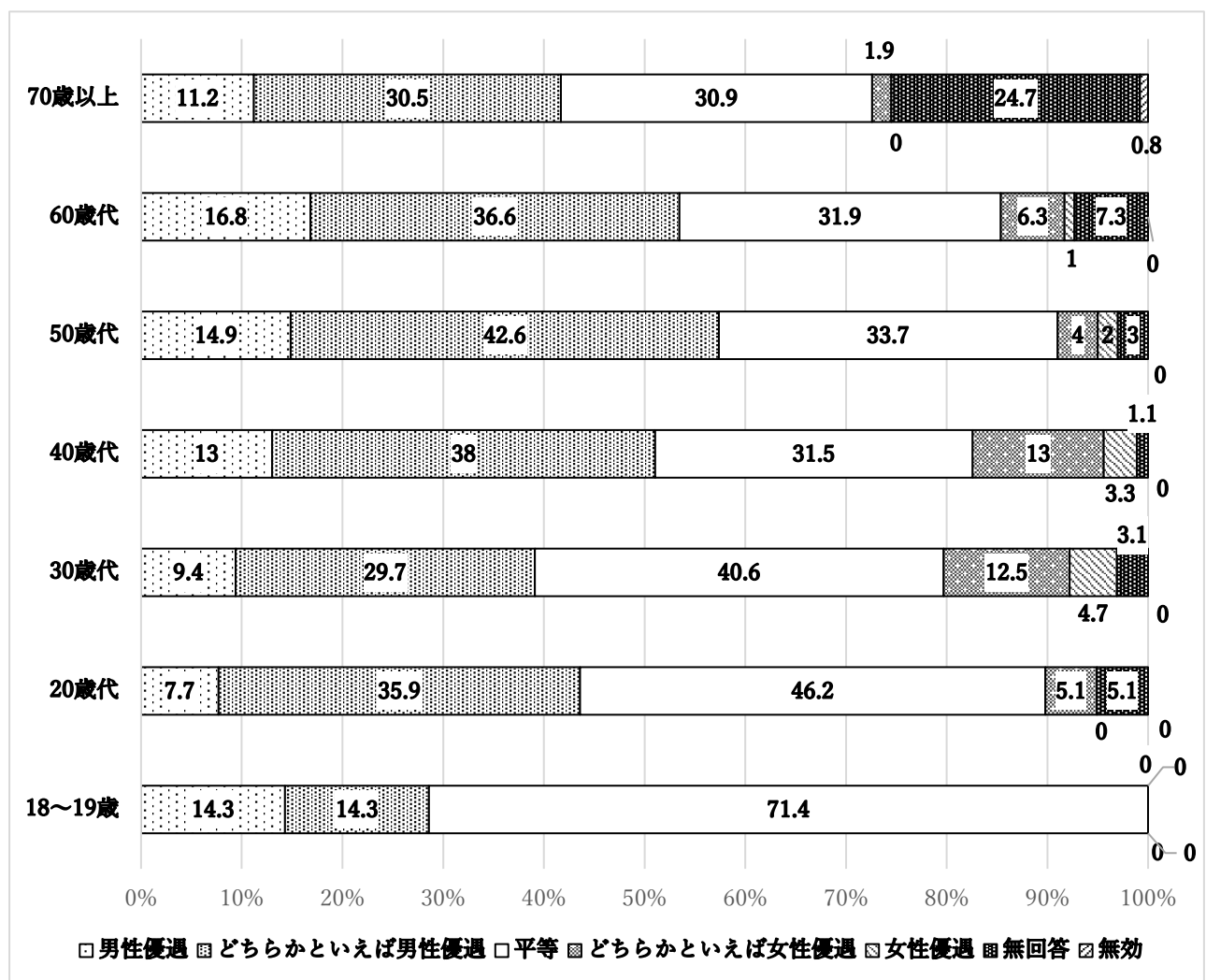


計:n=753 女性:n=432 男性:n=321

カ 法律や制度の面で

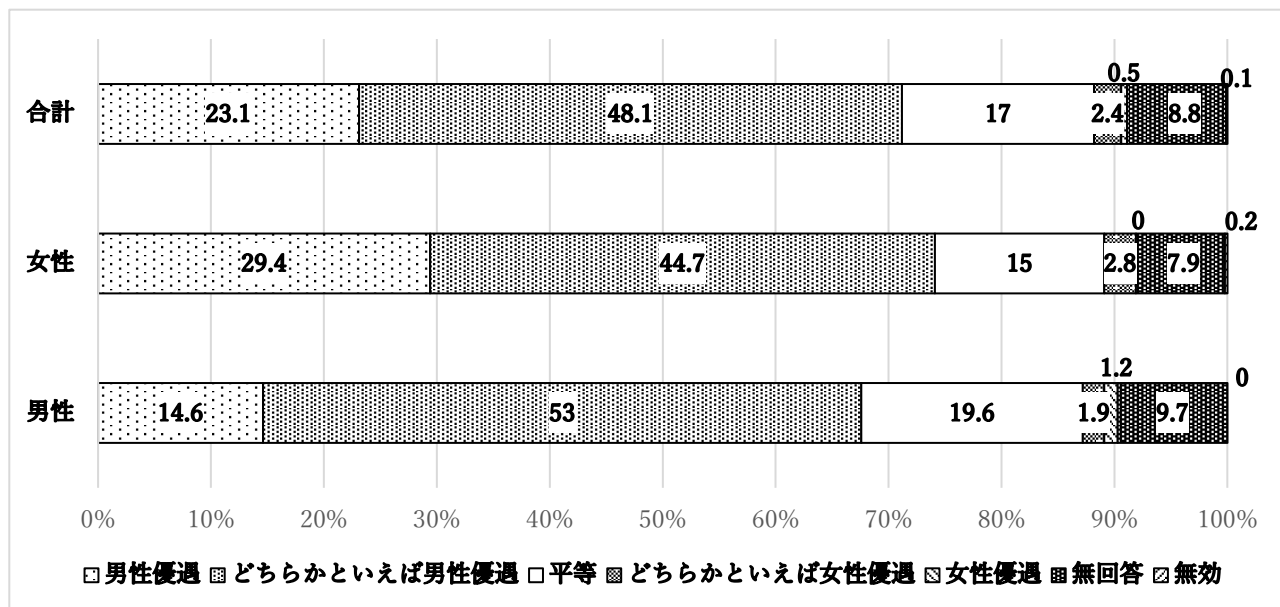


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

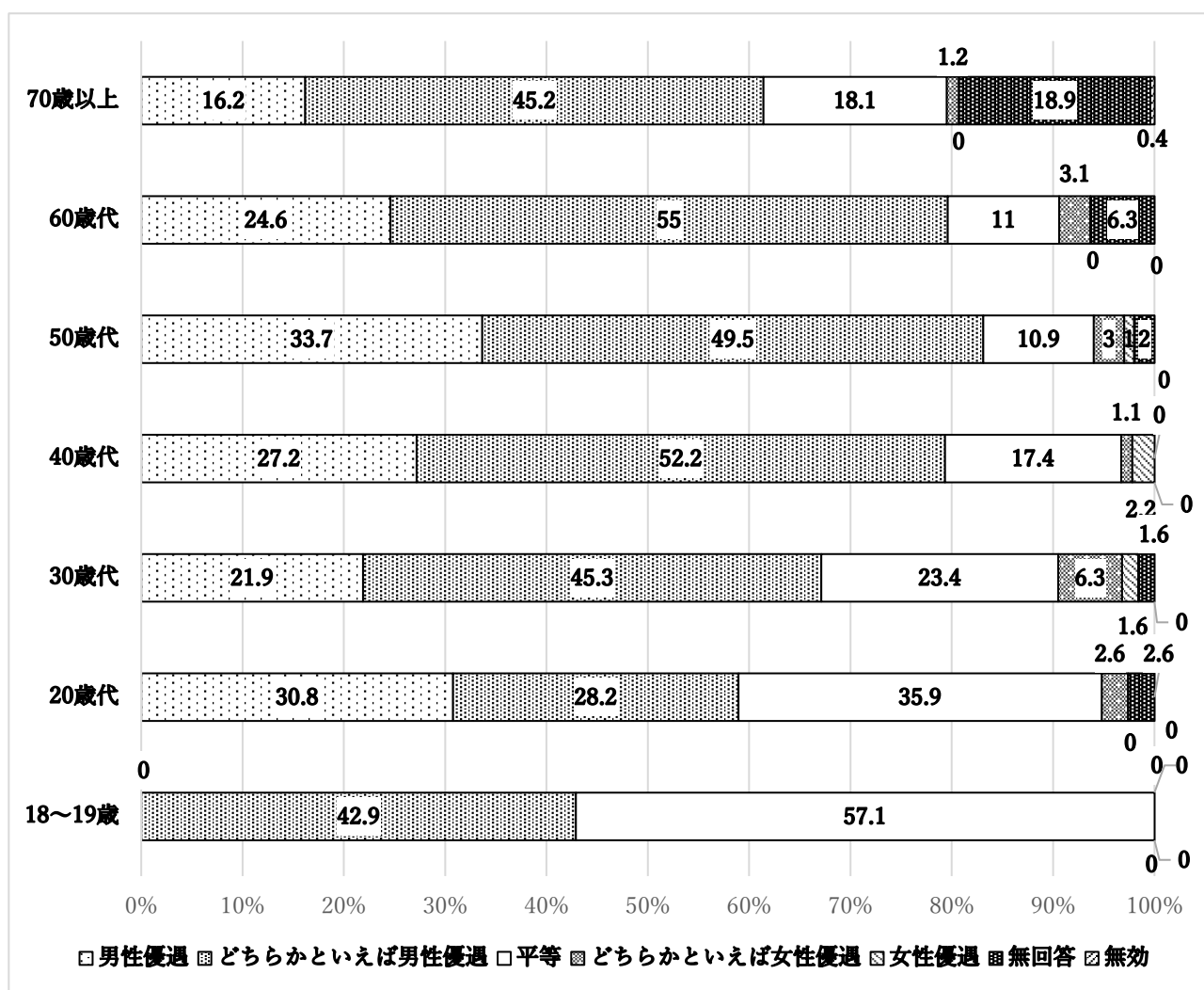


計:n=753 女性:n=432 男性:n=321

キ 社会通念・習慣・しきたりなどで

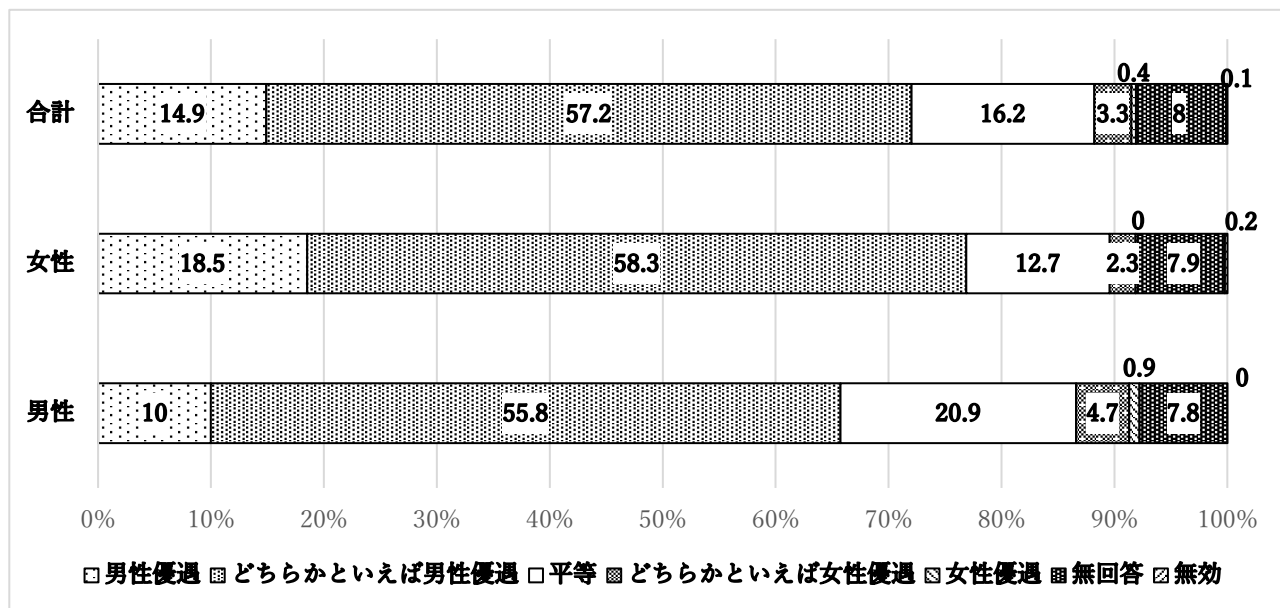


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

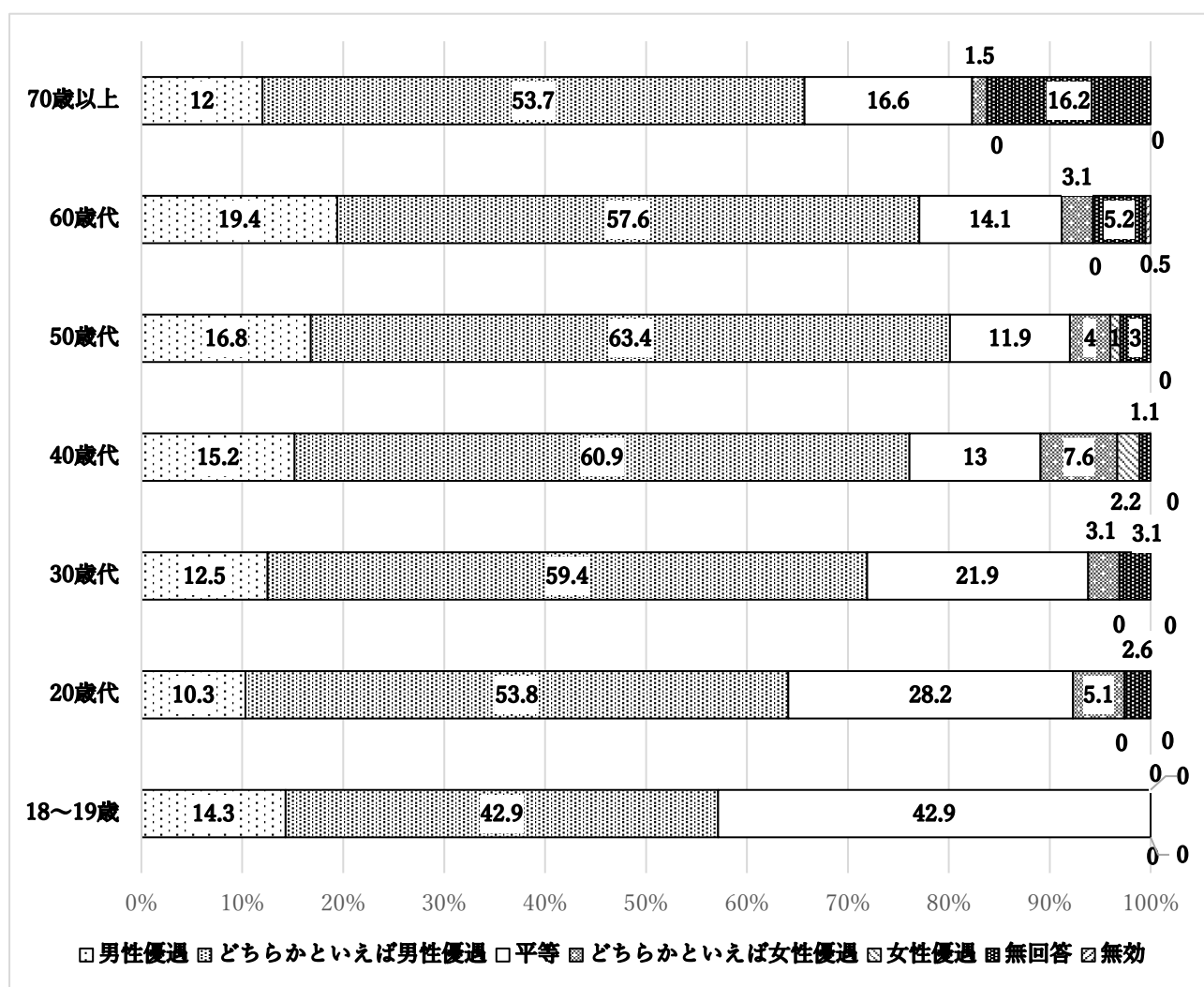


計:n=753 女性:n=432 男性:n=321

ク 社会全体として

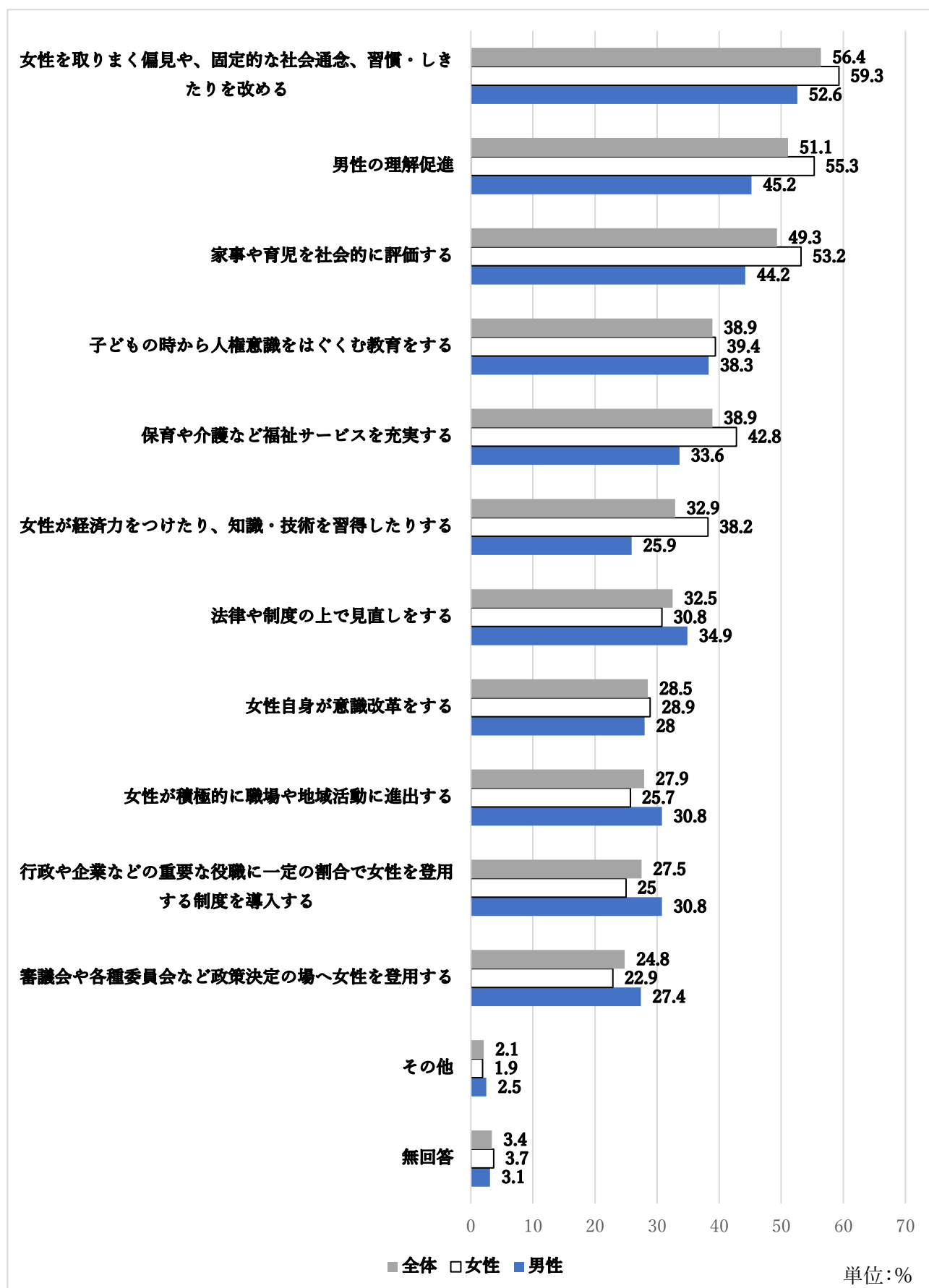


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1



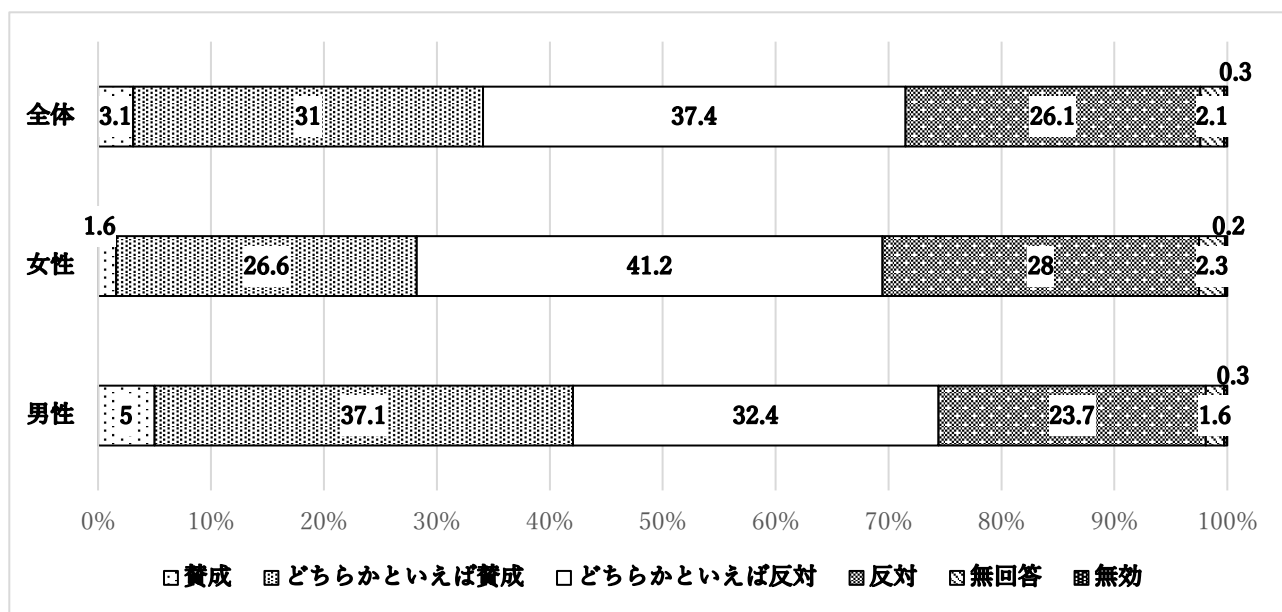
計:n=753 女性:n=432 男性:n=321

問9 あなたは、今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるためには、何が重要だと思いますか。(〇はいくつでも)

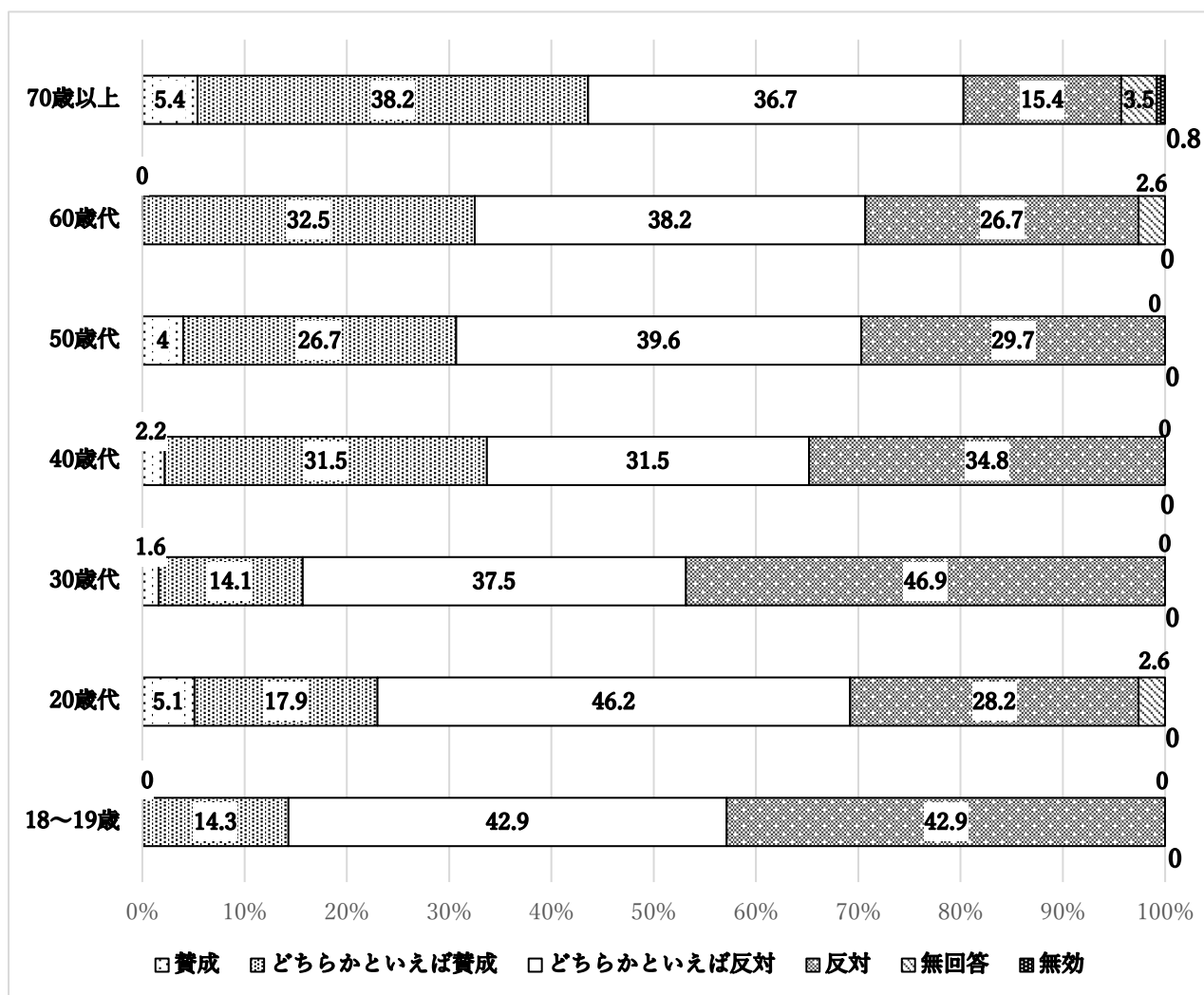


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

問 10 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、この考え方についてあなたはどのように思いますか。
(○はひとつだけ)

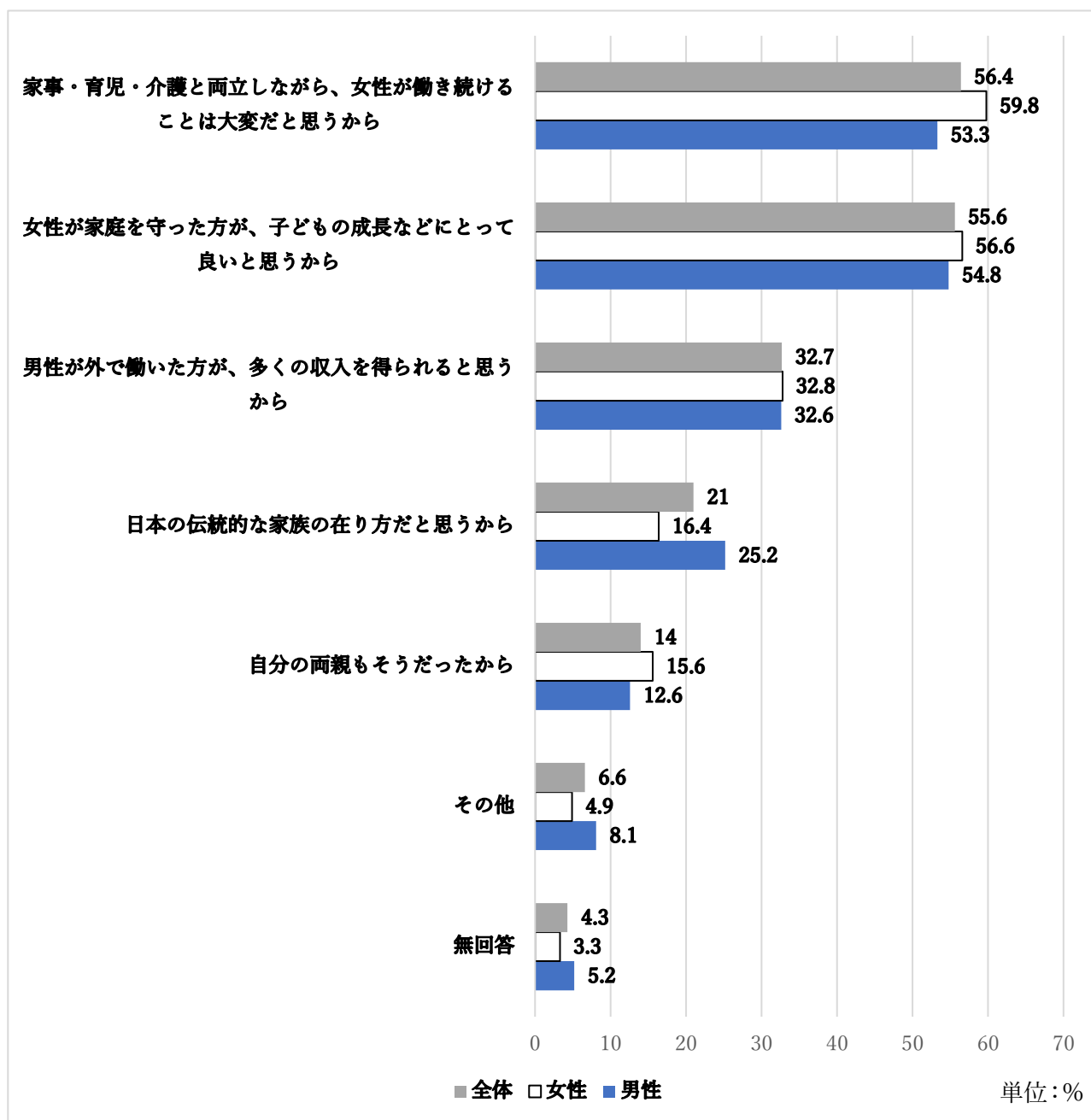


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1



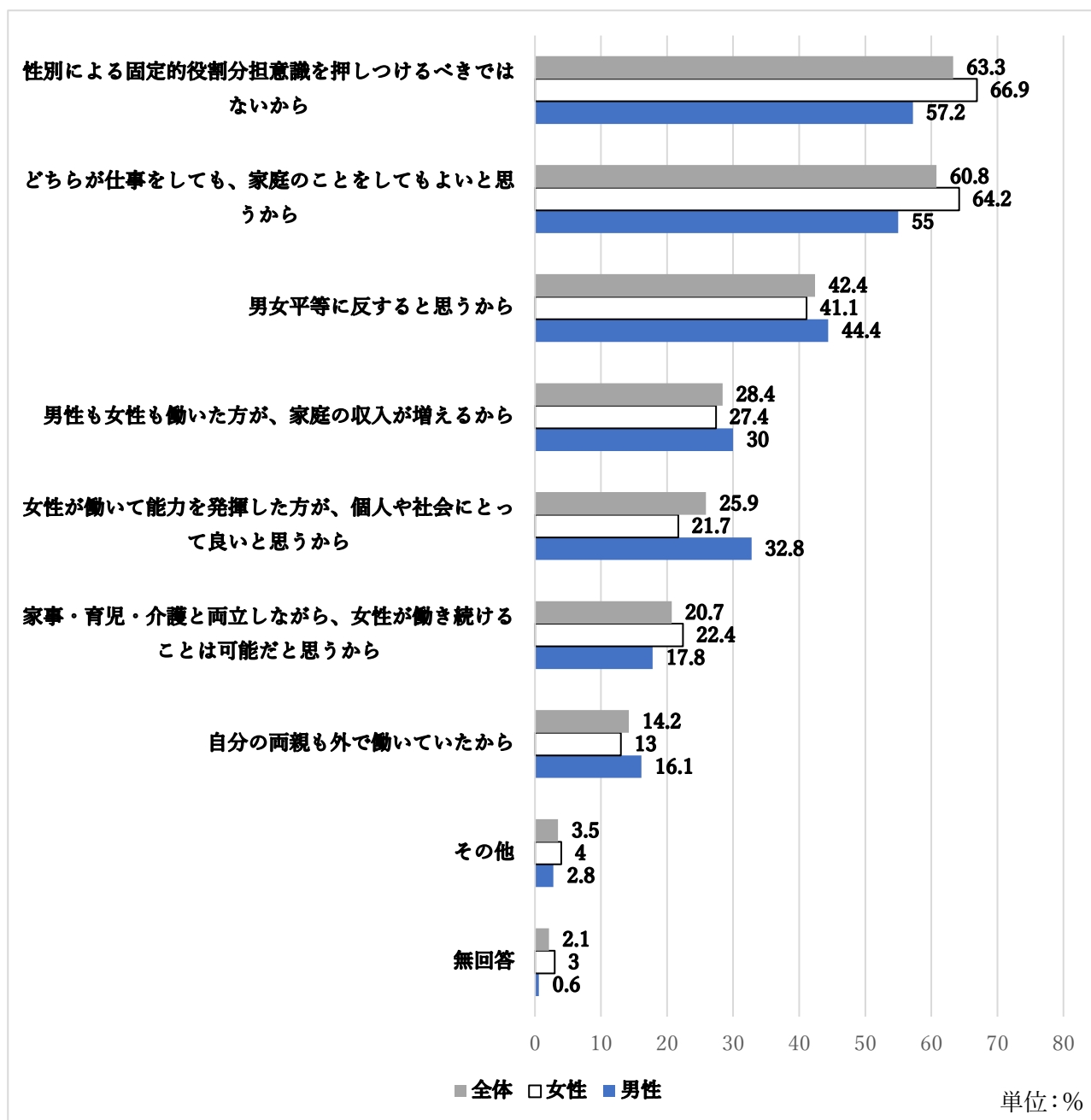
計:n=753 女性:n=432 男性:n=321

問 11 問 10 で「1.賛成」「2.どちらかと言えば賛成」と答えた方におたずねします。なぜそう思いましたか。
 (〇はいくつでも)



計: n=257 女性: n=122 男性: n=135

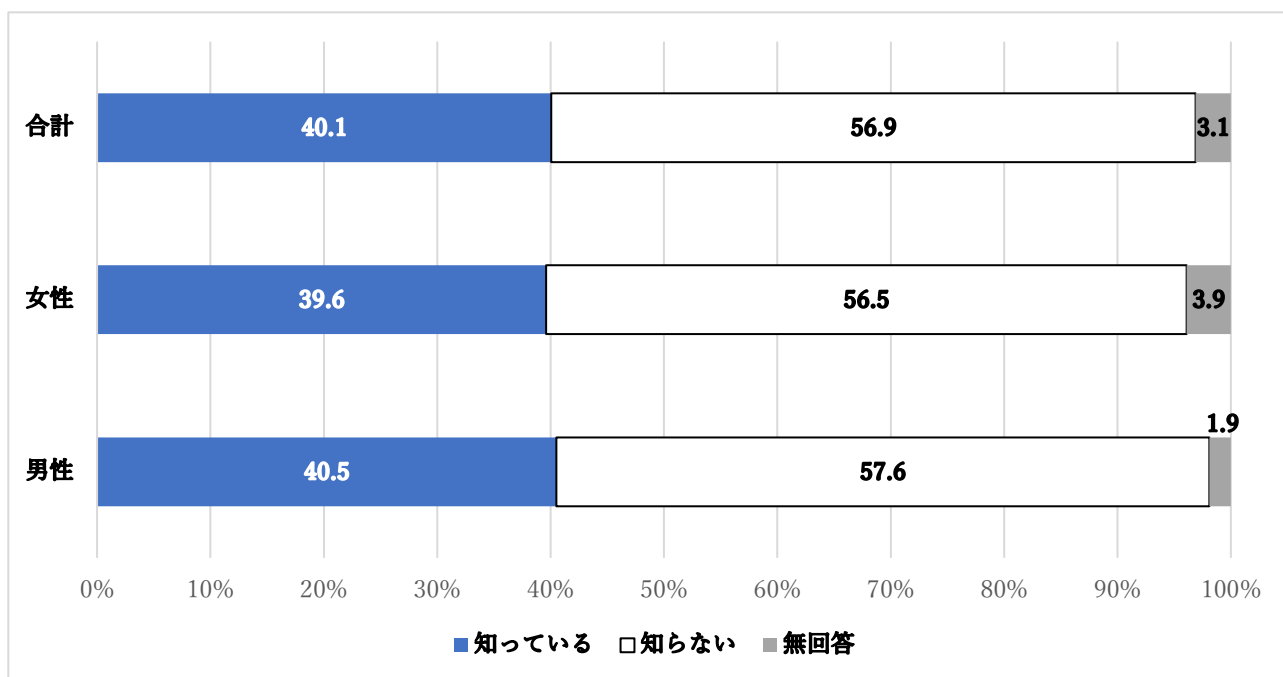
問 12 問 10 で「3.どちらかといえば反対」「4.反対」と答えた方におたずねします。なぜそう思いましたか。
(〇はいくつでも)



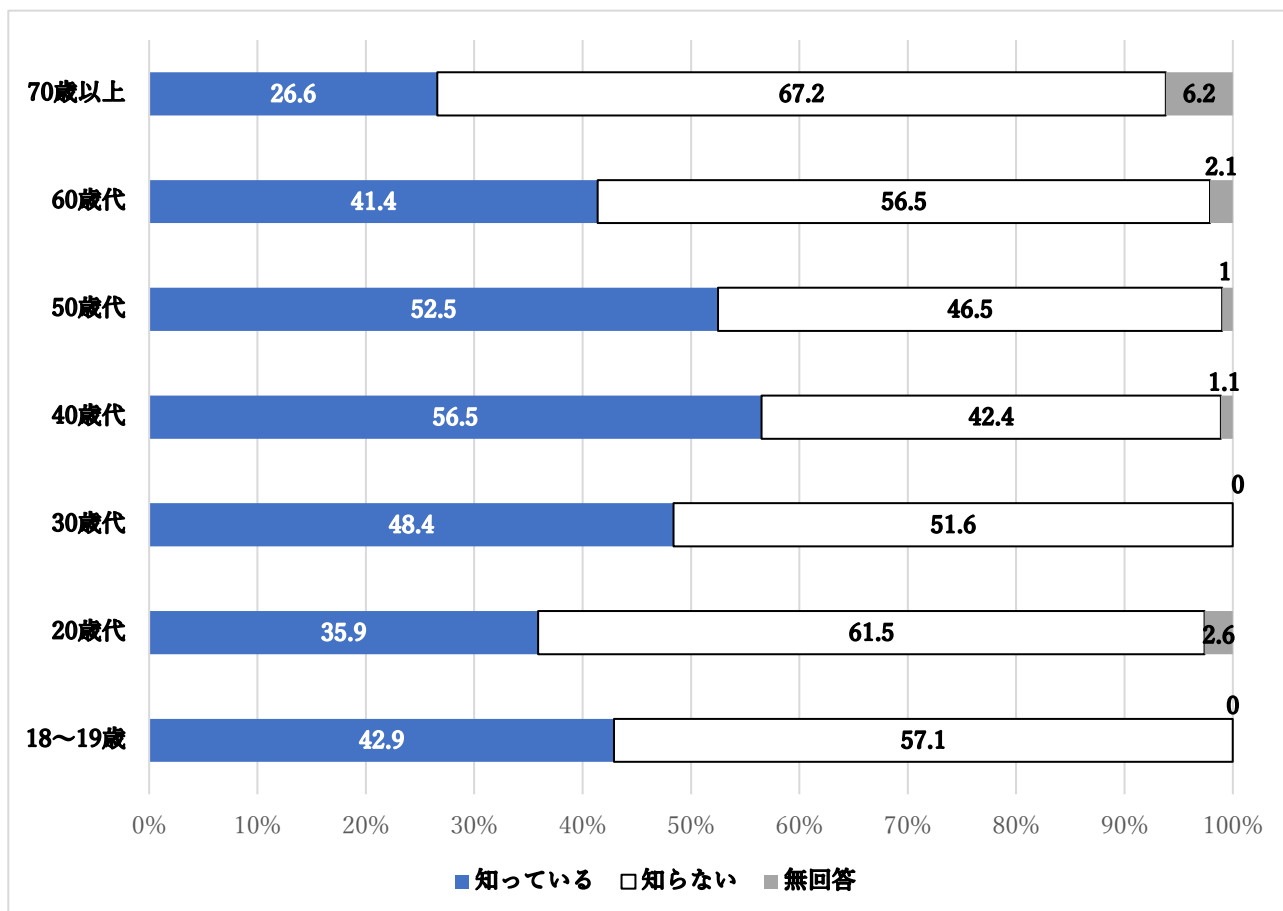
計: n=479 女性: n=299 男性: n=180

2 SDGsについて

問 13 あなたは、2015年9月の国連サミットで採択された「SDGs(持続可能な開発目標)」を知っていますか。(〇はひとつだけ)

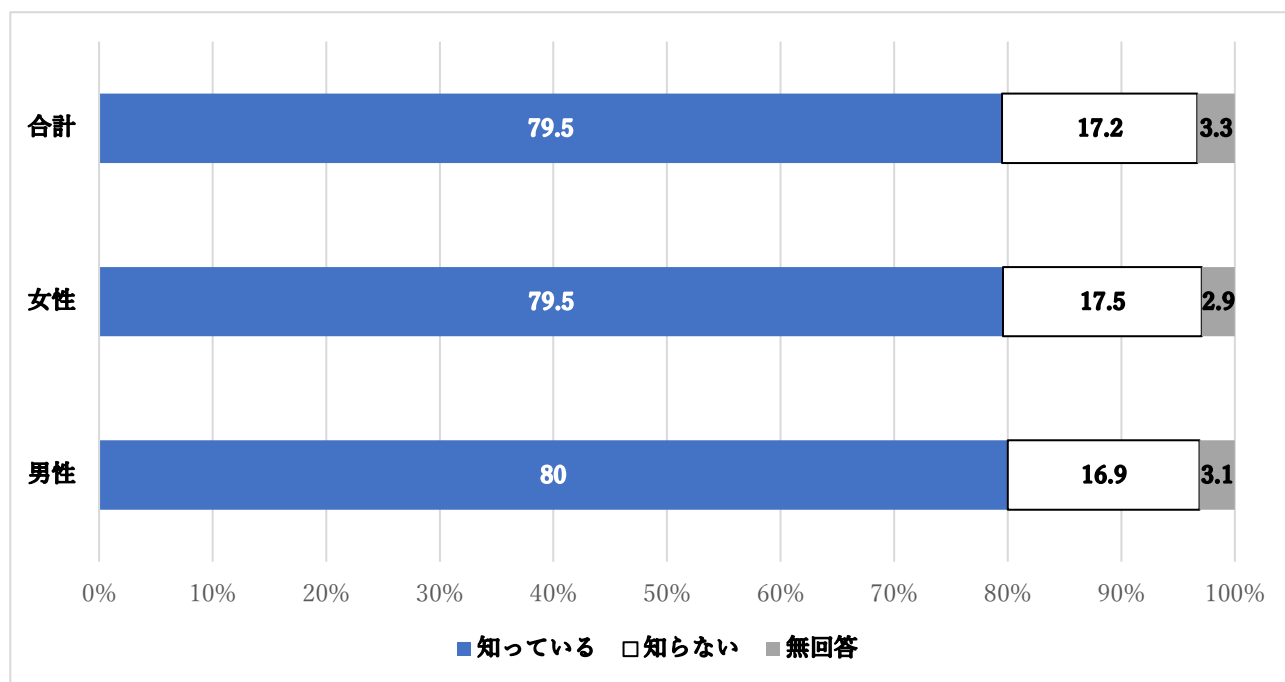


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

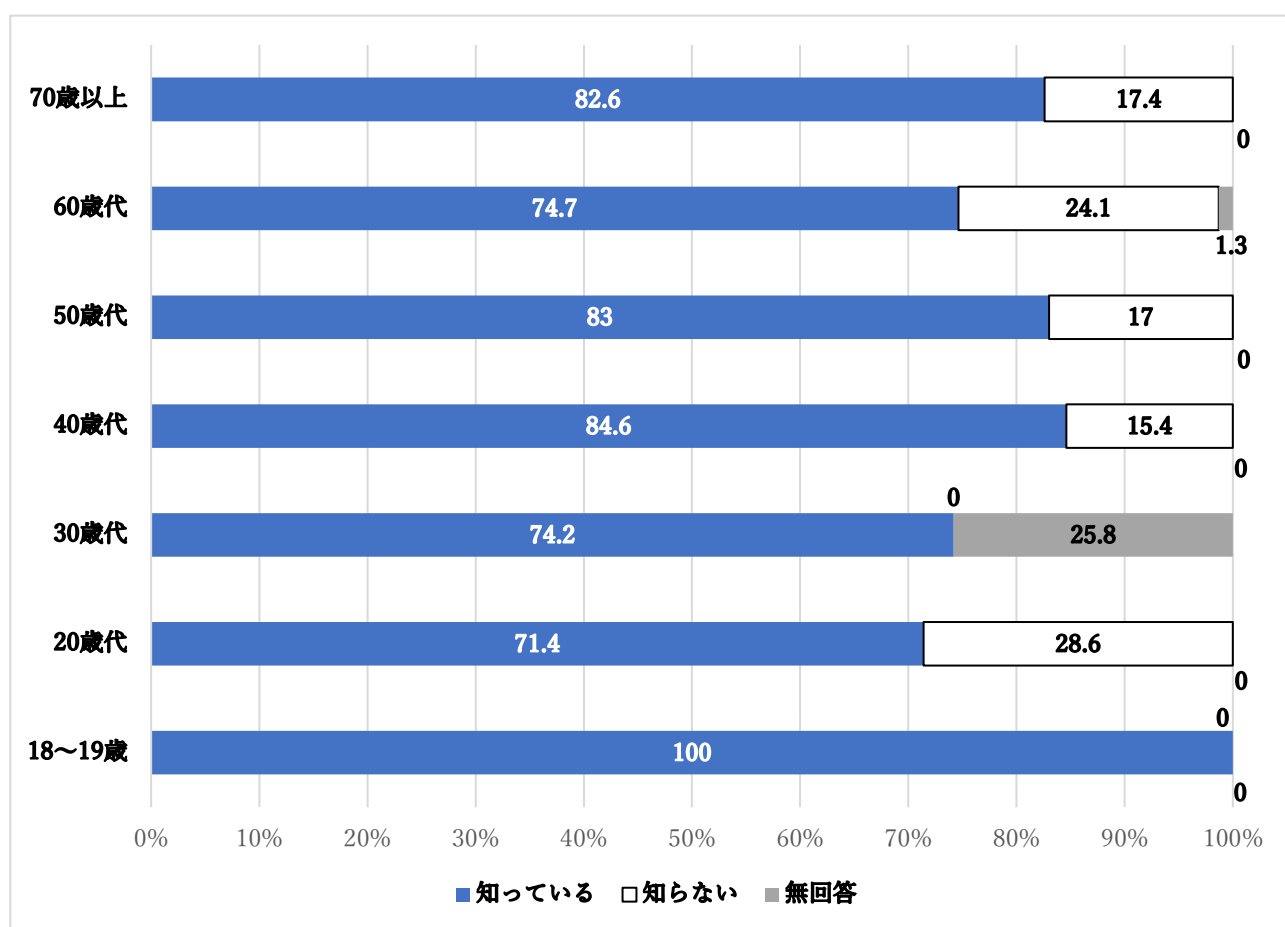


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321

問 14 問13で「1.知っている」と答えた方におたずねします。「SDGs」の 17 の目標の中に「ジェンダー平等を実現しよう」があることを知っていますか。(〇はひとつだけ)



計:n=302 女性:n=171 男性:n=130

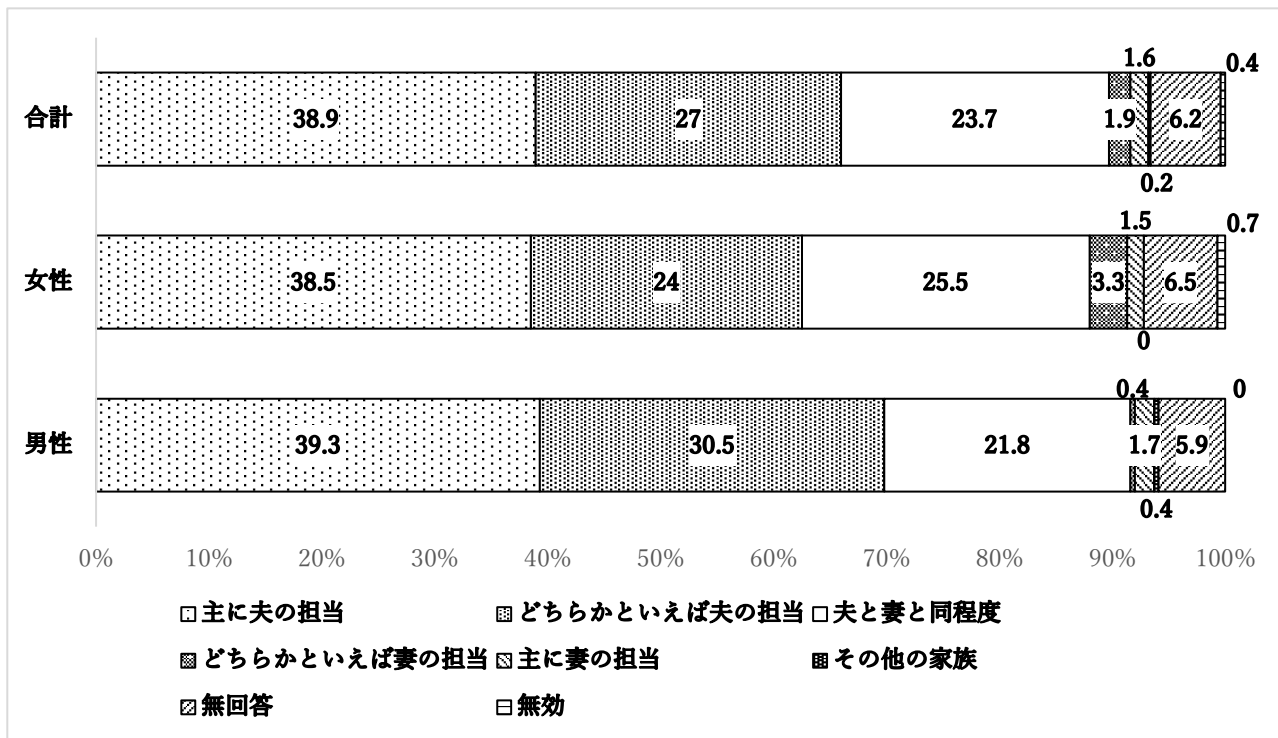


計:n=302

3 家庭生活について

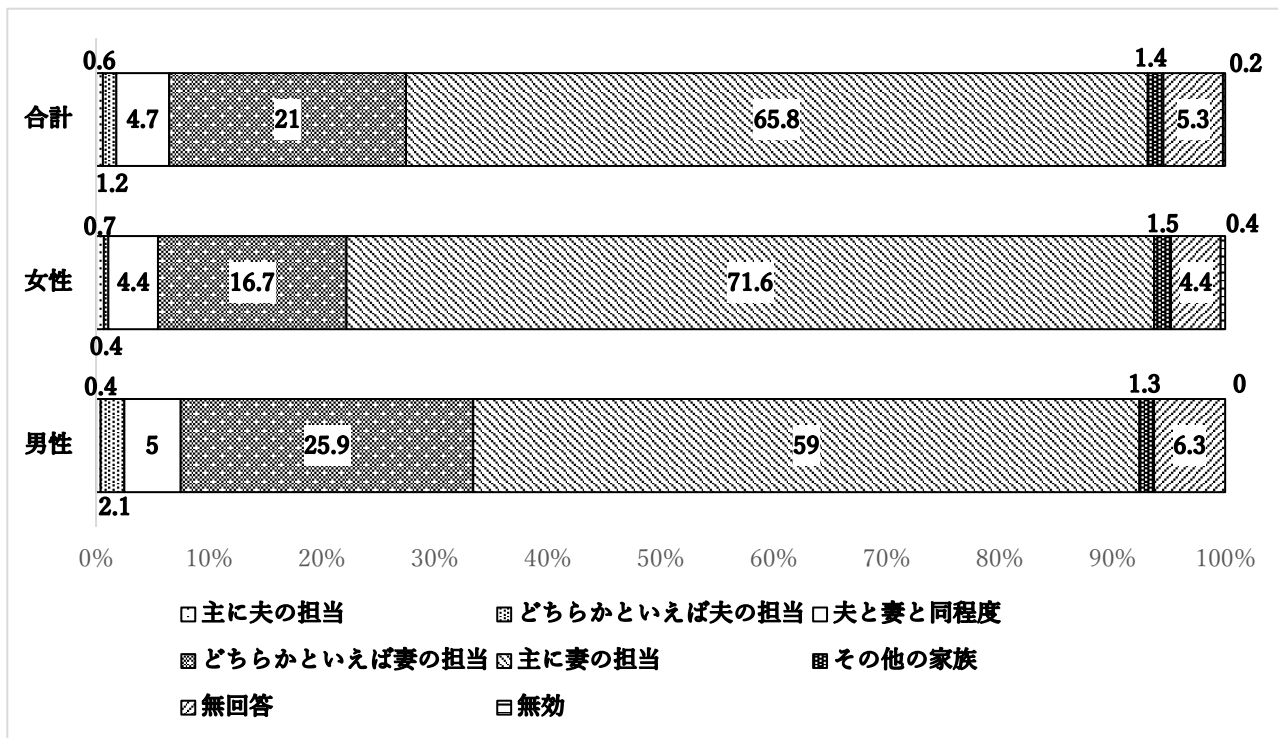
問 15 問5で「1.結婚(事実婚を含む)している」と答えた方におたずねします。あなたの家庭では、アからサの各項目の役割分担はどのようになっていますか。最も近いものを選んでください。(○はひとつだけ)

ア 家計を支える(生活費を稼ぐ)



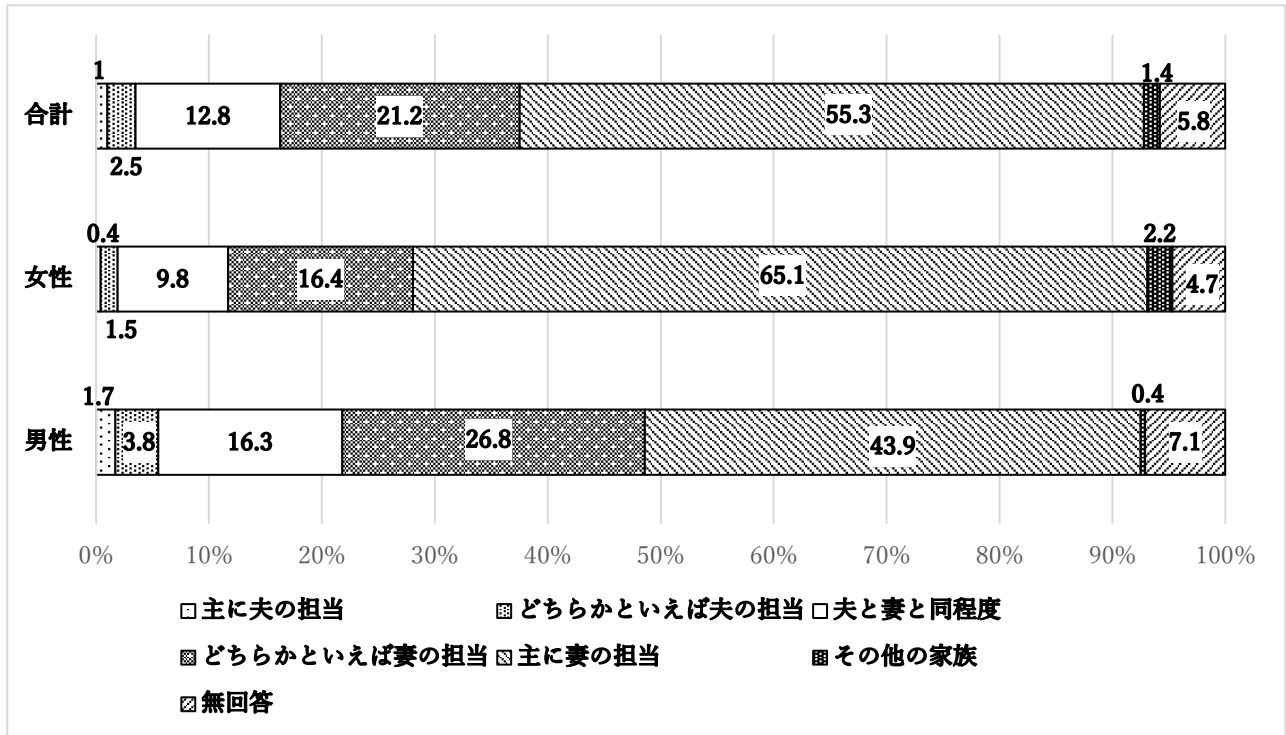
計:n=514 女性:n=275 男性:n=239

イ 食事のしたく



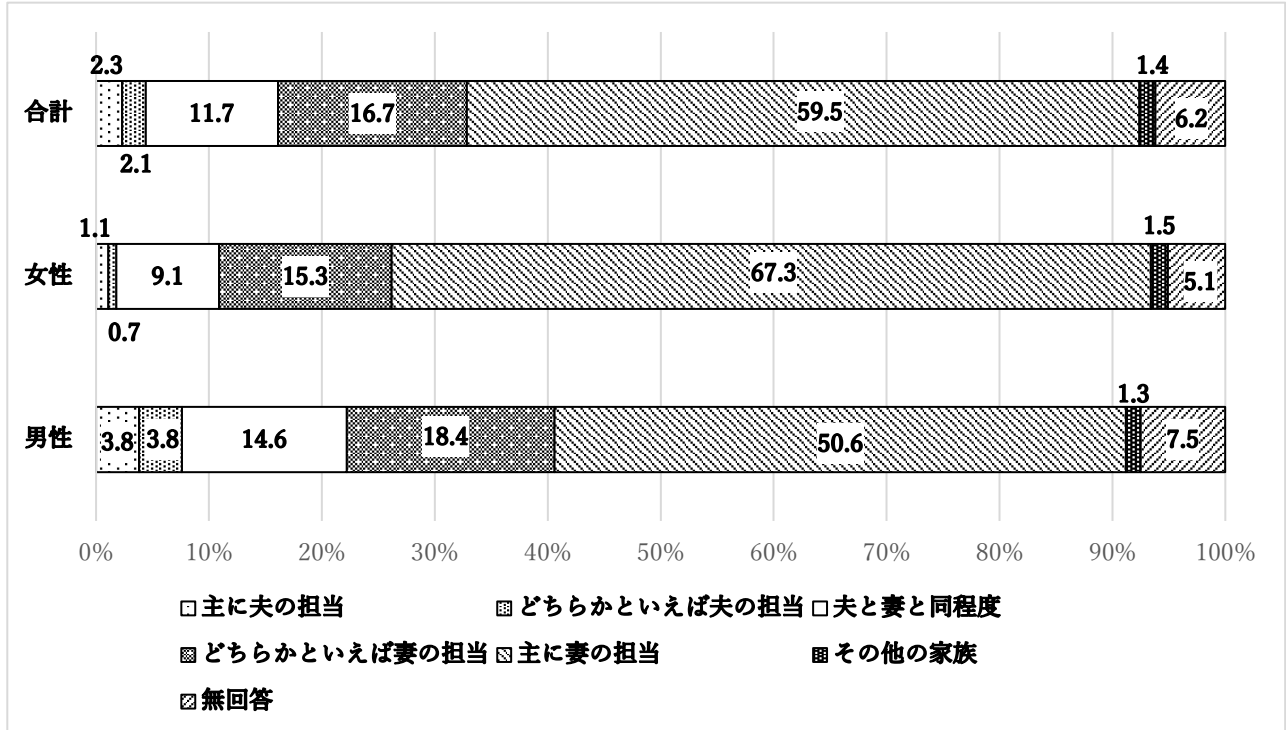
計:n=514 女性:n=275 男性:n=239

ウ 食事の後片付け、食器洗い



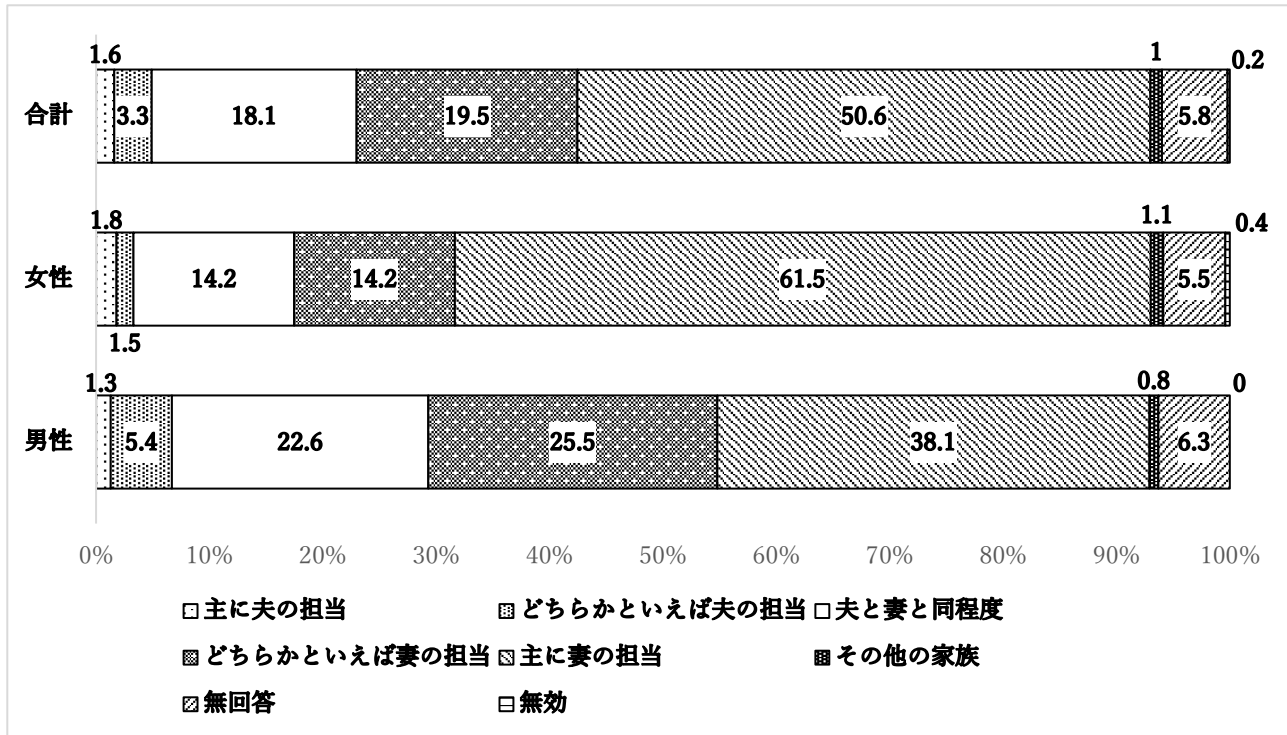
計:n=514 女性:n=275 男性:n=239

エ 洗濯



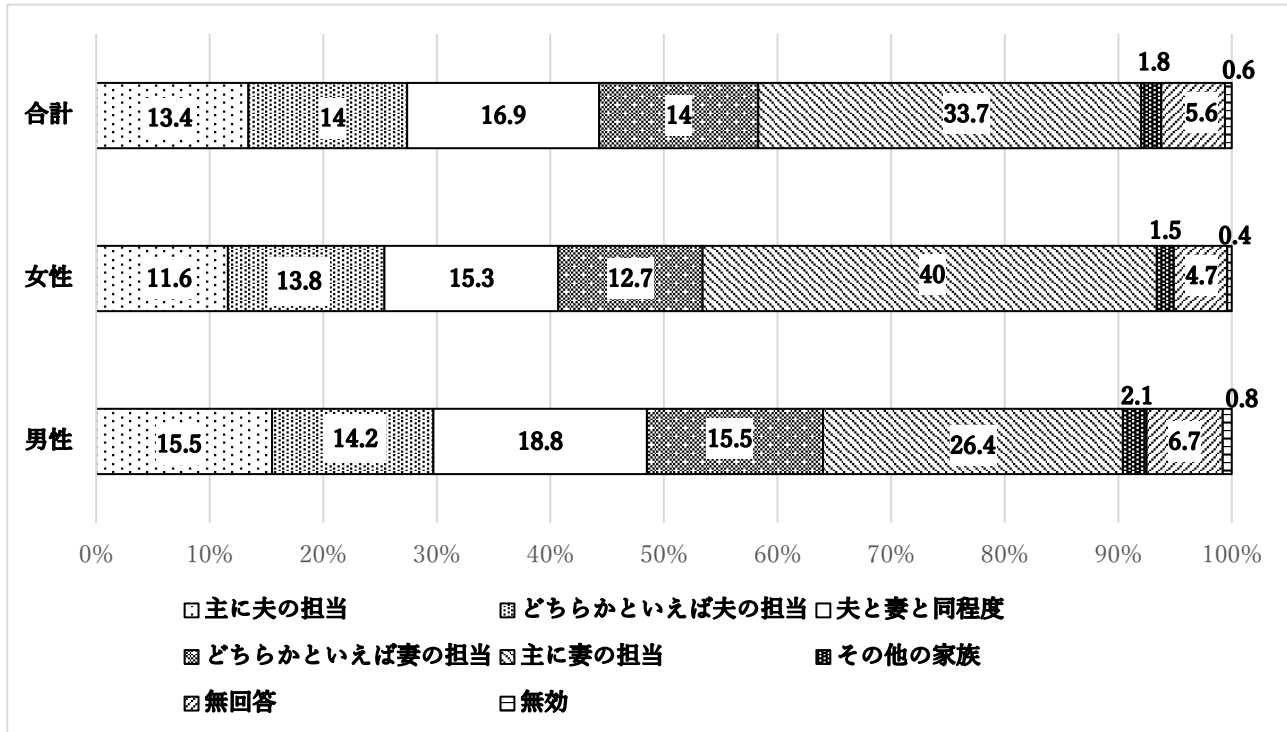
計:n=514 女性:n=275 男性:n=239

オ 掃除



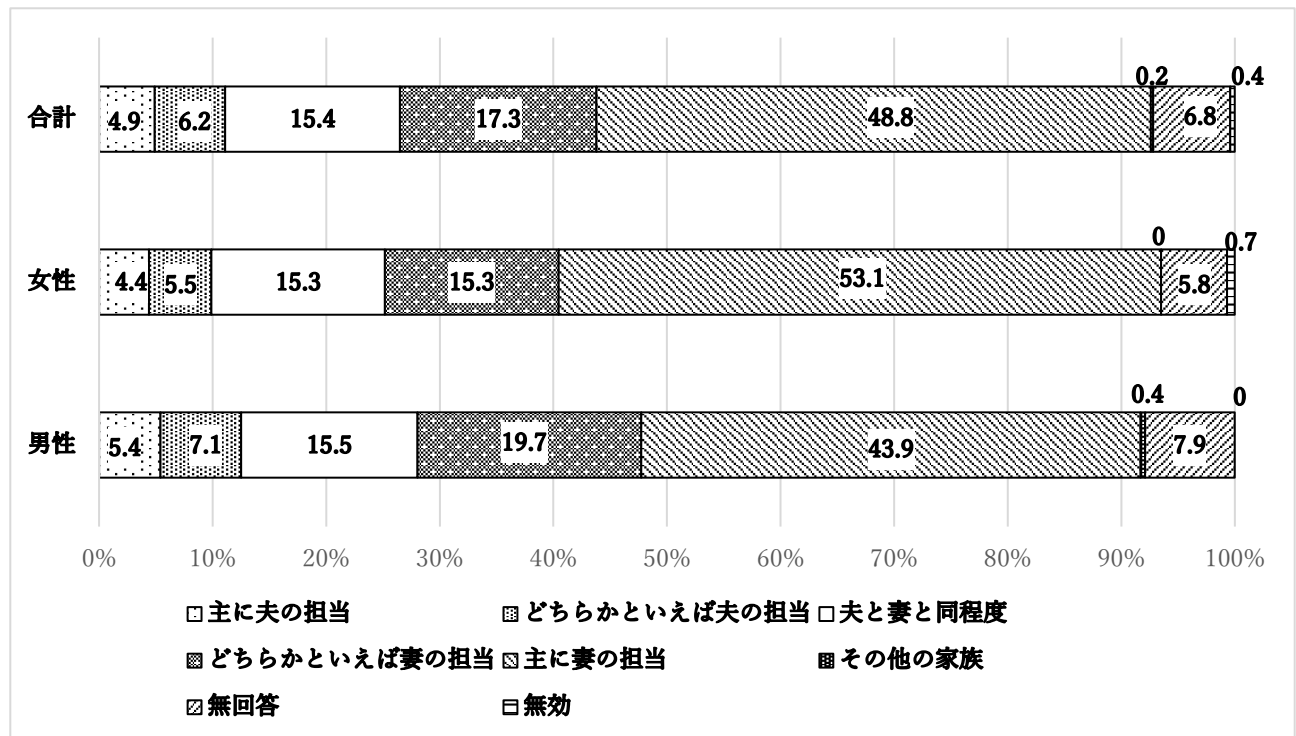
計:n=514 女性:n=275 男性:n=239

カ ごみ出し



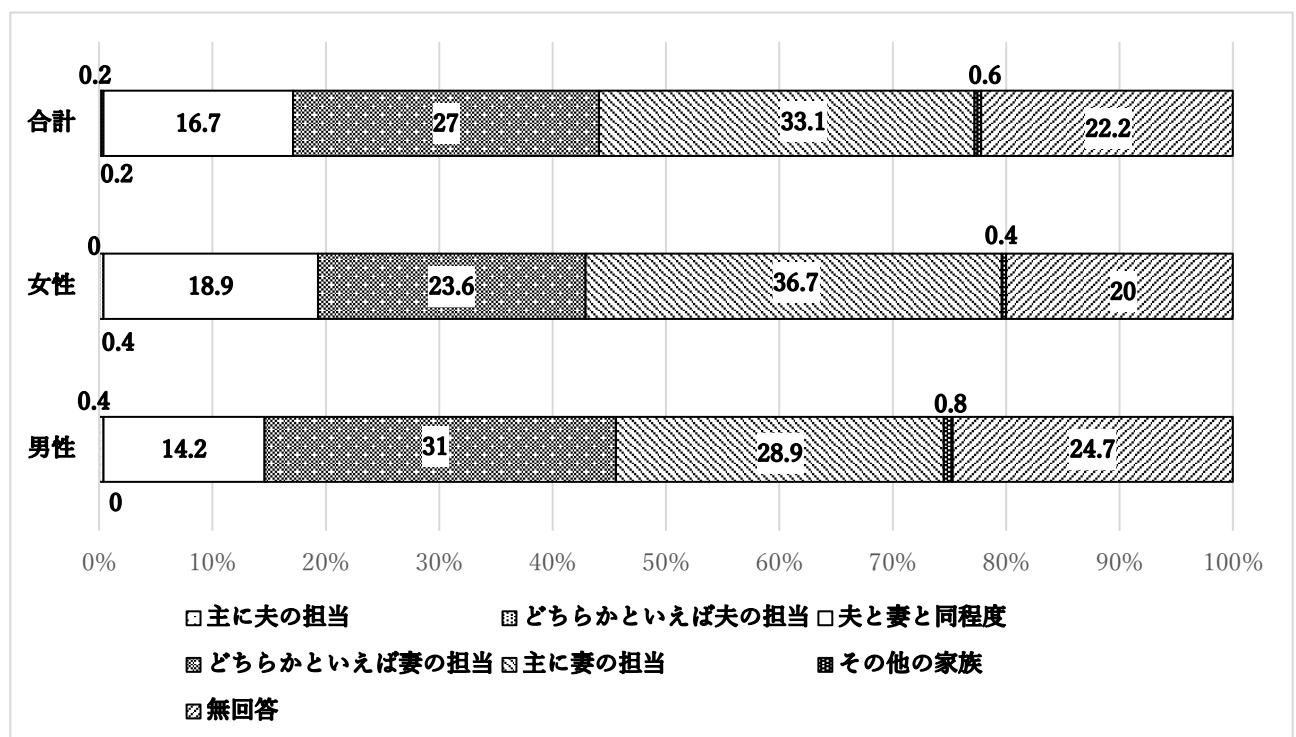
計:n=514 女性:n=275 男性:n=239

キ 家計のやりくり



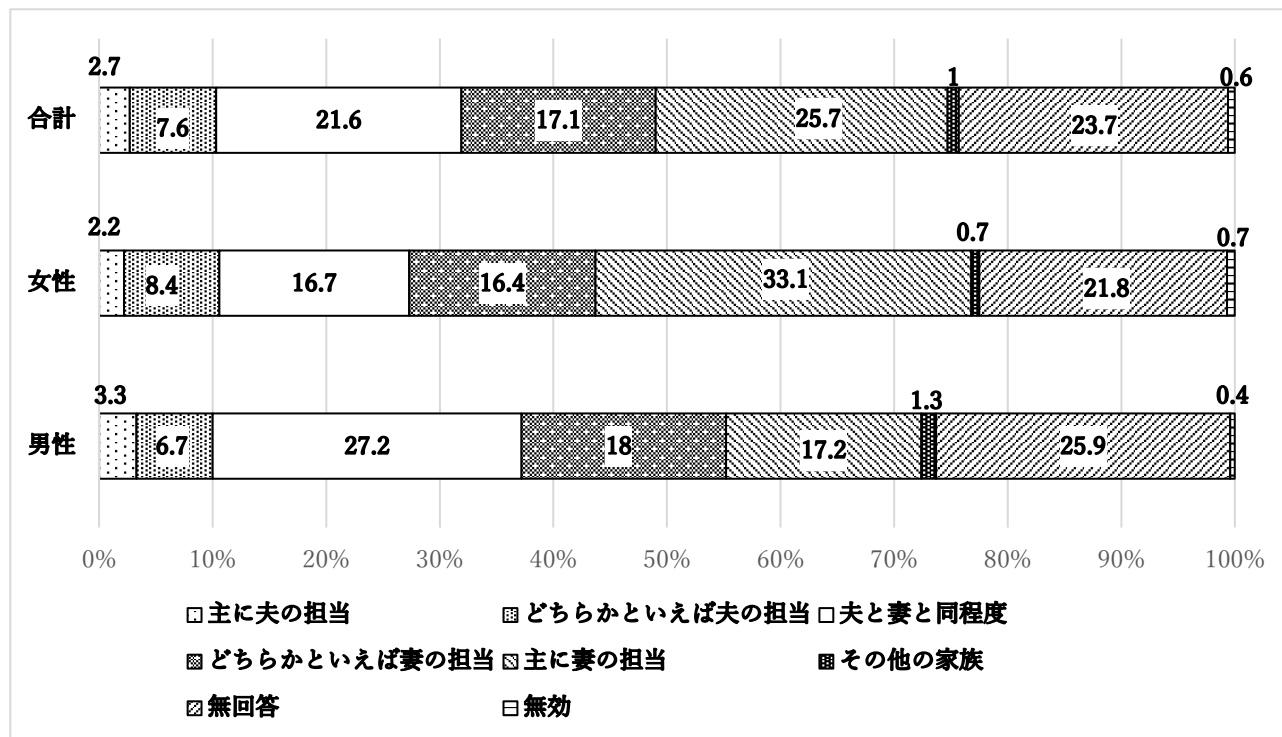
計:n=514 女性:n=275 男性:n=239

ク 育児



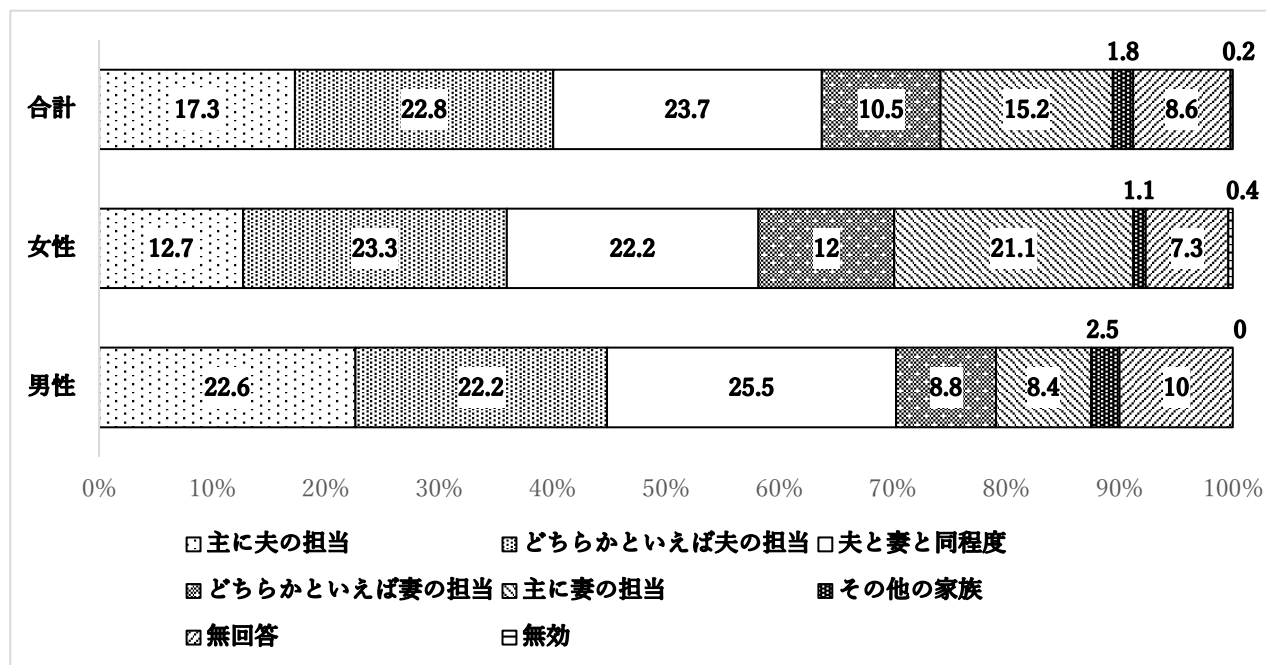
計:n=514 女性:n=275 男性:n=239

ケ PTA 活動



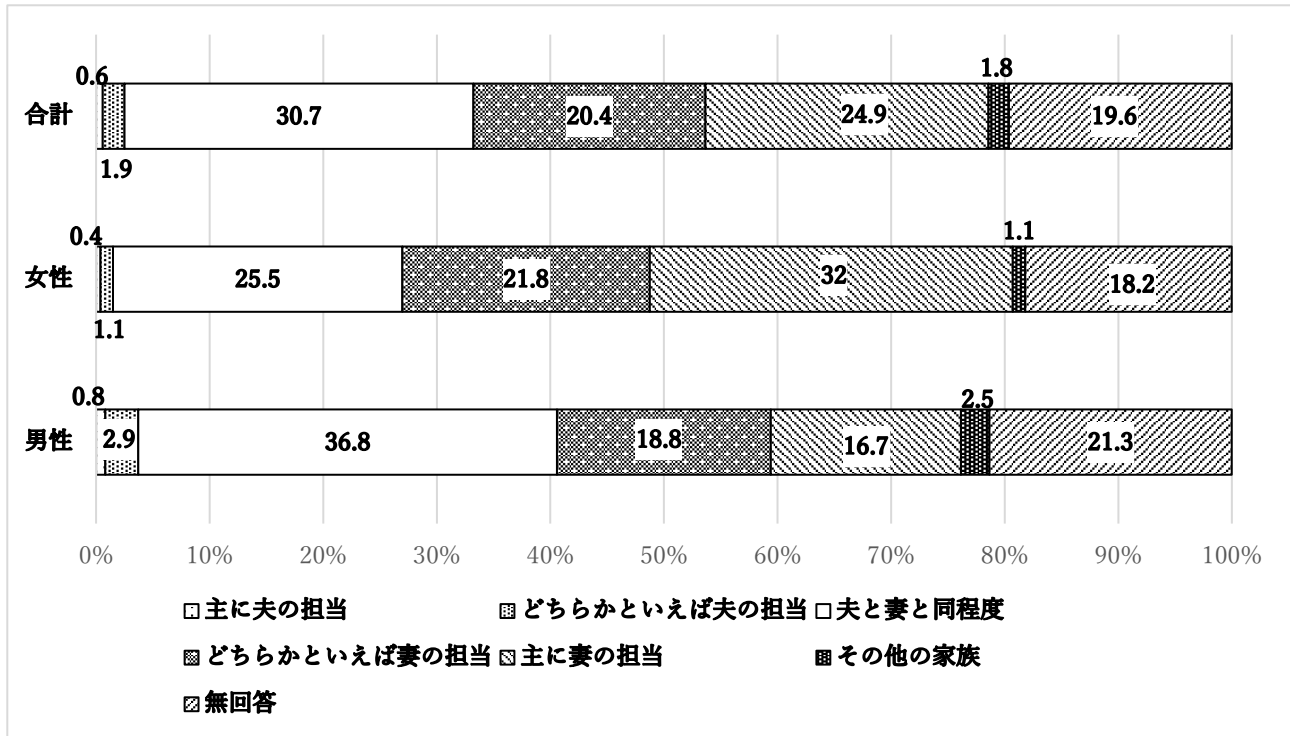
計:n=514 女性:n=275 男性:n=239

コ 地域活動(自治会・町内会等)



計:n=514 女性:n=275 男性:n=239

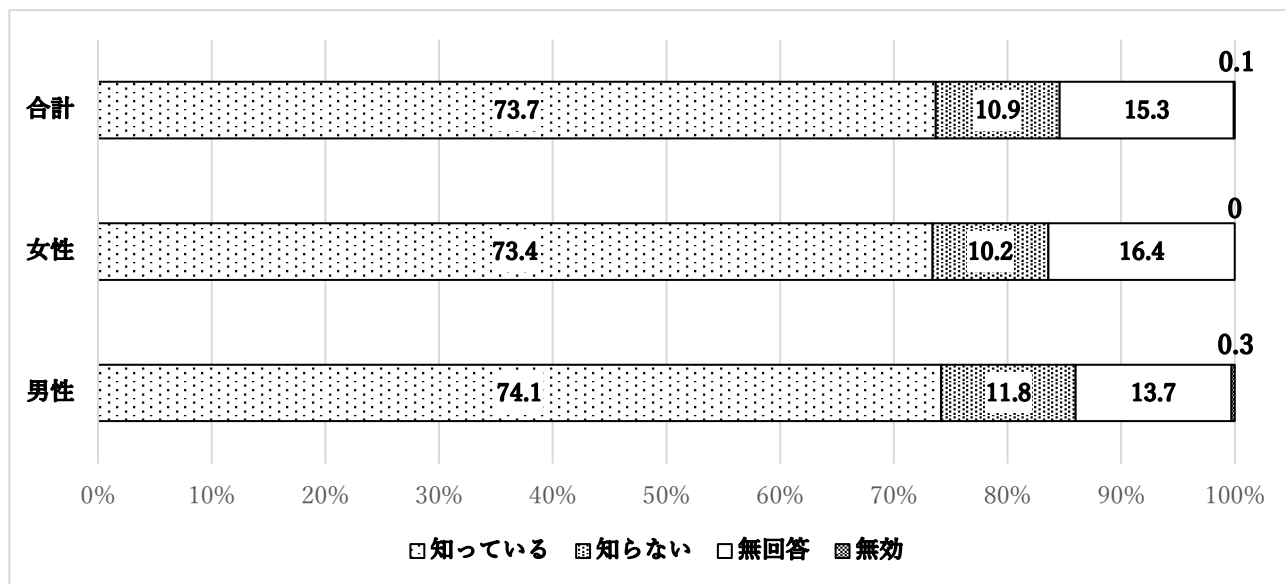
サ 高齢者、障がい者、病人の介護・看護



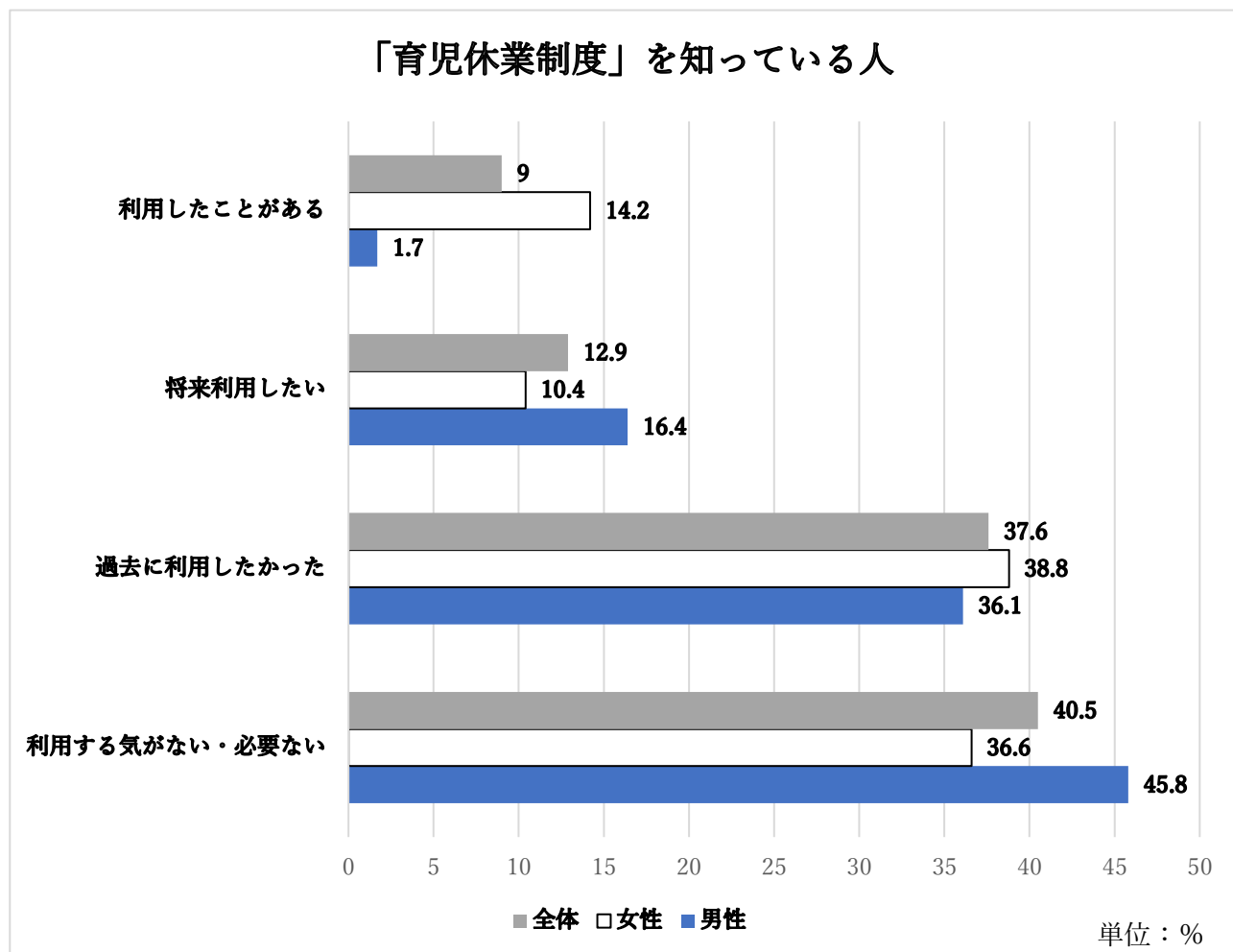
計:n=514 女性:n=275 男性:n=239

4 制度について

問 16 あなたは、次のアからウの制度を知っていますか。また、利用したことはありますか。(○はひとつだけ)
(ア)育児休業制度(雇用されている男女が子どもを養育するために休業できる制度)

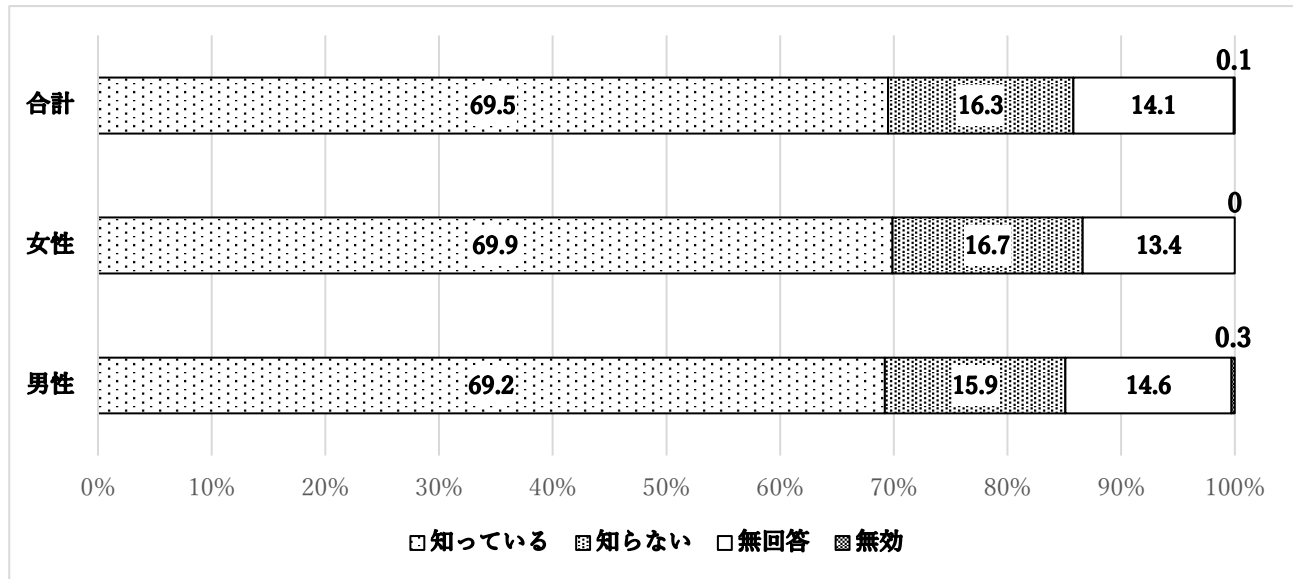


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

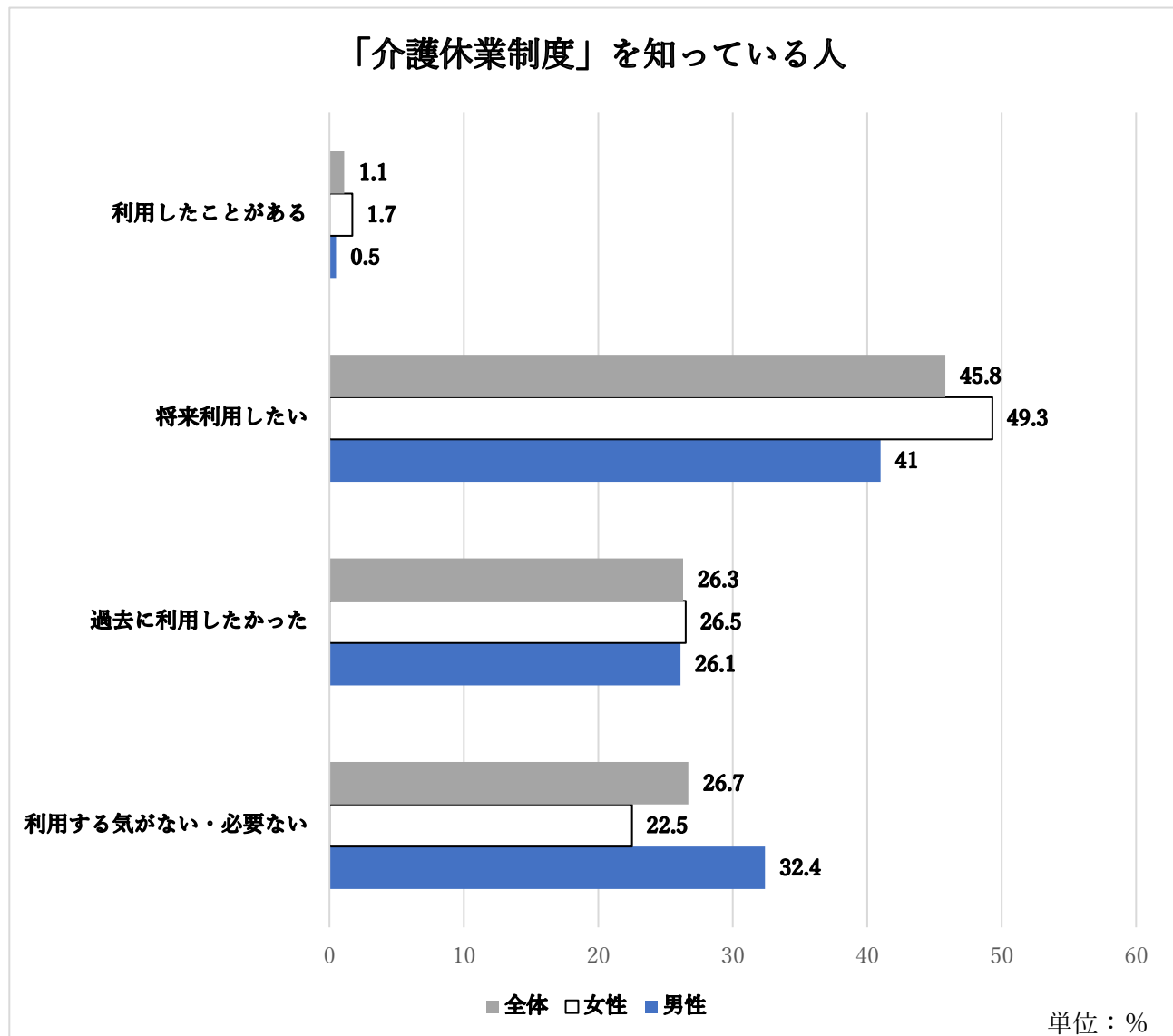


計:n=556 女性:n=317 男性:n=239

(イ)介護休業制度(雇用されている男女が家族を介護するために休業できる制度)

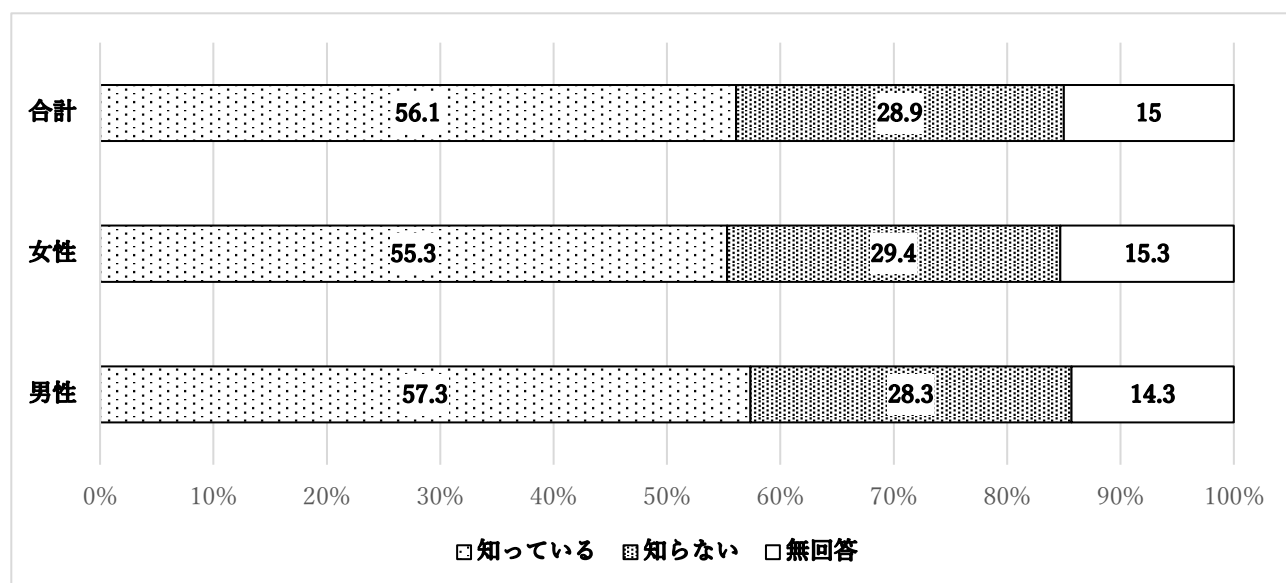


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

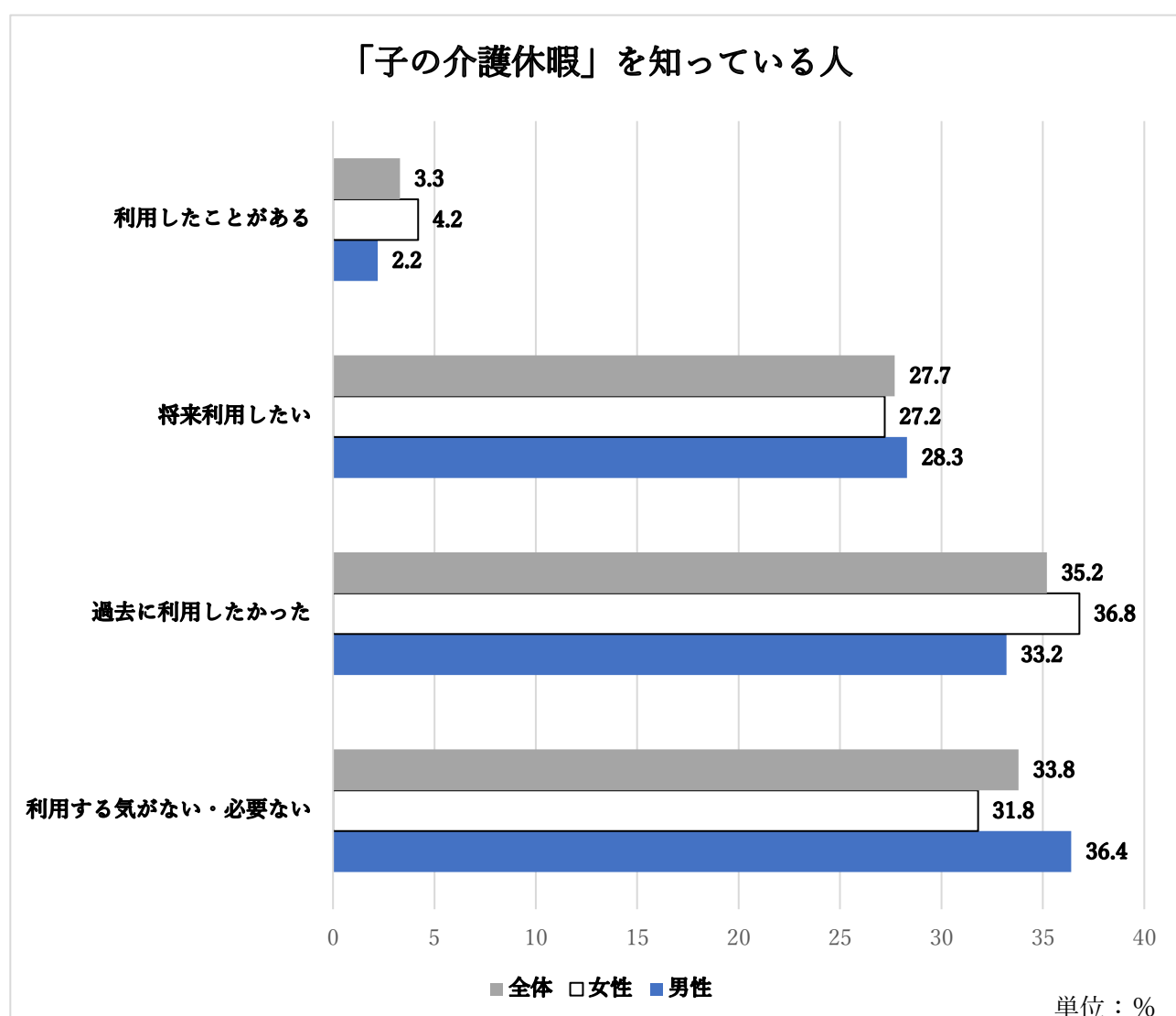


計:n=524 女性:n=302 男性:n=222

(ウ)子の看護休暇制度(雇用されている男女が病気・けがをした子どもの看護のために休暇を取ることができる制度)

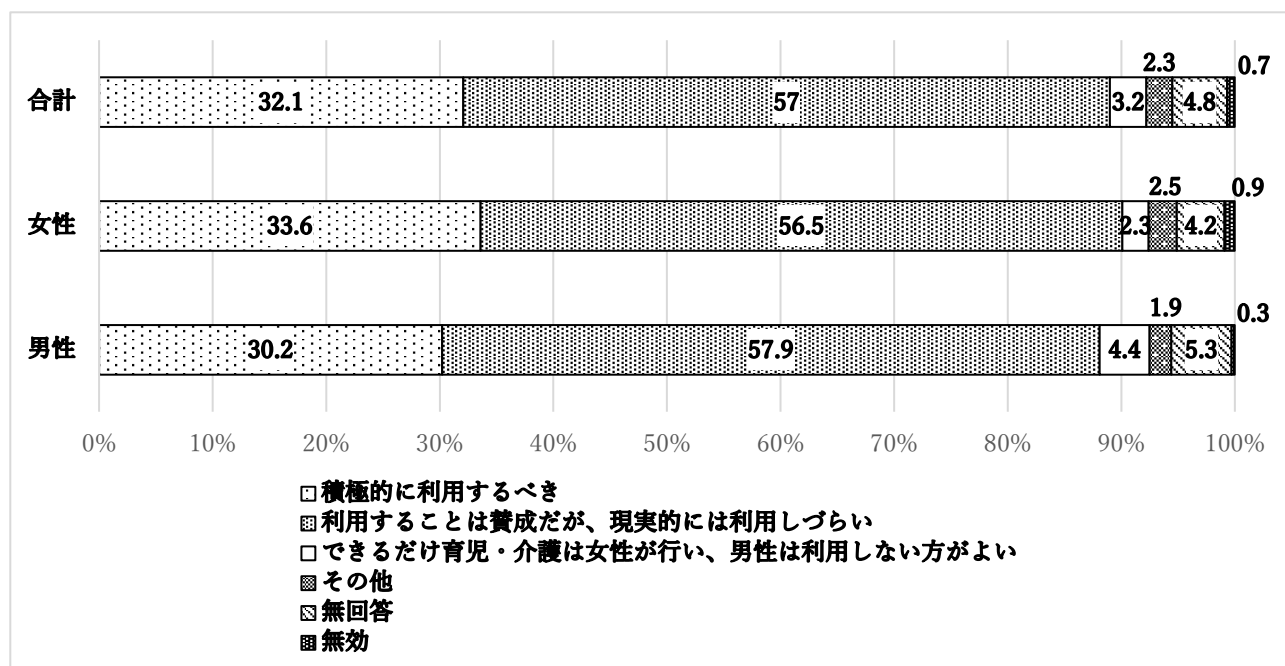


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

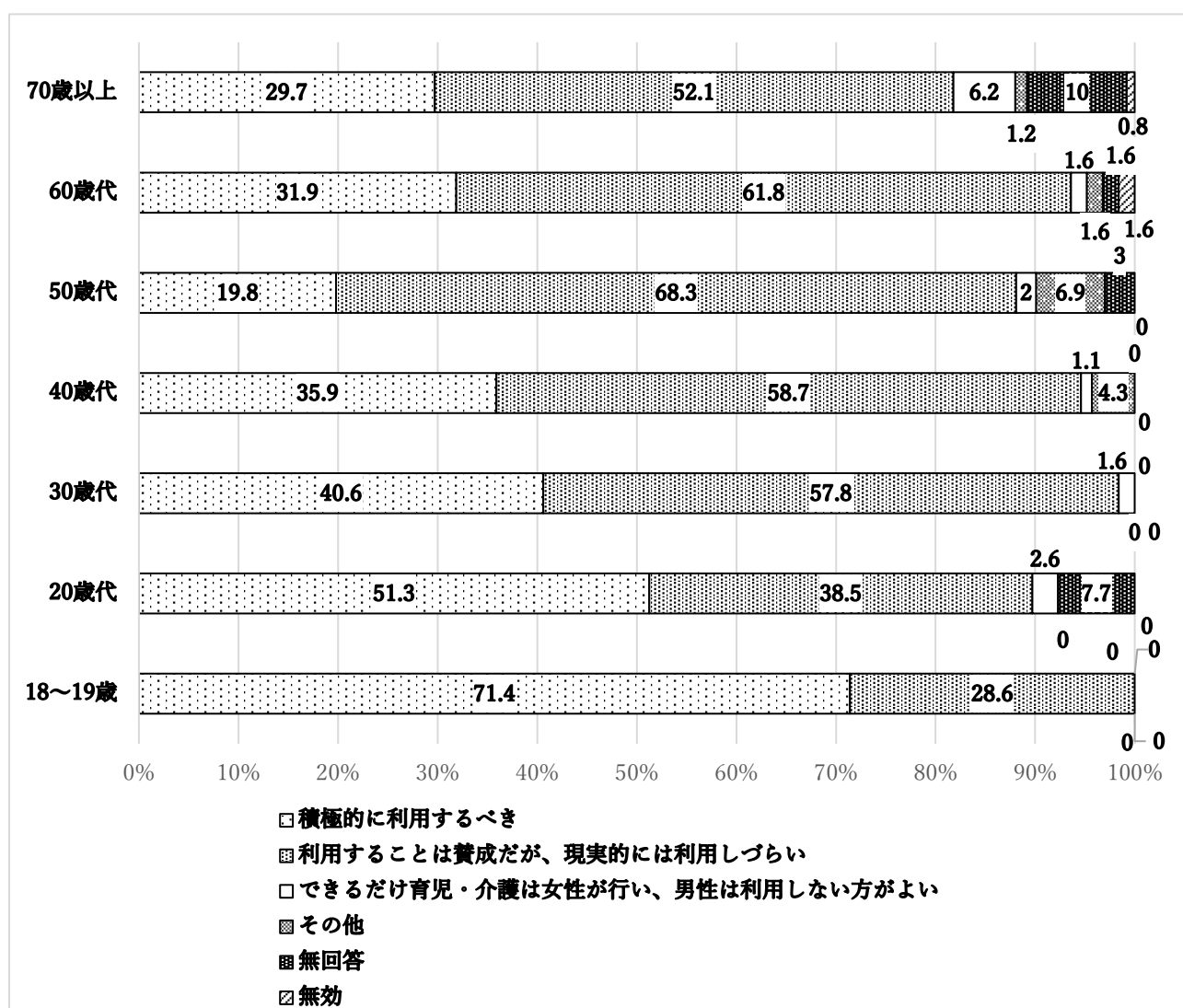


計:n=423 女性:n=239 男性:n=184

問 17 あなたは、男性が、育児休業制度・介護休業制度・子の看護休暇制度を利用することについてどう
 思いますか。(〇はひとつだけ)

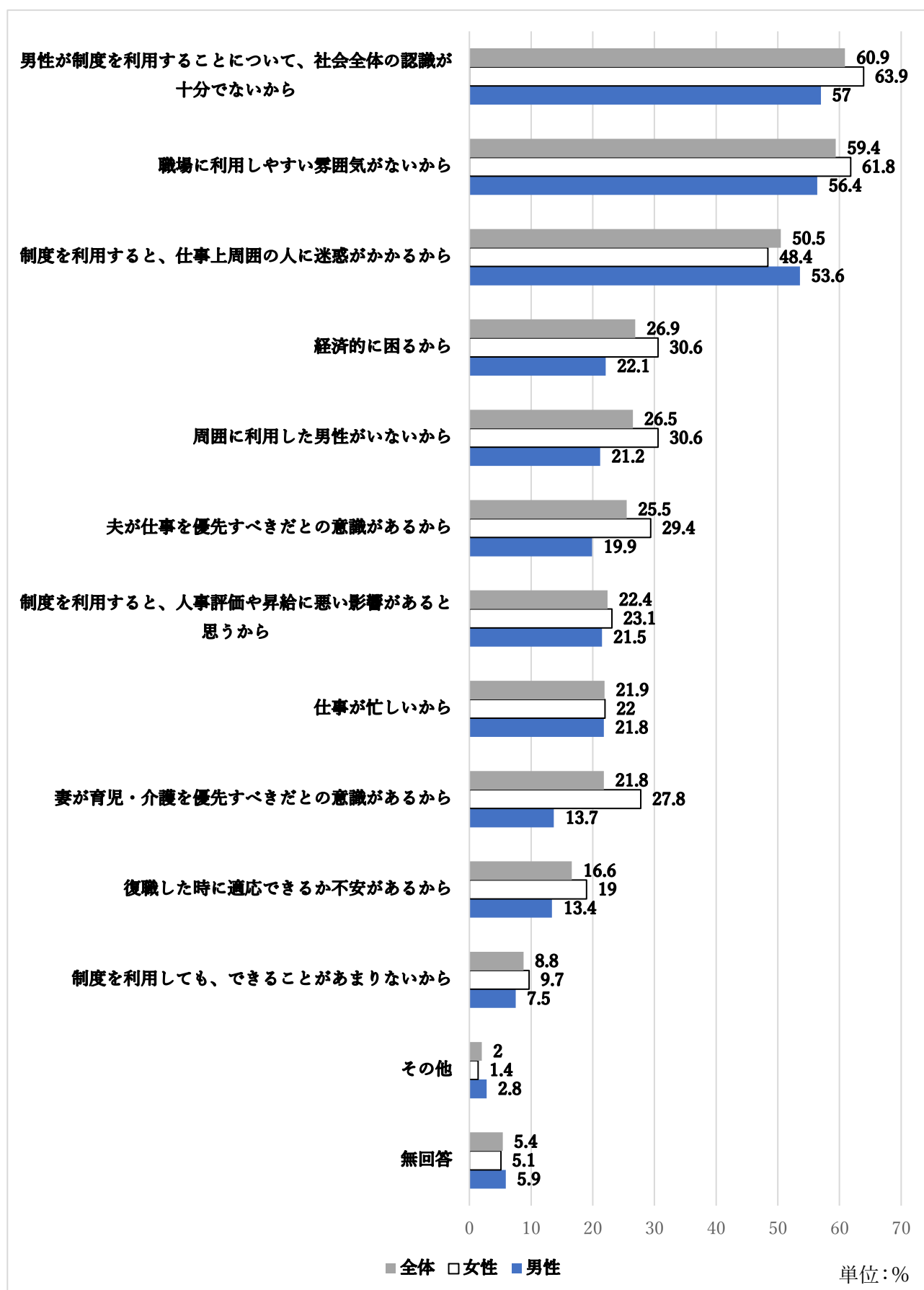


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1



計:n=753 女性:n=432 男性:n=321

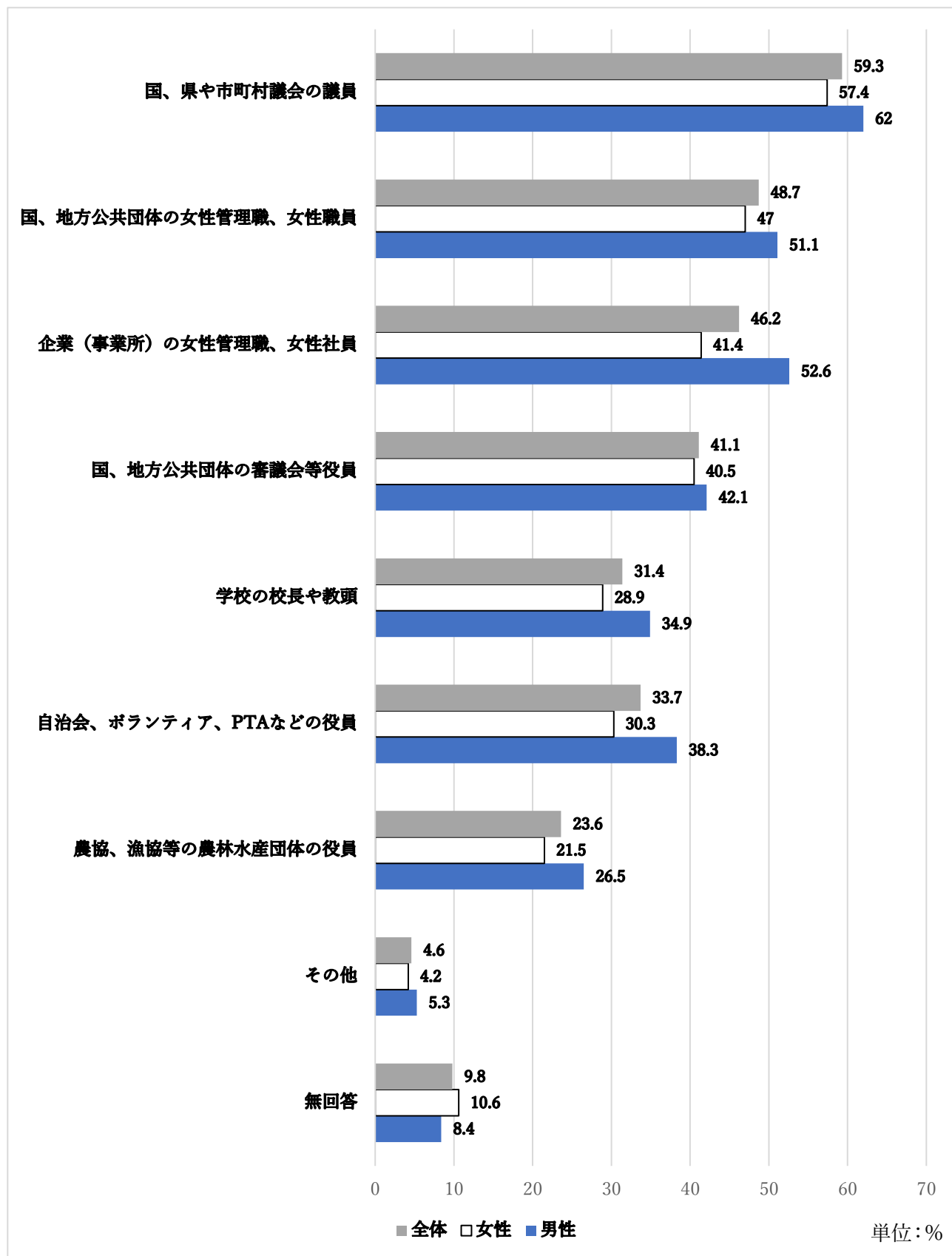
問 18 現在、育児休業制度・介護休業制度・子の看護休暇制度を利用する男性が少ない状況ですが、あなたはその理由は何だと思いますか。(〇はいくつでも)



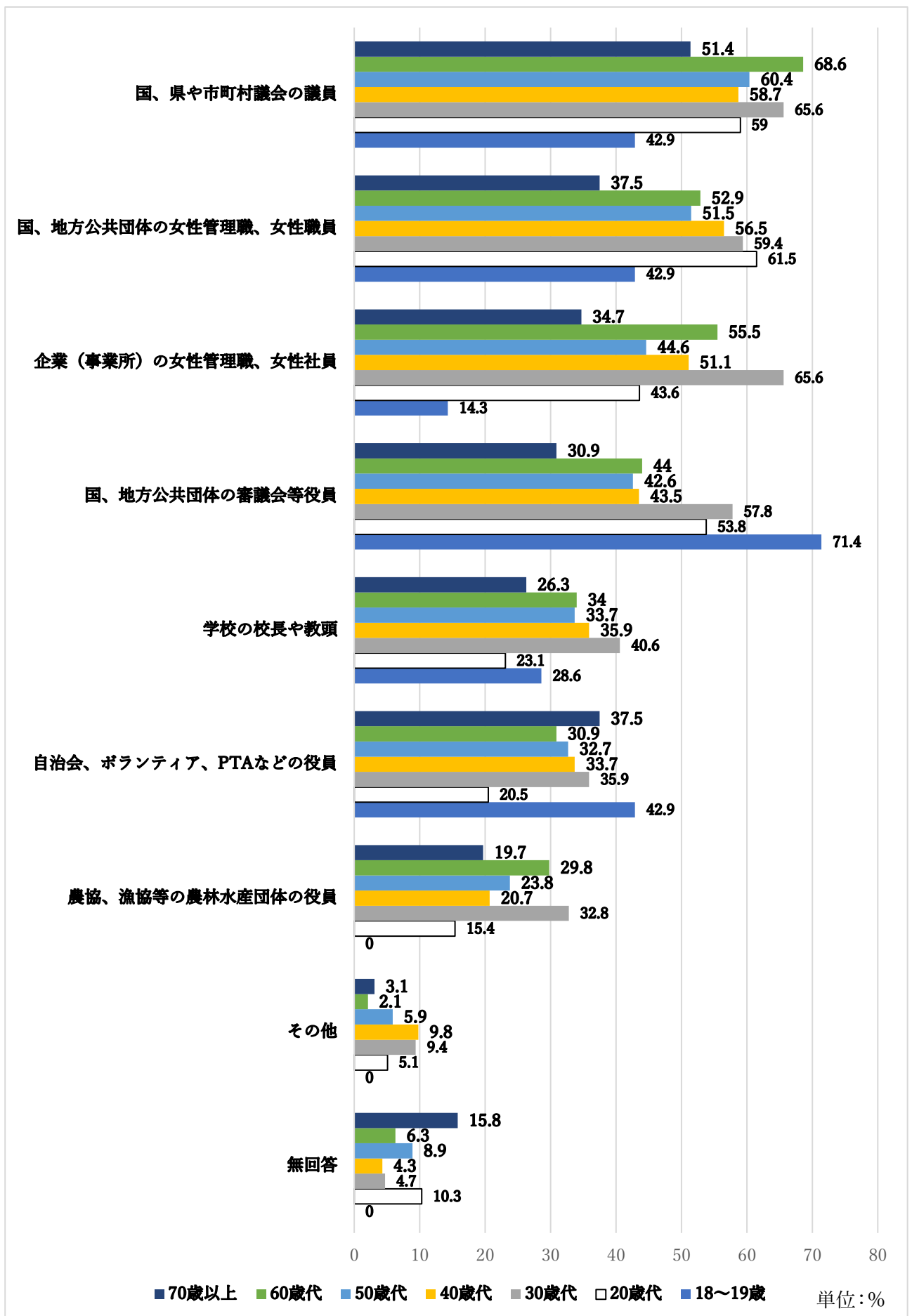
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

5 女性の活躍について

問 19 あなたは、今後どのような分野で女性の参画が進むべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

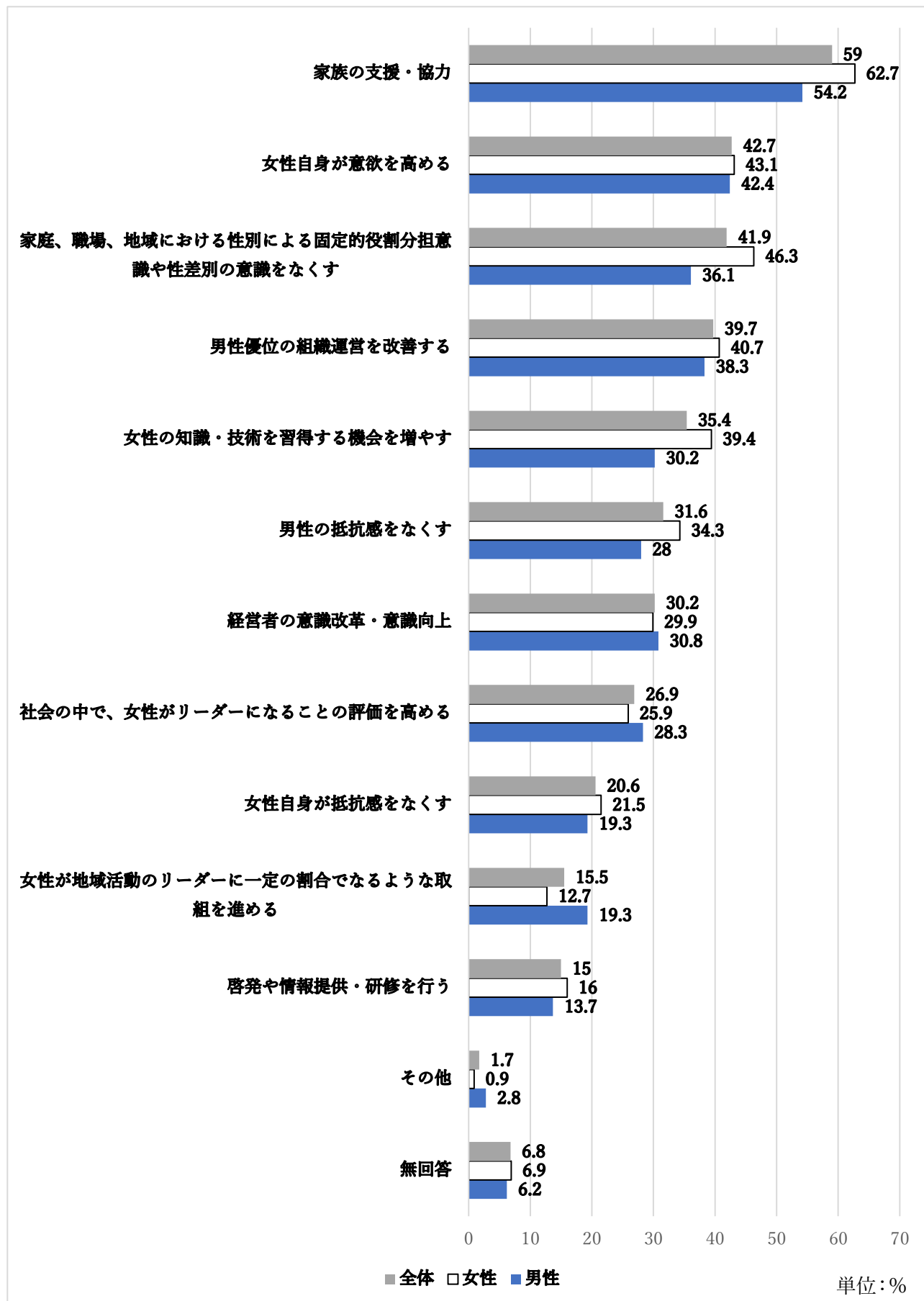


計：n=754 女性：n=432 男性：n=321 性別年齢無回答：n=1

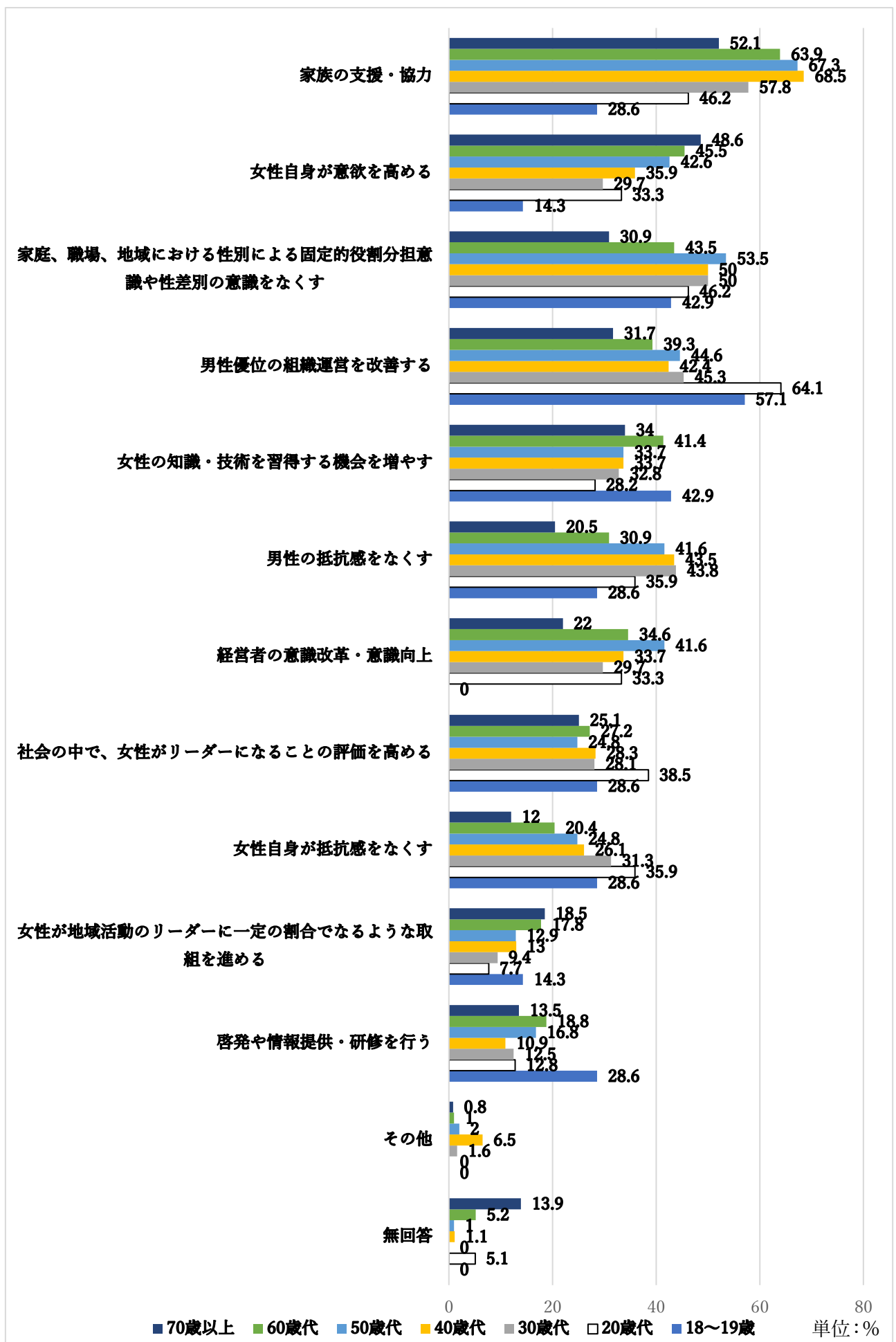


計:n=753 女性:n=432 男性:n=321

問 20 あなたは、女性が社会の中でリーダーになるためには、何が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)



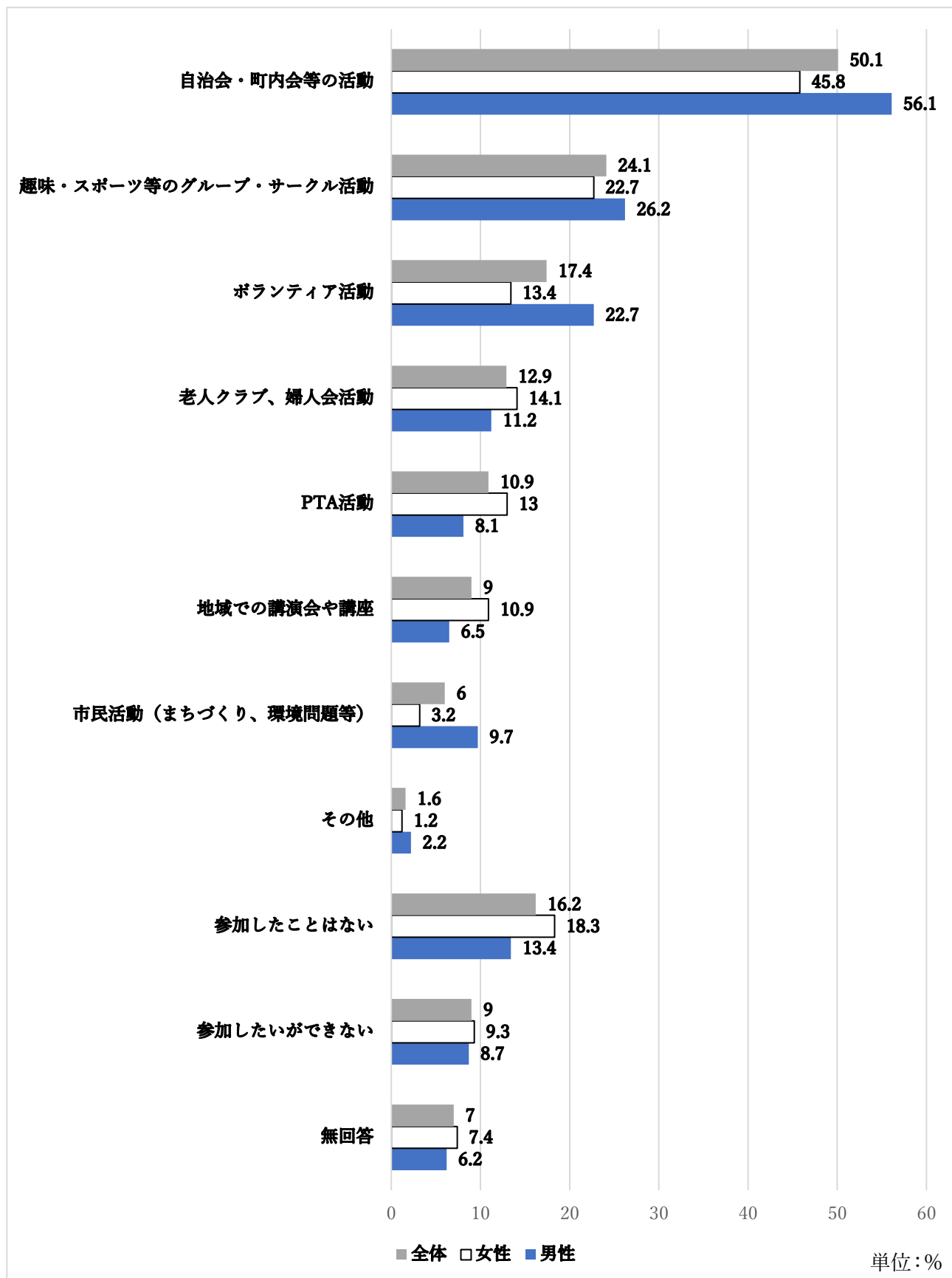
計: n=754 女性: n=432 男性: n=321 性別年齢無回答: n=1



計：n=753 女性：n=432 男性：n=321

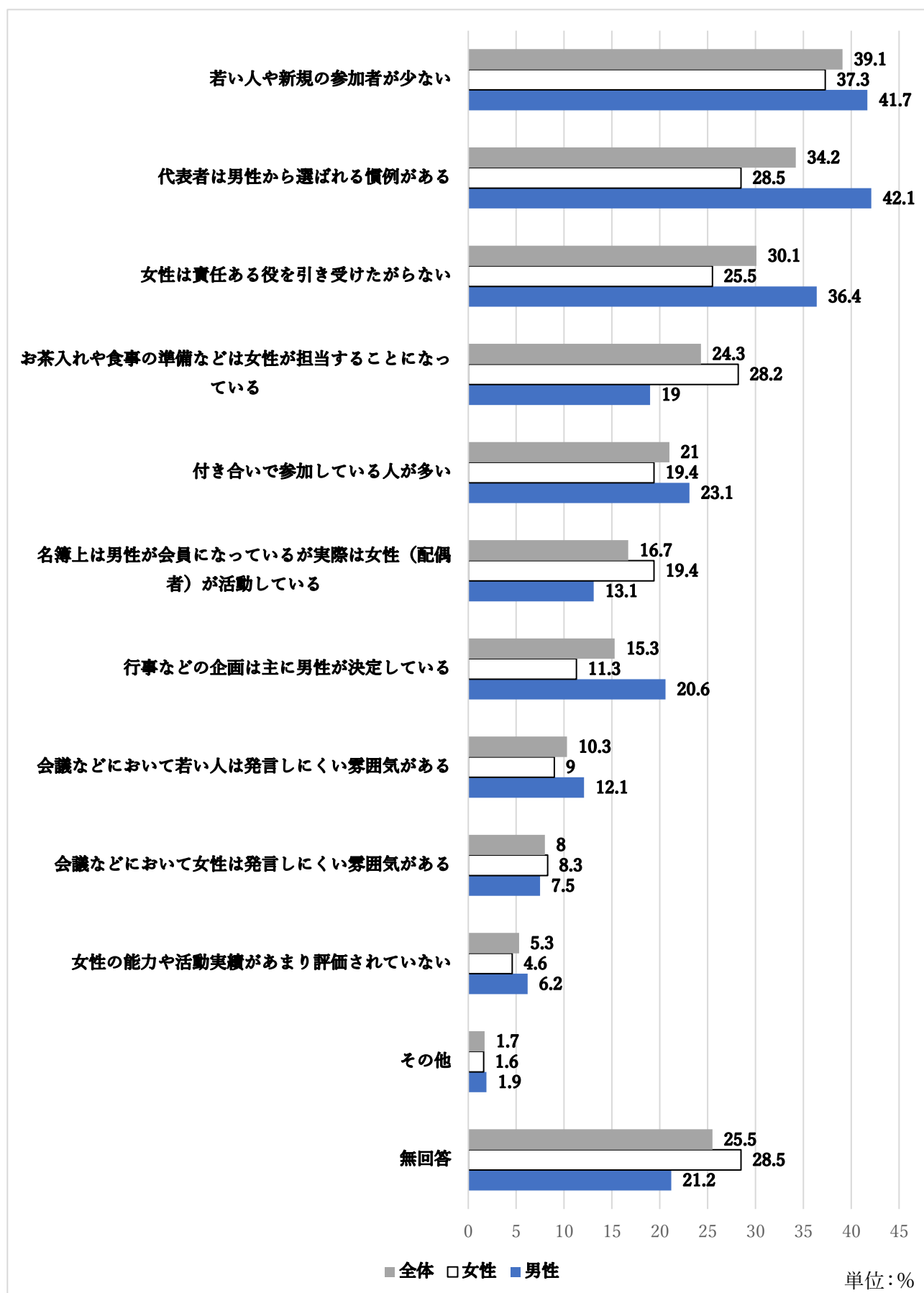
6 地域活動について

問 21 あなたは、どのような地域活動に参加していますか。(〇はいくつでも)



計：n=754 女性：n=432 男性：n=321 性別年齢無回答：n=1

問 22 あなたが参加している、または参加したことのある地域活動では、次のようなことがありますか。
(○はい/×いいえ)

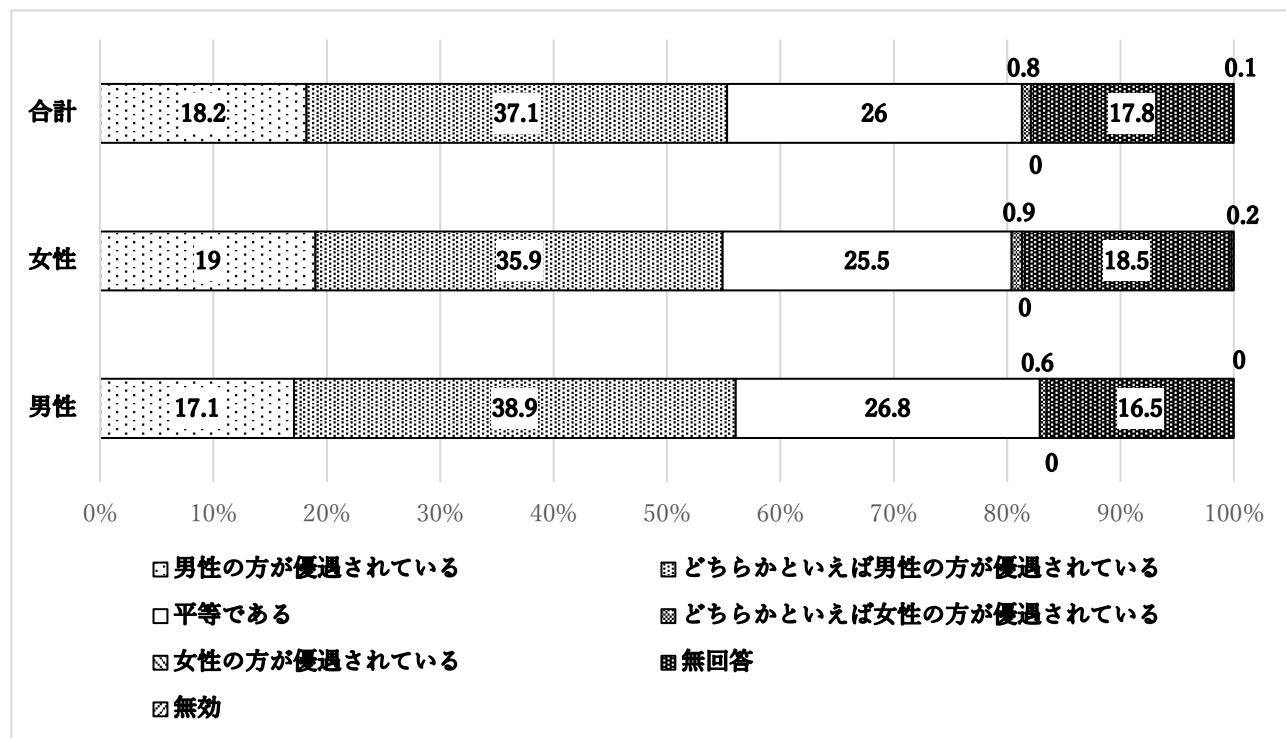


計: n=754 女性: n=432 男性: n=321 性別年齢無回答: n=1

7 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について

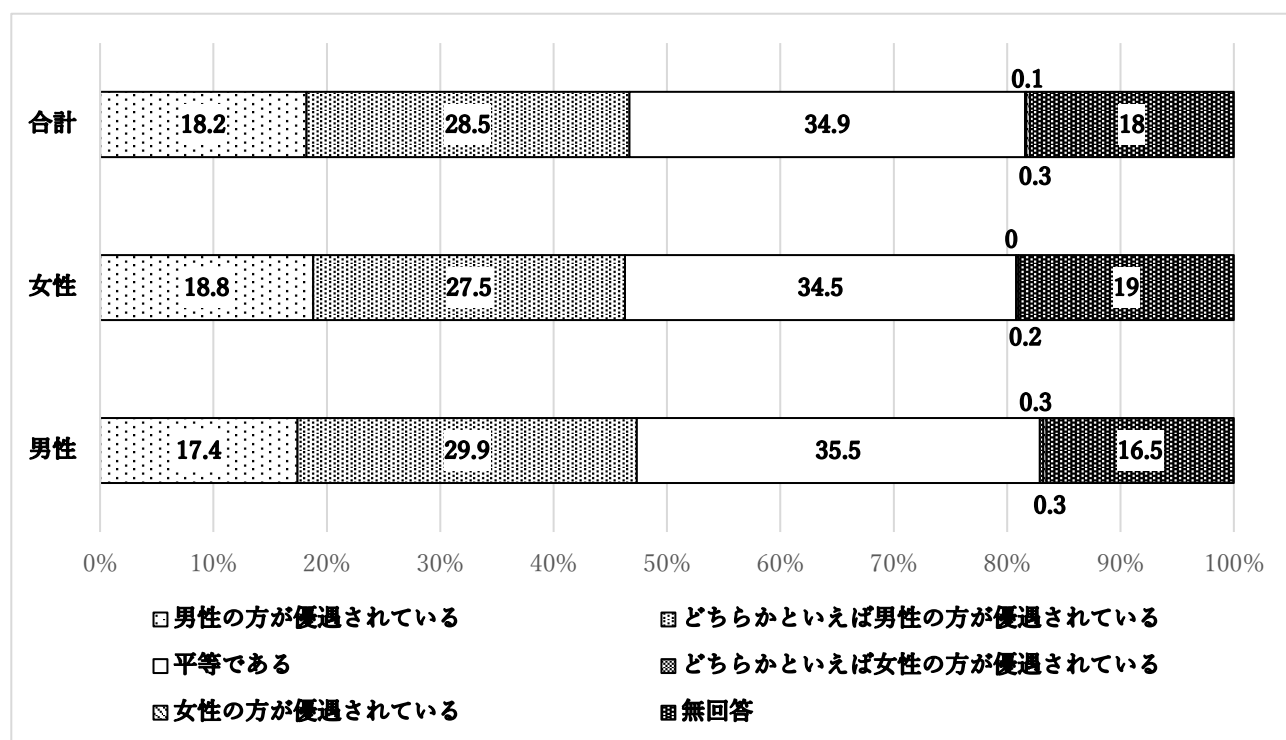
問 23 あなたは、職場に関するアからカの各項目について、どのようになっていると思いますか。最も近いものを選んでください。（○はひとつだけ）

ア 昇進・昇格



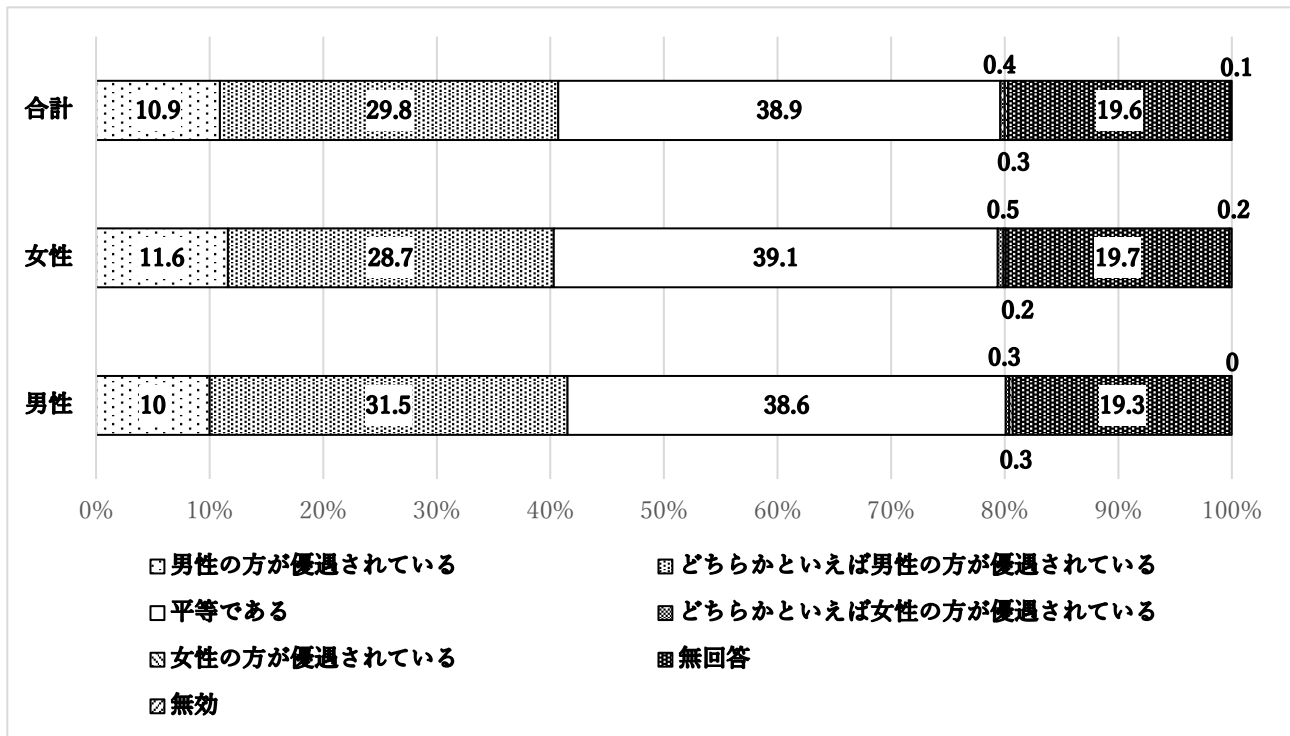
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

イ 賃金



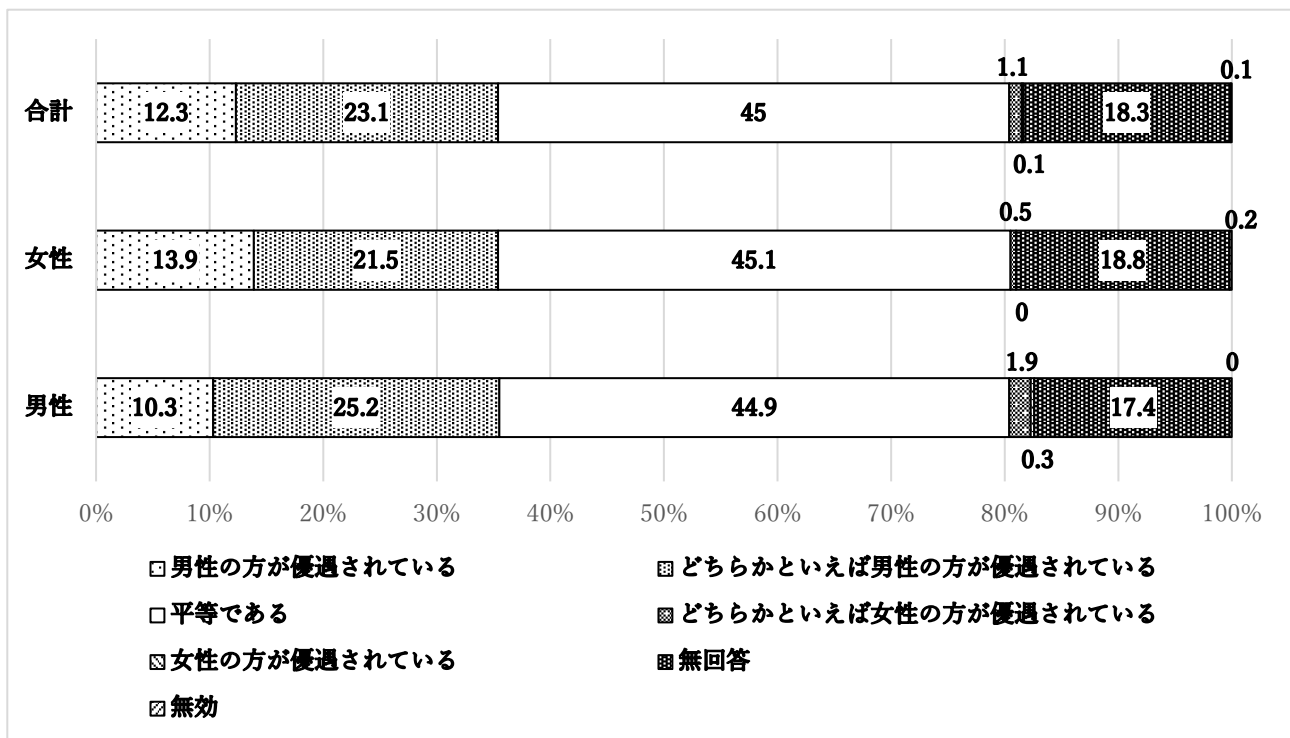
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

ウ 研修や職業訓練、出張や視察などの機会



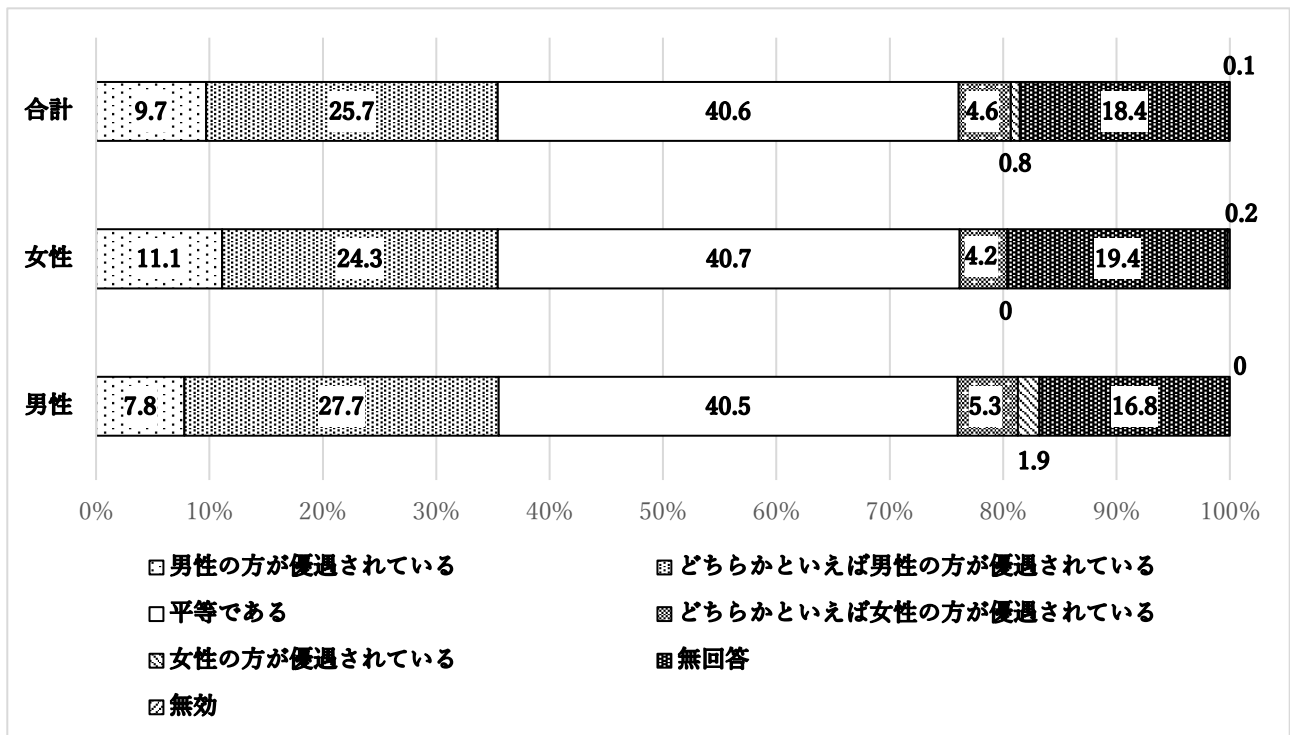
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

エ 定年まで働き続けやすい雰囲気



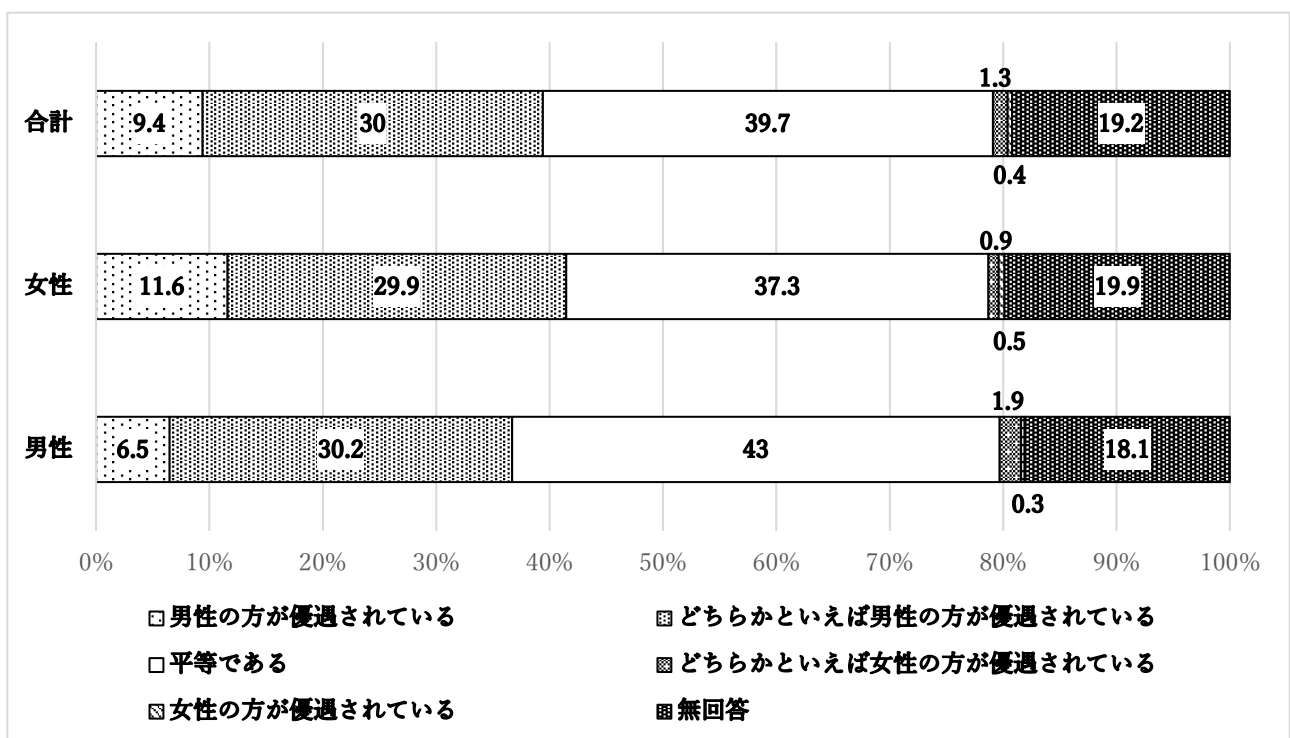
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

オ 仕事の内容



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

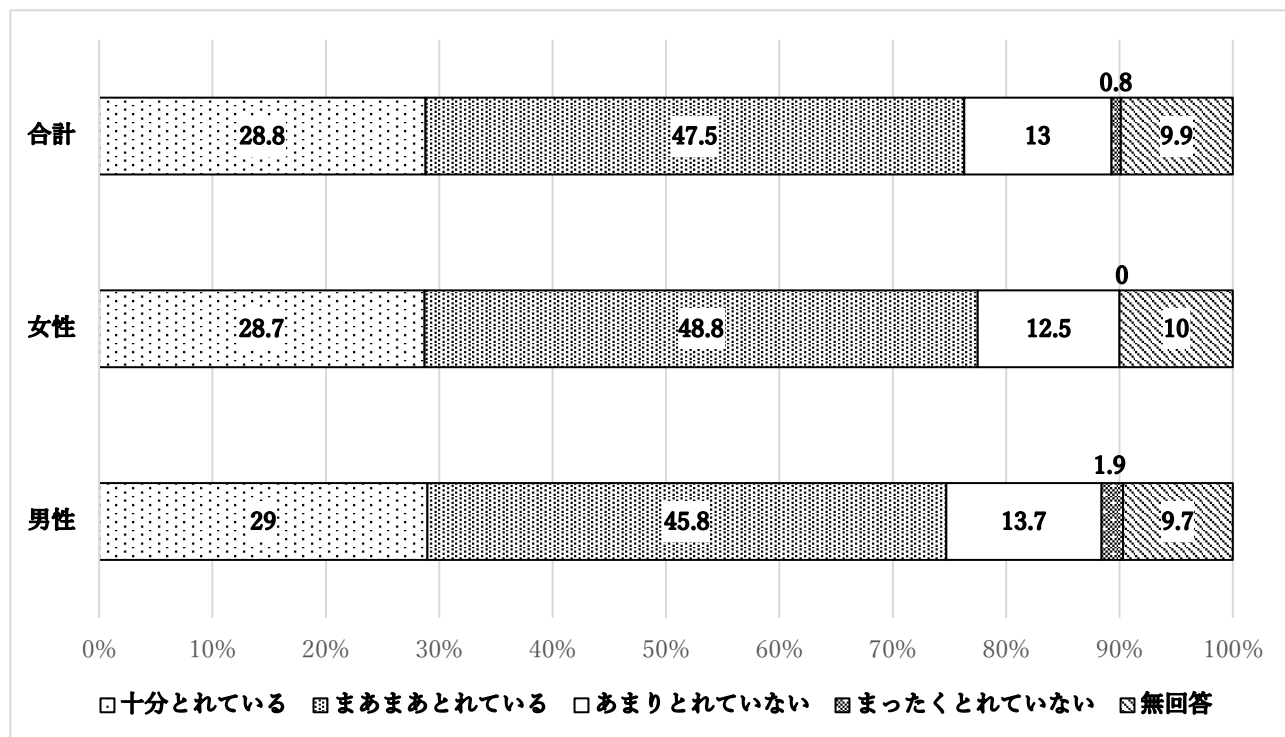
カ 能力評価



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

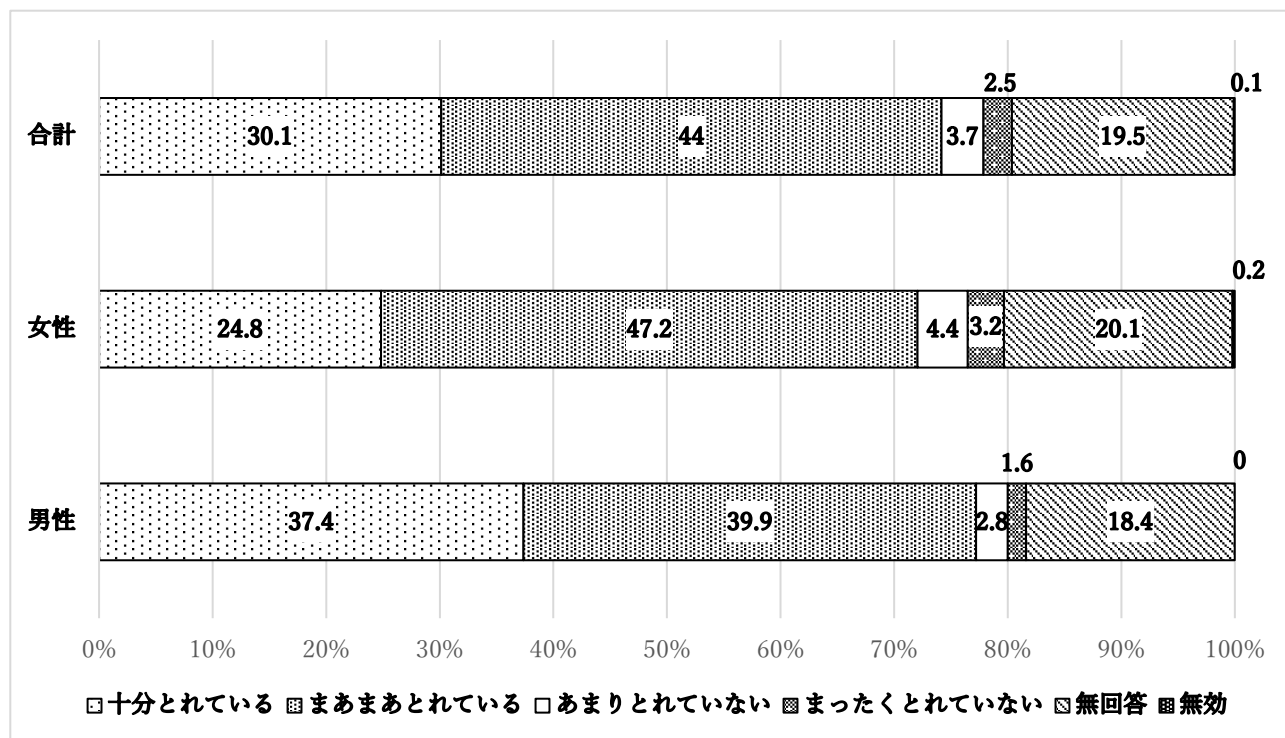
問 24 あなたは、日常生活に関するアからオの各項目について、どのように思いますか。最も近いものを選んでください。(○はひとつだけ)

ア 家庭生活の時間



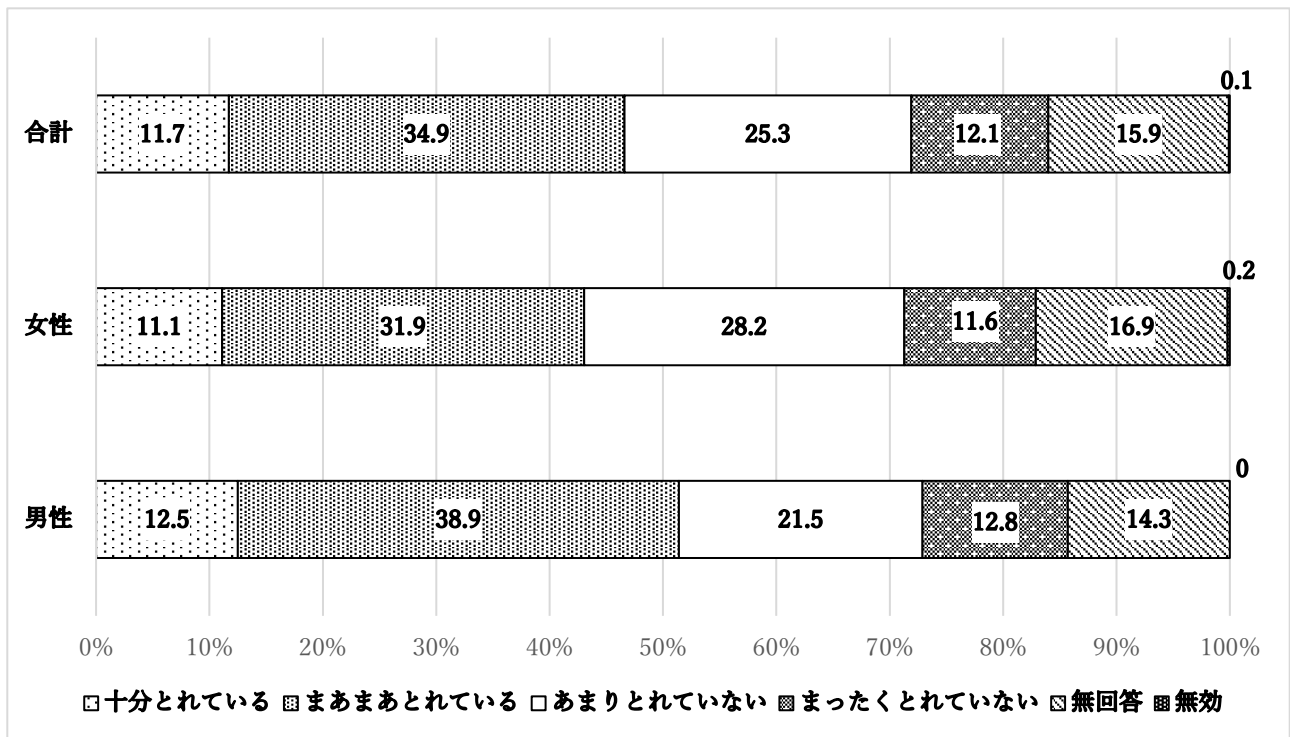
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

イ 仕事のための時間

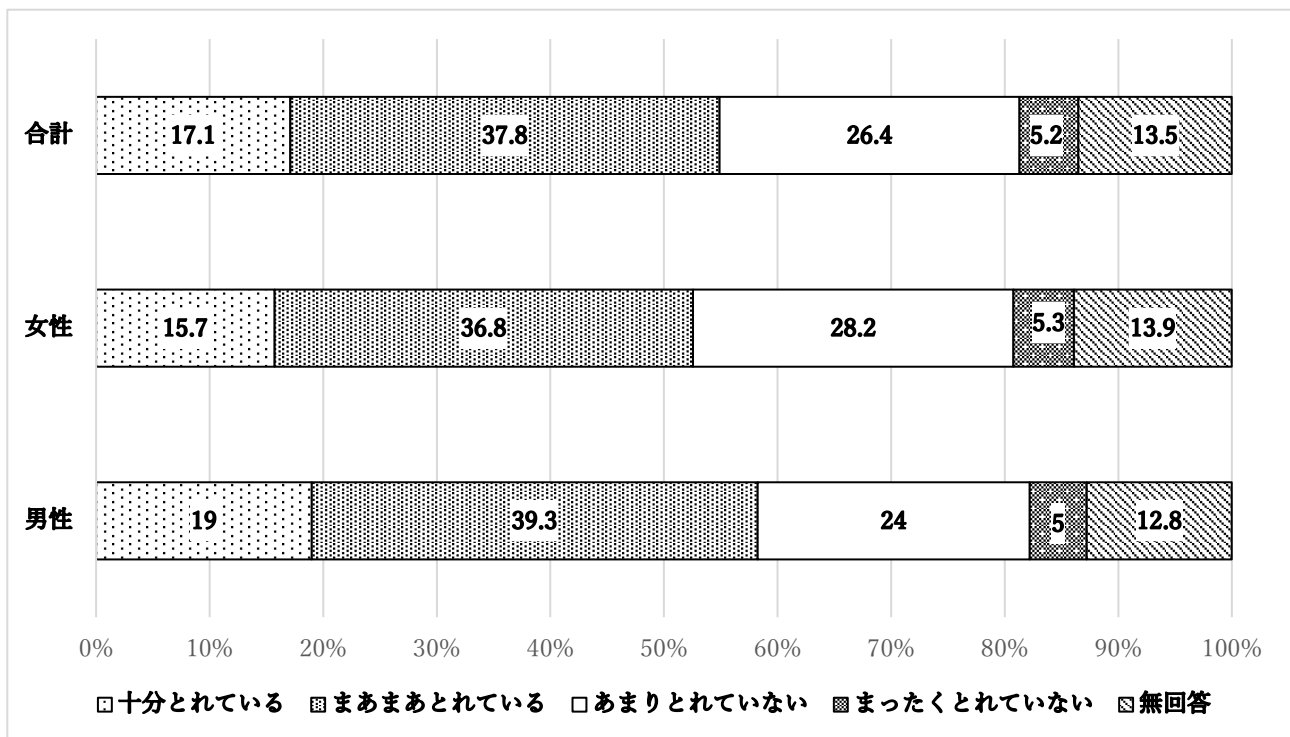


計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

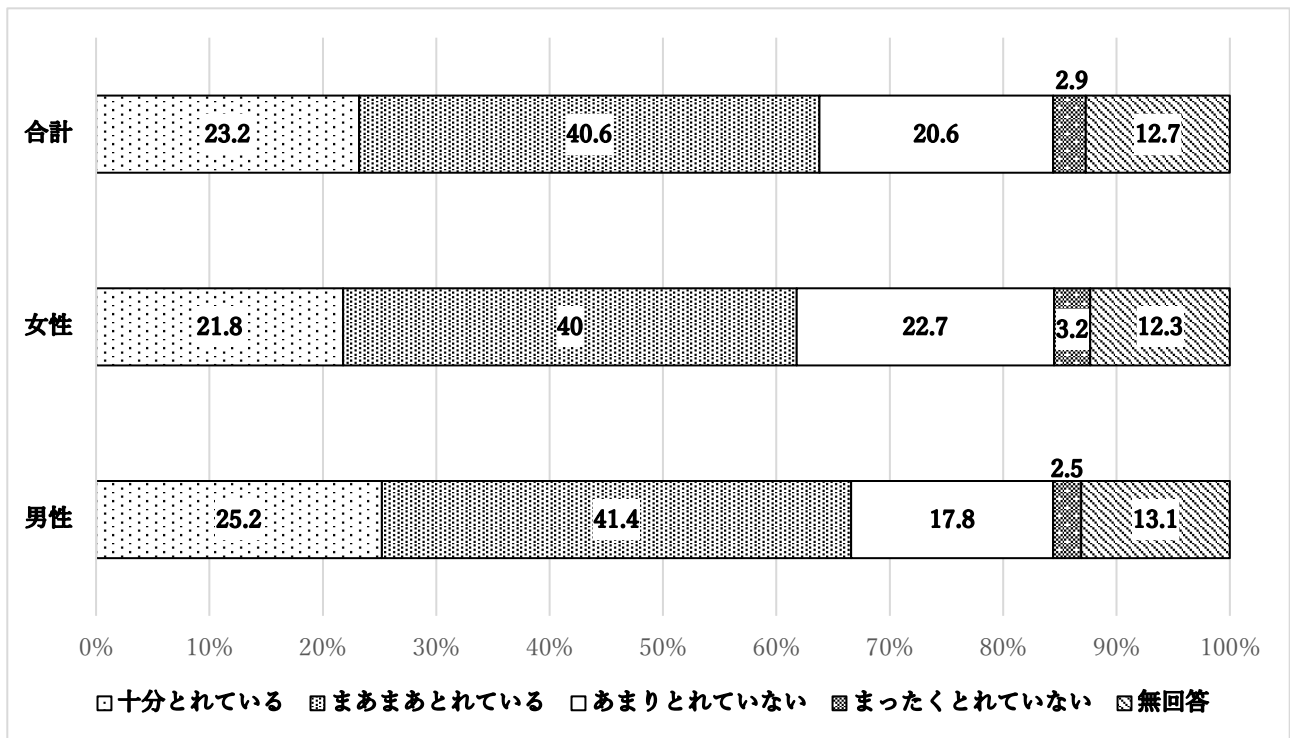
ウ 地域活動に参加する時間



エ 学習・趣味・スポーツ・付き合いなどプライベートな時間

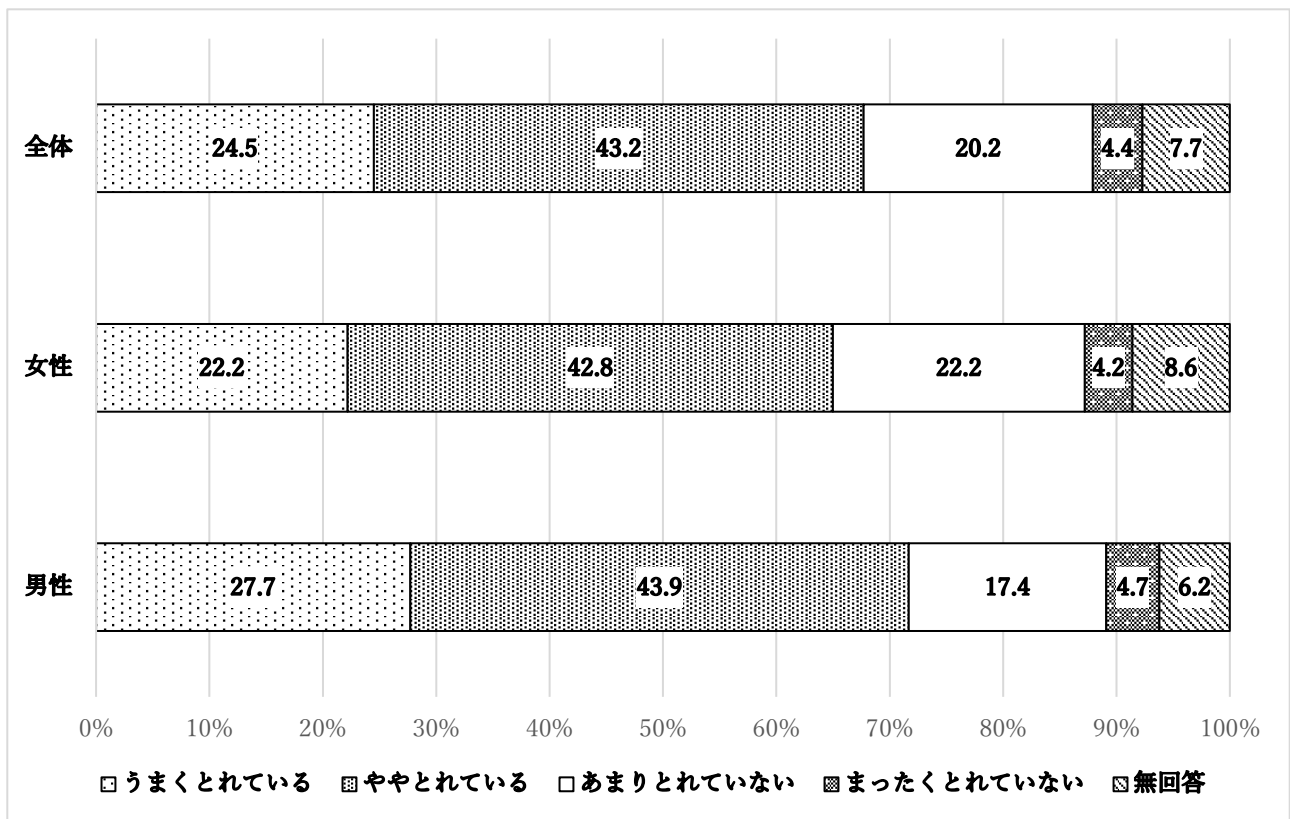


オ 休養



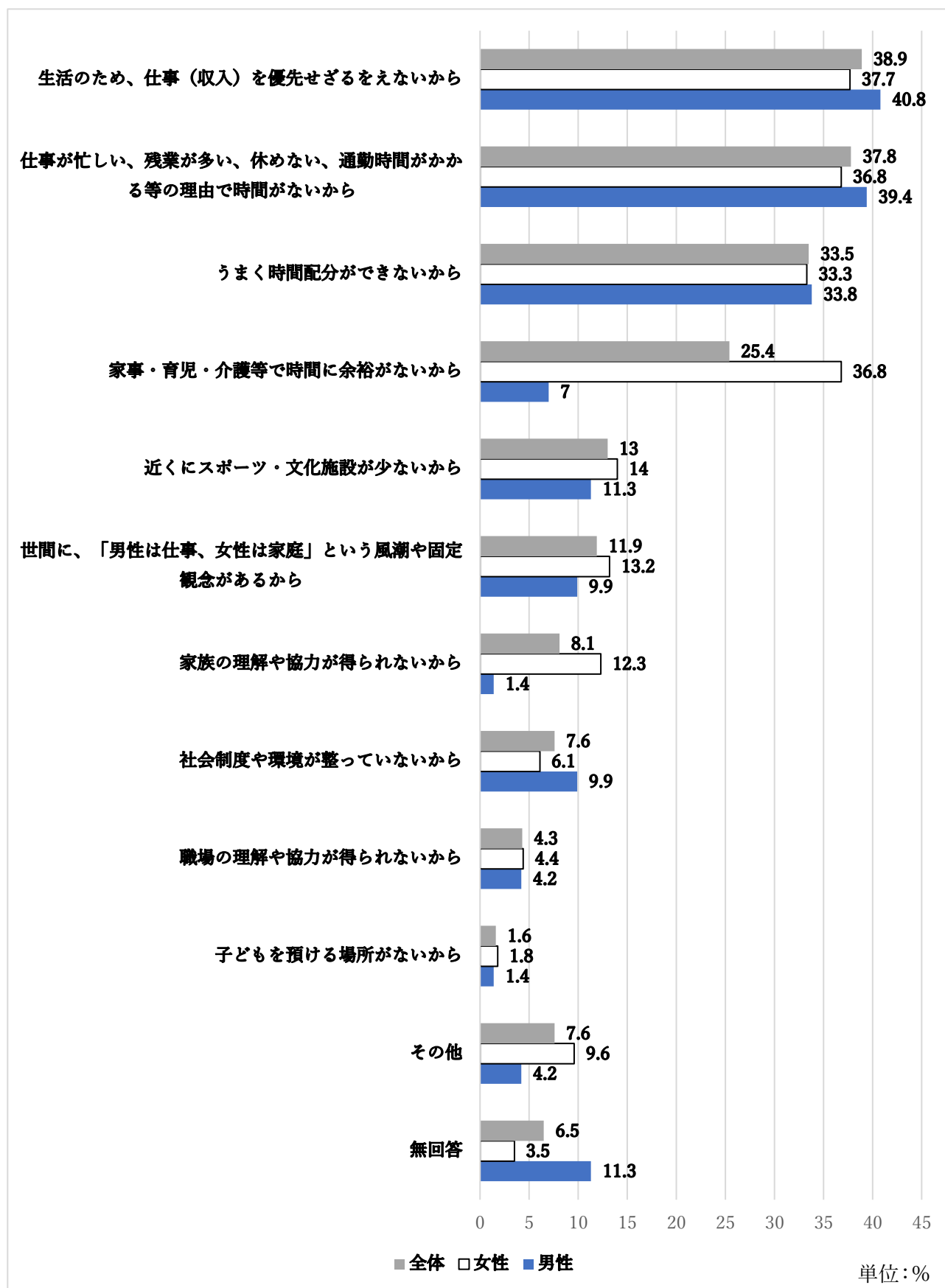
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

問 25 あなたにとって、家庭生活・仕事・地域活動・プライベートな時間(学習・趣味・スポーツ・付き合いなど)のバランスは、うまくとれていると思いますか。(○はひとつだけ)



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

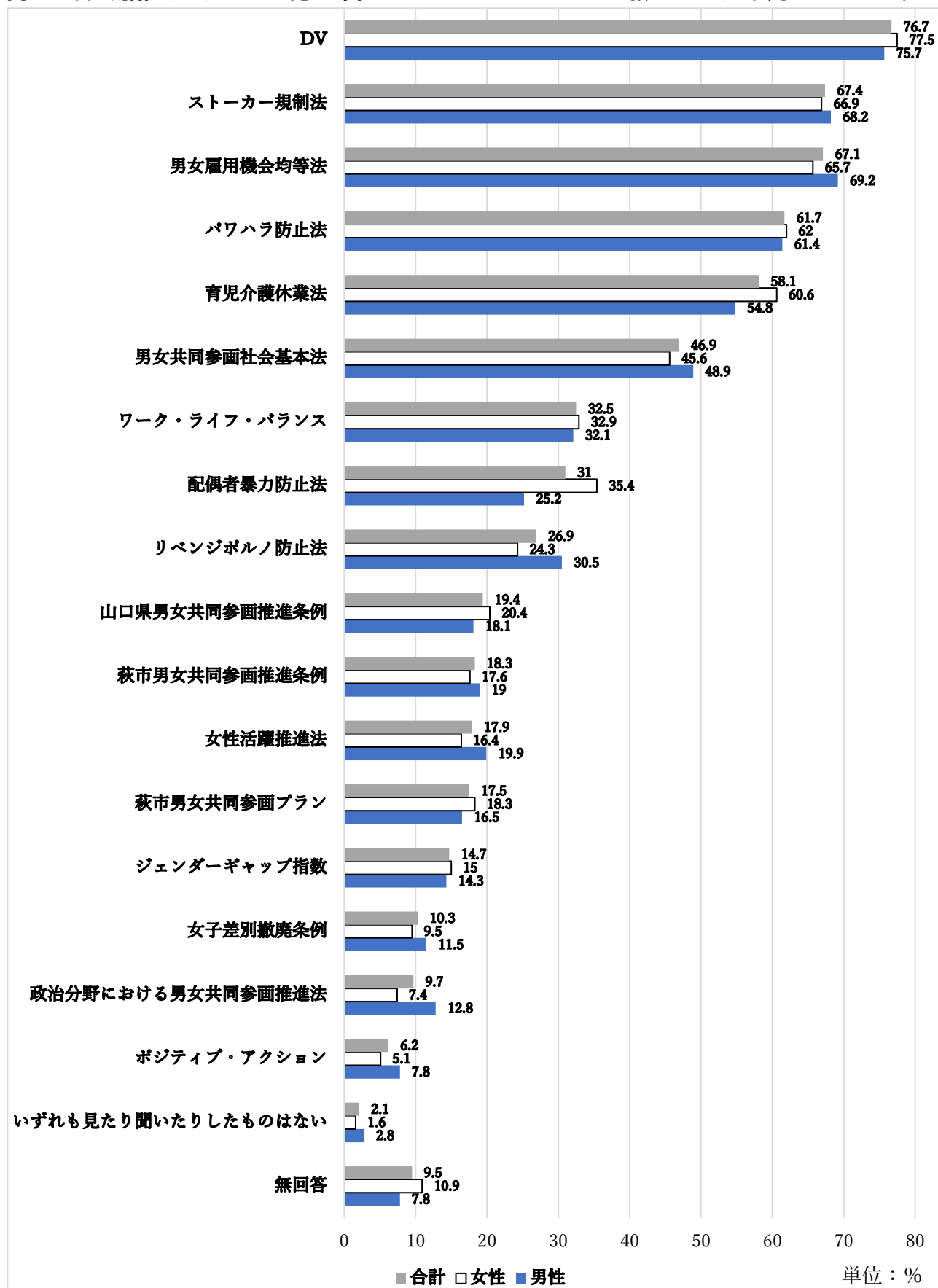
問 26 問25で「3.あまりとれていない」「4.まったくとれていない」と答えた方におたずねします。なぜそう思いましたか。(〇はいくつでも)



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

8 男女共同参画関係の用語について

問 27 次の用語のうち、あなたが見たり聞いたりしたことがあるものを全て教えてください。(〇はいくつでも)



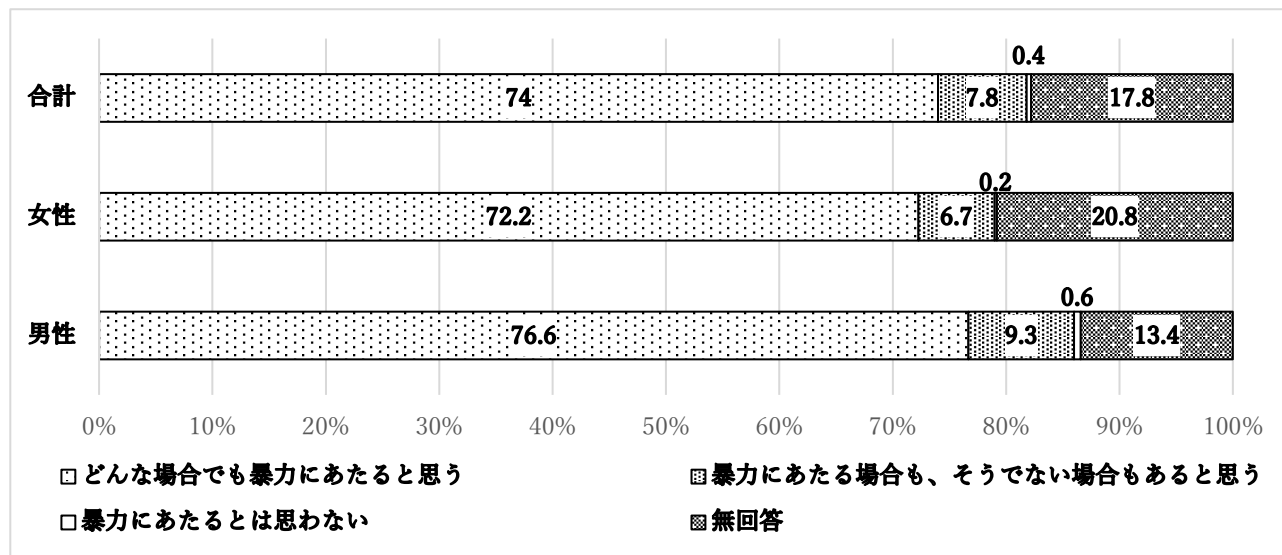
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

9 暴力について

問 28 あなたは、配偶者(事実婚や別居中の夫婦を含む)や交際相手の間でアからスの各項目について、
①それを暴力だと思いますか。②それをされたことがありますか。③それを見たり聞いたりしたことがありますか。

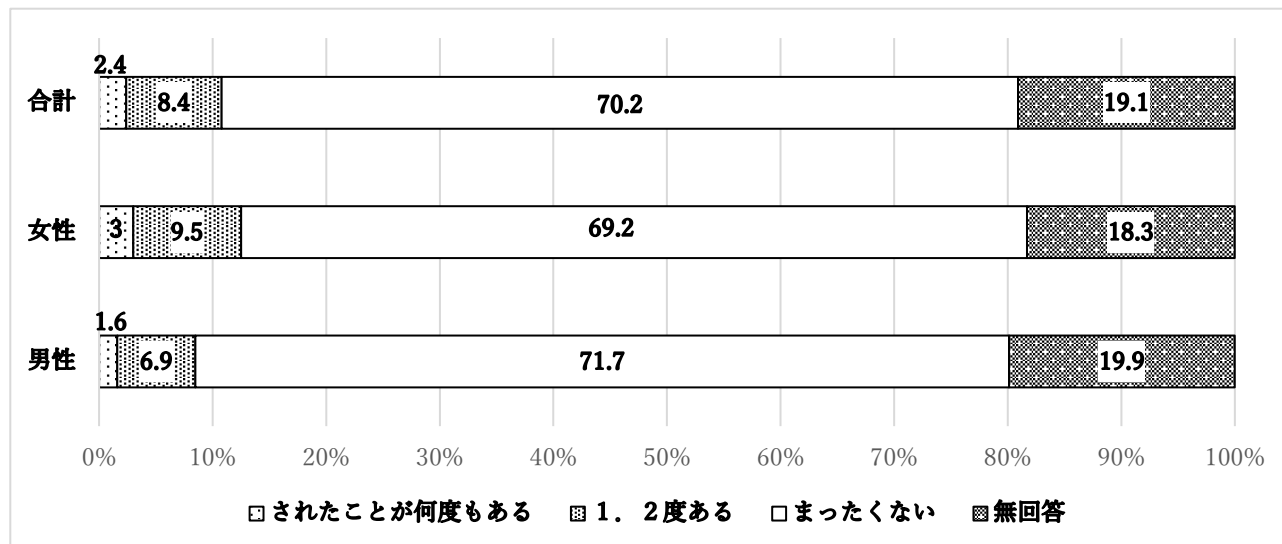
ア なぐる、ける

① それを暴力だと思いますか。



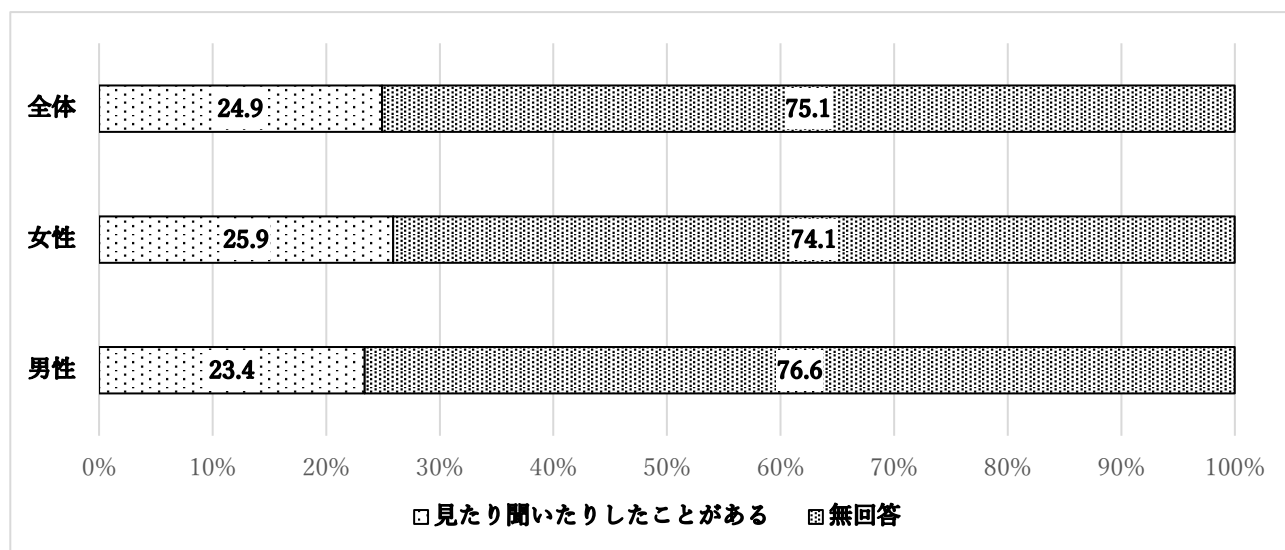
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

② それをされたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

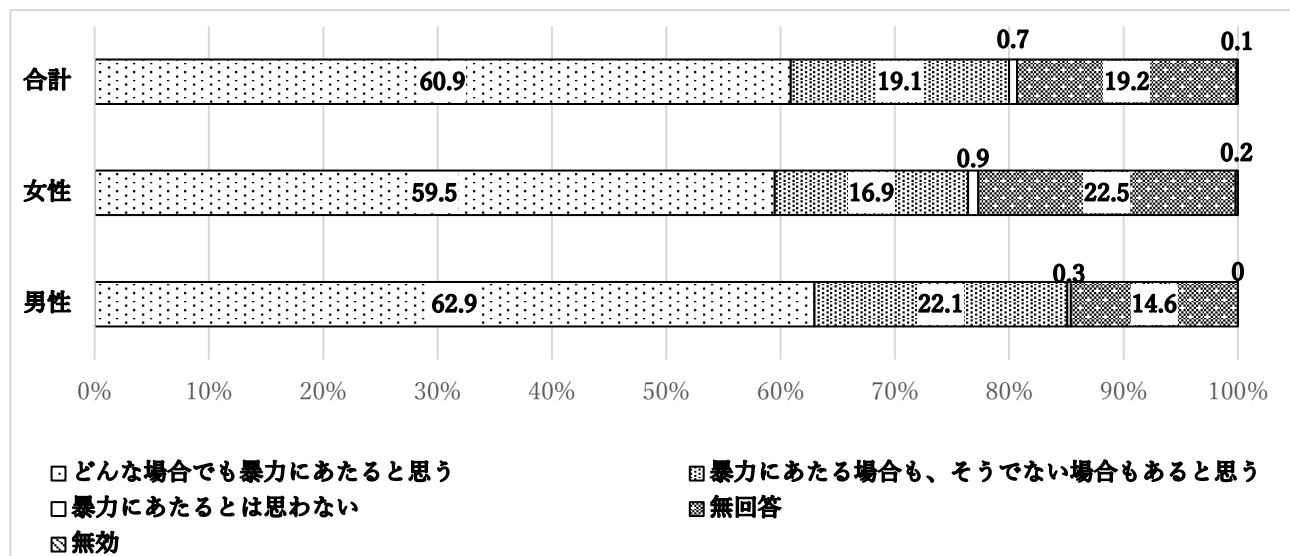
③ それを見たり聞いたりしたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

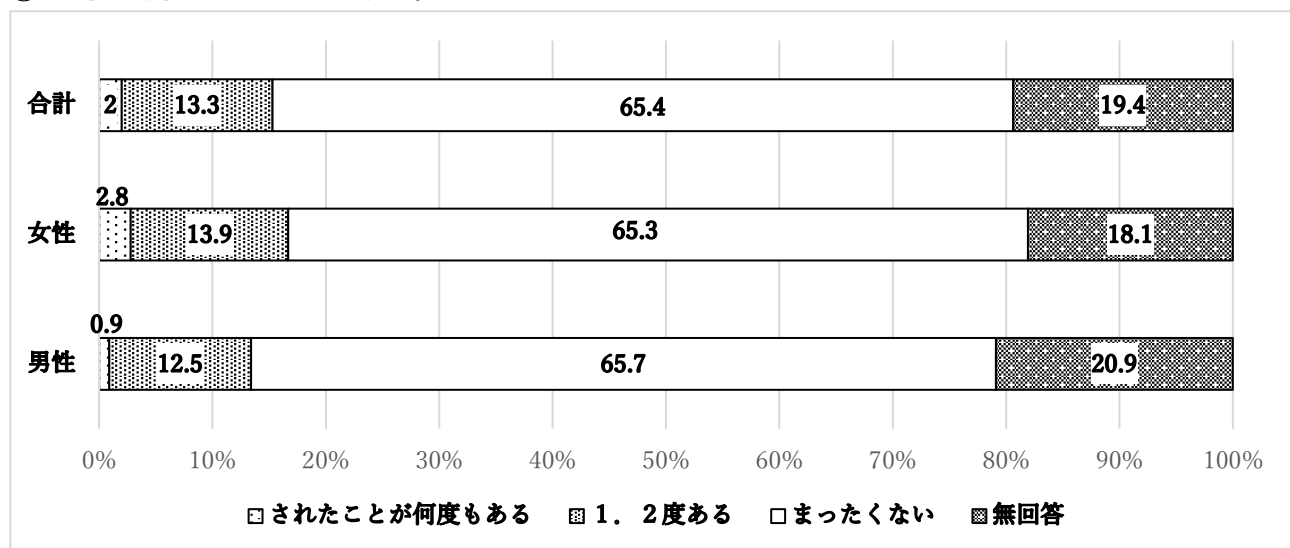
イ 物を投げつける

① それを暴力だと思いますか。



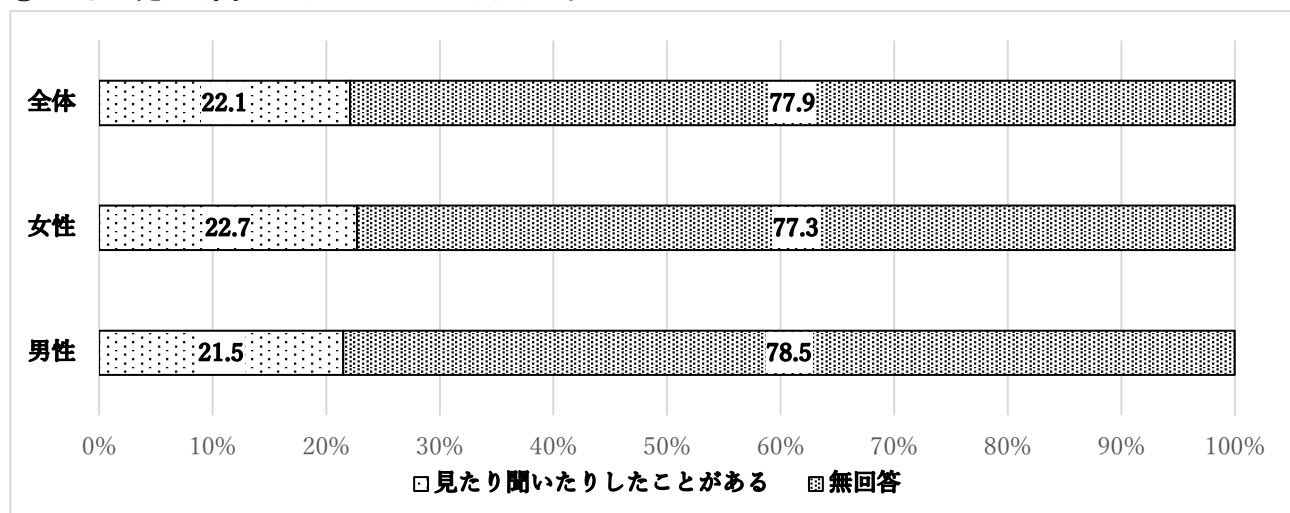
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

② それをされたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

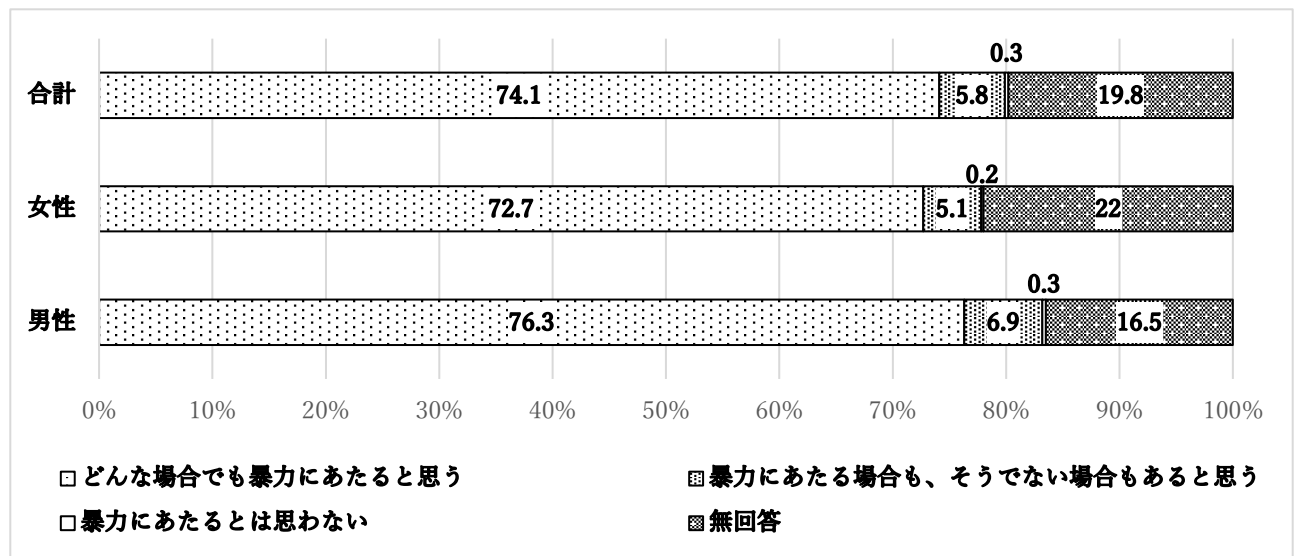
③ それを見たり聞いたりしたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

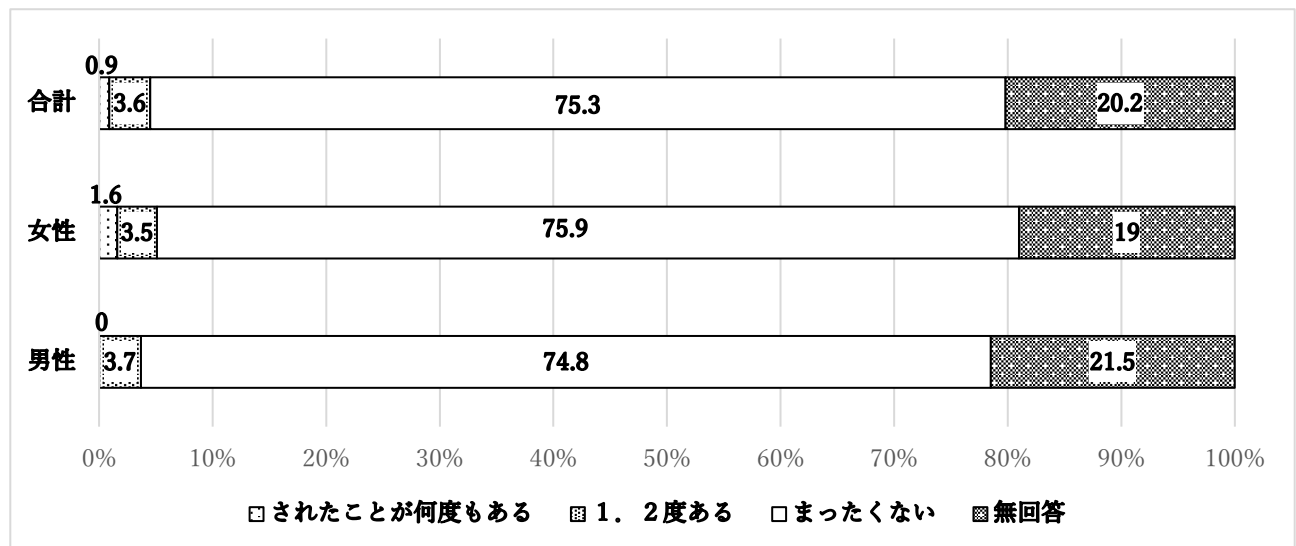
ウ なぐるふりや刃物などを突きつけて、おどす

① それを暴力だと思いますか。



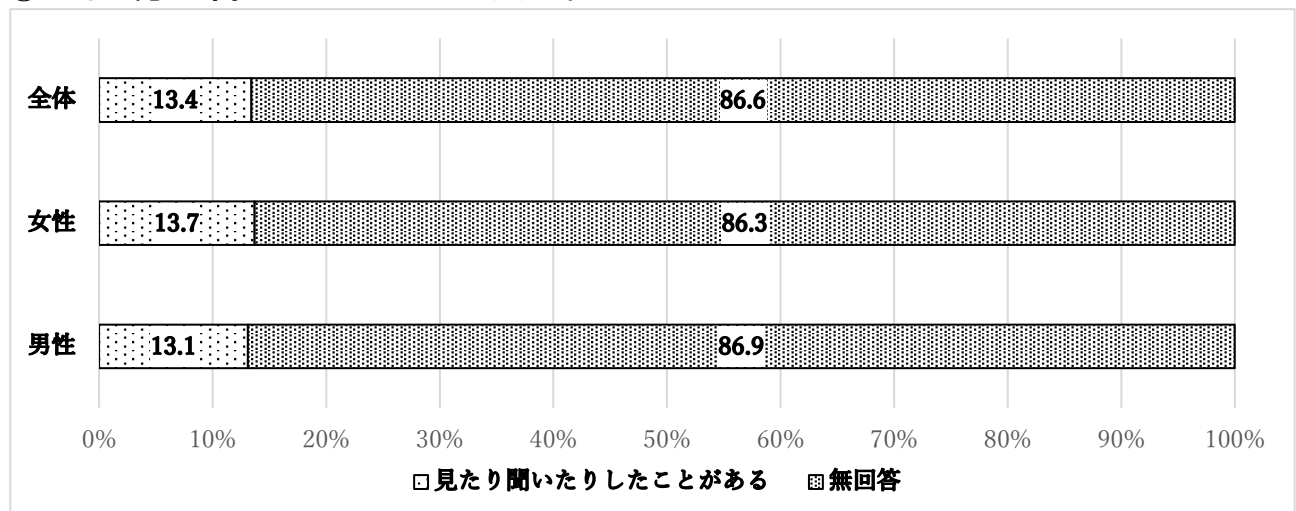
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

② それをされたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

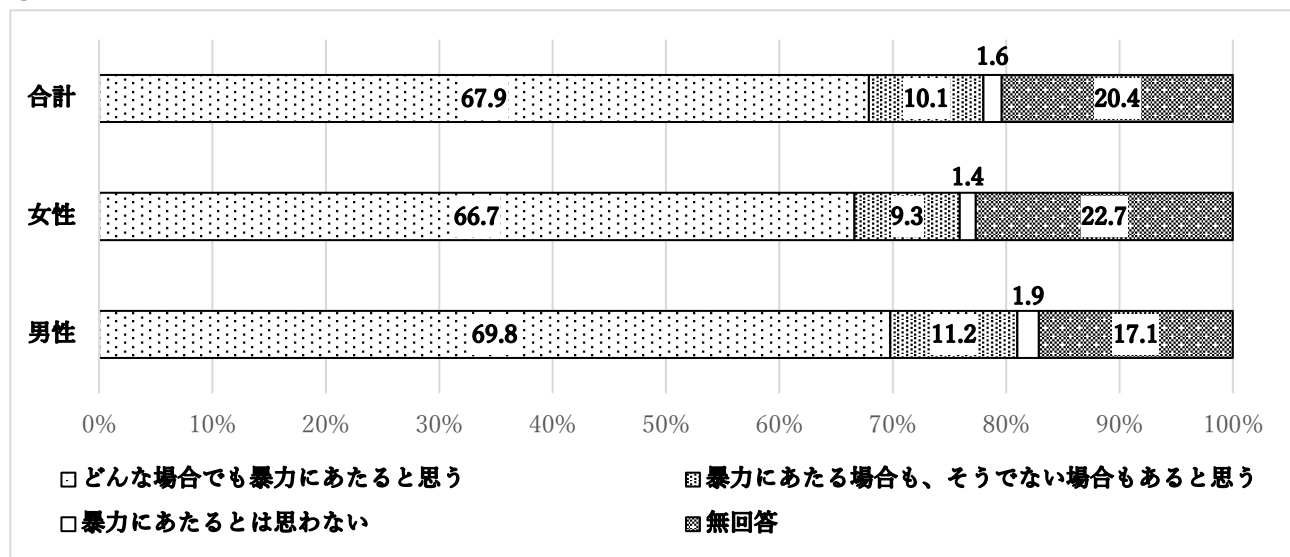
③ それを見たり聞いたりしたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

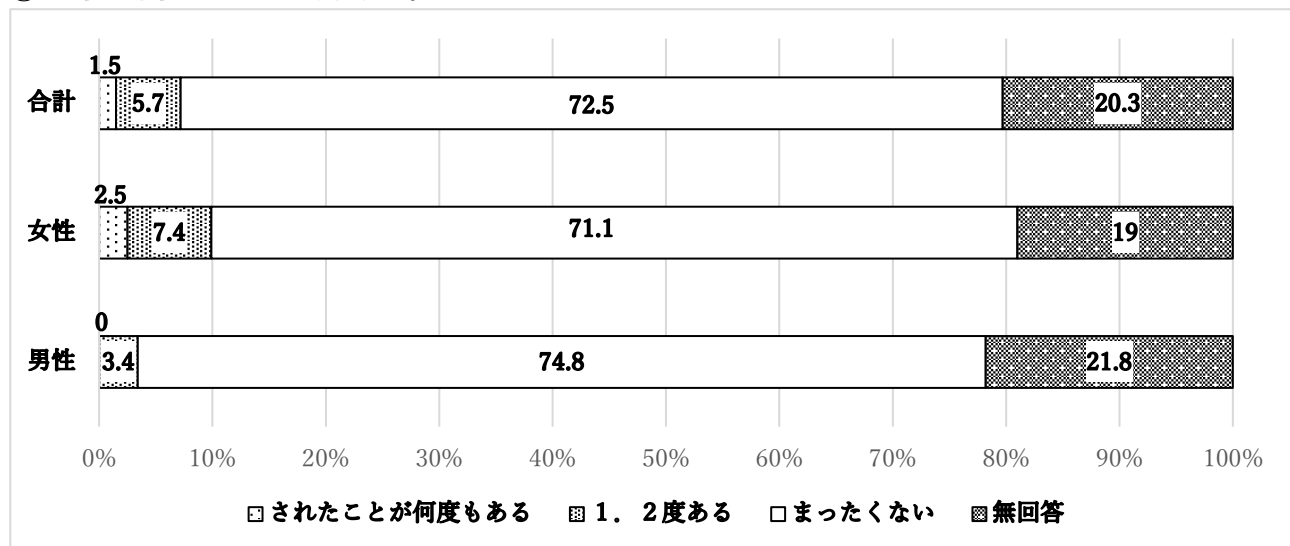
エ いやがっているのに性的な行為を強要する

① それを暴力だと思いませんか。



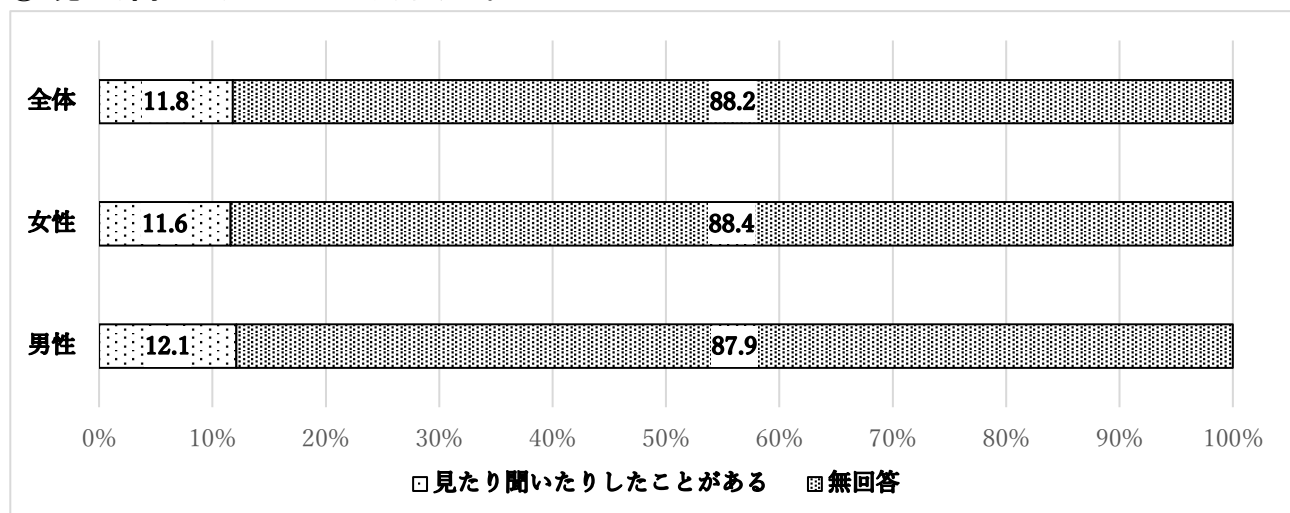
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

② それをされたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

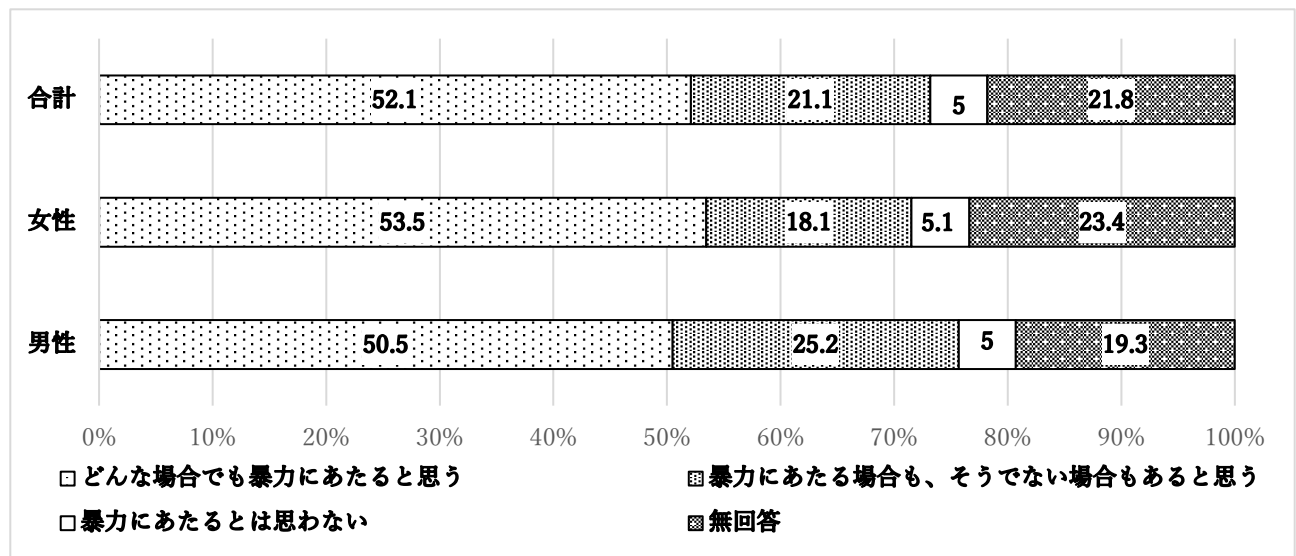
③ 見たり聞いたりしたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

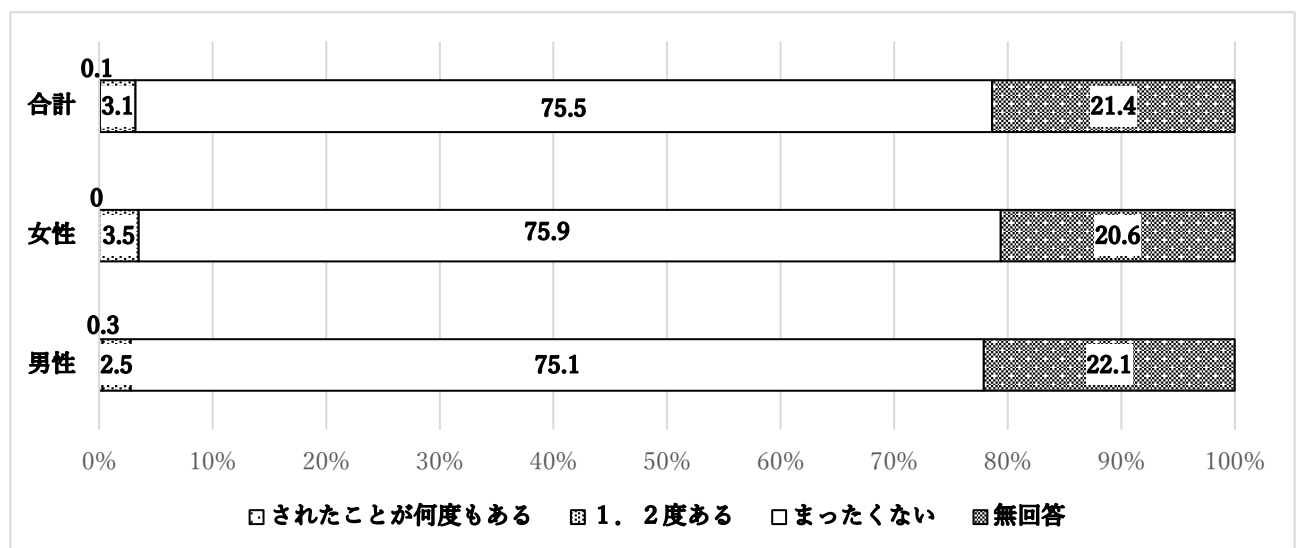
オ 見たくないのに、アダルトビデオ・雑誌を見せる

① それを暴力だと思いますか。



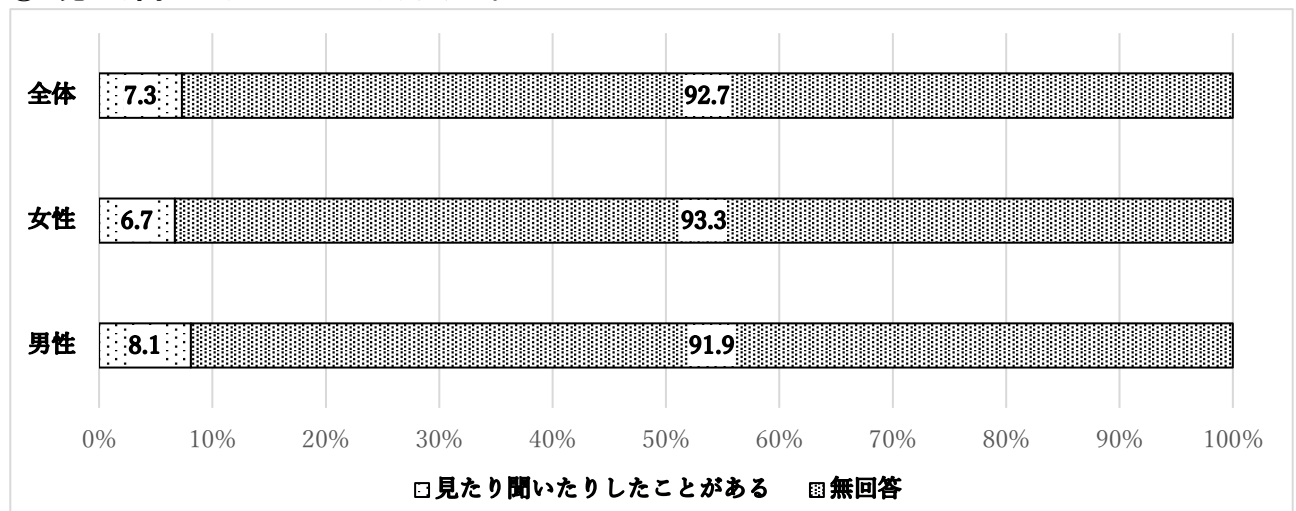
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

② それをされたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

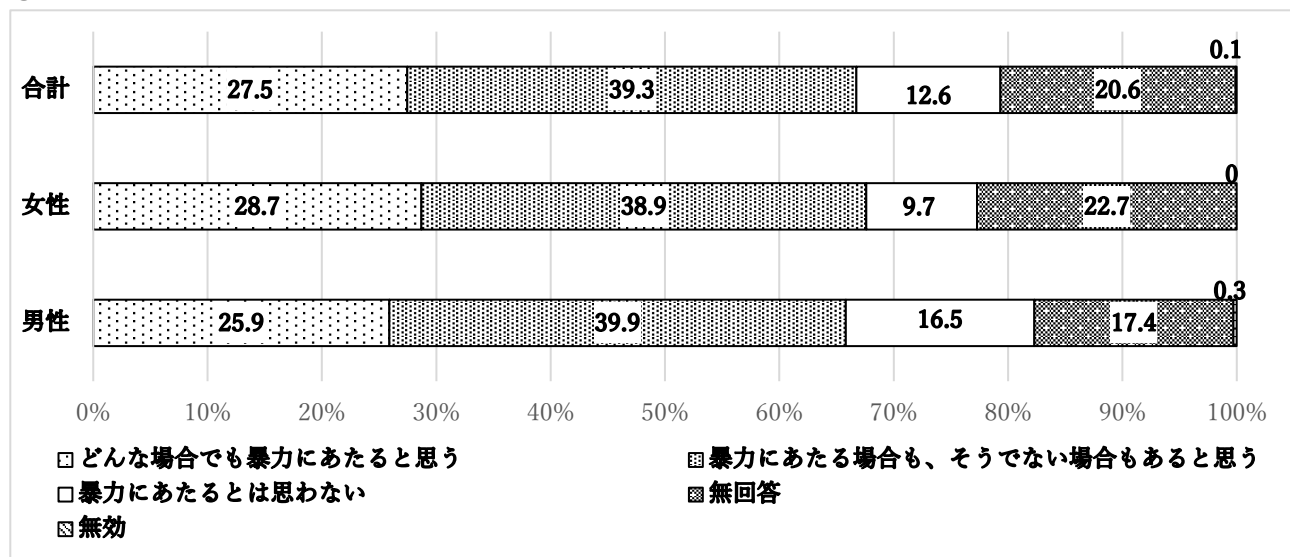
③ 見たたり聞いたりしたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

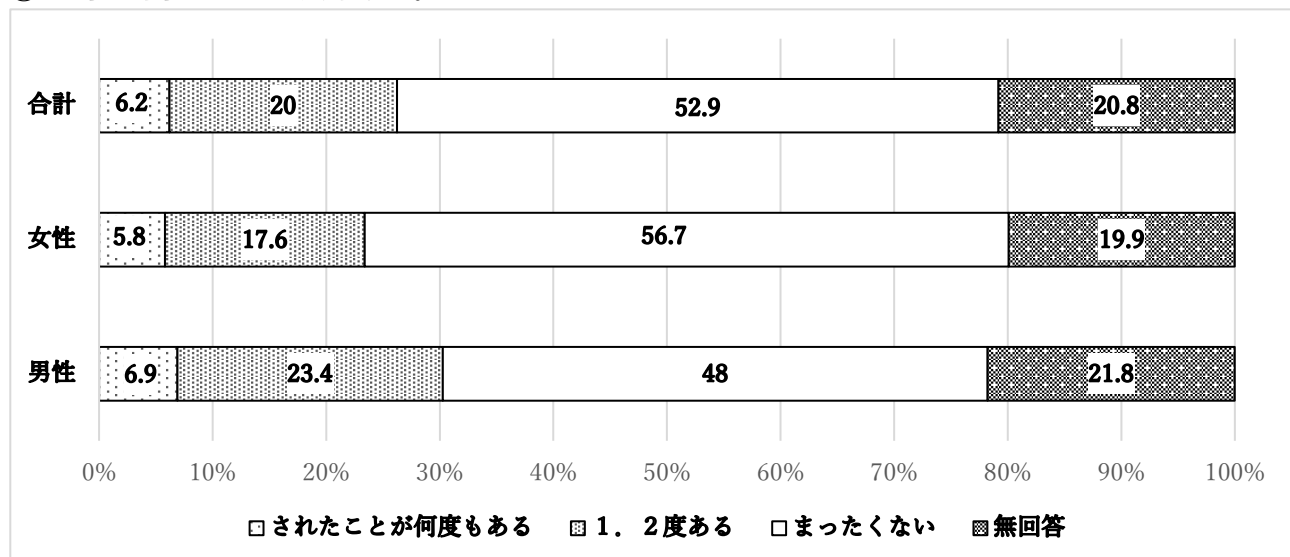
力 無視をする

① それを暴力だと思いますか。



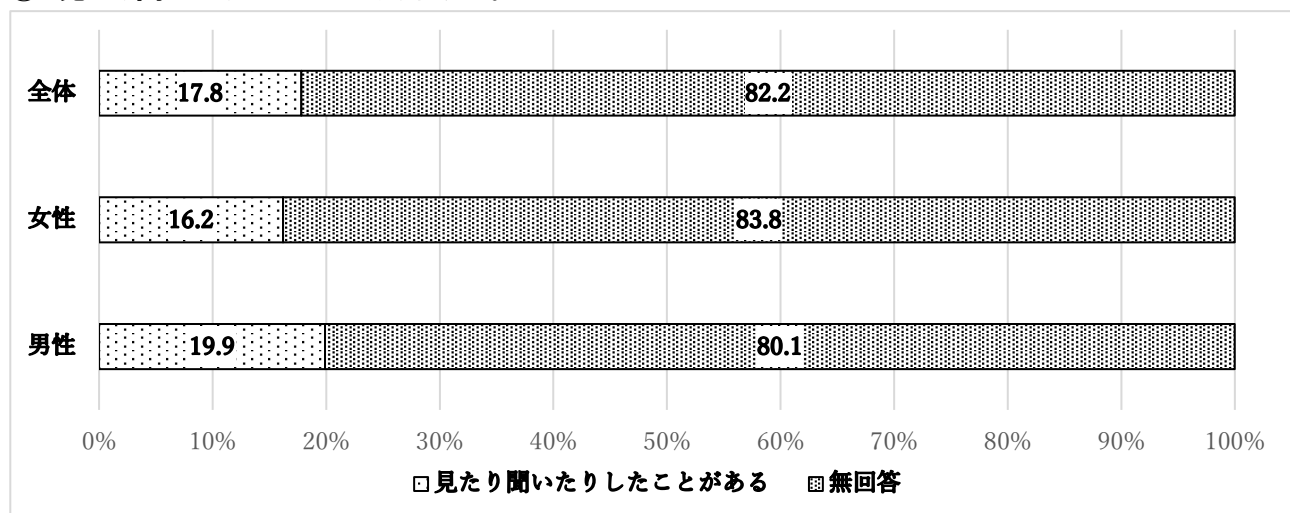
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

② それをされたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

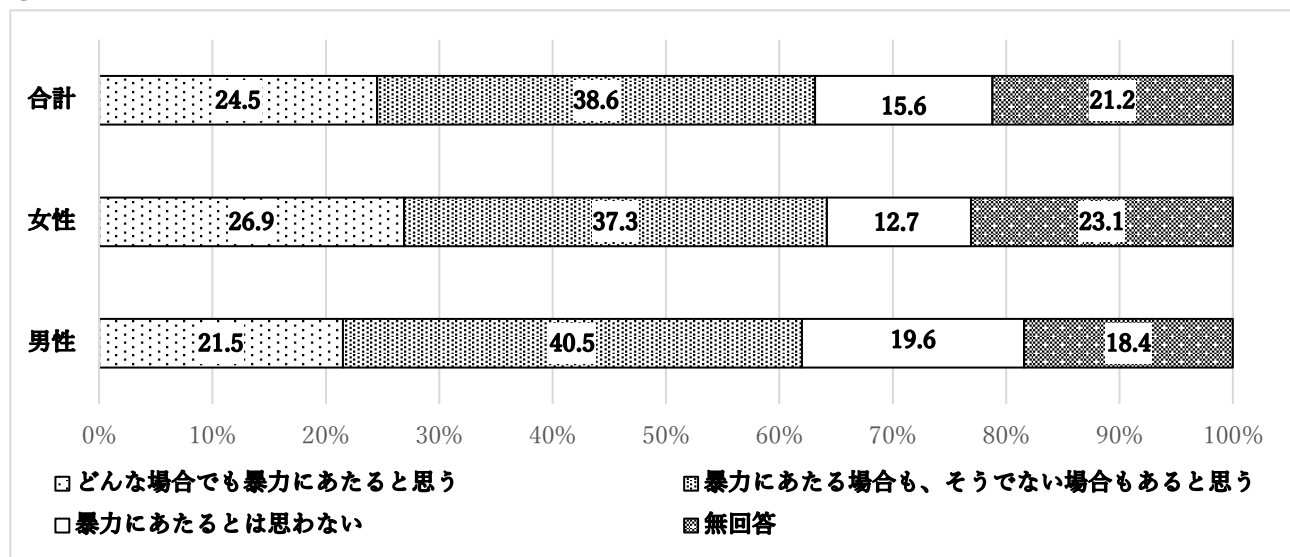
③ 見たり聞いたりしたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

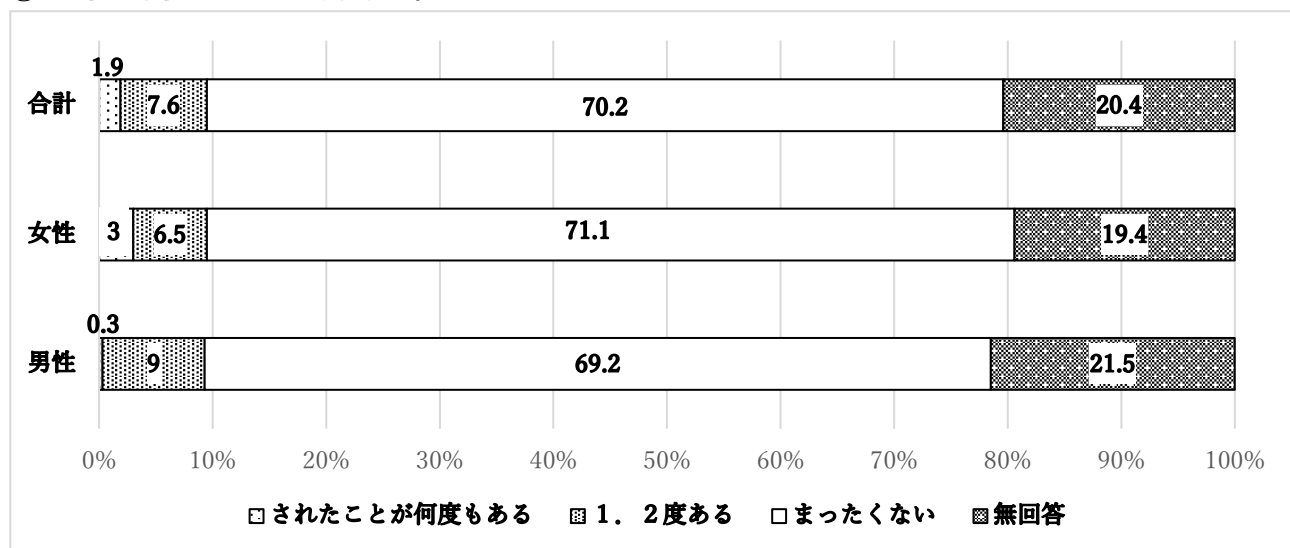
キ 身内や友人の付き合いを制限する

① それを暴力だと思いませんか。



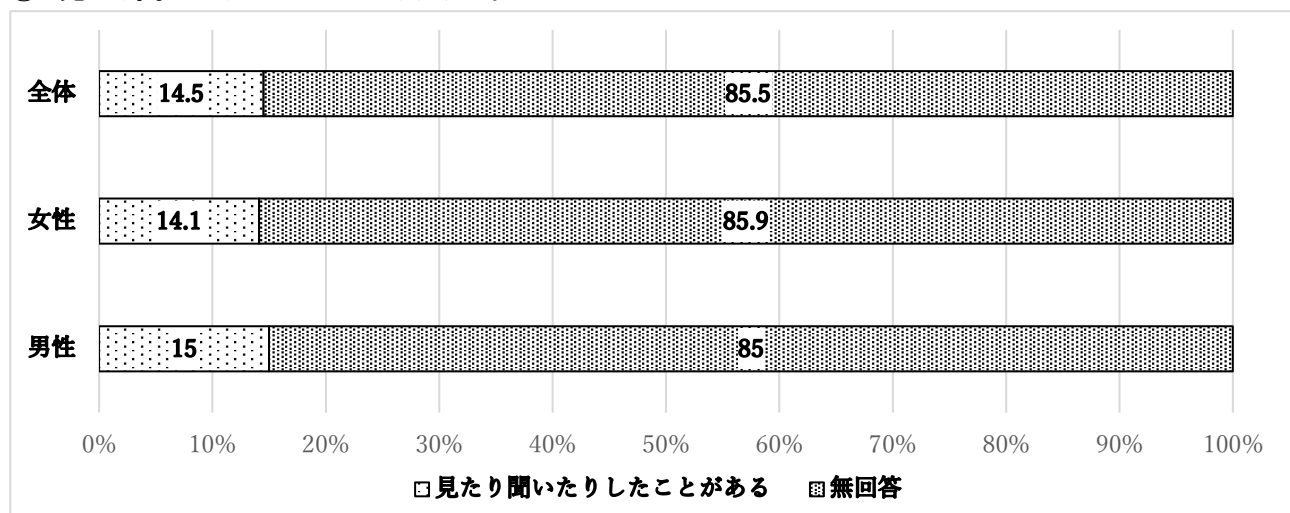
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

② それをされたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

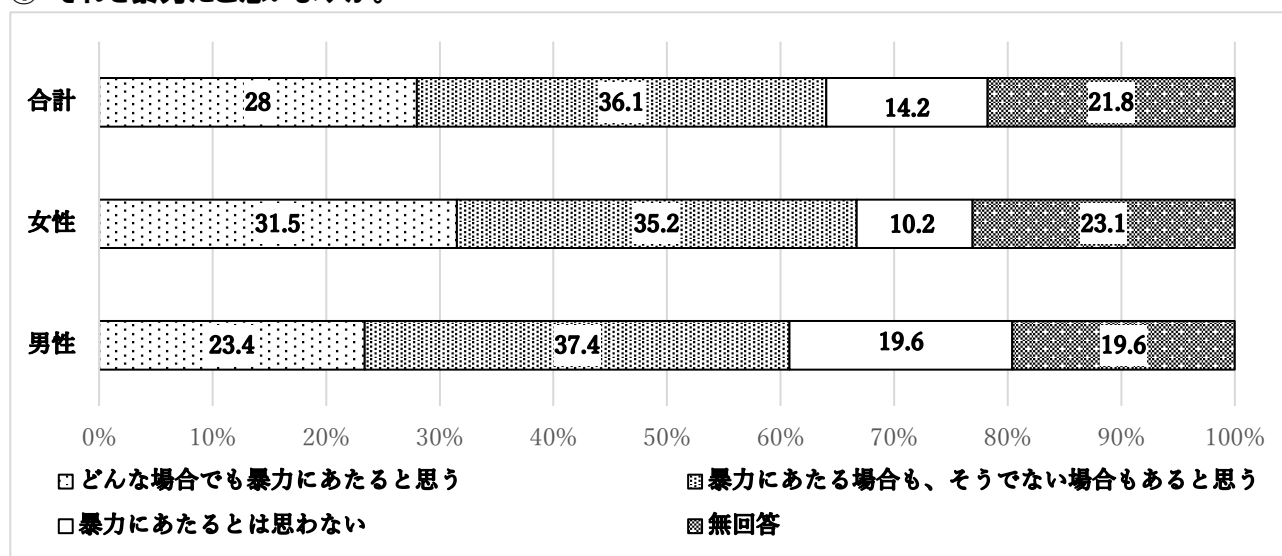
③ 見たたり聞いたりしたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

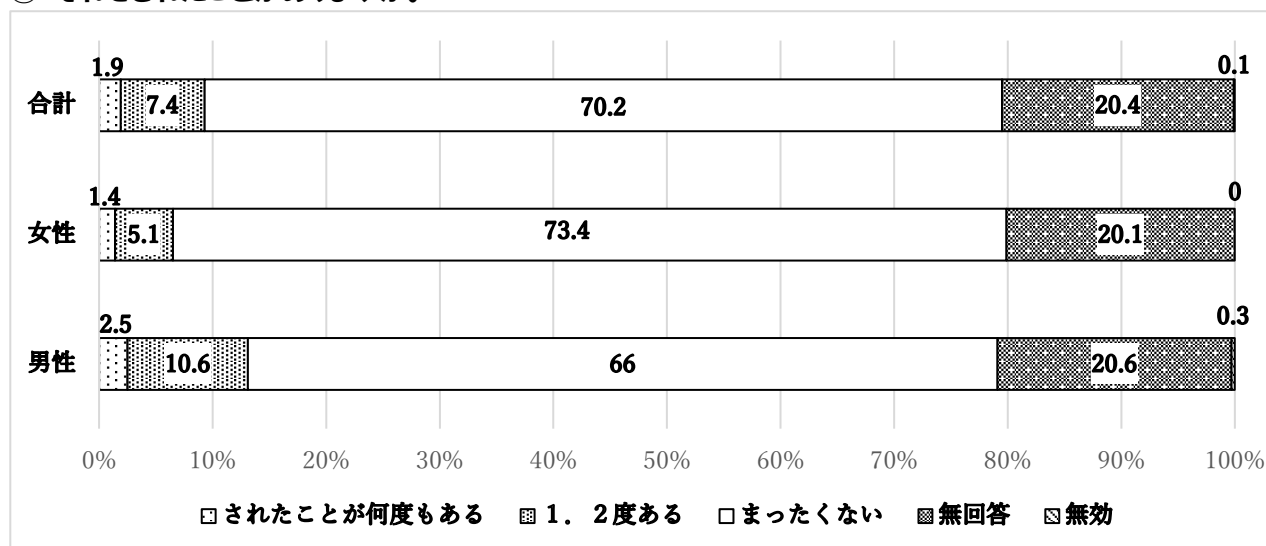
ク 携帯やメール等をチェックする

① それを暴力だと思いませんか。



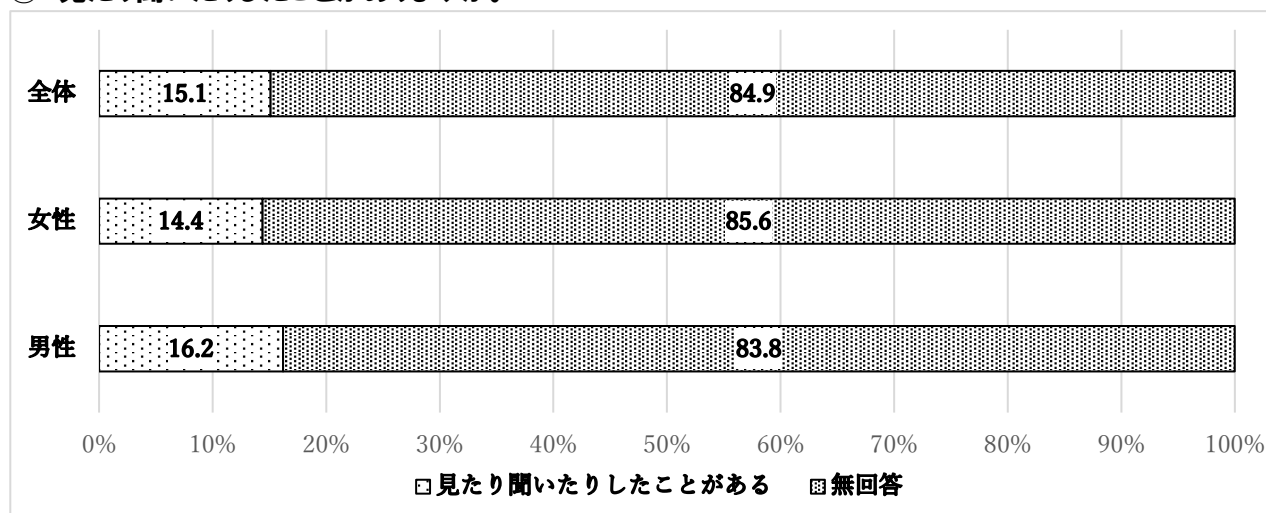
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

② それをされたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

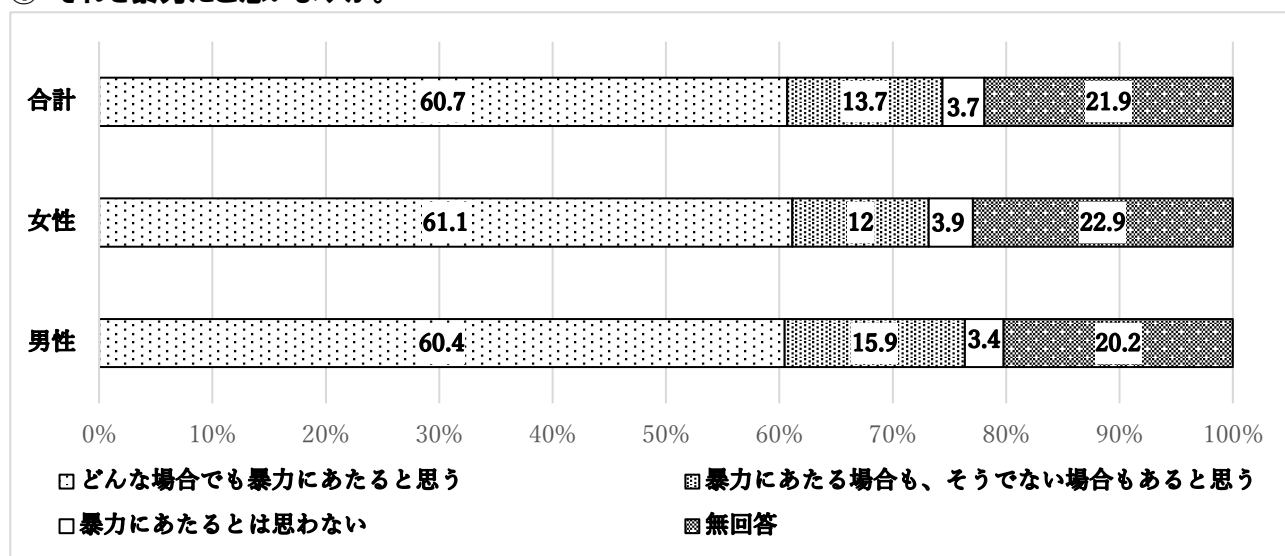
③ 見たたり聞いたりしたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

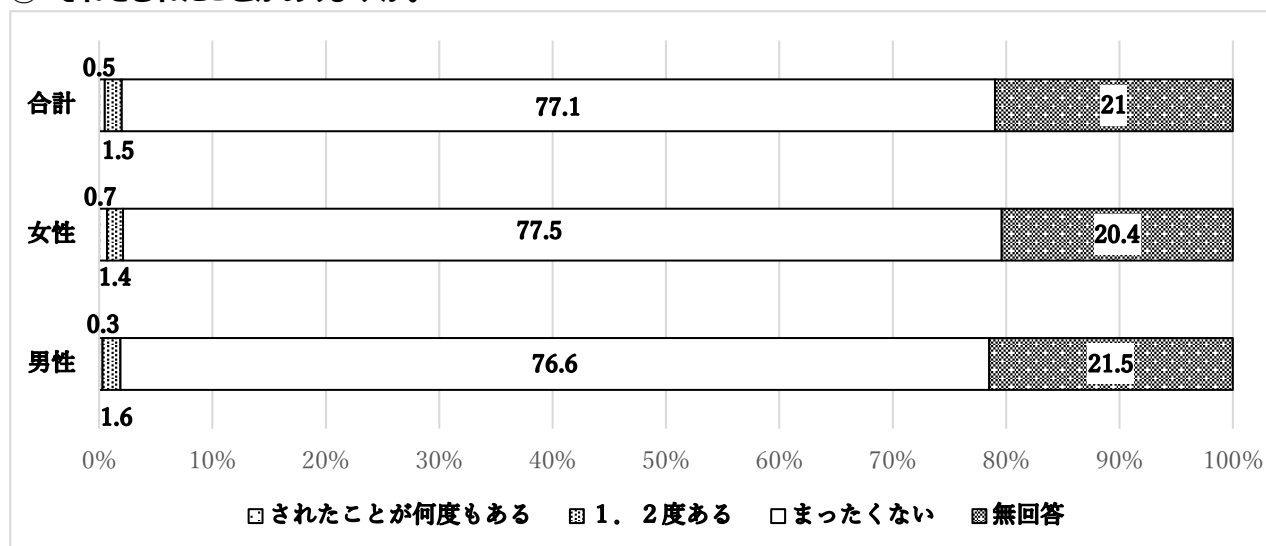
ケ SNSをつかった嫌がらせをする

① それを暴力だと思いませんか。



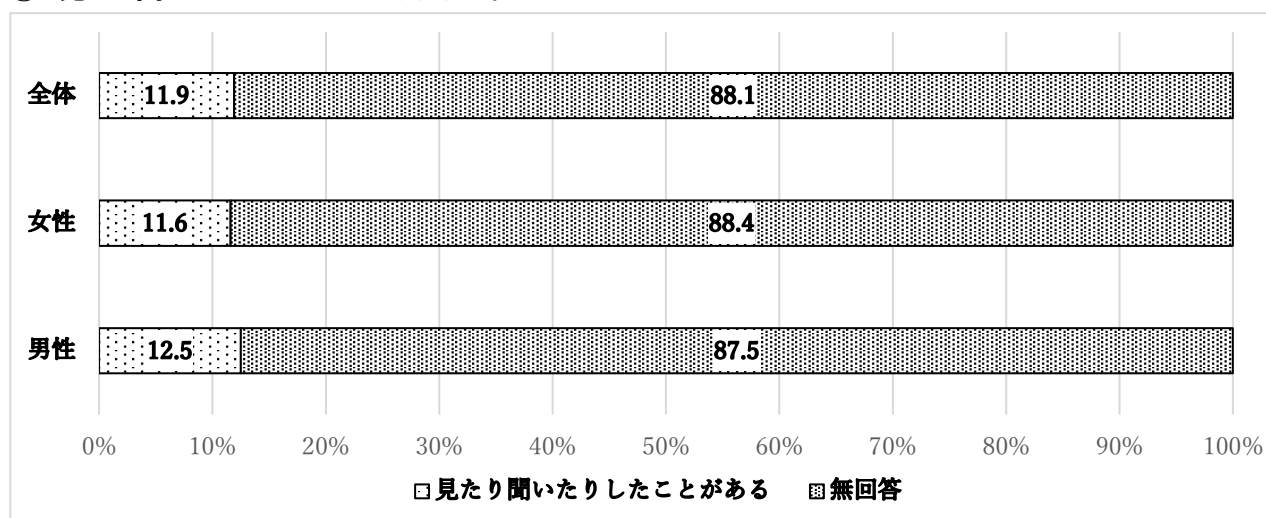
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

② それをされたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

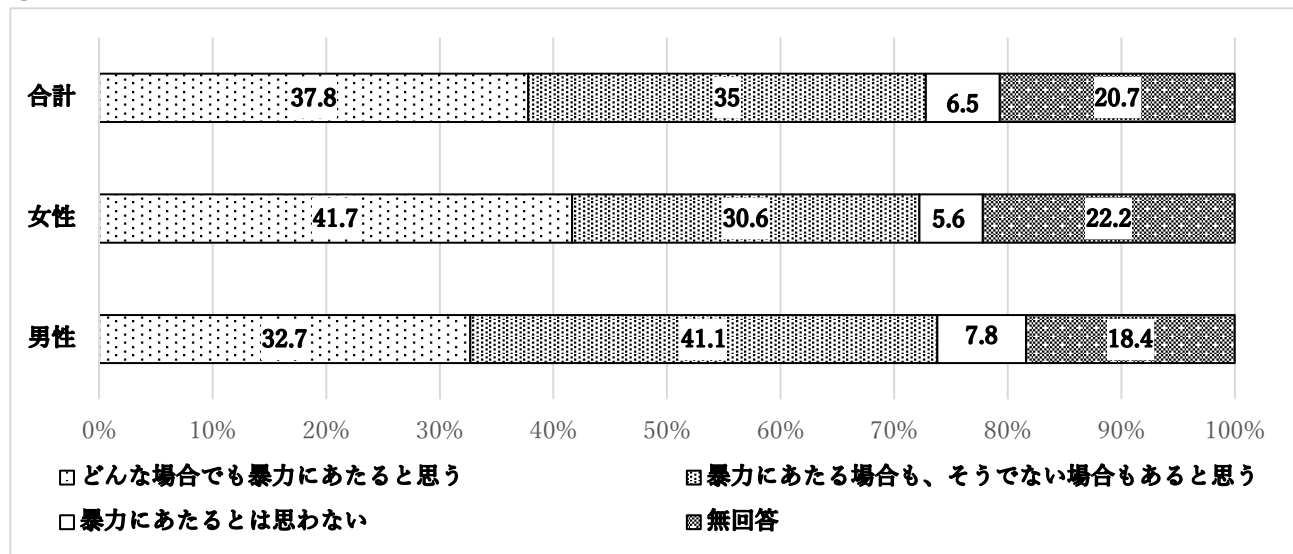
③ 見たり聞いたりしたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

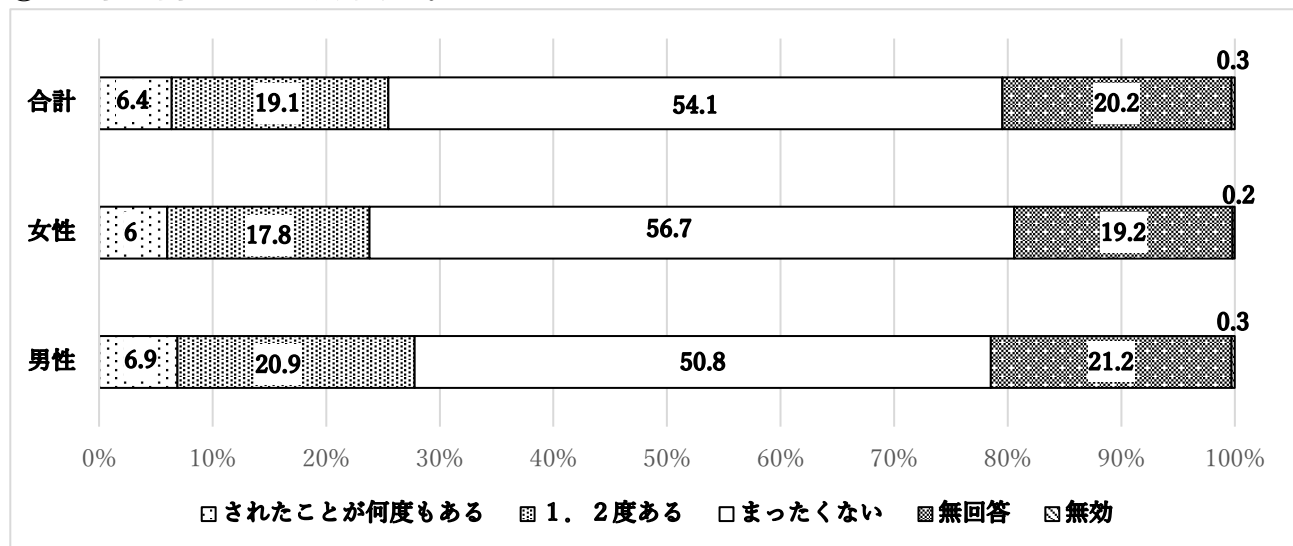
コ 馬鹿にする

① それを暴力だと思いますか。



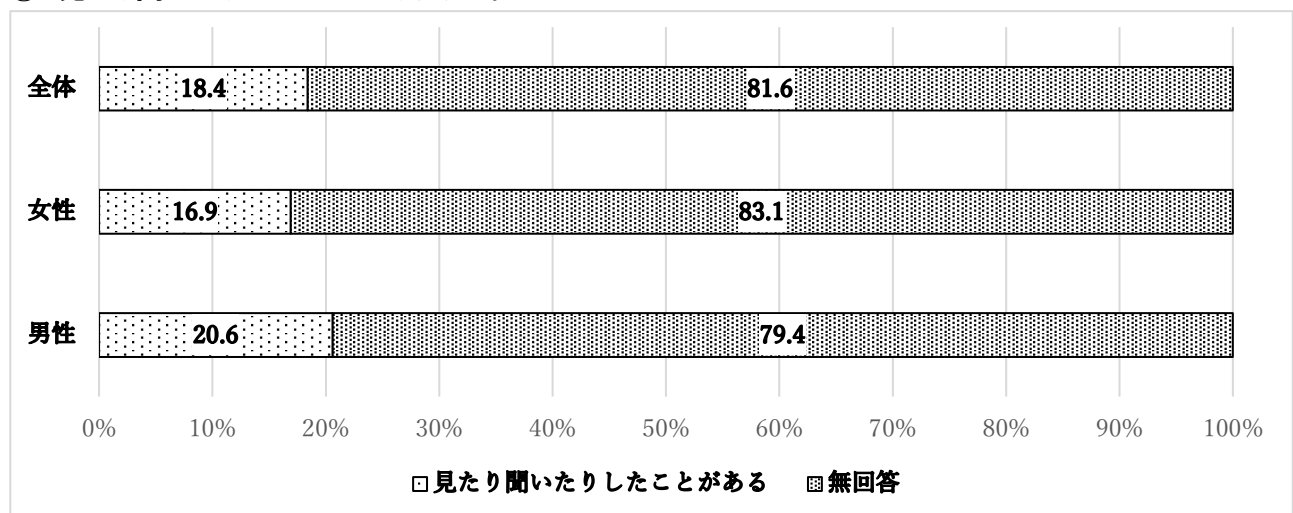
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

② それをされたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

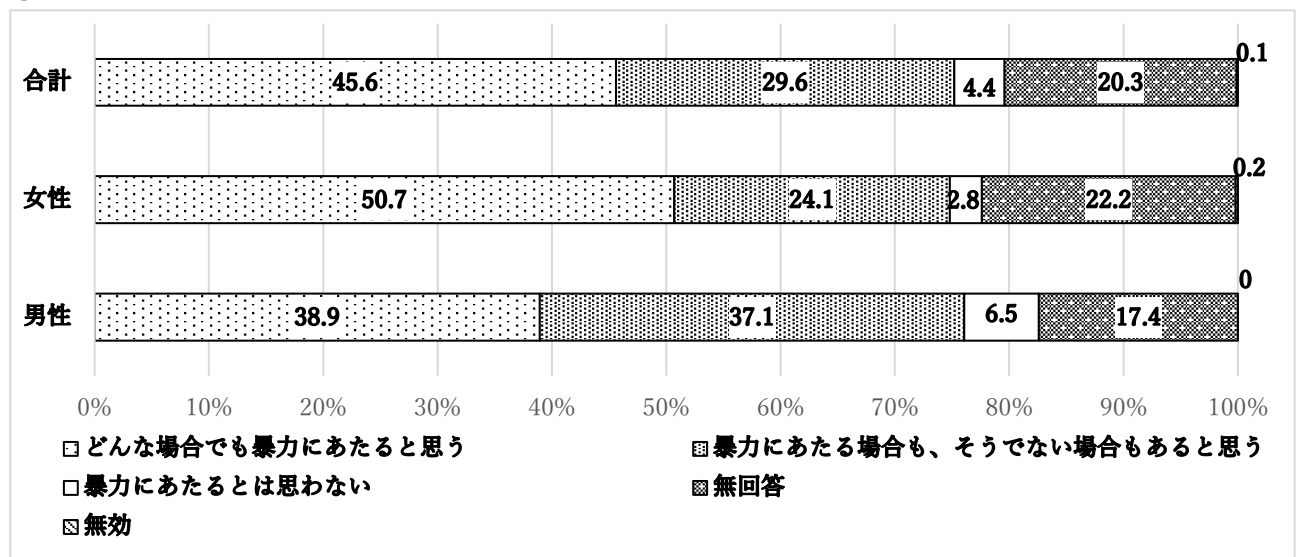
③ 見たり聞いたりしたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

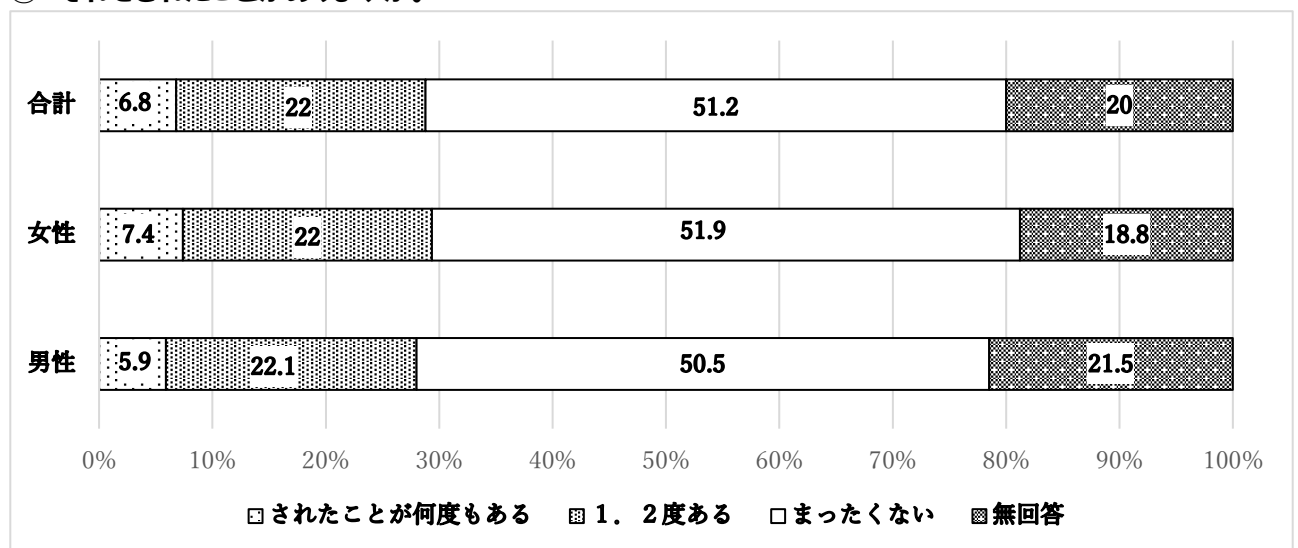
サ 大声でどなる

① それを暴力だと思いますか。



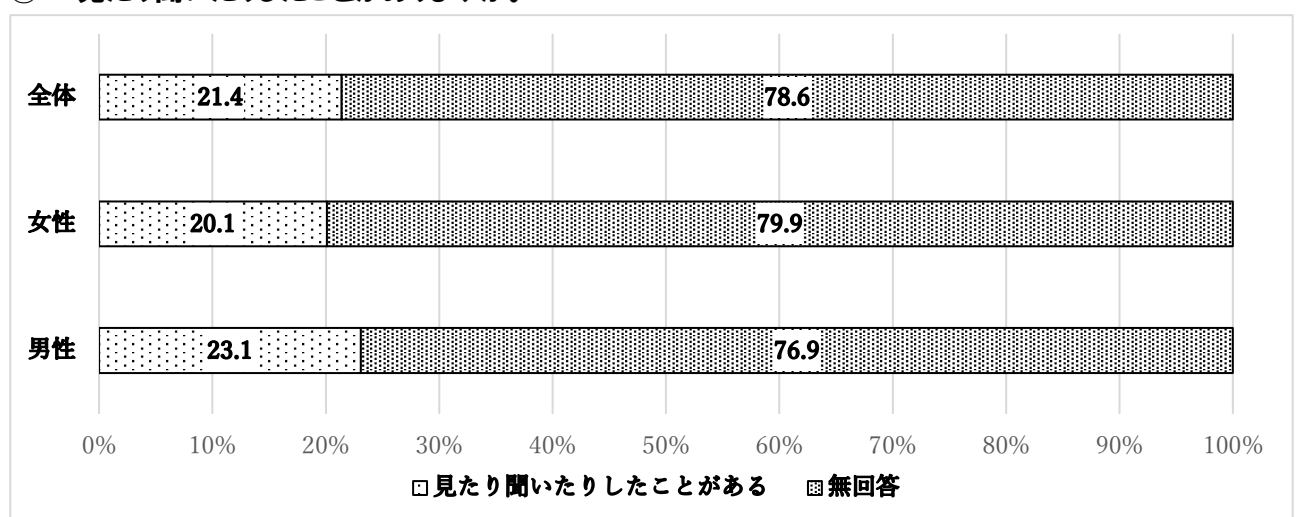
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

② それをされたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

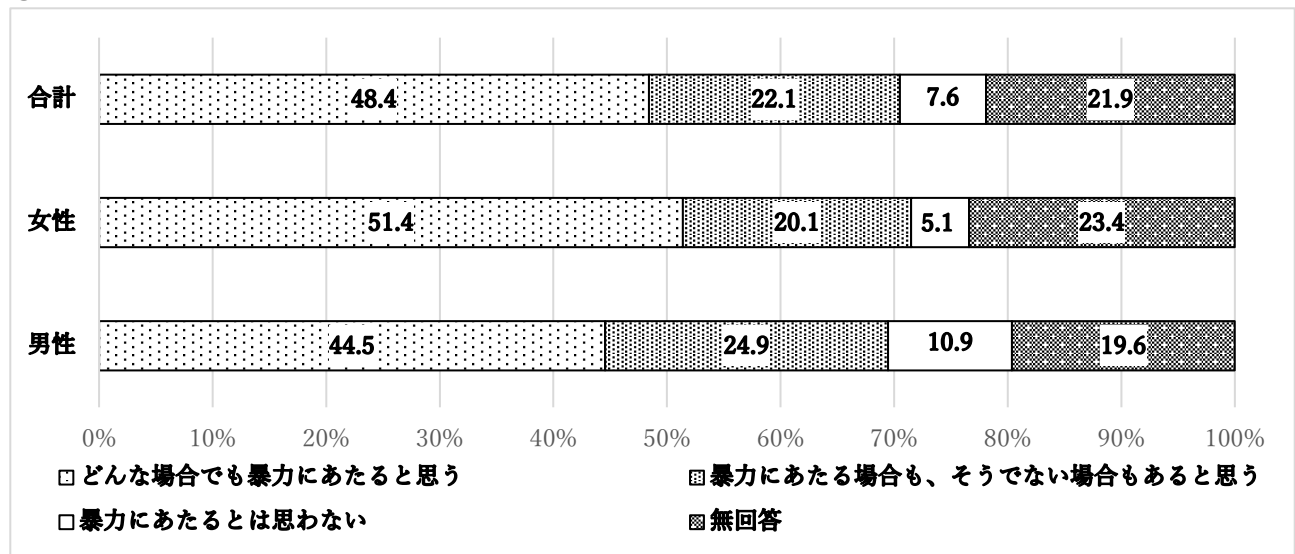
③ 見たたり聞いたりしたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

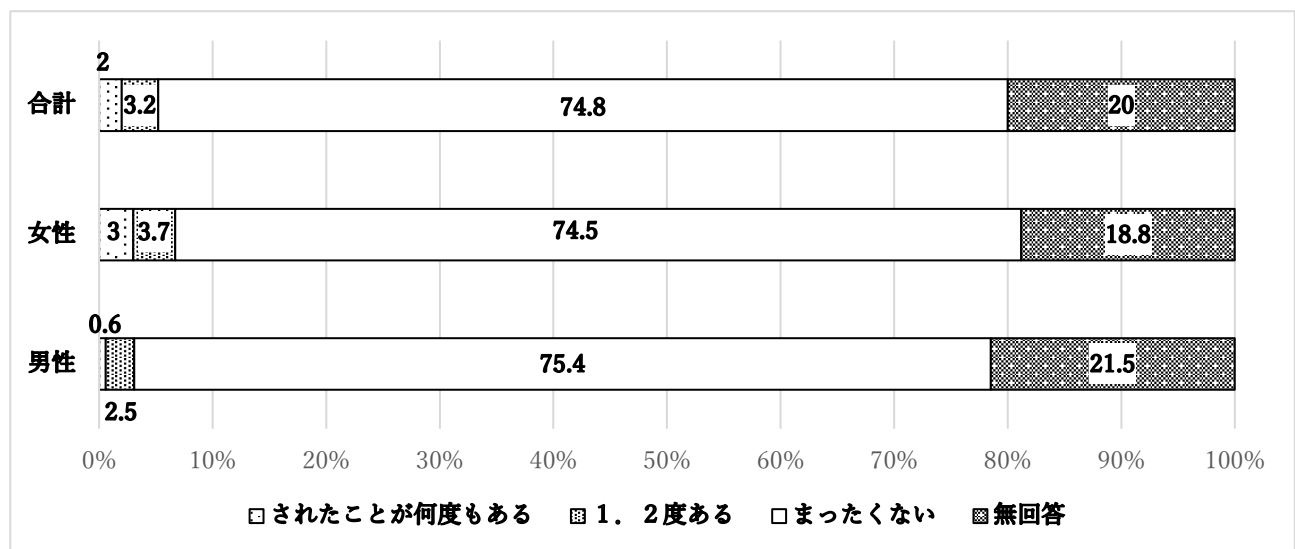
シ 生活費を渡さない(諸々の費用を負担しない)

① それを暴力だと思いませんか。



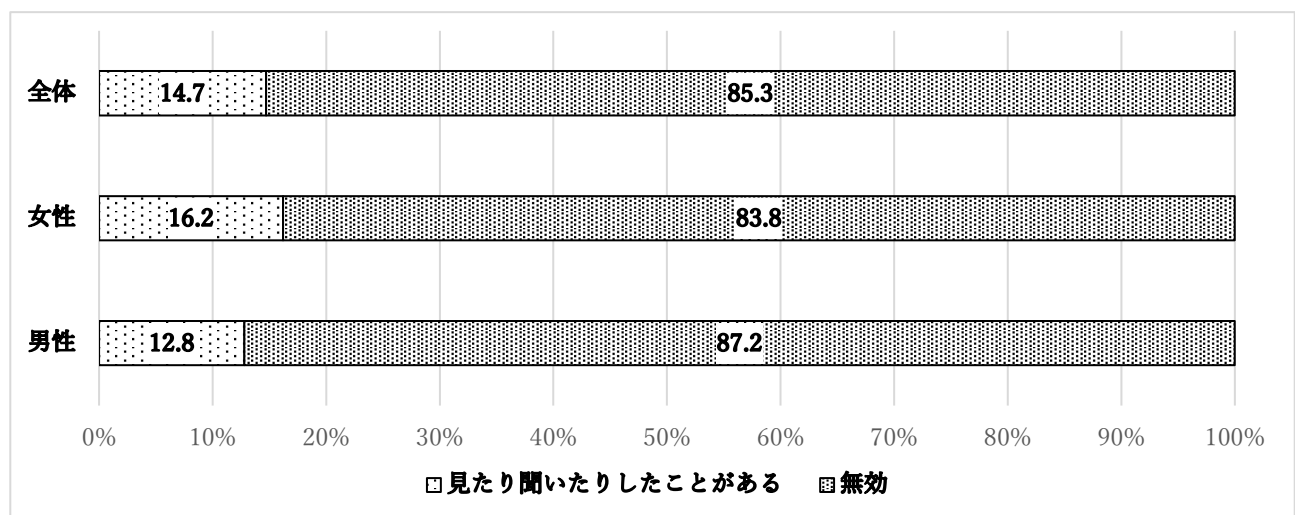
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

② それをされたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

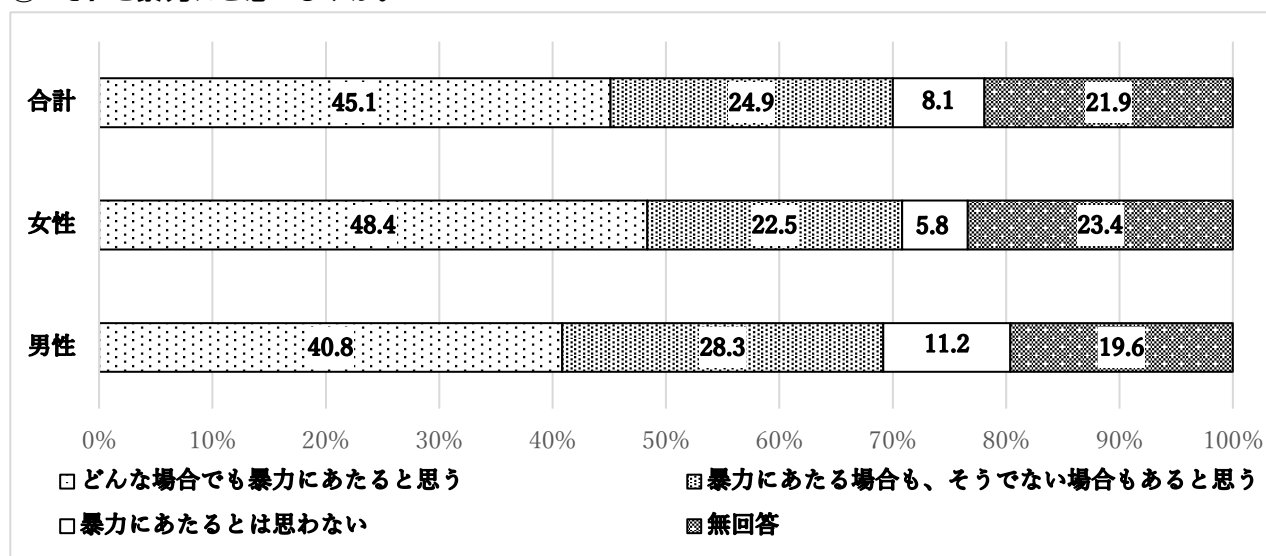
③ 見たり聞いたりしたことがありますか。



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

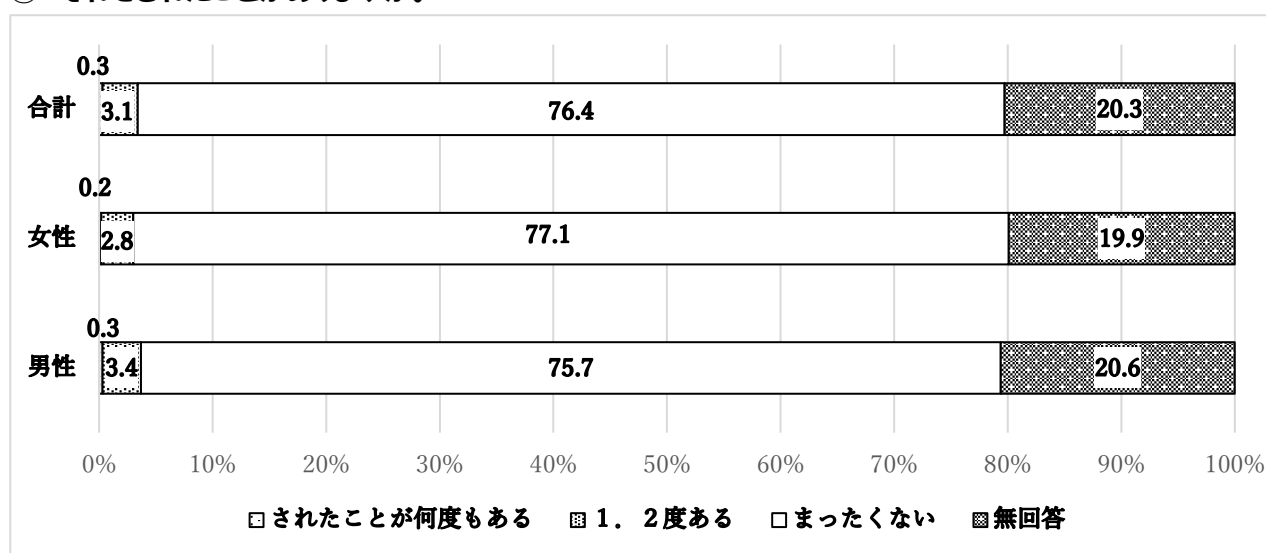
ス 死んでやると自殺をほのめかしておどす

① それを暴力だと思いますか。



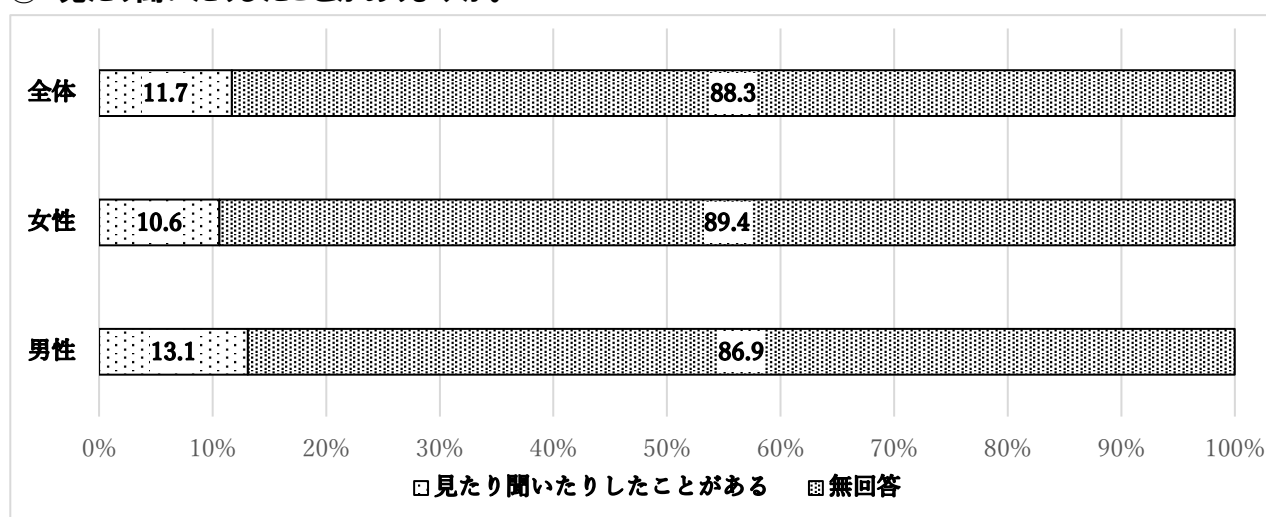
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

② それをされたことがありますか。



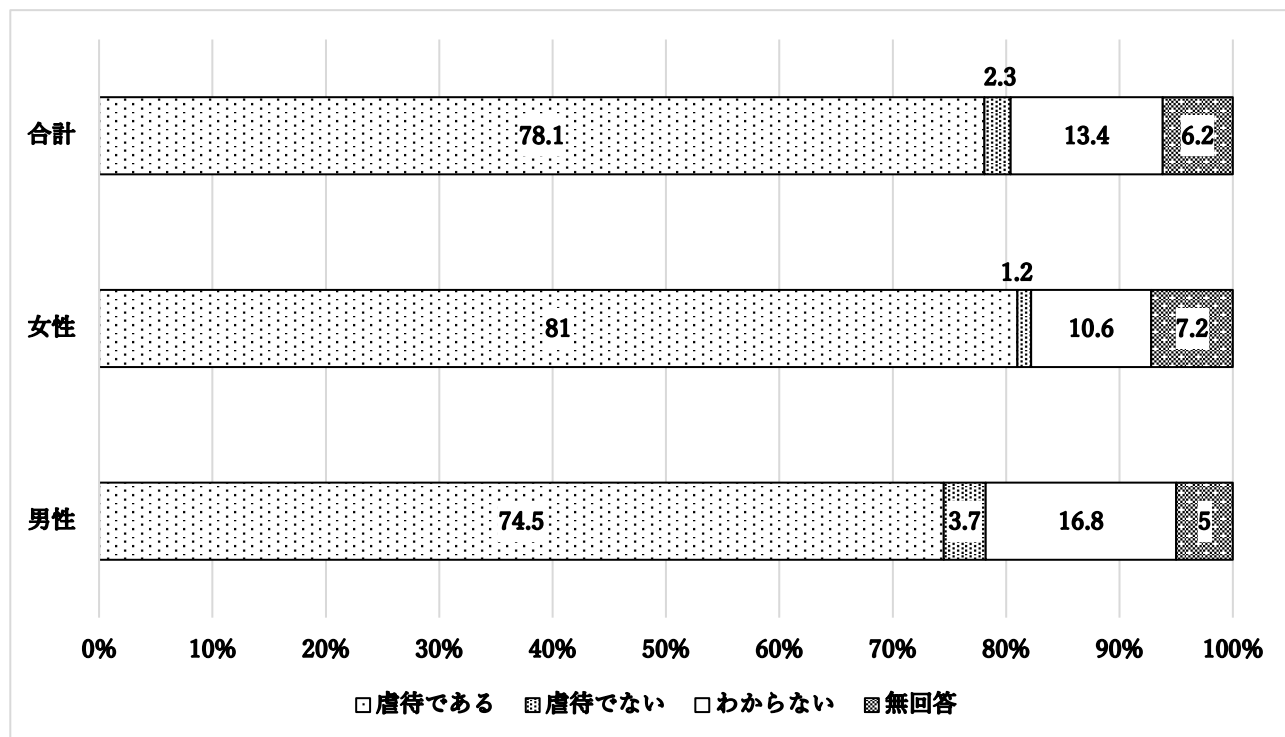
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

③ 見たり聞いたりしたことがありますか。



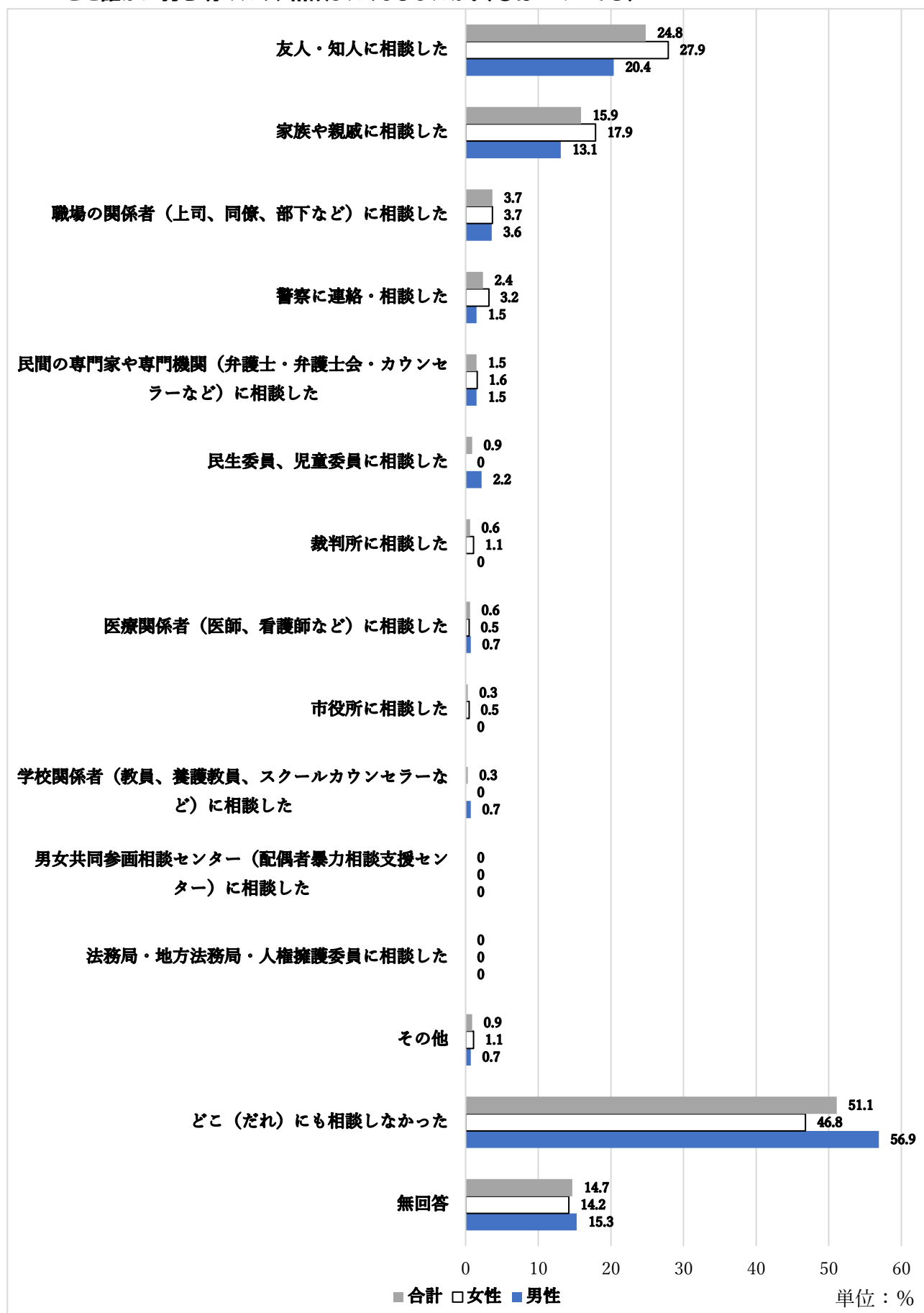
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

問 29 子どもが見ている前で暴言・暴力を行うことについて、あなたはどのように思いますか。(○はひとつだけ)



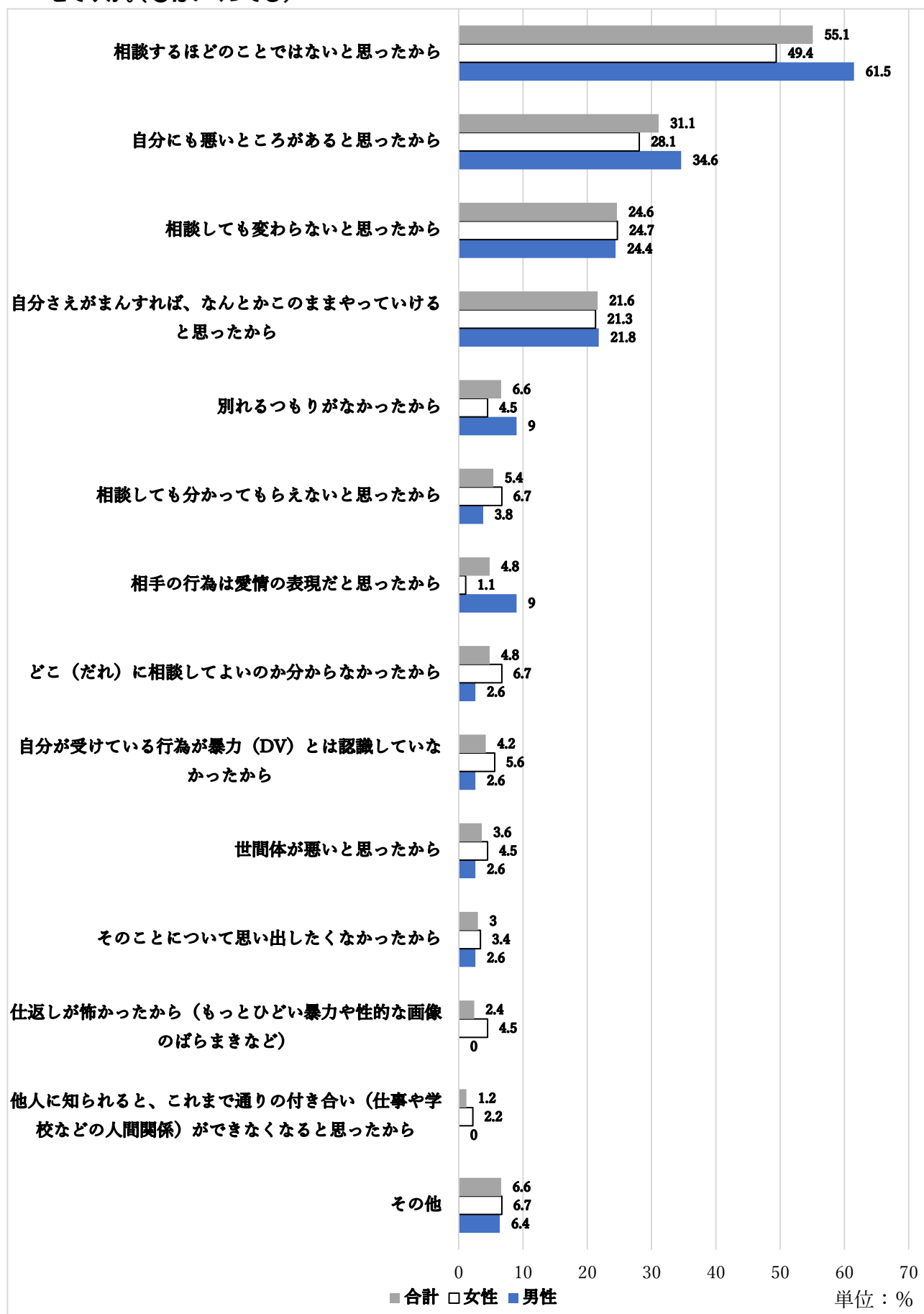
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

問 30 問 28 で②それをされたことが「1.何度もある」、「2.1, 2 度ある」と答えた方におたずねします。そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(○はいくつでも)



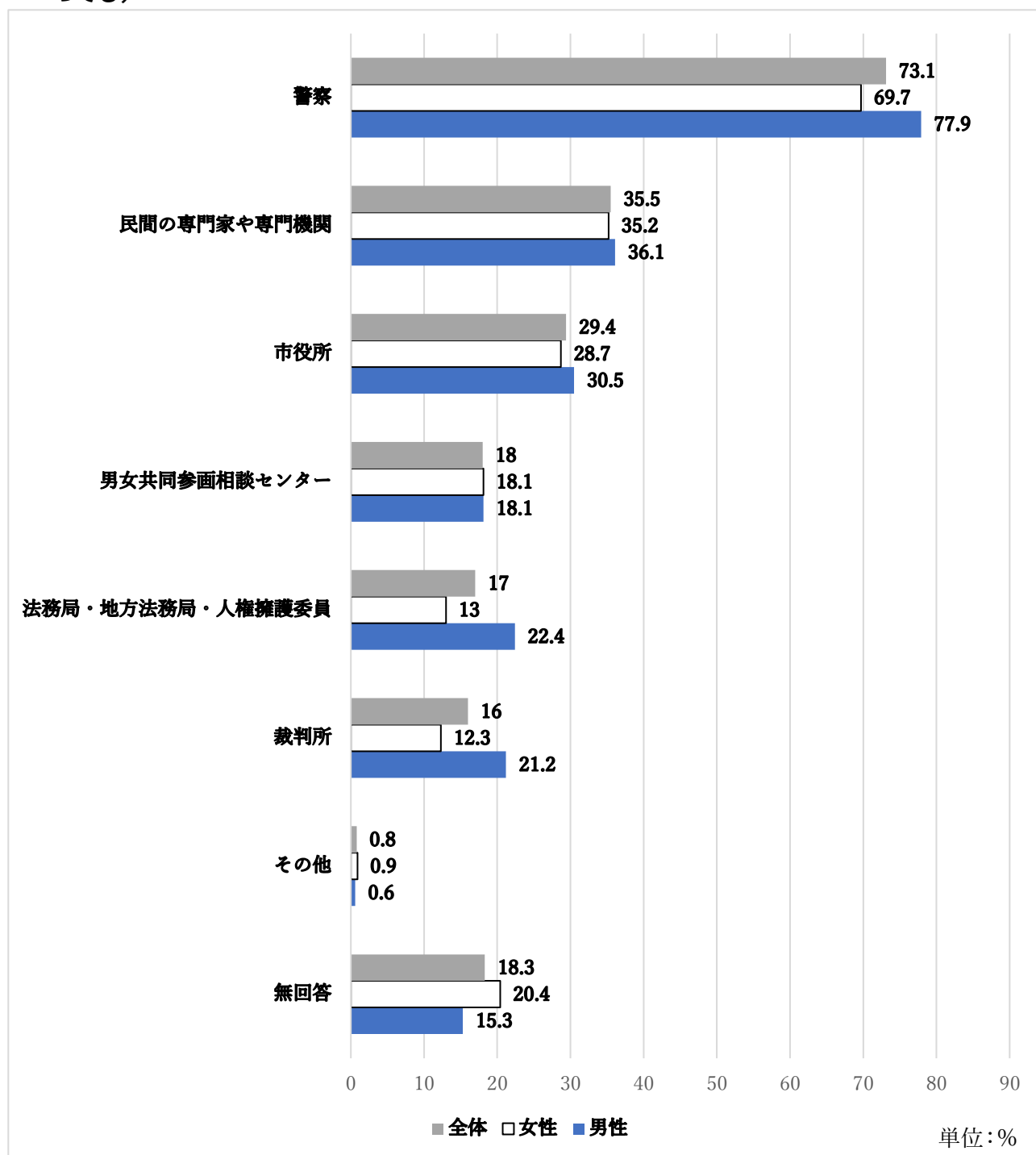
計：n=327 女性：n=190 男性：n=137

問 31 問 30 で「14.どこ(だれ)にも相談しなかった」と答えた方におたずねします。相談しなかったのは、なぜですか。(〇はいくつでも)



計:n=167 女性:n=89 男性:n=78

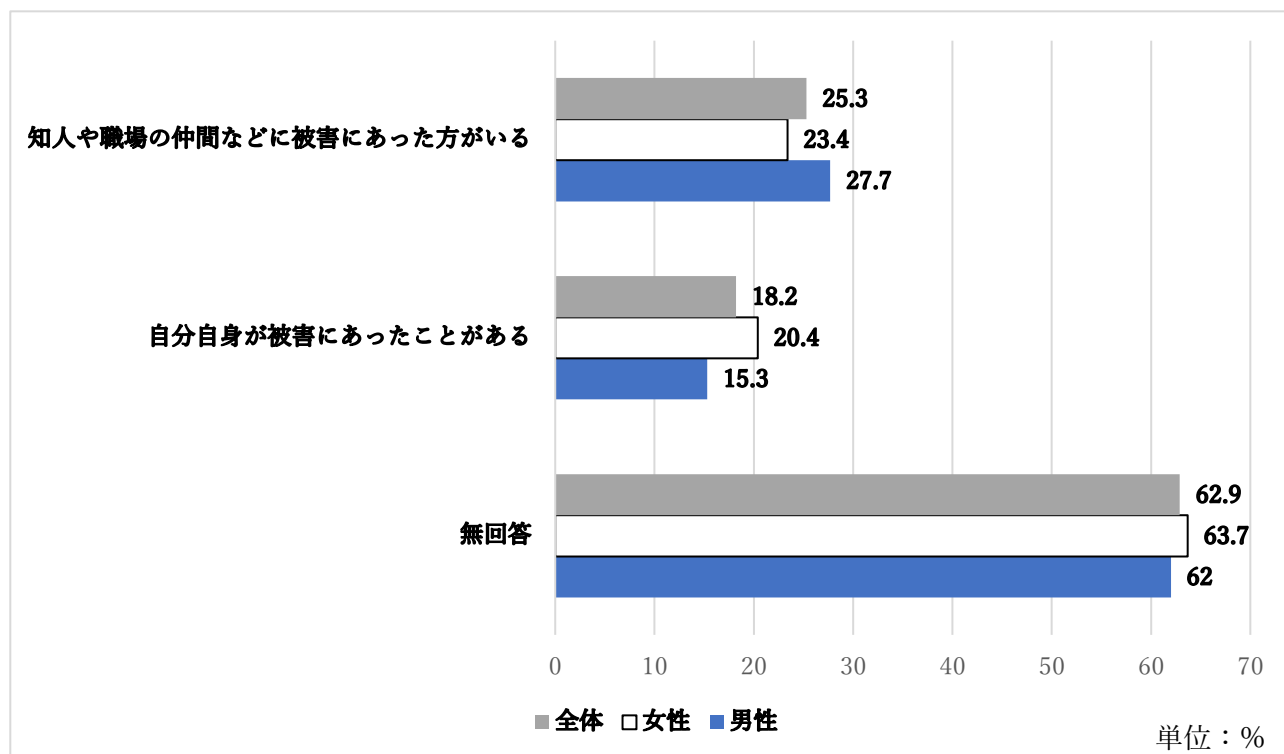
問 32 配偶者や交際相手の間での暴力を相談できる場所として、次の機関を知っていますか。(〇はいくつでも)



計: n=754 女性: n=432 男性: n=321 性別年齢無回答: n=1

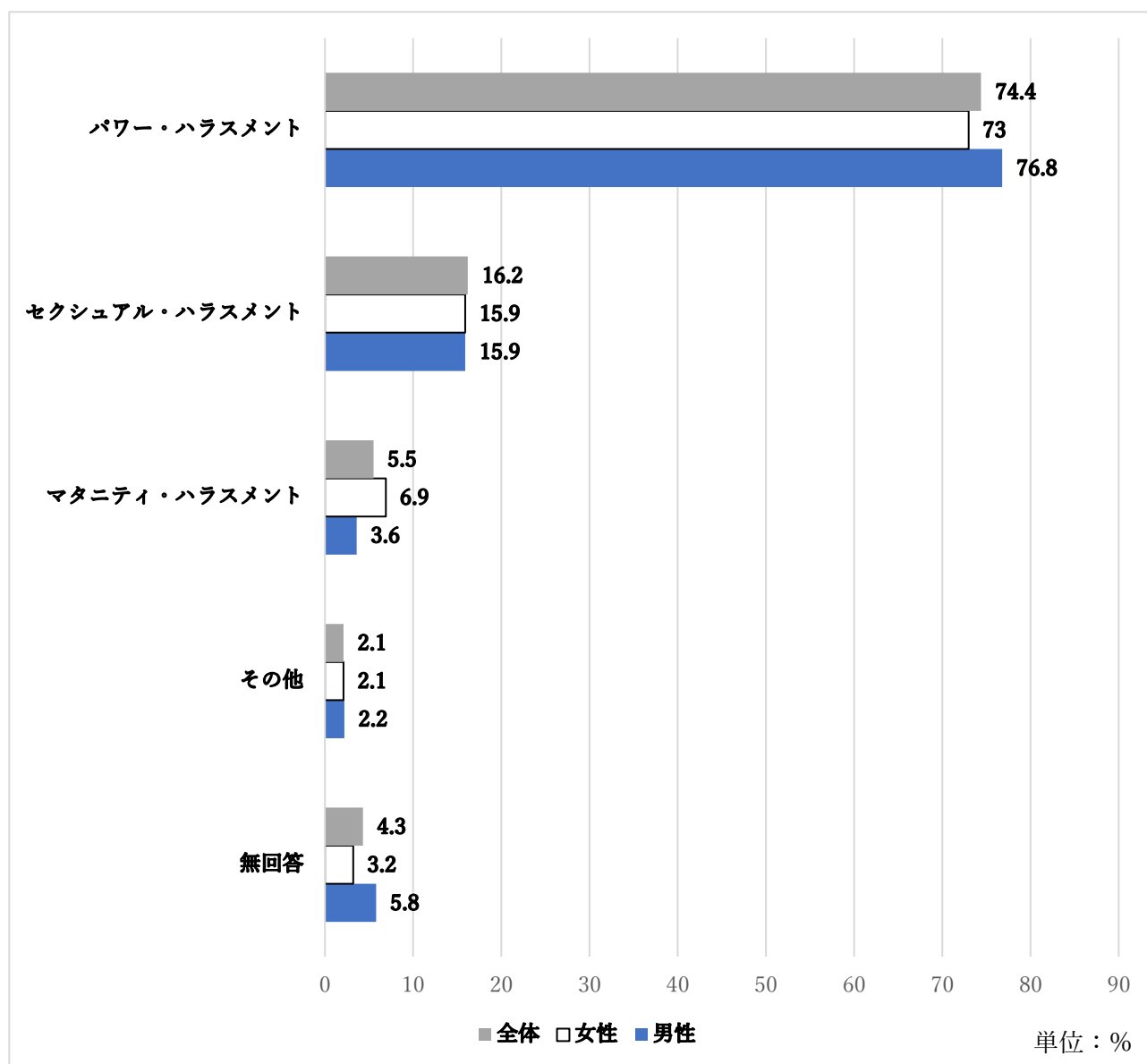
10 ハラスメントについて

問 33 あなた自身や周りの方が、職場で、何らかのハラスメント(嫌がらせ)を受けたことがありますか。(〇はいくつでも)



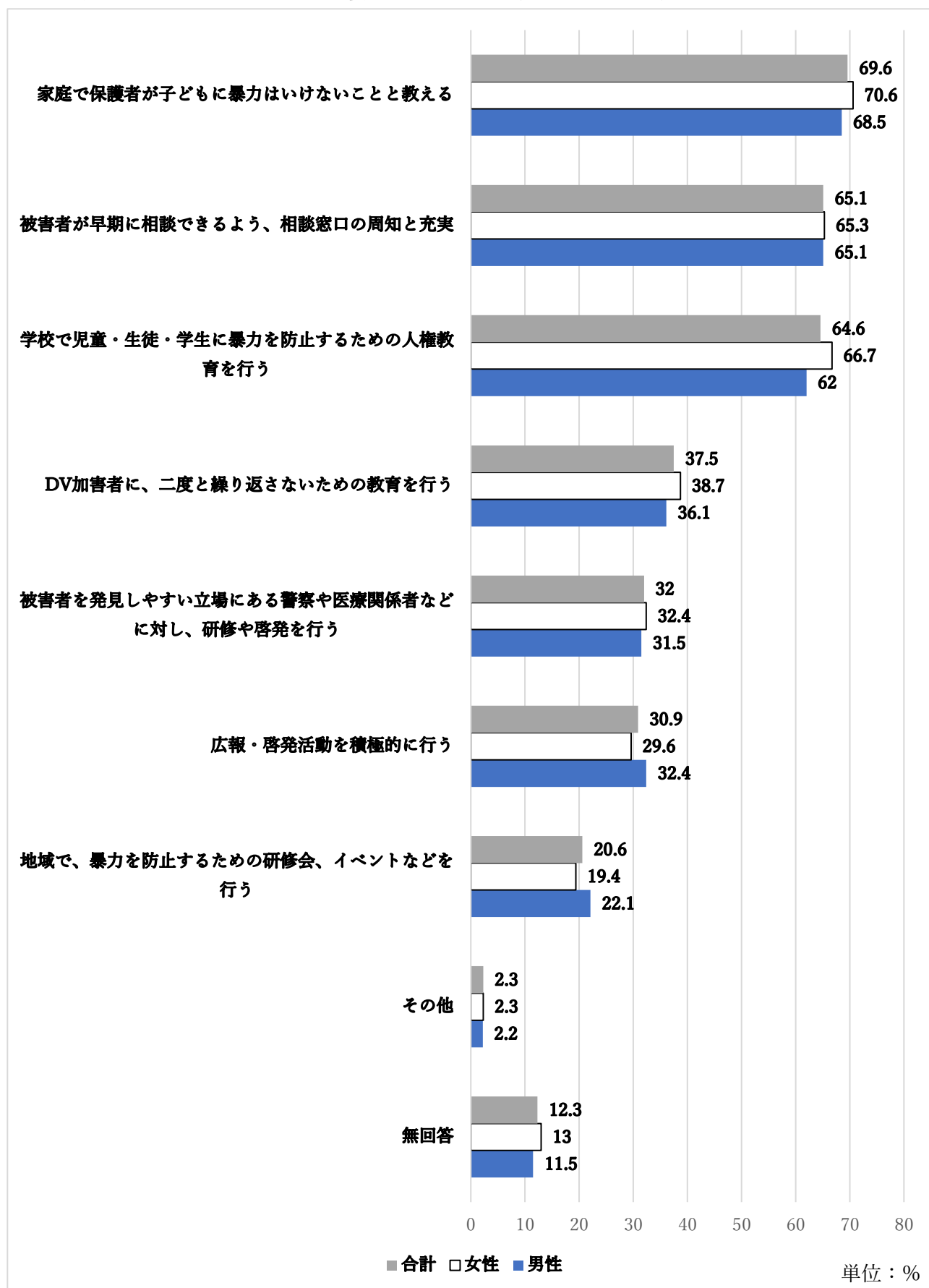
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

問 34 問 33 で「1.自分自身が被害にあったことがある」「2.知人や職場の仲間などに被害にあった方がいる」と答えた方におたずねします。それはどのようなものですか。(〇はいくつでも)



計:n=328 女性:n=189 男性:n=138

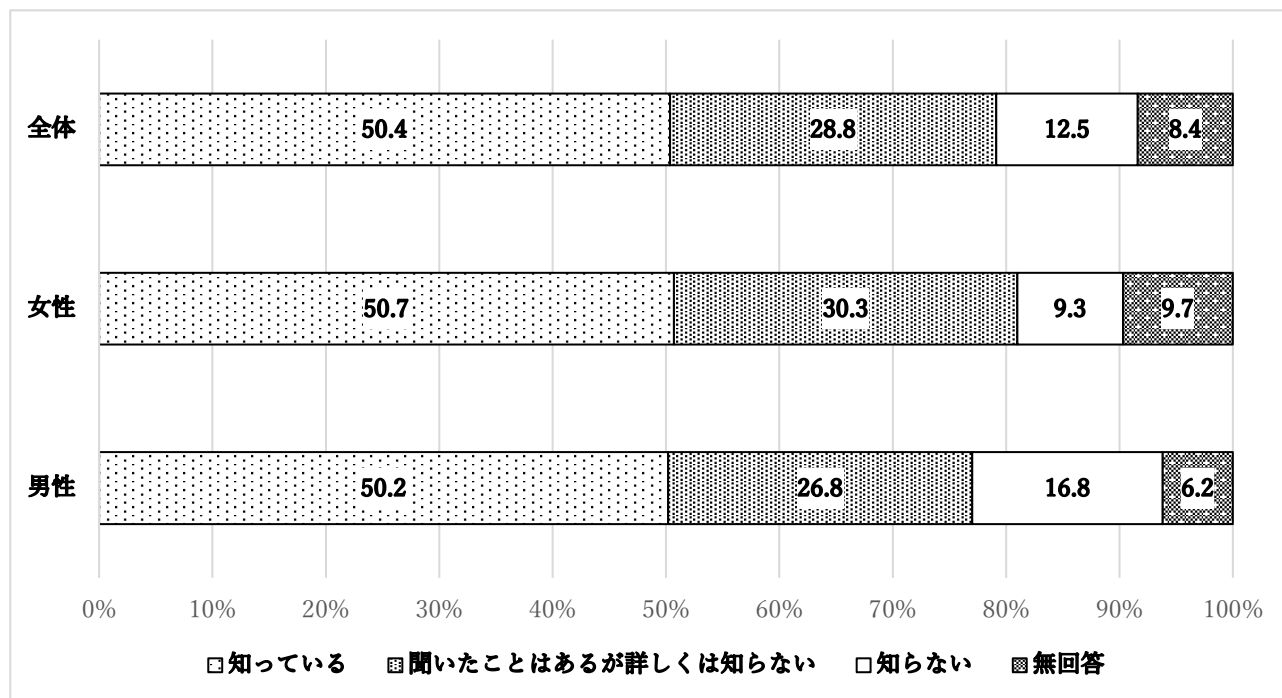
問 35 DV、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為、売買春、性犯罪などの暴力防止、被害者支援への取組として、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)



計：n=754 女性：n=432 男性：n=321 性別年齢無回答：n=1

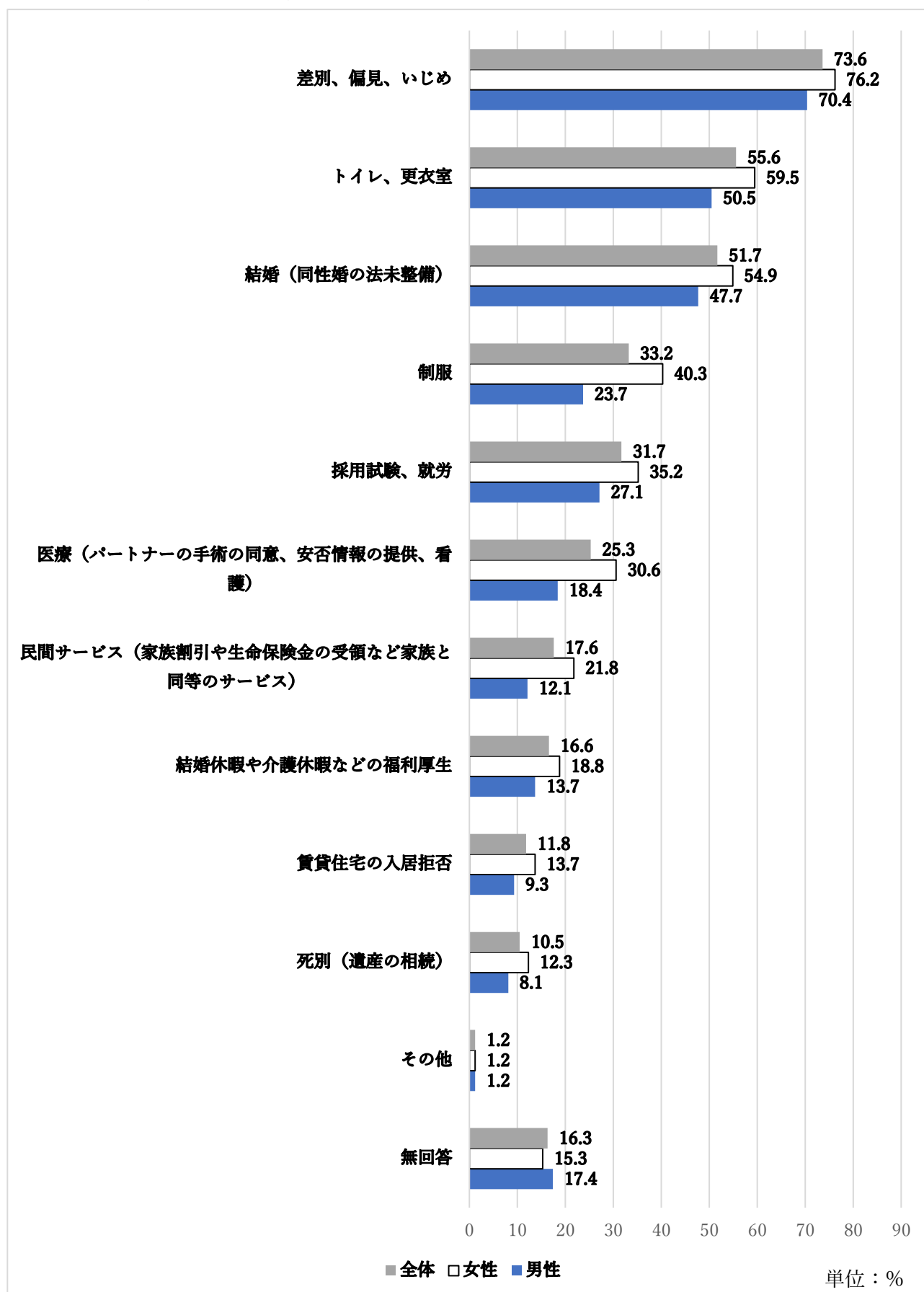
11 性的少数者について

問 36 あなたは、LGBTなど性的少数者について知っていますか。(〇はひとつだけ)



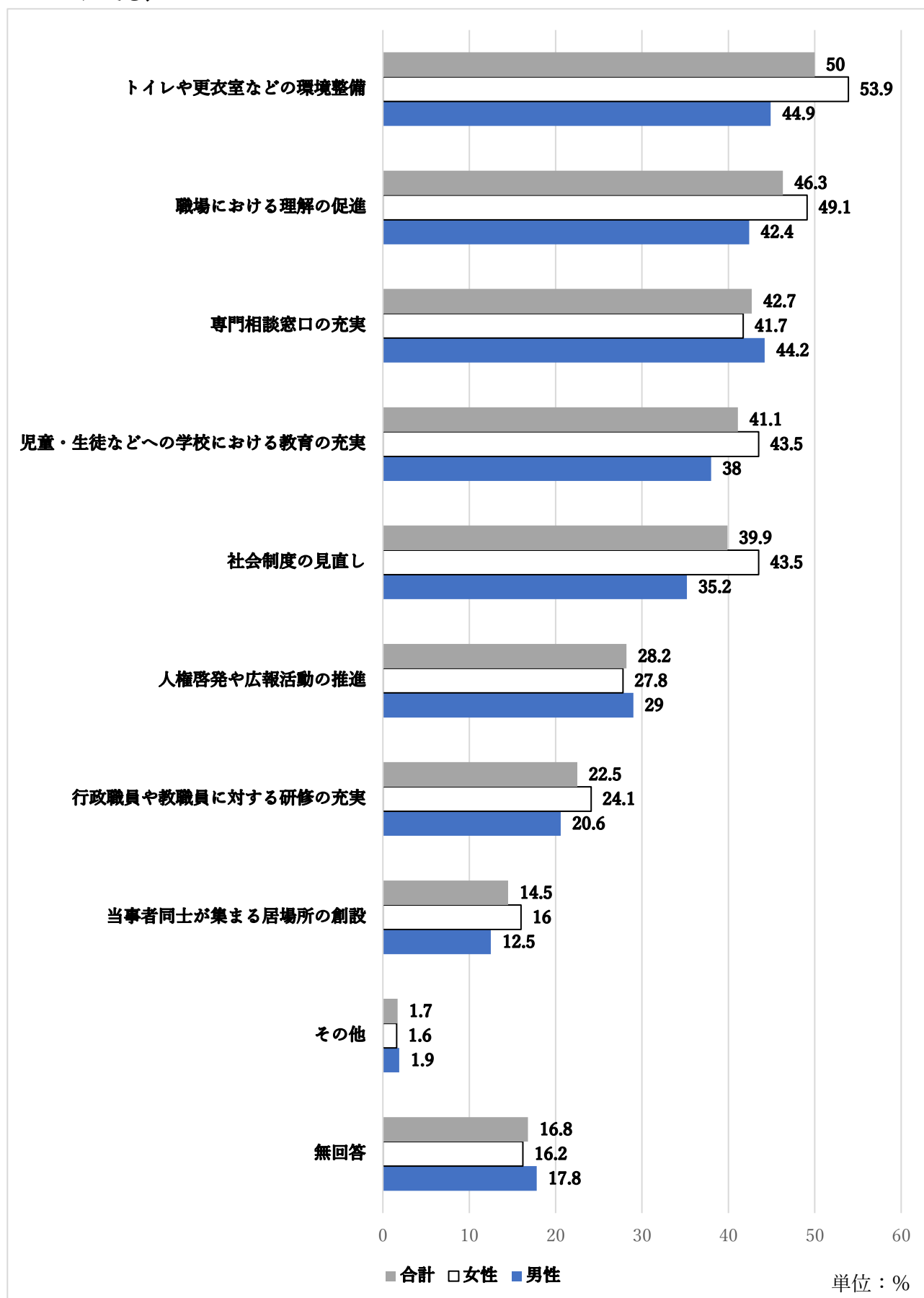
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

問 37 あなたは、性的少数者の方が日常生活を営む上で直面している課題にはどのようなものがあると思いますか。(〇はいくつでも)



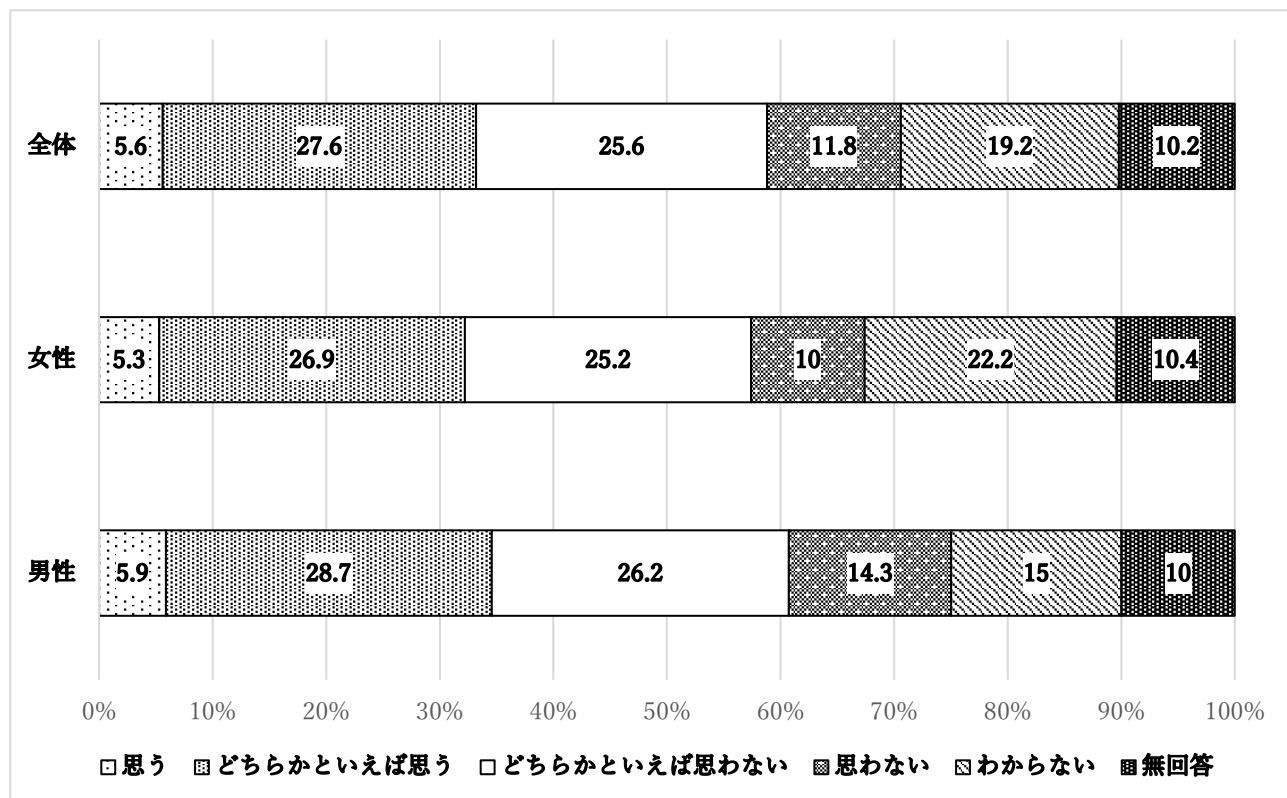
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

問 38 あなたは、性的少数者に対する理解の促進や支援にはどのようなものが必要と思いますか。(〇は
いくつでも)



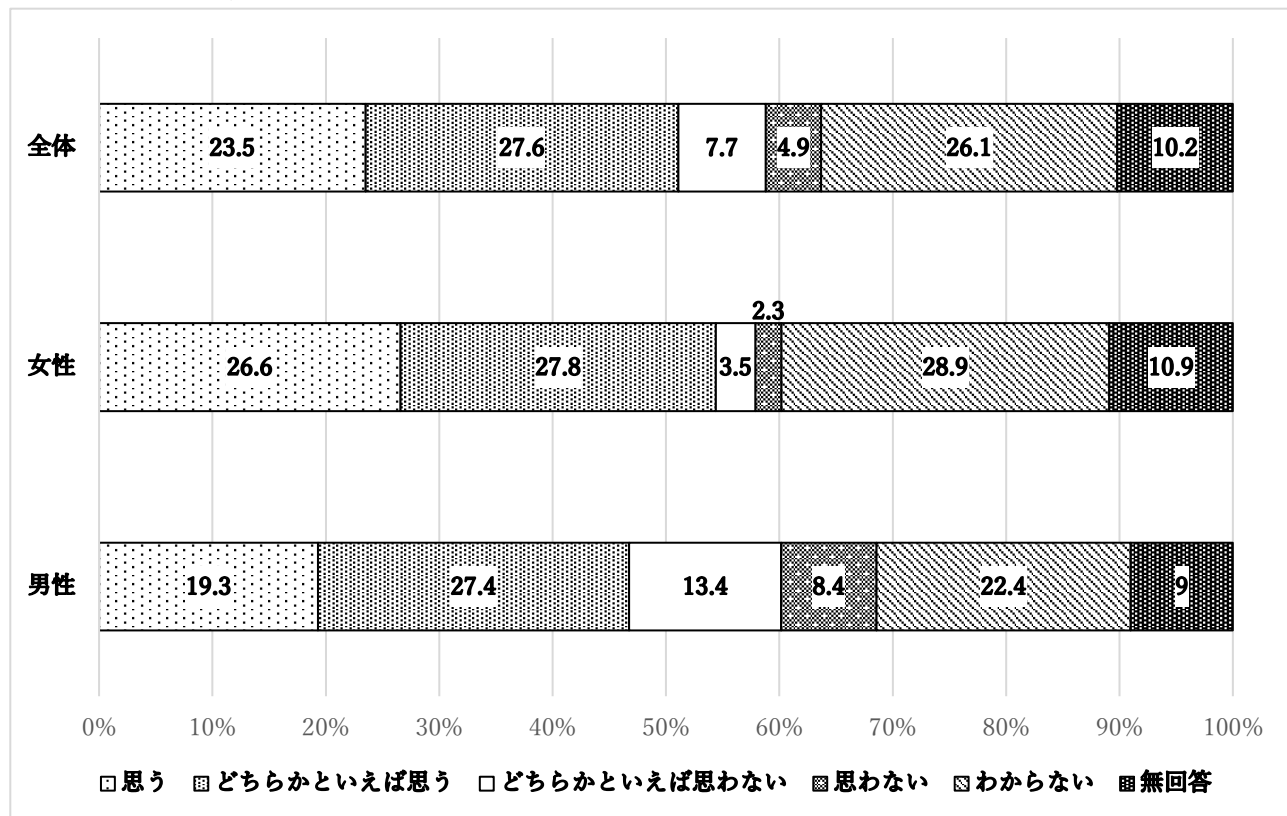
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

問 39 あなたは、性的少数者の方に対する社会的な意識は高まっていると思いますか。(○はひとつだけ)



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

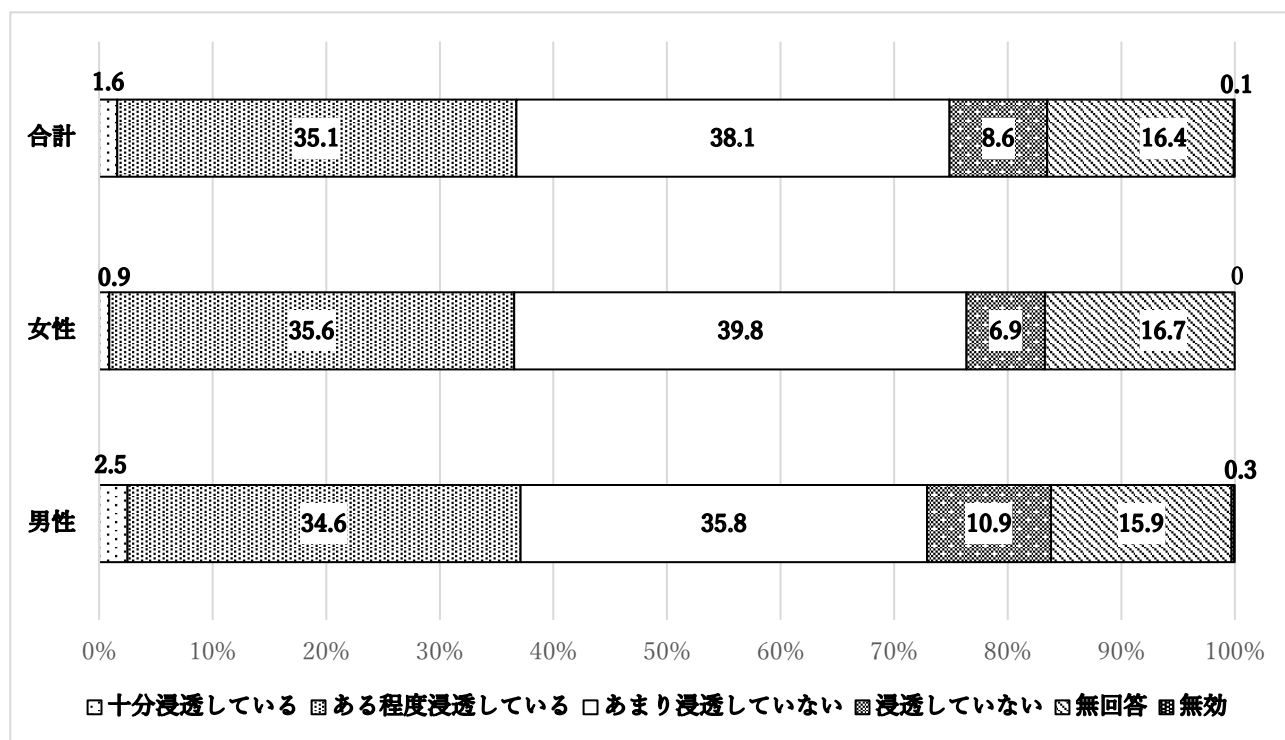
問 40 同性パートナーシップ制度を制定している自治体がありますが、あなたは必要だと思いますか。(○はひとつだけ)



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

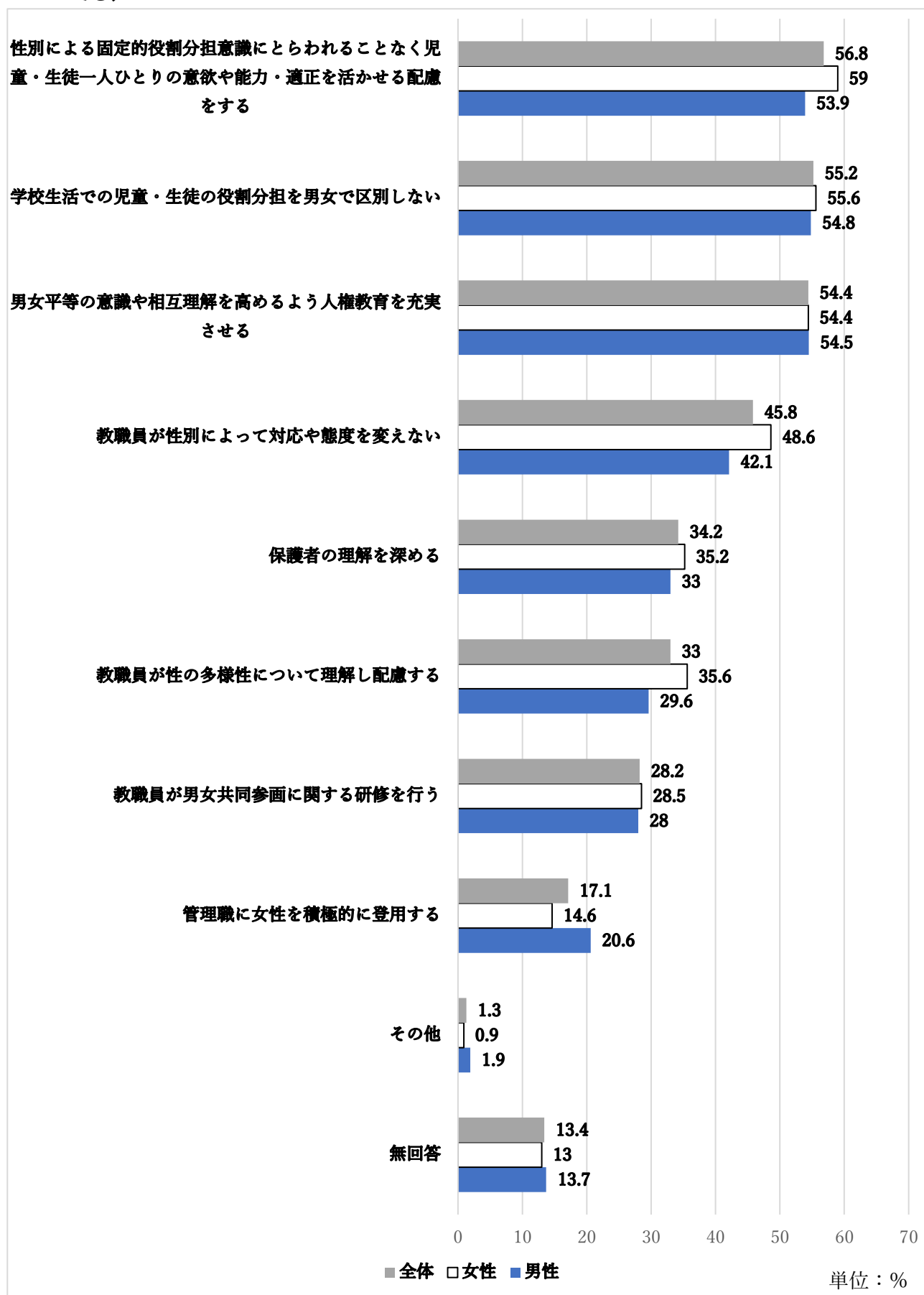
12 子どもたちについて

問 41 あなたは、現在の子どもたちには、男女共同参画の意識がどの程度浸透していると思いますか。
(○はひとつだけ)



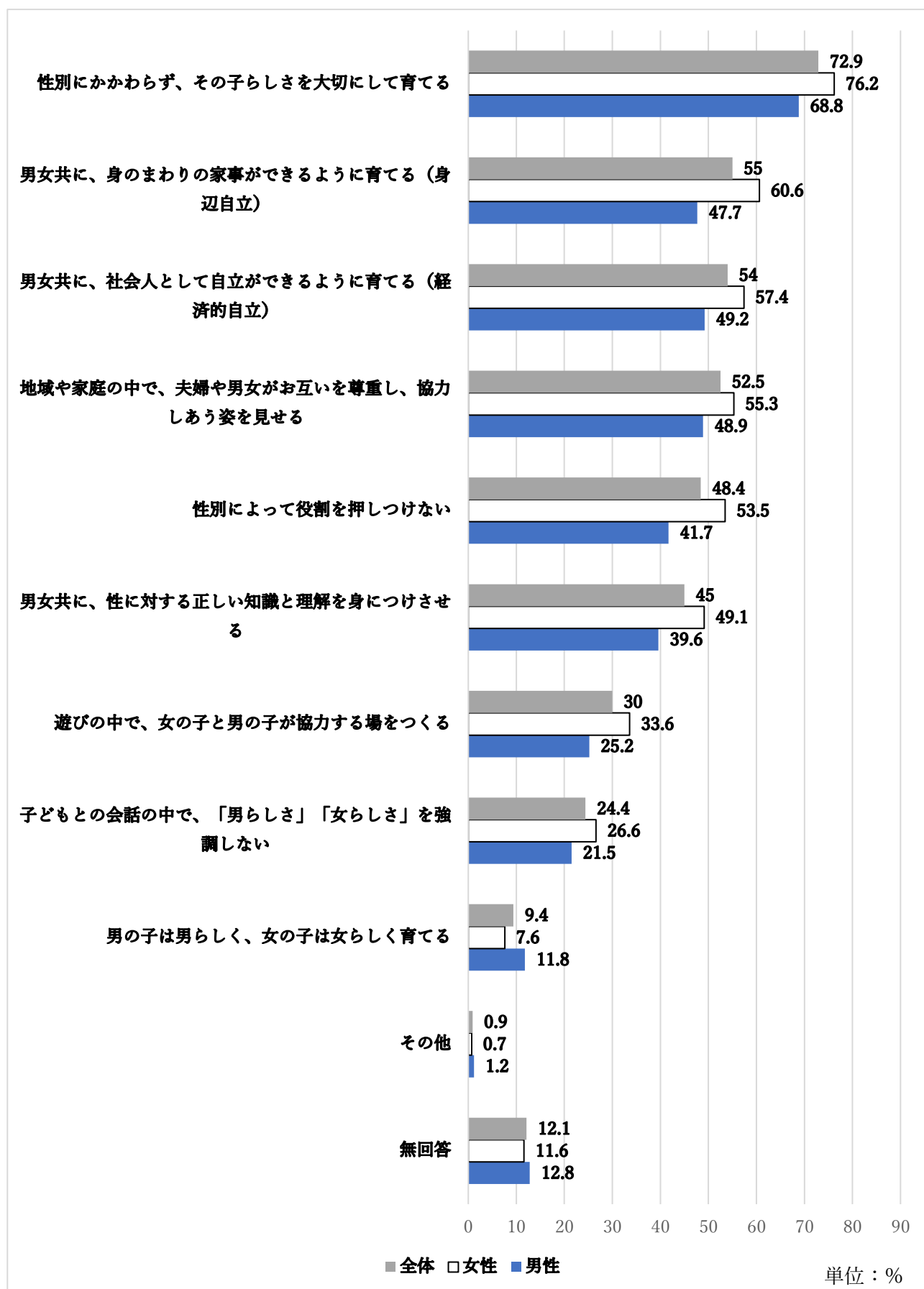
計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

問 42 男女共同参画を推進していくために、学校で行うとよいと思うものは何だと思いますか。(〇はいくつでも)



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

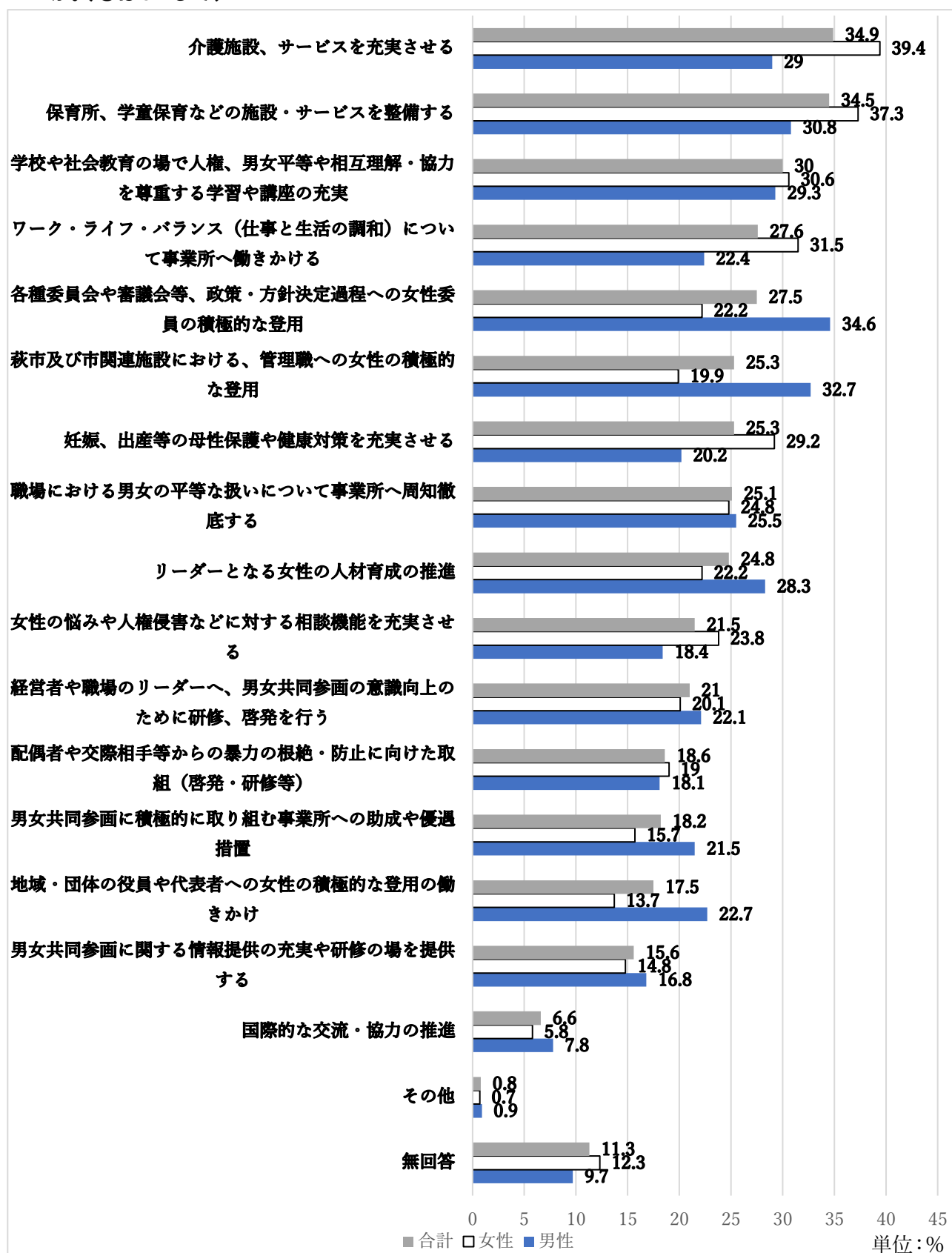
問 43 子どもたちが男女平等の人間関係をつくっていくために、親や大人はどのようなことを心がけるべきだと思いますか。(〇はいくつでも)



計:n=754 女性:n=432 男性:n=321 性別年齢無回答:n=1

13 萩市への要望について

問 43 男女の人権が尊重され、男女が対等なパートナーとして責任を分かち合い、個性や能力を十分に発揮できる「男女共同参画社会」を実現していくために、あなたは萩市に対してどのようなことを望みますか。(〇は5つまで)



計：n=754 女性：n=432 男性：n=321 性別年齢無回答：n=1

V 意見・要望

問 45 の一人ひとりがいきいきと暮らすために必要なことに関しての意見や要望は次のとおりです。下記の項目毎に分類し、主な意見を抜粋して掲載しています。

- ・男女の地位の平等について
- ・家庭生活について
- ・制度について
- ・女性の活躍について
- ・地域活動について
- ・ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)について
- ・暴力について
- ・ハラスメントについて
- ・性的少数者について
- ・子どもたちについて
- ・その他 ブラン
 市政(経済関連、子育て関連、高齢者関連、その他)
 人権
 アンケート
 その他

男女の地位の平等について		
20 歳代	女性	職場の男女の平等な扱いについて、事業所へ話をしてほしい。
30 歳代	男性	男だから、女だからあまり関係ないと思う。どの場面であっても、男女共に公平な評価を受ければ良いと思う。
40 歳代	女性	田舎は特に『こうでなくてははいけない』という昔ながらの考えが多かったりするため、若い世代だけでなくどの世代に対しても、情報提供や研修、啓発を行う必要があると感じる。
40 歳代	女性	男性と女性がおたがいを認め合い、助け合える社会を実現することが大切だと思う。法律や制度により、何もかも平等にとか同じようにしなさいと決めることが、助け合う社会のバランスを崩すこともある。男性は女性より力が強く大きい人が多いし、女性は母性による細かい配慮ができるなど、おたがいの特徴を分かりあった上で認め、助け合う社会が理想だと思う。
40 歳代	女性	男女関係なく、1 人はみんなのために、みんなは 1 人のために。子どもたちの未来が明るくなるよう、平和な日常を送れるよう、よりよい社会をつくる。難しいですね～。田舎なので昔ながらの考えがあり、変えていくには時間がかかりそうですね。
40 歳代	女性	仕事の量も、賃金も男性の方が優遇されている。同じ正社員なのに平等ではない。
50 歳代	女性	年齢が上がるほど、男性優位の考え方が根強いと感じている。男性の意識改革が必要だと思う。
50 歳代	女性	男女平等になることは、あたりまえのことではあるが、男性にしかできないこと女性にしかできないことがあるのはしかたがないことでもある。それぞれの得意なところをいかし、協力し合うことが大事だと思う。
60 歳代	男性	経営者として、男女共同参画に積極的に取り組んでいきたいと思う。
60 歳代	男性	昔からの習慣などを改める。
70 歳代以上	男性	私自身高齢になり、昔より現在はすべて良い方向に向いていると思う。
70 歳代以上	男性	女性差別については、国立女子大・公立女子高は逆差別といえる。男女共同参画において、一定数を女性に割りあてるのは逆差別であり、適材適所でのぞむべき、例えば若い男でも昇進を望まぬ傾向もあり徐々に進めるべき。
70 歳代以上	女性	ある会議で、男性に空いた席を進められた女性が“お席がお高こうございます”と言って下座に着いたのには驚きました。人の意識は簡単には変わらないと思うけど次の世代へ(あなた方)託します。

家庭生活について		
40 歳代	女性	家庭内で男女平等にする必要はなく、夫婦の仕事の内容だったり、性格だったり、考え方だったりそれぞれあるので、個人個人のスタイルで良いと思う。
40 歳代	女性	家事・育児は父親・夫も当事者意識を持つ(「お手伝い」ではない!)ことが大事であり、この根幹があってこそ女性が社会に貢献できるリーダーになれるのではと考える。
60 歳代	女性	男性にしかできない、女性にしかできないものは、家庭内の中にも色々ある。それが平等になることはなく、協力し合って話し合っていくことが男女共同参画になっていくので、まず家庭内からしっかり話し合うことが基本であると思う。
60 歳代	女性	女性が家事をすることとまだ思っている主人に、家事は一緒にすることとってほしい。
60 歳代	女性	私達が子育てをしていた頃とは違い、今の子育て世代は父親も育児や家事に何の抵抗も無く参加しているようで良いことだと思う。
70 歳代以上	女性	私達の頃を見ると嫁は幸せだと思う。
70 歳代以上	女性	若い人には、家事分担も浸透しつつあるが、年配にはまだまだ理解してもらえないですね。

制度について		
30 歳代	男性	男性の育休や父子手当の推進、女性の活躍できる場所を作る。男女共に安心して仕事や活動が出来るような託児所や一時預り等が出来るシステムや施設を作った方がよい。
40 歳代	女性	育児休業制度に対しては、大きい職場のみならず、個人の職場なども利用できる様になると嬉しい。
40 歳代	女性	育児休暇とかよく聞くけど、一定の年齢の方だけで、実際働いてないのに給料が発生したり、変と思う。そういう対象じゃない人からは不満しかない。
50 歳代	女性	職場で家族のために休みをとりたいと希望してもとれないことに対し不満である。必ず休みをとれるように法律を決めてほしい。訴えやすい職場を作してほしい。
60 歳代	女性	育児や介護サービスの充実により、女性の社会参加はもっと大きくなっていくのではと思う。
60 歳代	女性	私が若い頃は、女性が結婚をすると「寿退社」と言って、仕事を辞めるのが当たり前の時代でした。今は「育児休業制度」もでき、女性が働きやすくなった。ただ、男性の考え方は変わらず、育児・家事は女性がやるものだと思っている人が多いと思う。そのせいか女性は自分の母親に頼る人が多い。やっと自分の好きなことができると思ったら孫の守り…。

女性の活躍について		
18～19 歳	女性	女性リーダーという意識を向上させて、働きやすい職場づくりにも力を注いで欲しいなと思う。
30 歳代	男性	年齢、性別等に関係なく、能力のある人や意欲のある人が評価され活躍できる社会がいい。ただ、女性の権利ばかりが目され、男性が逆に弱者となっている今の雰囲気には納得ができない。女性が男性をバカにした発言は特に誰も何も言わないのに、逆はすぐ炎上というのはおかしい。誰もが気持ちよく生きられるよう、互いを尊重できる社会になってほしい。
30 歳代	女性	男女平等の為だけに、わざわざ役員や代表者にしては本質的な問題解決になっていないと思う。人それぞれ、男も女も得意な事があって、それを自分も相手も周りの人も理解する、できる、身で学ぶ事が必要。小・中学校みたいに“みんな一緒にいいよ”みたいな雰囲気が男女問題や人権問題にも繋がってくると思う。
50 歳代	女性	女性の意識改革は特に必要だと考えるが、家族など周りの理解がないと実現しにくいと思う。

50 歳代	女性	意識の改革は、リーダーの意識改革からだと思う。今、リーダーとして立つ人々の研修が第一歩である。リーダーが男女共同参画を意識し、様々な人の意見に耳を傾ける必要がある。
60 歳代	男性	この問題は、女性の起業と大きくリンクすると思う。萩市では、女性の起業がしやすいサポートが在りますか。市にデザイン出来る人材がいますか？
60 歳代	男性	今は、何が何でも一定の割合で女性を登用して、バランスをとれば人権が尊重される様な風潮があるが、女性の能力の高い方、知識の豊富な方を登用いただいて責任のある仕事をしてほしいと思う。能力さえあれば、男女は関係ありませんよ。
60 歳代	男性	個々の能力によって登用すべきで、予め女性の割合が〇%以上等定めるのはいかがなものかと思う。職場で女性も男性と同じ経験をさせて管理職に登用するのが望ましいが性別によって適材適所が求められるのは否めない部分もある。
60 歳代	男性	女性雇用に関しては、単に数合わせや広告塔にならないよう、又「女性の視点を生かして」とひとくくりにするのではなく、女性にも様々な考え方や視点があるので、一人ひとりの経験が重視される登用を希望する。
70 歳代以上	女性	女性を強調することはかえって差別を意識することになると思う。男女に関係なく能力と意欲のある人を登用すべき。

地域活動について		
40 歳代	男性	生きがい、やりがいを持つこと。夢、目標を持って生きること。
50 歳代	女性	婦人会やPTA活動の一環である女性を対象にした活動への強制参加をやめていただきたい。仕事の都合でカレンダーどおりに休日がある訳でもなく、その活動に参加するためにわざわざ休みを入れる…というのもどうかと思う。「形だけでいいから」という見せかけだけで強制されるのが本当に苦痛だ。
70 歳代以上	女性	退職してからの年月をどう過ごすかが課題。生きる目的や楽しみがないと毎日がたいくつである。少しでも地域の役に立つことや仲間と一緒に活動する楽しさ等のある人は、生き生きと過ごせるのでは。

ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)について		
40 歳代	女性	ワーク・ライフ・バランスが叫ばれているが、職場の中での女性の地位はかなり平等になっていると思うが、「ライフ」の中での女性の立場は以前とほぼ変わっていない。
50 歳代	女性	ムリのない生活を心がける。
70 歳代以上	女性	働く世代の人達に、もう少し、精神的にも経済的にもゆとりが持てるような世の中であればと思う。

暴力について		
20 歳代	女性	生きていく上で困った時に気軽に相談できる場がほしい。対面、電話で決まっている時間だけでなく、LINEやメールなどお互いに負担なくいつでもどこでも相談しやすい場など。(家庭、子育て、学校、仕事において)小さなうちに(悩みや不安など)解決できる場。
50 歳代	男性	相談窓口の充実も大切。萩市の男女共同参画推進室は市民の信頼を得てると思う。他団体(教育委員会・法務局・商工会議所)と協力し、啓発・研修を進めていってはどうだろうか。
60 歳代	男性	悩み相談電話番号 DV一〇〇-〇〇〇〇 セクハラ一〇〇-〇〇〇〇 子育て一〇〇-〇〇〇〇 …一… というふうに目につきやすい広報などのかたすみにのせて相談しやすい環境を作るとよいのではないでしょうか。
60 歳代	女性	言葉の暴力に耐えられなかった。これは昔からある事だと思う。
70 歳代以上	男性	相談窓口の充実。

ハラスメントについて		
18～19 歳	女性	将来、萩市を中心に、山口県内で教員になることを目指している。しかし、パワハラやセクハラ、「女性だからといって育休が…」と思われるのが怖い。
40 歳代	女性	私の職場ではパワハラで何人もの職員が退職している。私もこの職場を退職しようと考えている。このままで良いのでしょうか。
50 歳代	男性	ハラスメントについても相談ごとでも職場ですぐにばれてしまい匿名にならず、なかなか相談しづらいのが現状。例え、そのような場があったとしても形だけで現実的には相談出来る所は少ない。
70 歳代以上	女性	職場でのパワーハラスメントは、毎日ようです。 育児休暇が終わって職場に復帰してもする仕事がないと言って仕事をさせない。これは仕事を辞めなさいということなのか心配している。

性的少数者について		
30 歳代	男性	LGBT について。仕事場の環境問題(職場の上司、同僚から、男性として見てほしいのに、女性あつかいをされるのが不快に思う人はいると思う)。まだ理解されていない(田舎はとくに理解されない)。
30 歳代	男性	パートナーシップ条例は必要だと思う。
40 歳代	女性	LGBT について、最近はメディアなどで、よく取りあげられるようになったと思う。行政の方からもそのような働きかけ、偏見をなくすなどして今の子供達のために、生きづらさを感じない世の中になってほしいと思う。萩市内では LGBT に対する子どもたちへの配慮などされているのか？知る機会が欲しいです。
70 歳代以上	男性	性的少数者については、L、G、B は性的指向であるため配慮は必要ないが、T については配慮に必要あり、特にスポーツの面では差別は国難である。
非開示	非開示	個人的なことです。私はトランスジェンダーです。田舎は LGBT への理解が足りない。みんなが理解しろとはいいいません。静かにあたり前に暮らしたいです…

子どもたちについて		
20 歳代	女性	日頃、仕事、子育てとバタバタで子どもの教育面など考える機会が無いので、男女共同参画や協力を尊重する学習を増やしてもらい、子どもたちにも理解してもらいたい。
30 歳代	女性	家庭から子どもに早期性教育をしていく必要があると思う。性教育というとすべてHなことという認識があるが、自己を守ること、大事にすること、命を大切にすること、他者を大事にすること全てに通じると思っている。子どもに伝える為には、親への再教育も必要です。又、中高年の意識改革も必要です。社会全体を見直すのは大変ですが、未来の子どもたちへ伝えていければ時をへて変わってくると思う。
40 歳代	女性	多様性をお互いに認めあうこと、自分と異なる立場や意見を尊重するような教育が大切だと思う。
40 歳代	女性	子どものうちから、男女区別なく家事手伝いをし、家庭の役割や仕事を自覚させ、自立に向けて教育していくことが必要です。
50 歳代	男性	大人、子どもにかかわらず道徳、マナーの徹底が必要かと思われる。自分たちが子どものころ悪い事をすれば色々な人からおこられていた。今は悪い事をした子どもをおこると反対にイヤミを言われる。もう少し良い事と悪い事の区別をちゃんとわかるようにしたらいろんな事も改善してくるのではないかなと思う。
50 歳代	男性	山村部では保守的思考の男性も多いが、保守的思考の女性も多い(年配の方々)。とにかく子どもの頃から教育・啓発・研修が大切だと思う。
50 歳代	女性	昭和の男性は「男は男だから…」、女性は「何で女性ばかり…」、平成の男性は「何で男だからって〇〇しないといけないのか」、女性は「男だから〇〇して当然、女性を守って当然」「男のくせに」そんな感じを受けます。令和になったら、小さい時からの教育、家庭環境をととのえ、差別の無い社会になる様、市民、県民、国民の為に取り組んでいただきたいと思う。

50 歳代	女性	ジェンダーなど色々課題はあるが、やはり男女それぞれの特性もある。男性の持っている力は女性には難しいこともあり、お互いの理解が一番大切だと感じている。なかなか高齢者の考えを変えていくことは困難だと思うので、これから社会を担っていく子どもたちの教育は考えていく必要があると思う。
60 歳代	男性	1 道徳教育を学校(小・中・高)で行う。 2 クラブ活動は文化系とスポーツ系2つを体験させる 3 ボランティア活動を学生に体験させる 4 子どもの時の教育が大切と思う
60 歳代	女性	「男の子はメソメソ泣かんの!」って言ったら、娘に「最近はそんな事言わないよ」って!時代と共に考え方も変わって来ますね。
70 歳代以上	男性	小学生、中学生の頃より郷土愛を大切にする教育をしてほしい。

その他

プラン		
60 歳代	男性	制度の見直しやプランは、多岐に渡って理想的な内容となっており、状況によっては絵に書いた餅で終わってしまう恐れがある。地域の実情(高齢化、その地域の経済構造、雇用形態等)を十分把握し、実現可能な項目から一つ一つ解決していく必要があると思う。

市政（経済関連）		
20 歳代	女性	若者に萩に住みたいと思える所に就職しても私生活が充実しないと萩から市外に夢を求めて出る人が多い。若者が家庭をもたないと子孫が増えない。子どもの人口が増えないと。
40 歳代	男性	もう少し雇用が増える様な魅力的な町づくりが出来たらいいんじゃないでしょうか?この先、若者は皆、市外、県外に出て、何も残らない様な気がします。パートにおいても、平等に一律賃金でいいんじゃないかと思う。
40 歳代	男性	雇用を増やし、人々が生活しやすい環境を整えて頂きたい。
40 歳代	男性	若い世代の定住人口増加に向けて、企業誘致や起業への優遇措置等、市民に見えやすい政策を行ってほしい。
40 歳代	男性	萩は物価のわりに、賃金が少なすぎるし、働く就職先の少なさが目立つ。昔から、土木関係の仕事しかないようなイメージがある。
40 歳代	女性	パートの人達の給料をもっとあげてほしい。
40 歳代	女性	若者が萩市から出ていくので、働く場所を増やしてほしい。
40 歳代	女性	萩は正規雇用が少なく、あっても労働条件が厳しい事業所が多いように思う。働きやすい環境作り、取り組みや資源活用にも力を入れて欲しいと思う。
50 歳代	男性	若い人達が働く会社が少ないので、企業誘致して欲しい。(働く場所が少ないので大学を卒業しても地元に戻ってこない)
50 歳代	男性	努力する人がむくわれる様に企業経営者の一人じめ体質を変える事、女性の給料を引き上げる。個人・単位でも努力不足、平等にすることが努力している人にとって不平等とならない様に細かな評価制度が必要。若者が未来を見れる働く場所が必要と思う。
60 歳代	男性	働く場所の確保
60 歳代	男性	経済の活性化が必要。経済が好転しないと色々な施策が実施出来ないと思う。
60 歳代	女性	若い方が働ける場所を多くしてほしい。
70 歳代以上	男性	萩市は観光の市として現在までできていますが、若い人がいないと活気がありません。もっと観光以外に若い人が定住出来るような産業が必要です。企業誘致をぜひお願いしたい。インターネットを活用した企業でもいいのではないですか?
70 歳代以上	男性	高校卒業の生徒達が島に帰って来るような職場があったらよいと思う。

市政（子育て関連）		
20 歳代	女性	子どもが遊べたり集まったり趣味が充実できる場、息抜きできる場（スポット）がほしい。
30 歳代	女性	弱者にやさしい社会になってほしいと思う。支援が本当に困っている方へ届くようにすることに加え、二重・三重と重なりすぎないようにしてほしいと思う。又、今妊娠・出産・子育て中心に生活を送っていますが、仕事をまたする事を思うと、負担が恐ろしくなりません。夫婦で困ったときに助けてもらえる所があれば、心強いです。萩ではいろいろと子育てしやすいと思っている。一番の願いは職場の理解と子育てに関して受け入れてくれる雰囲気です。
40 歳代	男性	学童（児童クラブ）利用がもっとできるようになると助かります。
60 歳代	女性	日常には、様々な生活があり、環境も違っている。保育所入所は働く親に必須ですが、中には自身の手で、乳幼児の間は育てたいという思いもあり、長子が入所して下の子も入所となると働く場所を探さなければならない。幼稚園がない場合もあり、慣れた園へ通所させたいという思いもある。画一的な対応ではなく、それぞれの事情に応じた対応もしていただきたい。
市政（高齢者関連）		
50 歳代	男性	萩市は高齢者が多いので車の運転が出来なくなった時に買い物、通院等が大変なので乗り合いタクシーやまあるバスの発着場を活用しやすい様にしてもらいたい。高齢者の買い物の補助（1人で買い物されている人は、荷物を車に運んだりするのが大変そう）
50 歳代	女性	高齢化により、地域や職場、学校等の行事、又、育児、介護が伴い、若い世代の負担が大きい。継続が困難な行事も多々ある。そのあたりの見直しが必要だと思われます。
50 歳代	女性	運転免許を返納されるお年寄の方々が増えていると思う。そのような方々を暮らしやすくするために、ちょっとした買物など荷物をもってバス、歩きができない人にきまった時間に回ってくれる小型のタクシーのようなものがあると便利だと思う。
60 歳代	女性	今、HAGICA（バス乗車証）が交付されていますが、これからも続けて下さるようお願いします。
60 歳代	女性	老いが増々実感として身にあります。萩市の中心部と周辺や辺境では、いろいろな不便がありますので、その差をなくすためにもっと考えてほしいです。今は、バスや（買い物、通院のため）タクシーなどの事がよく話題になっています。年金生活に入っている人の（低い金額）ためにもっと暮らしやすくなればと思います。男女の格差問題よりこの方が切実です。
70 歳代以上	男性	老人施設をもっと安く入所出来る様にしてもらいたい。
70 歳代以上	男性	高齢化が進み、村（郊外）には店もなく、ただし移動販売車は来ます。JR は本数を少なくし、診療所もなし……一番大切な事は急病になった時応急処置をする所が必要、住みよい所にする事です。バランスの取れた所にする。（交通、医療、食料……）
70 歳代以上	女性	独居老人に対し地域の理解がなく、日常生活をするために買物に行く事の不便さを強く感じる。
70 歳代以上	女性	萩には優秀なお医者さんがおられますが、長門、山口、九州の病院を紹介された方が多くあります。車を運転できる方は良いですが、できない者、高齢者にとったら、大変なことです。病院の統合が報道されましたが、具合の悪いときは近くの病院に早く診て頂きたいと思う。
市政（その他）		
20 歳代	女性	少数派であろうと多数派であろうと、自分の意見を持つのは大事だと思う。ですが、他者の言葉を聞かずに自分の意見だけを押し通そうとする人も少なからずいると思う。「少数だからこの意見は無かった事に」とならないよう小さな声にも耳を傾けてほしい。それが役所の方々から市民へ浸透していくようお手本となる様な行動をしていただけると幸いです。

20 歳代	女性	毎日目にする町の美観は必要だと思う。水路まわりが汚いところが多いので、水環境の整備を希望します。サビが多い施設は撤去するとか、空き家を活用する。萩は豊かな自然があるので、町一斉に無農薬での栽培に切り替えられたら、全国と比べて大きなインパクトがあるし、町の価値も高まると思う。周りにすむ住民、動植物の体へのダメージも変わると思う。薬剤まみれの町に子供を安心して住ませられない。アレルギーにも影響してくるので。
30 歳代	男性	地域により、Wi-Fi・インターネットが入らないため、空き家はあるのに人口が減少している環境、現実がある。萩市全体にネット環境を整えることで、流通が少しでも盛んになり、農業発展にもつながるのではないかな。
40 歳代	男性	少し遠回りですが、明るいあいさつを推進することで、(市の職員の皆様が率先することで)萩市全体が一人ひとりがいきいきと暮らせるまちになるのではないのでしょうか。
40 歳代	男性	公共サービスは充実していると思うが、生活する上での料金が他地域と比較して高過ぎる。水道(上下共)やゴミ関連は特に直轄しているので早期に改善してほしい。
40 歳代	女性	救急当番医の充実を希望します。
40 歳代	女性	性別にかかわらず、それぞれの個性が認められる萩市になって欲しいと思う。男女平等やジェンダーについては、正直私達より上の世代では認識の違いがあり、若い人達の意見を活性して欲しいと思います。若い人達が親世代、そして高齢者にとってよりよい社会を共に作っていけるよう、柔軟な市政を望みます。お疲れ様です。
40 歳代	女性	市が今現在、市民に対し何を考え、動いているのかまったく見えてこない。
40 歳代	女性	夜、ランニングをする際に、走れる場所がなくて困っています。中央公園以外の場所は暗いため、危険と感じます。中央公園においても、ウォーキングとランニングコースとが分離していません。女性や子どもたちが豊かに生活できる環境を整えるのであれば、仕事後、暗くなってからも、明るく、安全で、安心して運動ができる場所の整備が必要だと考えます。
40 歳代	女性	子どもがいない私たちにとっては、子供手当とか不用だと思う。
50 歳代	女性	性別の垣根を越えたまちづくりが理想です。しかし、その一方男性には男性にしか出来ない事、女性には女性にしか出来ない事がある。また、性的少数者の方々は、その方々にしか見えない事がある。それぞれの思いや考えをバランス良く受け止めた思いやりのある優しい市政に期待します。
50 歳代	女性	萩市を明るい雰囲気にしてほしい。だれもが見て笑顔になるような市を望みます。例えば、空き家などがそのままの状態であると暗いし、もっと建物の色を明るい色にするといい。
50 歳代	女性	他市町のように、新しい事業やイベントを充実させたほうがよいと思う。古きものを保存していくのも大切ですが、そればかりに力を入れすぎてもよくないと思う。新しい若い人たちの考えやアイデアを取り入れないと周囲の市町に差をつけられてしまいます。今も遅れている萩市をしっかり変えていって頂きたいと思う。
50 歳代	女性	意見や要望がなかなか実行されないのが残念です。
50 歳代	女性	年齢、性別にとらわれない、仕事でも家庭でも、自由に選択できる社会環境作り、整備をよろしく願います。まずは参加する間口を広げていただけたらと思う。
50 歳代	女性	萩市民が生活しやすい町作りを市民の声を聞いてほしい。
60 歳代	男性	インフラ整備の充実や大規模テーマパーク等、第2、第3の観光イベント(山陰線でSLを走らせる)等で活気を少しでも取り戻す。古民家(空家)をリフォームする事で、萩内外からの人の流れをつくる。少しでも税金が下がる様な工夫。
60 歳代	男性	今は、老人による老人のための老人の政治がされているが、若人にもっと政治に関わってもらいたいです。
60 歳代	男性	半世紀以上生活したため、わからない事が多々有。これからの時代にあった様に、中堅や若い人が、考えるべきである。今は、物がはっきり言える時代。責任がとれる人が、やれば良いと思う(男・女にかかわらず)。他人事のようにいう人は上に立つべきでない(男女とも)。
60 歳代	女性	講演、コンサート等のイベントを地域でも時には行ってほしいと思う。萩市役所の近くまでは、遠いし、開催時間的にも遅いので、なかなか出かけられません、是非、ご検討をお願いします。
60 歳代	女性	災害の時避難場所が落ち着いていられるようにしてほしい。お願いします。
60 歳代	女性	年齢に応じて、社会に進出できる場所があるといいな。

60 歳代	女性	老人医療や男女共同参画など社会にアピールできる意見や対策など充実させてほしい。
60 歳代	女性	育児・仕事・介護等における福祉を充実させる。
60 歳代	女性	男女共同参画実現の一つとして介護、子育て、夫婦の協力、家族の協力、社会の協力が必要。特に社会の協力体制構築、情報ネットワークの共有が安心して働ける社会になると思う。
70 歳代以上	男性	市政はもう少し市民と直接対話出来るようにすること。国政と異なり市民の調査やアンケート等の市民へのフィードバックが行われていない。研修啓発に頼らず市民の意見を市政に活用してほしい。
70 歳代以上	男性	町内や職場、何でも活動する場はあるので引き込まずに出て参加する努力が必要だと思います。どんな人でも参加しやすい環境をつくってもらえたら、気の弱い人も面倒がらずに行動をしやすくなると思う。
70 歳代以上	女性	公共施設の充実。

人権		
30 歳代	女性	知らない、見ない、聞えないふりをなくす。気付いたら手をさしのべることができる。声かけがしやすい社会になる。そんなことがあたりまえに出来る、しやすい社会になればみんなが助け合えるようになるのではないのでしょうか？
40 歳代	男性	自身の言動に責任を持ち、相手を敬うことが出来る世の中へ戻れば、差別・偏見・社会環境への取り組みの意識が変わっていくのではないかと思います。
40 歳代	女性	思いやりと、想像力。
40 歳代	女性	愛着障害の根絶。男女問わず、親子が十分に関わられる環境づくりと心のゆとりがあれば人権を尊重できる人が育つと思う。
50 歳代	女性	男女の体は違うもの。それを変える事は出来ないの、お互いが思いやりを持ち(相手に感心を持つ)、心使いを忘れないのであれば、そんなに暮らしにくい世の中ではないと思う。
70 歳代以上	男性	自分の行動や言語に責任を持つ。
70 歳代以上	女性	一人一人が心豊かに人に対して思いやりを持って自分の人生を大切に生きて行けるような萩市であるよう希望します。

アンケート		
20 歳代	女性	これからも、今回みたいにアンケートを配布して色々な人の意見を聞いて、その結果をどうなったのか教えてほしい。
30 歳代	女性	18才以上の方々の中から無作為に抽出されたようですが、何才の方まで抽出されたのでしょうか。質問内容が多すぎの様に感じますが…どうでしょうか。年齢が高い方は、見るだけで記入するのをあきらめてしまいそうですが…個人的な思いで申し訳ありません。
40 歳代	男性	このような意見をのべるかたちを取っていただきありがとうございました。
40 歳代	男性	難しいかもしれませんが、今回のようなボリュームのあるアンケートの場合は、目安となる所要時間を表記した方が親切だと思う。
40 歳代	女性	すみません…Q&Aが難しく回答できないところもあってすみません。
60 歳代	女性	アンケートの量多し。途中で嫌になる。一人の負担多し。量を減らし広く浅く多く人選し、たくさんの意見を聞くと良い。
70 歳代以上	男性	アンケートの事です年代別にアンケートを作成したほうが良かったのではないかな。例えば20～30歳代、40～50歳代とか。私のように70歳後半の者には現役世代の事はよくわかりません。
70 歳代以上	男性	私達の時代は家では父親、学校では先生が一番。男尊女卑の時代です。良く理解出来ない項目もある。あしからず。
70 歳代以上	女性	今は現役を退いていますが、社会人の時を思い出して書いた所もある。

70 歳代以上	女性	高齢の私には答えられない所、また答えにくい所があり、こうであろう、こうあって欲しいといった様な思いで回答した。この様な意識調査はもっと若い方々の調査が良いのではないかな。
70 歳代以上	女性	八十歳過ぎの老人には難しい事が多かったですが、大切な事柄ばかりなので、回答が本当に正しかったか否か不安でした。でも一生懸命読んで回答した。
70 歳代以上	女性	住んでる所がやっぱり昔の風習とかがまだあり、私の年齢ではまだまだ女性としての立場など現在とは言いきれない。質問は社会とリタイヤした者にはむずかしい。
70 歳代以上	女性	アンケートなども大切ですが、この手間が実際の生活に何一つ反映されていない。このアンケートがどう市政に発展、反映されたのかわかるようにしていただきたいと思う。量多し。

その他		
60 歳代	男性	「話し合う」という機会、姿勢を形で示すことが必要である。
60 歳代	男性	食生活に気を付けて体を健康に保ち趣味を持ち、社会活動に参加し社会的弱者にやさしくしてあげたりすることだと思う。そしてなにより心と体の健康を維持することだと思う。PS、健康ならば生涯少しでも仕事などをする事だと思う。
70 歳代以上	男性	一度しかない人生、悔いのないよう、まとめあげたい。
70 歳代以上	男性	小売りの現場で見る風景 1.男女一緒に買い物や持ち運びができるのが20～30才台の男女。思わず良い男だ、良い女だとほめると笑顔です。 2.先に車に乗ってしまうのが60～70才台の男。でも、少しでも手伝う姿をみると、“良い男だ”とほめると、次回から一緒に買い物!!ということで、日常の中で、前向きに「推す」力が必要です。
70 歳代以上	女性	月水金と 1 週間三回デイサービスに行っています。手の先で手作り物を作ったり勉強の為の時間もあり、色々と頭の勉強になっています。
70 歳代以上	女性	自由に発言が出来る(女性)場がほしい。
70 歳代以上	女性	何でもよいから、目的を持った生活をする。
70 歳代以上	女性	一人でもいつも笑って元気にくらし、生きていて良かったと思える事です。

VI 調査票

男女共同参画に関する市民意識調査の実施について

～調査の趣旨とご協力をお願い～

皆様におかれましては、平素から市政の推進に対しまして、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

萩市では、現在、平成29年度から令和3年度を期間とする「萩市男女共同参画プラン（第2次改定版）」に基づき、市民一人ひとりがいきいきと暮らすまちをめざして、男女共同参画社会の実現のために様々な施策を推進しております。

この調査は、市民の皆様の男女共同参画に関するお考えや実情などを幅広くお伺いして、令和3年度に改定する「萩市男女共同参画プラン」の参考とさせていただくことを目的に実施するもので、市内にお住まいの18歳以上の方々の中から、無作為に抽出させていただきました男女各1,000人の方をお願いするものです。

ご回答いただいた内容は、統計的な集計・分析にのみ使用するもので、回答者個人のプライバシーは固く守ります。

ご多用のところ、大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和3年5月

萩市長 田 中 文 夫

【ご記入についてのお願い】

- 1 ご記入は、封筒の宛名のご本人様がお答えください。ご本人様のご記入が難しい場合には、他の方に代筆をしていただいてもかまいません。
- 2 質問ごとに当てはまる回答の番号を選び、その番号を○で囲んでください。
- 3 回答が、「その他」に当てはまる場合は、() 内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 4 ご記入いただいた調査票は、別添の返信用封筒（切手不要）に入れて、5月31日（月）までにご返送ください。

【お問い合わせ先】

萩市市民生活部 市民活動推進課 男女共同参画推進室

〒758-8555 萩市大字江向 510 番地

T E L : 0838-25-3227 F A X : 0838-25-6623

e - m a i l : danjo@city.hagi.lg.jp

あなた自身について

問1 あなたの性別をお答えください。(○はひとつだけ) ※戸籍上の性別にかかわらず、ご自身が自認される性別でご回答ください。

1. 男性	2. 女性	3. ()
-------	-------	--------

問2 あなたの年齢をお答えください。(○はひとつだけ) ※令和3年5月1日現在

1. 18～19歳	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上	

問3 あなたの職業をお答えください。(2つ以上職業をされている方は、主なものを)
(○はひとつだけ)

勤め人	——	1. 常勤(正社員・正職員)	2. 非常勤(パートタイマーなど)	
自営業	——	3. 農林漁業	4. 商工・サービス業など	
無職	——	5. 主婦・主夫	6. 学生	7. その他の無職
8. その他	(			)

問4 あなたは2つ以上仕事をしていますか。している方はいくつされていますか。(○はひとつだけ)

1. していない	2. している(いくつされていますか())
----------	------------------------

問5 あなたは結婚していますか。(○はひとつだけ)

1. 結婚(事実婚含む)している	2. 離別または死別	3. 未婚
------------------	------------	-------

問6 あなたの世帯構成をお答えください。(○はひとつだけ)

1. 一人暮らし	2. 夫婦(事実婚含む)のみ
3. 二世帯世帯(親と子)	4. 三世帯世帯(親と子と孫)
5. その他(	)

問7 あなたには、お子さんがいらっしゃいますか。(別居、独立したお子さんも含む)
(○はひとつだけ)

1. いる	2. いない
-------	--------

男女の地位の平等について

問 8 あなたは、次のような各分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

アからクの各項目について、1から5の中で最も近いものを選んでください。(○はひとつだけ)

	男性の方が優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が優遇されている
ア 家庭生活の中で	1	2	3	4	5
イ 就職の機会や職場の中で	1	2	3	4	5
ウ 学校教育の場で	1	2	3	4	5
エ 地域活動の中で	1	2	3	4	5
オ 政治経済活動の中で	1	2	3	4	5
カ 法律や制度の面で	1	2	3	4	5
キ 社会通念・習慣・しきたりなどで	1	2	3	4	5
ク 社会全体として	1	2	3	4	5

問 9 あなたは、今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるためには、何が重要だと思いますか。(○はいくつでも)

1. 法律や制度の上で見直しをする 2. 女性が経済力をつけたり、知識・技術を習得したりする 3. 女性を取りまく偏見や、固定的な社会通念、習慣・しきたりを改める 4. 女性が積極的に職場や地域活動に進出する 5. 家事や育児を社会的に評価する 6. 男性の理解促進 7. 女性自身が意識改革をする 8. 審議会や各種委員会など政策決定の場へ女性を登用する 9. 行政や企業などの重要な役職に一定の割合で女性を登用する制度を導入する 10. 保育や介護など福祉サービスを充実する 11. 子どもの時から人権意識をはぐくむ教育をする 12. その他 ()
--

問 10 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、この考え方についてあなたは
どう思いますか。(○はひとつだけ)

1. 賛成 2. どちらかといえば賛成 3. どちらかといえば反対 4. 反対
--

問 11 問 10 で「1. 賛成」「2. どちらかといえば賛成」と答えた方におたずねします。なぜそう思いましたか。(○はいくつでも)

1. 日本の伝統的な家族の在り方だと思うから
2. 自分の両親もそうだったから
3. 男性が外で働いた方が、多くの収入を得られると思うから
4. 女性が家庭を守った方が、子どもの成長などにとって良いと思うから
5. 家事・育児・介護と両立しながら、女性が働き続けることは大変だと思うから
6. その他 ()

問 12 問 10 で「3. どちらかといえば反対」「4. 反対」と答えた方におたずねします。なぜそう思いましたか。(○はいくつでも)

1. 男女平等に反すると思うから
2. 自分の両親も外で働いていたから
3. 男性も女性も働いた方が、家庭の収入が増えるから
4. 女性が働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いと思うから
5. 家事・育児・介護と両立しながら、女性が働き続けることは可能だと思うから
6. 性別による固定的役割分担意識^{※1}を押しつけるべきではないから
7. どちらが仕事をして、家庭のこともしてもよいと思うから
8. その他 ()

※1 性別による固定的役割分担意識…「男なんだから」とか「女なんだから」といったような性別の違いで役割を決めるような見方や考え方。

SDGsについて

問 13 あなたは、2015年9月の国連サミットで採択された「SDGs（持続可能な開発目標）」を知っていますか。(○はひとつだけ)

1. 知っている
2. 知らない

問 14 問 13 で「1. 知っている」と答えた方におたずねします。「SDGs」の17の目標の中に「ジェンダー^{※2}平等を実現しよう」があることを知っていますか。(○はひとつだけ)

1. 知っている
2. 知らない

※2 ジェンダー…生まれつきの生物学的性別に対して、社会的・文化的につくられた性別のこと。

家庭生活について

問 15 問 5 で「1. 結婚（事実婚含む）している」と答えた方におたずねします。

あなたの家庭では、次のアからサの項目の役割分担はどのようになっていますか。1 から 6 の中で最も近いものを選んでください。（○はひとつだけ）

	主に夫の担当	どちらかといえ ば夫の担当	夫と妻と 同程度	どちらかといえ ば妻の担当	主に妻の担当	その他の家族
ア 家計を支える（生活費を稼ぐ）	1	2	3	4	5	6
イ 食事のしたく	1	2	3	4	5	6
ウ 食事の後片づけ、食器洗い	1	2	3	4	5	6
エ 洗濯	1	2	3	4	5	6
オ 掃除	1	2	3	4	5	6
カ ごみ出し	1	2	3	4	5	6
キ 家計のやりくり	1	2	3	4	5	6
ク 育児	1	2	3	4	5	6
ケ P T A 活動	1	2	3	4	5	6
コ 地域活動（自治会・町内会等）	1	2	3	4	5	6
サ 高齢者、障がい者、病人の介護・看護	1	2	3	4	5	6

制度について

問 16 あなたは、次のアからウの制度を知っていますか。また、利用したことがありますか。1 から 5 の中で最も近いものを選んでください。（○はひとつだけ）

	知っている				知らない
	が利用した ことがある	い将来利用 した	た過去に利用 した	ない・利用する 必要ないが	
ア 育児休業制度（雇用されている男女が子どもを養育するために休業できる制度）	1	2	3	4	5
イ 介護休業制度（雇用されている男女が家族を介護するために休業できる制度）	1	2	3	4	5
ウ 子の看護休暇制度（雇用されている男女が病気・けがをした子どもの看護のために休暇を取ることができる制度）	1	2	3	4	5

問 17 あなたは、男性が、育児休業制度・介護休業制度・子の看護休暇制度を利用することについてどう思いますか。(○はひとつだけ)

1. 積極的に利用すべき
2. 利用することは賛成だが、現実的には利用しづらい
3. できるだけ育児・介護は女性が行い、男性は利用しない方がよい
4. その他 ()

問 18 現在、育児休業制度・介護休業制度・子の看護休暇制度を利用する男性が少ない状況ですが、あなたはその理由は何だと思いませんか。(○はいくつでも)

1. 男性が制度を利用することについて、社会全体の認識が十分でないから
2. 職場に利用しやすい雰囲気がないから
3. 制度を利用すると、仕事上周囲の人に迷惑がかかるから
4. 仕事が忙しいから
5. 経済的に困るから
6. 周囲に利用した男性がいないから
7. 制度を利用すると、人事評価や昇給に悪い影響があると思うから
8. 夫が仕事を優先すべきだとの意識があるから
9. 妻が育児・介護を優先すべきだとの意識があるから
10. 復職した時に適応できるか不安があるから
11. 制度を利用しても、できることがあまりないから
12. その他 ()

女性の活躍について

問 19 あなたは、今後どのような分野で女性の参画が進むべきだと思いますか。(○はいくつでも)

1. 国、地方公共団体の審議会等委員
2. 国、県や市町村議会の議員
3. 国、地方公共団体の女性管理職、女性職員
4. 学校の校長や教頭
5. 農協、漁協等の農林水産団体の役員
6. 企業（事業所）の女性管理職、女性社員
7. 自治会、ボランティア、PTAなどの役員
8. その他 ()

問 20 あなたは、女性が社会の中でリーダーになるためには、何が必要だと思いますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|--|------------------------|
| 1. 男性優位の組織運営を改善する | 2. 家族の支援・協力 |
| 3. 女性自身が意欲を高める | 4. 女性の知識・技術を習得する機会を増やす |
| 5. 女性自身が抵抗感をなくす | 6. 男性の抵抗感をなくす |
| 7. 啓発や情報提供・研修を行う | 8. 経営者の意識改革・意識向上 |
| 9. 家庭、職場、地域における性別による固定的役割分担意識や性差別の意識をなくす | |
| 10. 社会の中で、女性がリーダーになることの評価を高める | |
| 11. 女性が地域活動のリーダーに一定の割合でなるような取組を進める | |
| 12. その他 () | |

地域活動について

問 21 あなたは、どのような地域活動に参加していますか。(○はいくつでも)

- | |
|-------------------------|
| 1. 自治会・町内会等の活動 |
| 2. 趣味・スポーツ等のグループ・サークル活動 |
| 3. 地域での講演会や講座 |
| 4. ボランティア活動 |
| 5. 市民活動（まちづくり、環境問題等） |
| 6. P T A活動 |
| 7. 老人クラブ、婦人会活動 |
| 8. その他 () |
| 9. 参加したことはない |
| 10. 参加したいができない |

問 22 あなたが参加している、または参加したことのある地域活動では、次のようなことがありますか。(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 代表者は男性から選ばれる慣例がある |
| 2. 女性の能力や活動実績があまり評価されていない |
| 3. 女性は責任ある役を引き受けたがらない |
| 4. お茶入れや食事の準備などは女性が担当することになっている |
| 5. 会議などにおいて女性は発言しにくい雰囲気がある |
| 6. 会議などにおいて若い人は発言しにくい雰囲気がある |
| 7. 若い人や新規の参加者が少ない |
| 8. 行事などの企画は主に男性が決定している |
| 9. 名簿上は男性が会員になっているが実際は女性（配偶者）が活動している |
| 10. 付き合いで参加している人が多い |
| 11. その他 () |

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について

問 23 あなたは、職場に関する次のアからカの項目について、どのようになっていると思いますか。1 から 5 の中で最も近いものを選んでください。（○はひとつだけ）

	男性の方が優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が優遇されている
ア 昇進・昇格	1	2	3	4	5
イ 賃金	1	2	3	4	5
ウ 研修や職業訓練、出張や視察などの機会	1	2	3	4	5
エ 定年まで働き続けやすい雰囲気	1	2	3	4	5
オ 仕事の内容	1	2	3	4	5
カ 能力評価	1	2	3	4	5

問 24 あなたは、日常生活に関する次のアからオの項目について、どのように思いますか。1 から 4 の中で最も近いものを選んでください。（○はひとつだけ）

	と十分とれている	とまあまあとれている	とあまりとれていない	とまったくとれていない
ア 家庭生活の時間	1	2	3	4
イ 仕事のための時間	1	2	3	4
ウ 地域活動に参加する時間	1	2	3	4
エ 学習・趣味・スポーツ・付き合いなどプライベートな時間	1	2	3	4
オ 休養	1	2	3	4

問 25 あなたにとって、家庭生活・仕事・地域活動・プライベートな時間（学習・趣味・スポーツ・付き合いなど）のバランスは、うまくとれていると思いますか。（○はひとつだけ）

1. うまくとれている	2. ややとれている
3. あまりとれていない	4. まったくとれていない

問 26 問 25 で「3. あまりとれていない」「4. まったくとれていない」と答えた方におたずねします。なぜそう思いましたか。(○はいくつでも)

1. うまく時間配分ができないから
2. 家族の理解や協力が得られないから
3. 世間に、「男性は仕事、女性は家庭」という風潮や固定観念があるから
4. 家事・育児・介護等で時間に余裕がないから
5. 子どもを預ける場所がないから
6. 生活のため、仕事（収入）を優先せざるをえないから
7. 仕事が忙しい、残業が多い、休めない、通勤時間がかかる等の理由で時間がないから
8. 職場の理解や協力が得られないから
9. 近くにスポーツ・文化施設が少ないから
10. 社会制度や環境が整っていないから
11. その他 ()

男女共同参画関係の用語について

問 27 次の用語のうち、あなたが見たり聞いたりしたことがあるものを全て教えてください。(○はいくつでも)

1. 男女共同参画社会基本法
2. 山口県男女共同参画推進条例
3. 萩市男女共同参画推進条例
4. 萩市男女共同参画プラン
5. 女子差別撤廃条例
6. 男女雇用機会均等法
7. 女性活躍推進法
8. 政治分野における男女共同参画推進法
9. 育児介護休業法
10. 配偶者暴力防止法
11. ストーカー規制法
12. リベンジポルノ防止法
13. パワハラ防止法
14. ジェンダーギャップ指数
15. ポジティブ・アクション（職場での男女格差の改善への自主的な取組）
16. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）
17. DV（ドメスティック・バイオレンス）
18. 上記 1 から 17 の用語については、いずれも見たり聞いたりしたものはない

暴力について

問 28 あなたは、配偶者（事実婚や別居中の夫婦を含む）や交際相手の間で次のアからスの項目について、①それを暴力だと思えますか。②それをされたことがありますか。③それを見たり聞いたりしたことがありますか。①と②については、それぞれ1から3の中で最も近いものを選んでください。（それぞれ○はひとつだけ）③は見たり聞いたりしたことがある場合に○をしてください。

	①			②			③
	た ど ん な 場 合 で も 暴 力 に あ る と 思 う	暴 力 に あ た る 場 合 も 、 そ う で な い 場 合 も あ る と 思 う	暴 力 に あ た る と は 思 わ な い	されたこと			見 た り 聞 い た り し た こ と あ る （ テ レ ビ 等 除 く ）
ア なぐる、ける	1	2	3	1	2	3	1
イ 物を投げつける	1	2	3	1	2	3	1
ウ なぐるふりや刃物などを突きつけて、おどす	1	2	3	1	2	3	1
エ いやがっているのに性的な行為を強要する	1	2	3	1	2	3	1
オ 見たくないのに、アダルトビデオ・雑誌を見せる	1	2	3	1	2	3	1
カ 無視をする	1	2	3	1	2	3	1
キ 身内や友人の付き合いを制限する	1	2	3	1	2	3	1
ク 携帯やメール等をチェックする	1	2	3	1	2	3	1
ケ SNSをつかった嫌がらせをする	1	2	3	1	2	3	1
コ 馬鹿にする	1	2	3	1	2	3	1
サ 大声でどなる	1	2	3	1	2	3	1
シ 生活費を渡さない（諸々の費用を負担しない）	1	2	3	1	2	3	1
ス 死んでやると自殺をほのめかしておどす	1	2	3	1	2	3	1

問 29 子どもが見ている前で暴言・暴力を行うことについて、あなたはどのように思いますか。
（○はひとつだけ）

1. 虐待である	2. 虐待でない	3. わからない
----------	----------	----------

問 30 問 28 で②それをされたことが「1. 何度もある」、「2. 1、2 度ある」と答えた方におたずねします。そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(○はいつくでも)

1. 市役所に相談した
2. 警察に連絡・相談した
3. 男女共同参画相談センター（配偶者暴力相談支援センター）に相談した
4. 法務局・地方法務局・人権擁護委員に相談した
5. 民生委員、児童委員に相談した
6. 裁判所に相談した
7. 民間の専門家や専門機関（弁護士・弁護士会・カウンセラーなど）に相談した
8. 医療関係者（医師、看護師など）に相談した
9. 学校関係者（教員、養護教員、スクールカウンセラーなど）に相談した
10. 職場の関係者（上司、同僚、部下など）に相談した
11. 家族や親戚に相談した
12. 友人・知人に相談した
13. その他（)
14. どこ（だれ）にも相談しなかった

問 31 問 30 で「14. どこ（だれ）にも相談しなかった」と答えた方におたずねします。相談しなかったのは、なぜですか。(○はいくつでも)

1. どこ（だれ）に相談してよいのか分からなかったから
2. 相談しても変わらないと思ったから
3. 仕返しが怖かったから（もっとひどい暴力や性的な画像のばらまきなど）
4. 相談しても分かってもらえないと思ったから
5. 自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから
6. 世間体が悪いと思ったから
7. 他人に知られると、これまで通りの付き合い（仕事や学校などの人間関係）ができなくなると思ったから
8. そのことについて思い出したくなかったから
9. 自分にも悪いところがあると思ったから
10. 相手の行為は愛情の表現だと思ったから
11. 相談するほどのことではないと思ったから
12. 自分が受けている行為が暴力（DV）とは認識していなかったから
13. 別れるつもりがなかったから
14. その他（)

問 32 配偶者や交際相手の間での暴力を相談できる場所として、次の機関を知っていますか。(○はいくつでも)

1. 市役所
2. 警察
3. 裁判所
4. 男女共同参画相談センター（配偶者暴力相談支援センター）
5. 法務局・地方法務局・人権擁護委員
6. 民間の専門家や専門機関（弁護士・弁護士会・カウンセラーなど）
7. その他（)

ハラスメントについて

問 33 あなた自身や周りの方が、職場で、何らかのハラスメント（嫌がらせ）を受けたことがありますか。（○はいくつでも）

1. 自分自身が被害にあったことがある
2. 知人や職場の仲間などに被害にあった方がいる

問 34 問 33 で「1. 自分自身が被害にあったことがある」「2. 知人や職場の仲間などに被害にあった方がいる」と答えた方におたずねします。それは、どのようなものですか。（○はいくつでも）

1. セクシュアル・ハラスメント（相手の意に反する性的な言葉や行為によって、不快や不安な状態に追い込むことや、それらの言動を拒否したことで、解雇・降格・減給などの不利益を受けること）
2. パワー・ハラスメント（職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景として精神的・身体的苦痛を与える、または職場環境を悪化させること）
3. マタニティ・ハラスメント（妊娠や出産・育児休業などを理由に、精神的・身体的苦痛を与える言葉や行為を行うことや、雇用条件などの面で不当な扱いをすること）
4. その他（ ）

問 35 DV、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為、売買春、性犯罪などの暴力防止、被害者支援への取組として、どのようなことが必要だと思いますか。（○はいくつでも）

1. 家庭で保護者が子どもに暴力はいけないことと教える
2. 学校で児童・生徒・学生に暴力を防止するための人権教育を行う
3. 地域で、暴力を防止するための研修会、イベントなどを行う
4. 広報・啓発活動を積極的に行う
5. 被害者が早期に相談できるよう、相談窓口の周知と充実
6. 被害者を発見しやすい立場にある警察や医療関係者などに対し、研修や啓発を行う
7. DV加害者に、二度と繰り返さないための教育を行う
8. その他（ ）

性的少数者について

問 36 あなたは、L G B T^{※3}など性的少数者について知っていますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|----------|----------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことはあるが詳しくは知らない | 3. 知らない |
|----------|----------------------|---------|

※3 L G B T…L (レズビアン (女性の同性愛者))、G (ゲイ (男性の同性愛者))、B (バイセクシャル (両性愛者))、T (トランスジェンダー (身体の性と心の性が一致していない者))

問 37 あなたは、性的少数者の方が日常生活を営む上で直面している課題にはどのようなものがあると思いますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|--|--------------|---------------|
| 1. 差別、偏見、いじめ | 2. トイレ、更衣室 | 3. 制服 |
| 4. 採用試験、就労 | 5. 賃貸住宅の入居拒否 | 6. 死別 (遺産の相続) |
| 7. 結婚 (同性婚の法未整備) | | |
| 8. 結婚休暇や介護休暇などの福利厚生 | | |
| 9. 医療 (パートナーの手術の同意、安否情報の提供、看護) | | |
| 10. 民間サービス (家族割引や生命保険金の受領など家族と同等のサービス) | | |
| 11. その他 () | | |

問 38 あなたは、性的少数者に対する理解の促進や支援にはどのようなものが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. トイレや更衣室などの環境整備 | 2. 専門相談窓口の充実 |
| 3. 人権啓発や広報活動の推進 | 4. 児童・生徒などへの学校における教育の充実 |
| 5. 職場における理解の促進 | 6. 行政職員や教職員に対する研修の実施 |
| 7. 当事者同士が集まる居場所の創設 | 8. 社会制度の見直し |
| 9. その他 () | |

問 39 あなたは、性的少数者の方に対する社会的な意識は高まっていると思いますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|---------|---------------|-----------------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う | 3. どちらかといえば思わない |
| 4. 思わない | 5. わからない | |

問 40 同性パートナーシップ制度^{※4}を制定している自治体がありますが、あなたは必要だと思いますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|---------|---------------|-----------------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う | 3. どちらかといえば思わない |
| 4. 思わない | 5. わからない | |

※4 同性のカップルを一定の要件の下で、地方自治体が結婚に相当する関係と認める制度。法律上の効果が生じるものではありません。

子どもたちについて

問 41 あなたは、現在の子どもたちには、男女共同参画の意識がどの程度浸透していると思いますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 十分浸透している | 2. ある程度浸透している |
| 3. あまり浸透していない | 4. 浸透していない |

問 42 男女共同参画を推進していくために、学校で行うとよいと思うものは何だと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 男女平等の意識や相互理解を高めるよう人権教育を充実させる |
| 2. 学校生活での児童・生徒の役割分担を男女で区別しない |
| 3. 性別による固定的役割分担意識にとらわれることなく児童・生徒一人ひとりの意欲や能力・適正を活かせる配慮をする |
| 4. 教職員が性別によって対応や態度を変えない |
| 5. 教職員が男女共同参画に関する研修を行う |
| 6. 管理職に女性を積極的に登用する |
| 7. 保護者の理解を深める |
| 8. 教職員が性の多様性について理解し配慮する |
| 9. その他 () |

問 43 子どもたちが男女平等の人間関係をつくっていくために、親や大人はどのようなことを心がけるべきだと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 子どもとの会話の中で、「男らしさ」「女らしさ」を強調しない |
| 2. 性別にかかわらず、その子らしさを大切に育てる |
| 3. 性別によって役割を押しつけない |
| 4. 遊びの中で、女の子と男の子が協力する場をつくる |
| 5. 地域や家庭の中で、夫婦や男女がお互いを尊重し、協力しあう姿を見せる |
| 6. 男女共に、身のまわりの家事ができるように育てる(身辺自立) |
| 7. 男女共に、社会人として自立ができるように育てる(経済的自立) |
| 8. 男女共に、性に対する正しい知識と理解を身につけさせる |
| 9. 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる |
| 10. その他 () |

萩市への要望について

問 44 男女の人権が尊重され、男女が対等なパートナーとして責任を分かち合い、個性や能力を十分に発揮できる「男女共同参画社会」を実現していくために、あなたは萩市に対してどのようなことを望みますか。(〇は5つまで)

1. 各種委員会や審議会等、政策・方針決定過程への女性委員の積極的な登用
2. 萩市及び市関連施設における、管理職への女性の積極的な登用
3. 地域・団体の役員や代表者への女性の積極的な登用の働きかけ
4. 学校や社会教育の場で人権、男女平等や相互理解・協力を尊重する学習や講座の充実
5. 経営者や職場のリーダーへ、男女共同参画の意識向上のために研修、啓発を行う
6. リーダーとなる女性の人材育成の推進
7. 保育所、学童保育などの施設・サービスを整備する
8. 介護施設、サービスを充実させる
9. 男女共同参画に関する情報提供の充実や研修の場を提供する
10. 職場における男女の平等な扱いについて事業所へ周知徹底する
11. 男女共同参画に積極的に取り組む事業所への助成や優遇措置
12. 国際的な交流・協力の推進
13. 配偶者や交際相手等からの暴力の根絶・防止に向けた取組（啓発・研修等）
14. 妊娠、出産等の母性保護や健康対策を充実させる
15. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について事業所へ働きかける
16. 女性の悩みや人権侵害などに対する相談機能を充実させる
17. その他（ ）

問 45 一人ひとりがいきいきと暮らすために必要なことに関して、ご意見やご要望がありましたらご記入ください。いただいたご意見は、参考にさせていただきます。

[illegible]

ご多用のところ、ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて、5月31日（月）までにポストに投函してください。（切手を貼る必要はありません）